

**令和3年度**  
**指標達成度調査業務**  
**(事業の効果に関する市民意識調査)**  
**報告書**

令和4年3月

札幌市

<b>1. 調査実施の概要</b> .....	<b>4</b>
(1)調査の目的 .....	4
(2)設計 .....	4
(3)回収結果 .....	4
(4)回答者の特性 .....	5
(5)本調査結果利用上の注意 .....	6
<b>2. 調査結果の詳細</b> .....	<b>8</b>
自分自身の健康 .....	8
生活や健康福祉の相談先 .....	10
食品の安全性 .....	13
孤立死の心配 .....	15
まちのバリアフリー化 .....	17
障がい者の暮らしやすさ .....	19
消防・救急体制について .....	23
災害時の医療機関受診 .....	25
住環境の満足度 .....	29
生活利便性の高い暮らしの場の形成 .....	31
多様なライフスタイルを実現できる市街地の形成 .....	33
地域交流拠点について .....	35
公共交通の満足度 .....	44
まちの景観について .....	46
札幌の都心について .....	52
市内のみどりについて .....	64
「生物多様性」の言葉の意味 .....	68
環境配慮活動について .....	70
生ごみ減量・リサイクルの取り組み .....	76
家族以外と交流する機会 .....	78
心のバリアフリーの意味 .....	82
海外交流への関心 .....	84
自然・社会・文化体験をしやすい環境 .....	86
子どもの権利の保護 .....	88
子ども・子育て支援施策の充実度 .....	92
子どもを生き育てやすい環境 .....	104
子ども連れを見かけたときに実践していること .....	106
相談相手や情報収集手段の有無 .....	108
ひとり親家庭の生活に対する不安 .....	112
仕事と生活の調和 .....	116

仕事のやりがいと充実感 .....	120
行ったスポーツ(運動) .....	122
スポーツの頻度 .....	129
直接観戦したスポーツ .....	131
文化芸術について .....	134
生涯学習について .....	138
社会的役割の実感 .....	143
継続的に行っているまちづくり活動 .....	145
市政への関心や参加 .....	149
市民参加の機会 .....	151
市政への参加しやすさに必要な事柄 .....	162
札幌の水道 .....	165
<b>3. 調査票 .....</b>	<b>174</b>

## 1. 調査実施の概要

## 1. 調査実施の概要

### (1) 調査の目的

この調査は、「事業の効果に関する市民意識」をテーマに設問を構成している。各事業に対する市民意識を採取し、当該事業の効果及び成果を効率的に把握し、市民にも分かりやすい評価の資料とするものである。

### (2) 設計

この調査は、次のとおり設計した。

調査地域： 札幌市内

調査対象： 満 18 歳以上の男女個人

標本数： 4,000 人

調査方法： 調査票を郵送し、返信用封筒で回収

調査期間： 令和 4 年 2 月 9 日（水）～3 月 1 日（火）

抽出方法： 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」  
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

### (3) 回収結果

発送数： 4,000

回収数(率)： 1,613 (40.3%)

## (4) 回答者の特性

		回答者数	男性	女性	その他	無回答	計
全体		1,613	678	920	1	14	1,613
性別	男性	678	678	0	0	0	678
	女性	920	0	920	0	0	920
	その他	1	0	0	1	0	1
	無回答	14	0	0	0	14	14
年代別	18～19歳	30	14	16	0	0	30
	20～29歳	107	37	70	0	0	107
	30～39歳	190	70	119	1	0	190
	40～49歳	273	113	160	0	0	273
	50～59歳	278	111	167	0	0	278
	60～64歳	162	67	95	0	0	162
	65～69歳	168	75	93	0	0	168
	70歳以上	393	191	199	0	3	393
	無回答	12	0	1	0	11	12
居住区別	中央区	205	90	115	0	0	205
	北区	225	93	132	0	0	225
	東区	180	73	106	0	1	180
	白石区	179	81	97	1	0	179
	厚別区	113	53	60	0	0	113
	豊平区	192	76	115	0	1	192
	清田区	97	49	48	0	0	97
	南区	113	47	66	0	0	113
	西区	189	75	114	0	0	189
	手稲区	107	40	66	0	1	107
	無回答	13	1	1	0	11	13

(5) 本調査結果利用上の注意

Nとは、比率算出の基礎となるサンプル数のことである。

各回答の比率は、回答者数の分母とした百分率であり、小数第2位を四捨五入して表している。

1人の対象者につき2つ以上の複数回答を認めた質問の場合は、回答者数を分母としているため、個々の比率の合計は、100.0%を超えることがある。

## 2. 調査結果の詳細

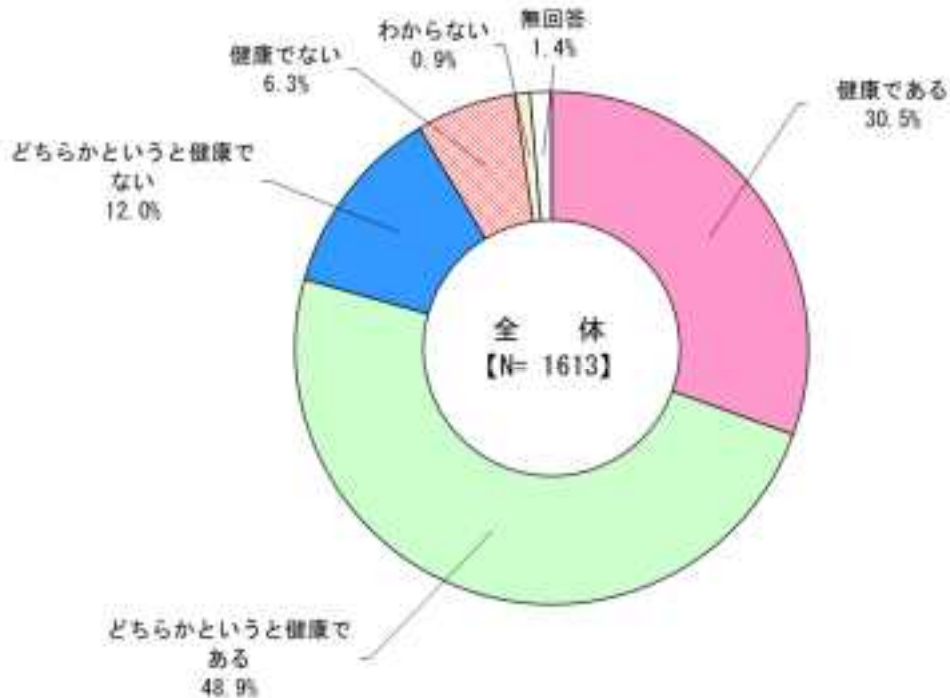


## 2. 調査結果の詳細

### 自分自身の健康

【問1】あなたは、自分自身が健康であると感じますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

自分自身の健康については、「健康である」(30.5%)と「どちらかという健康である」(48.9%)を合わせた割合が79.4%となっている。



#### 【対象者全体】

「どちらかという健康である」が48.9%と最も高く、次いで「健康である」が30.5%、「どちらかという健康でない」が12.0%、「健康でない」が6.3%、「わからない」が0.9%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「健康である」と「どちらかという健康である」を合わせた割合は男性(76.4%)よりも女性(81.9%)が5.5ポイント上回る。また「どちらかという健康でない」と「健康でない」を合わせた割合は女性(16.4%)よりも男性(20.5%)よりもが4.1ポイント上回る。

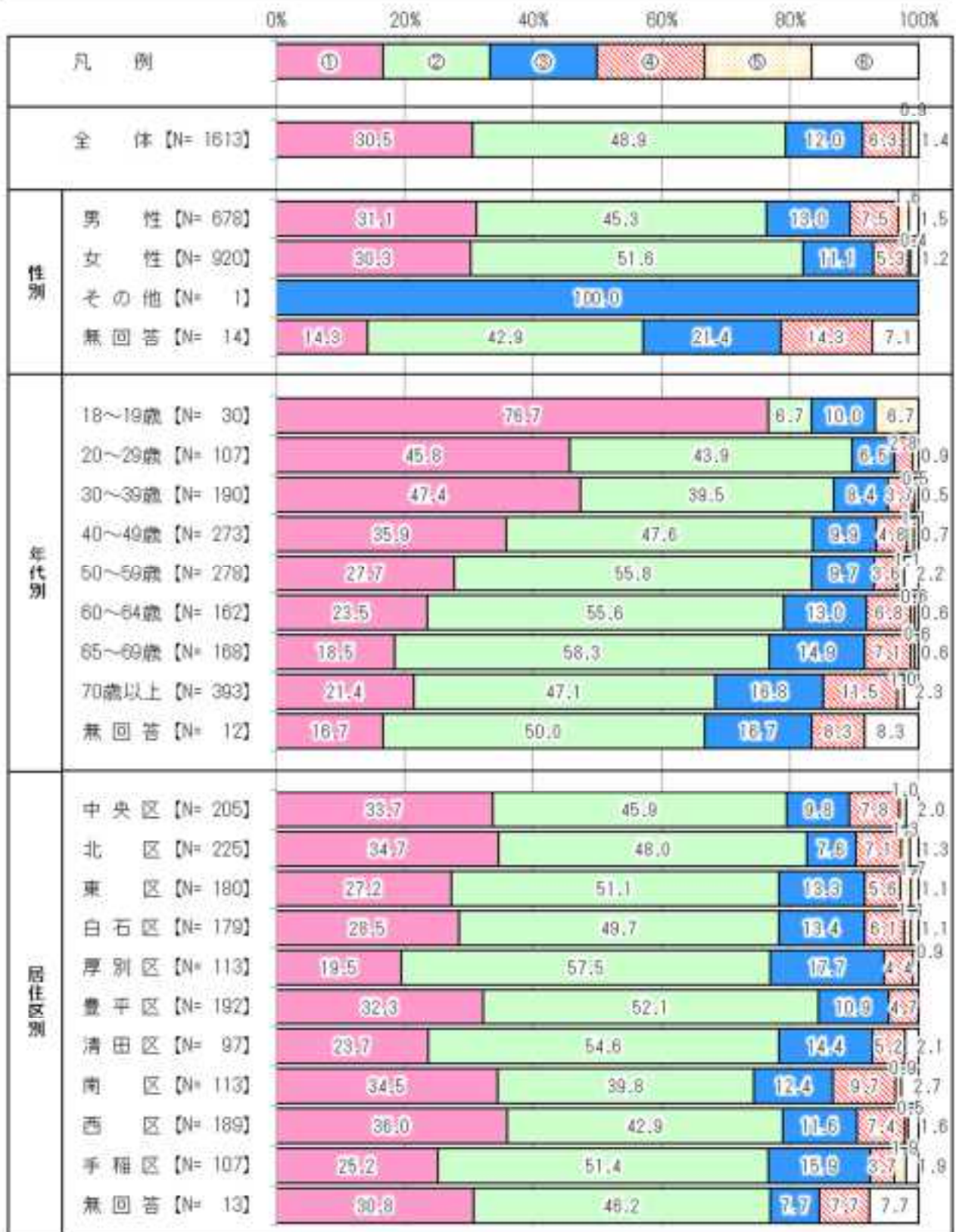
#### 【年代別】

「健康である」と「どちらかという健康である」を合わせた割合は20歳代で89.7%と最も高くなっている。また70歳以上で68.5%と最も低くなっている。

#### 【居住区別】

「健康である」と「どちらかという健康である」を合わせた割合は豊平区で84.4%と最も高くなっている。また南区で74.3%と最も低くなっている。

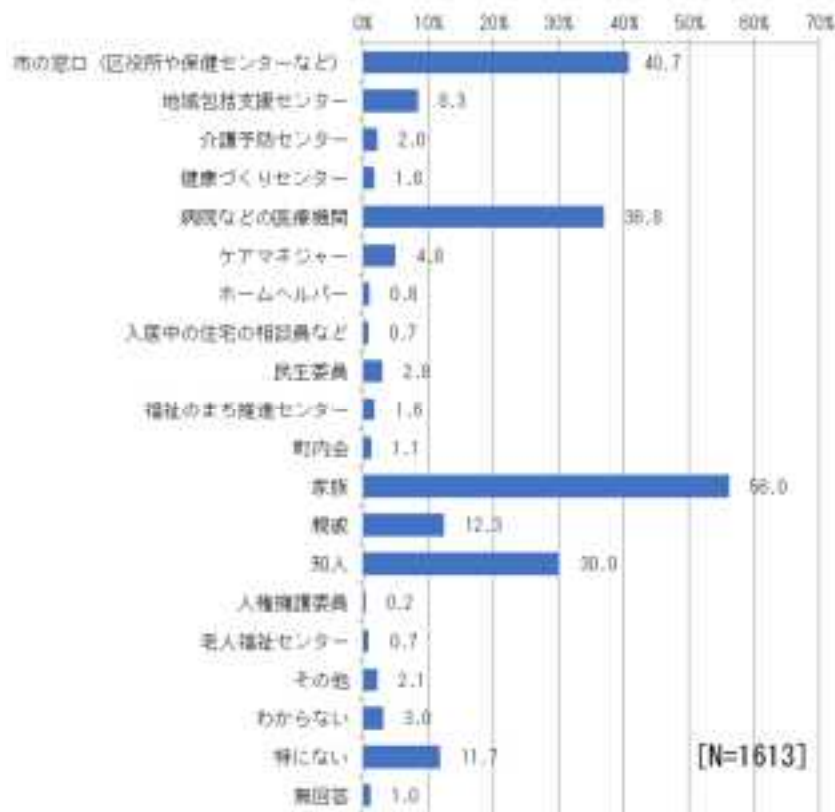
①健康である ②どちらかという与健康である ③どちらかという与健康でない  
 ④健康でない ⑤わからない ⑥無回答



## 生活や健康福祉の相談先

【問 2】あなたは、生活や健康福祉に関して困っていることや相談したいことについてどこに相談していますか。または、どこに相談しようと思いますか。もっともあてはまるものすべてに をつけてください。

生活や健康福祉の相談先については、「家族」が56.0%と最も高く、次いで「市の窓口（区役所や保健センターなど）」が40.7%となっている。



### 【対象者全体】

「家族」が56.0%と最も高く、次いで「市の窓口（区役所や保健センターなど）」が40.7%、「病院などの医療関係」が36.8%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「家族」が最も高く、男性では49.3%、女性では60.9%となっている。

### 【年代別】

「家族」が20歳代で83.3%と最も高く、次いで30歳代が73.8%と高くなっている。一方、「市の窓口」は20歳代で27.1%と最も低くなっている。また年代が上がるほど「病院などの医療機関」が高くなる傾向がみられる。

### 【居住区別】

全居住区で「家族」の割合が最も高く、いずれも50%を超えている。

		回答者数	市の窓口（区役所や保健センターなど）	地域包括支援センター	介護予防センター	健康づくりセンター	病院などの医療機関	ケアマネジャー	ホームヘルパー	入居中の住宅の相談員など	民生委員
全体		1,613	40.7	8.3	2.0	1.6	36.8	4.8	0.8	0.7	2.8
性別	男性	678	37.0	8.4	2.7	1.9	39.2	4.6	0.9	0.6	3.2
	女性	920	43.2	8.4	1.6	1.4	35.2	5.1	0.8	0.8	2.5
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	50.0	-	-	-	21.4	-	-	-	-
年代別	18～19歳	30	40.0	3.3	-	-	36.7	-	-	-	3.3
	20～29歳	107	27.1	3.7	-	-	32.7	-	-	-	-
	30～39歳	190	38.9	2.6	1.6	1.1	30.0	1.6	1.1	0.5	-
	40～49歳	273	45.8	5.1	1.1	0.4	38.5	2.6	0.7	0.4	-
	50～59歳	278	45.3	8.3	1.4	1.8	33.1	6.1	0.4	1.1	1.4
	60～64歳	162	45.1	10.5	0.6	1.9	39.5	6.8	-	1.2	3.1
	65～69歳	168	42.9	10.1	2.4	1.8	39.3	6.5	0.6	1.2	2.4
	70歳以上 無回答	393 12	35.6 41.7	13.5 -	4.6 -	3.1 -	40.7 25.0	7.4 -	1.8 -	0.5 -	7.9 -
居住区別	中央区	205	39.0	6.8	1.0	2.0	35.1	4.9	1.5	0.5	2.9
	北区	225	38.2	8.4	2.2	1.8	33.8	4.9	1.3	0.9	2.2
	東区	180	41.1	8.3	0.6	1.1	40.6	2.8	-	-	2.8
	白石区	179	44.7	9.5	2.8	0.6	34.1	3.4	-	2.8	3.4
	厚別区	113	38.1	7.1	0.9	0.9	30.1	6.2	0.9	-	2.7
	豊平区	192	42.2	6.8	2.1	1.0	37.0	3.6	2.1	1.0	1.6
	清田区	97	44.3	7.2	6.2	2.1	44.3	4.1	-	-	3.1
	南区	113	40.7	10.6	3.5	3.5	45.1	7.1	-	0.9	4.4
	西区	189	38.6	9.5	1.6	1.6	35.4	7.4	1.1	-	2.6
	手稲区	107	42.1	10.3	1.9	2.8	40.2	5.6	-	-	3.7
	無回答	13	38.5	-	-	-	15.4	-	-	-	-

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

	回答者数	福祉のまち推進センター	町内会	家族	親戚	知人	人権擁護委員	老人福祉センター	その他	わからない	特にない	無回答	計	
全体	1,613	1.6	1.1	56.0	12.3	30.0	0.2	0.7	2.1	3.0	11.7	1.0	119.7	
性別	男性	678	1.8	1.6	49.3	10.8	24.2	0.3	1.0	2.1	2.5	14.7	0.9	109.1
	女性	920	1.5	0.8	60.9	13.3	34.5	0.1	0.5	2.2	3.3	9.7	1.0	127.6
	その他	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	14	-	-	57.1	21.4	21.4	-	-	-	7.1	-	7.1	114.3
年代別	18～19歳	30	-	3.3	83.3	20.0	33.3	-	-	-	6.7	3.3	-	150.0
	20～29歳	107	-	-	73.8	17.8	45.8	-	-	2.8	1.9	12.1	-	154.2
	30～39歳	190	-	-	65.3	15.8	37.4	-	-	3.7	1.6	13.2	0.5	137.4
	40～49歳	273	1.1	1.1	60.4	10.3	38.8	-	0.7	2.6	3.3	10.3	-	128.6
	50～59歳	278	1.1	0.7	52.2	11.9	33.8	-	0.7	2.9	4.3	14.4	1.4	123.4
	60～64歳	162	1.9	1.2	49.4	9.9	33.3	0.6	0.6	1.2	3.7	10.5	0.6	113.0
	65～69歳	168	2.4	1.2	45.8	8.3	20.8	-	0.6	1.2	3.6	13.1	0.6	97.6
	70歳以上	393	3.3	2.0	51.1	12.7	15.8	0.5	1.5	1.3	1.8	10.9	2.0	103.1
	無回答	12	-	-	58.3	16.7	25.0	-	-	-	8.3	-	8.3	116.7
居住区別	中央区	205	1.5	1.0	51.7	9.3	30.7	0.5	0.5	2.4	5.4	11.2	2.0	116.1
	北区	225	0.4	0.9	51.6	12.0	31.6	0.4	0.4	1.8	2.7	14.7	0.9	117.3
	東区	180	1.7	1.1	56.1	10.0	27.2	-	1.7	1.7	2.8	8.9	1.1	112.2
	白石区	179	1.7	1.7	54.2	11.2	29.1	-	1.1	1.1	2.2	11.7	0.6	114.5
	厚別区	113	1.8	2.7	61.1	14.2	32.7	0.9	0.9	2.7	4.4	11.5	-	132.7
	豊平区	192	3.1	-	59.9	12.5	33.3	-	0.5	3.6	2.1	11.5	1.6	128.1
	清田区	97	2.1	1.0	56.7	14.4	27.8	-	-	1.0	5.2	9.3	1.0	118.6
	南区	113	1.8	1.8	57.5	12.4	31.0	-	0.9	3.5	1.8	8.8	-	119.5
	西区	189	1.6	1.1	58.2	16.9	27.5	-	1.1	1.1	1.6	15.9	0.5	125.4
	手稲区	107	0.9	0.9	57.0	11.2	29.0	-	-	1.9	1.9	11.2	0.9	115.0
	無回答	13	-	-	61.5	15.4	23.1	-	-	7.7	7.7	-	7.7	123.1

## 食品の安全性

【問 3】あなたは、毎日食べている食品の安全性に関心を持ち、注意を払っていますか。あてはまるもの一つにをつけてください。

食品の安全については、「特に関心があり、よく注意を払っている」(10.4%)と「関心があり、ある程度注意を払っている」(66.3%)を合わせた割合が76.7%となっている。



### 【対象者全体】

「関心があり、ある程度注意を払っている」が66.3%と最も高い。次いで、「関心はあるが、注意を払っていない」が20.2%、「特に関心があり、よく注意を払っている」が10.4%、「関心がない」が2.5%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は、男性が71.0%、女性が80.9%である。

### 【年代別】

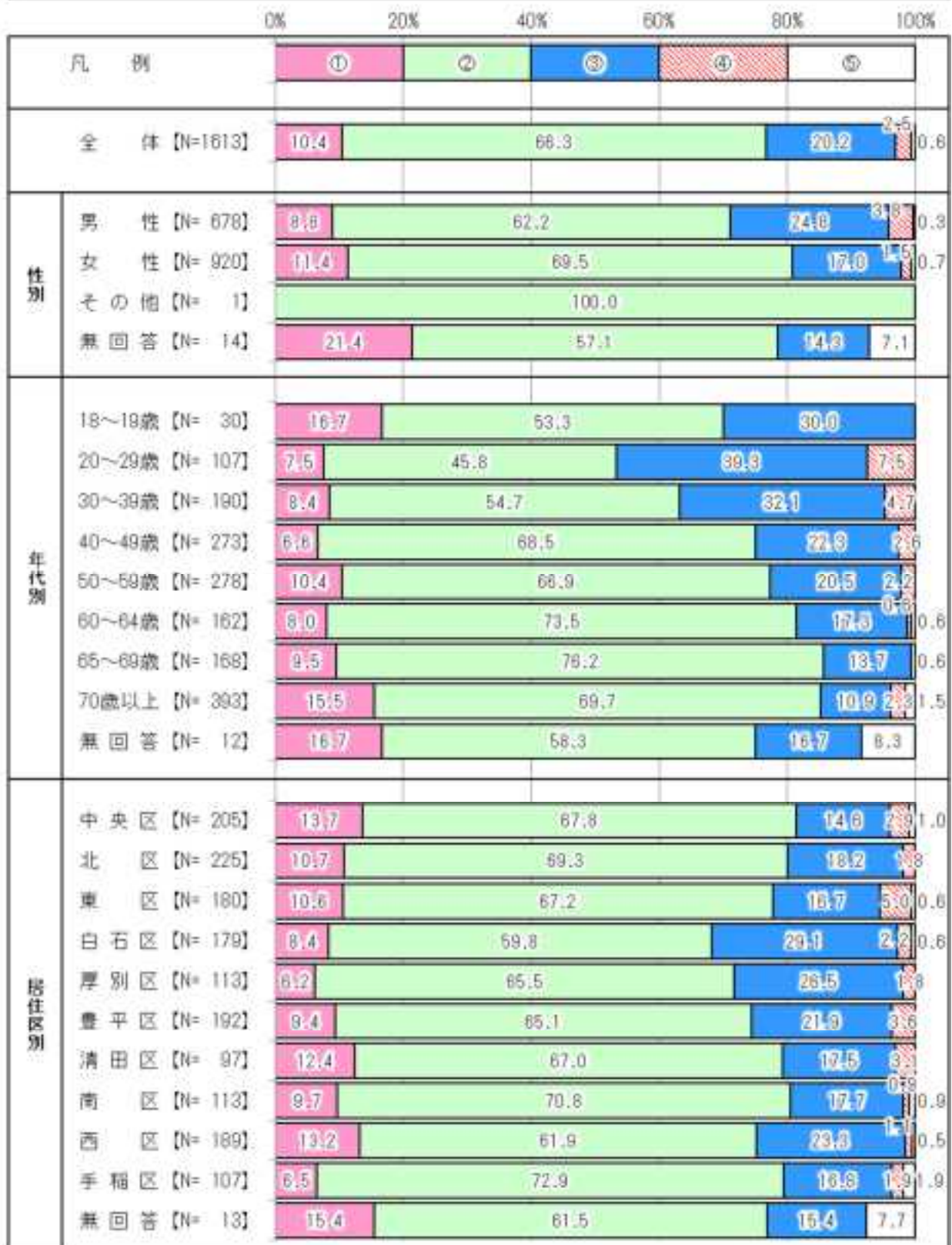
「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は60歳代後半で85.7%と最も高くなっている。また20歳代までは年代が下がるほど割合が低くなる傾向がみられる。

### 【居住区別】

「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は中央区で81.5%と最も高く、白石区で68.2%と最も低い。



①特に関心があり、よく注意を払っている ②関心があり、ある程度注意を払っている  
 ③関心はあるが、注意を払っていない ④関心がない ⑤無回答

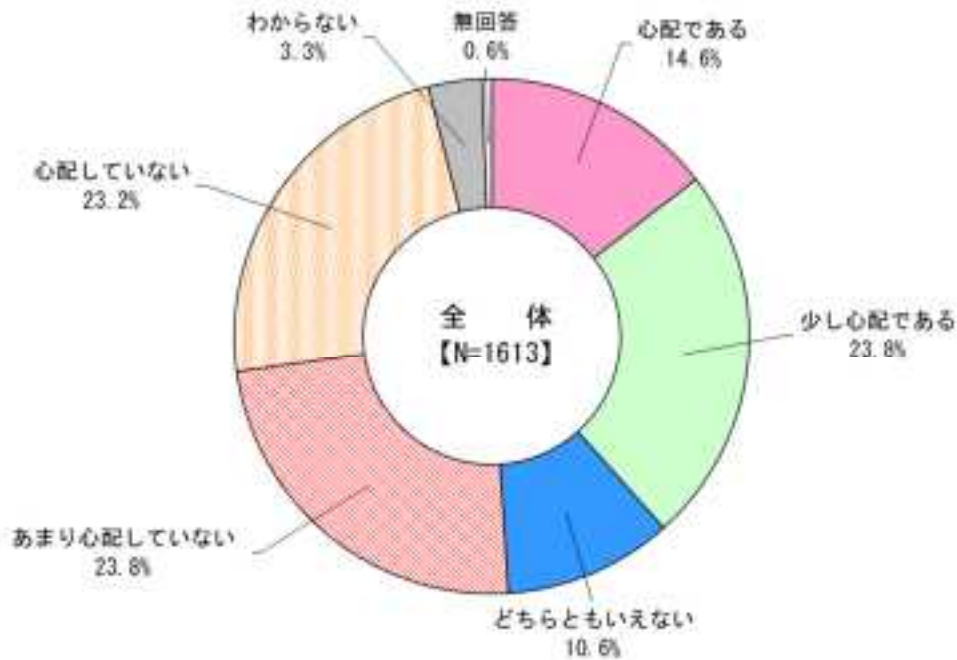


## 孤立死の心配

【問4】あなたは、孤立死について心配がありますか。あてはまるもの一つに をつけてください

孤立死とは、周囲との交流が無く、自宅等で誰にも看取られずに一人で亡くなり、亡くなった後何日間か経過した状態で発見されることです。

孤立死の心配については、「あまり心配していない」(23.8%)と「心配していない」(23.2%)を合わせた割合(47.0%)が、「心配である」(14.6%)と「少し心配である」(23.8%)を合わせた割合(38.4%)をやや上回っている。



### 【対象者全体】

「少し心配である」と「あまり心配していない」の割合がともに23.8%と最も高くなっている。次いで、「心配していない」が23.2%、「心配である」が14.6%、「どちらともいえない」が10.6%、「わからない」が3.3%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は、男性が35.5%、女性が40.5%となっている。

### 【年代別】

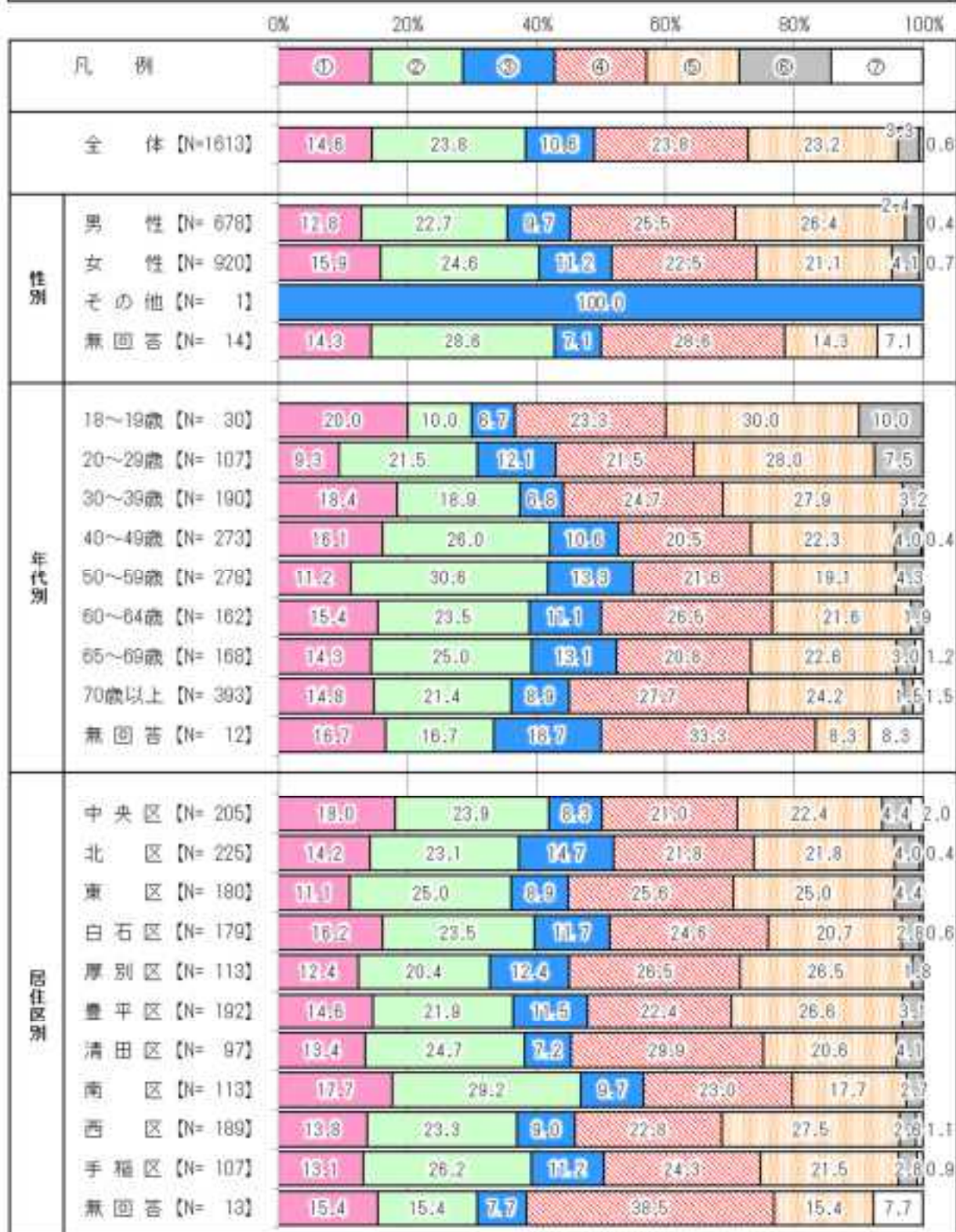
「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は40歳代で42.1%と最も高くなっている。次いで、50歳代の41.8%となっている。

### 【居住区別】

「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は南区で46.9%と最も高く、厚別区で32.8%と最も低い。



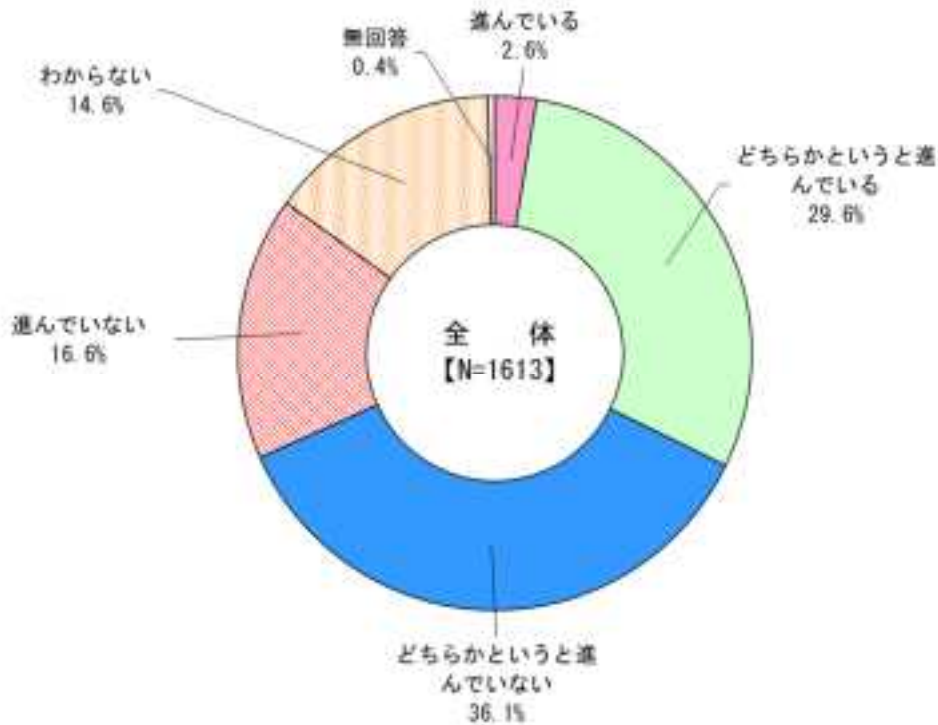
①心配である ②少し心配である ③どちらともいえない ④あまり心配していない  
 ⑤心配していない ⑥わからない ⑦無回答



## まちのバリアフリー化

【問 5】あなたは、まちのバリアフリー化が進んでいると感じますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

まちのバリアフリー化については、「どちらかというに進んでいない」(36.1%)「進んでいない」(16.6%)と合わせた割合が52.7%と半数を超えている。



### 【対象者全体】

「どちらかというに進んでいない」が36.1%と最も高くなっている。次いで、「どちらかというに進んでいる」が29.6%、「進んでいない」が16.6%、「わからない」が14.6%、「進んでいる」が2.6%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「どちらかというに進んでいない」と「進んでいない」を合わせた割合は、男性が49.7%、女性が55.0%である。

### 【年代別】

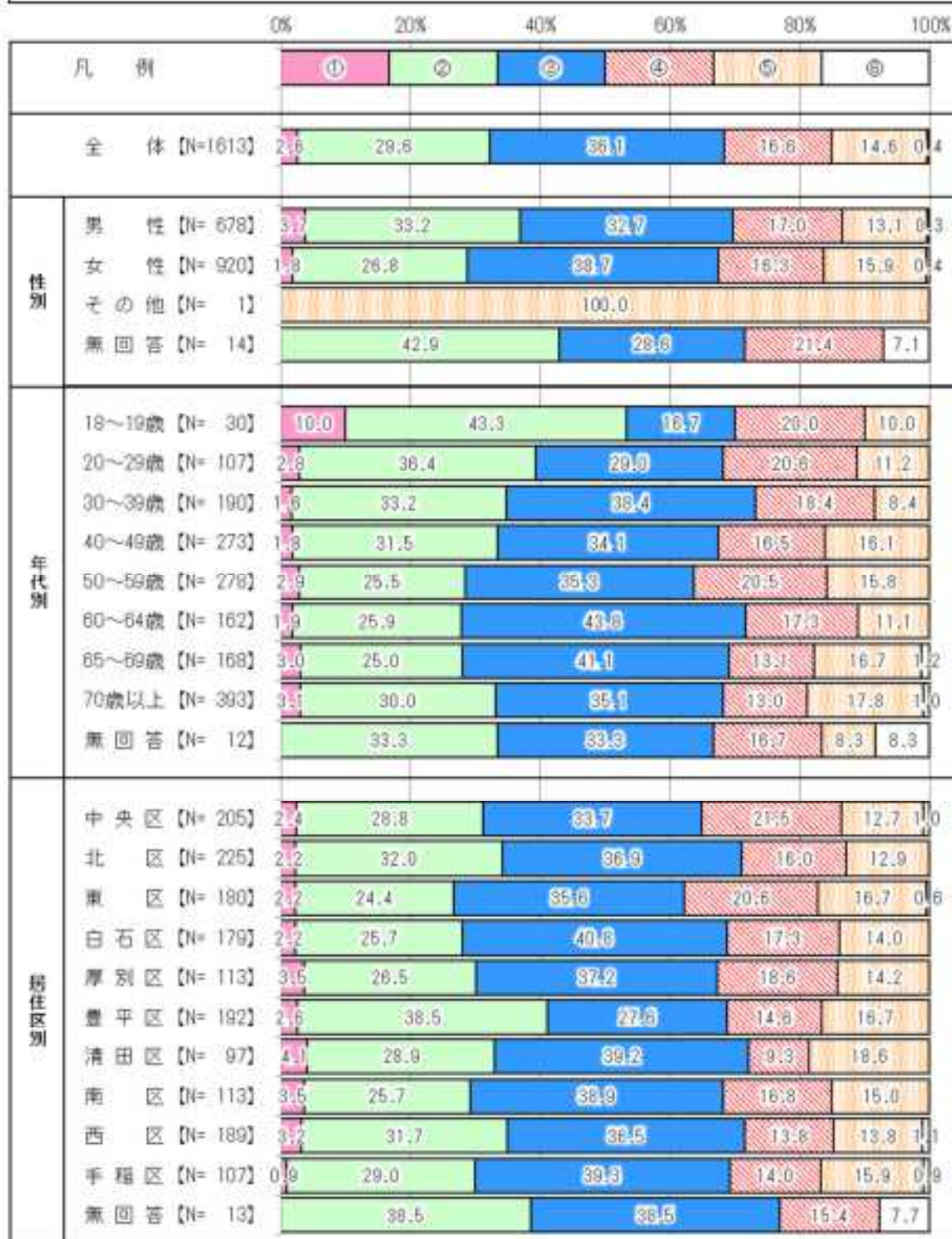
「どちらかというに進んでいない」と「進んでいない」を合わせた割合は60歳代前半で61.1%と最も高くなっている。一方、「進んでいる」「どちらかというに進んでいる」を合わせた割合は10歳代で53.3%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

「どちらかというに進んでいない」と「進んでいない」を合わせた割合は白石区で58.1%と最も高くなっている。一方、「進んでいる」「どちらかというに進んでいる」を合わせた割合は豊平区で41.1%と最も高くなっている。



①進んでいる ②どちらかというに進んでいる ③どちらかというに進んでいない  
 ④進んでいない ⑤わからない ⑥無回答

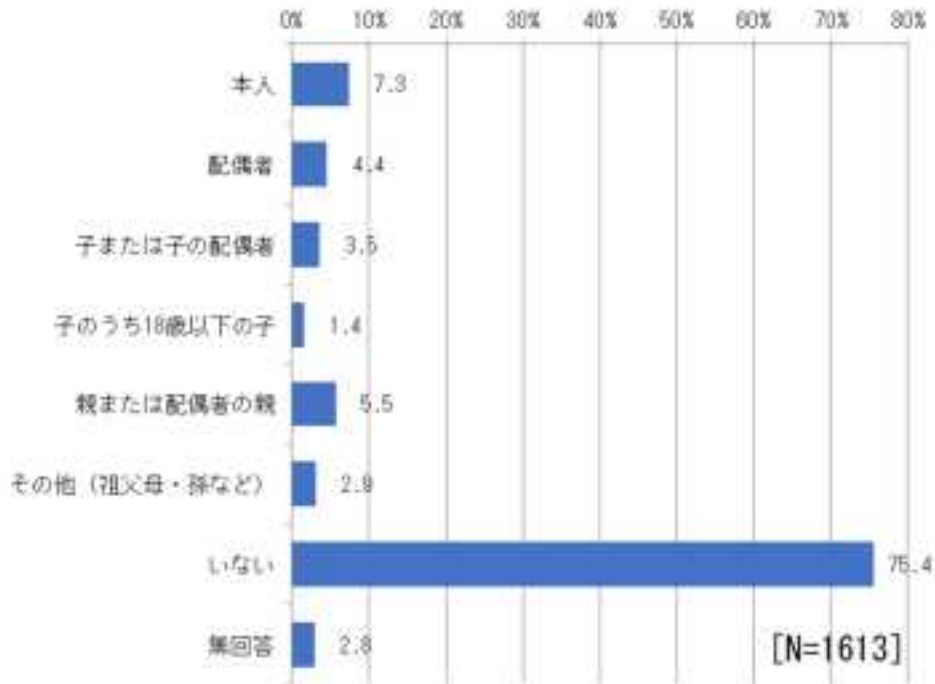


## 障がい者の暮らしやすさ

【問 6】障がいのある方にとっての地域での暮らしやすさについてお聞きします。各項目についてお答えください。

- (1) あなた、またはあなたの同居のご家族で障がいのある方はいますか。あてはまるものすべてにをつけてください(ここで言う「障がいのある方」とは、障害者手帳の有無に関わりません。)

障がいのある家族の有無については、「いない」が75.4%と最も高くなっている。



### 【対象者全体】

「いない」が75.4%と最も高くなっている。次いで「本人」が7.3%、「親または配偶者の親」が5.5%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「いない」が最も高くなっており、大きな差はみられない。

### 【年代別】

「いない」は70歳以上で66.4%と最も低くなっている。また「本人」は70歳以上で12.7%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

「いない」は清田区で80.4%と最も高くなっている。また「本人」は手稲区で13.1%と最も高くなっている。

(単位：%)

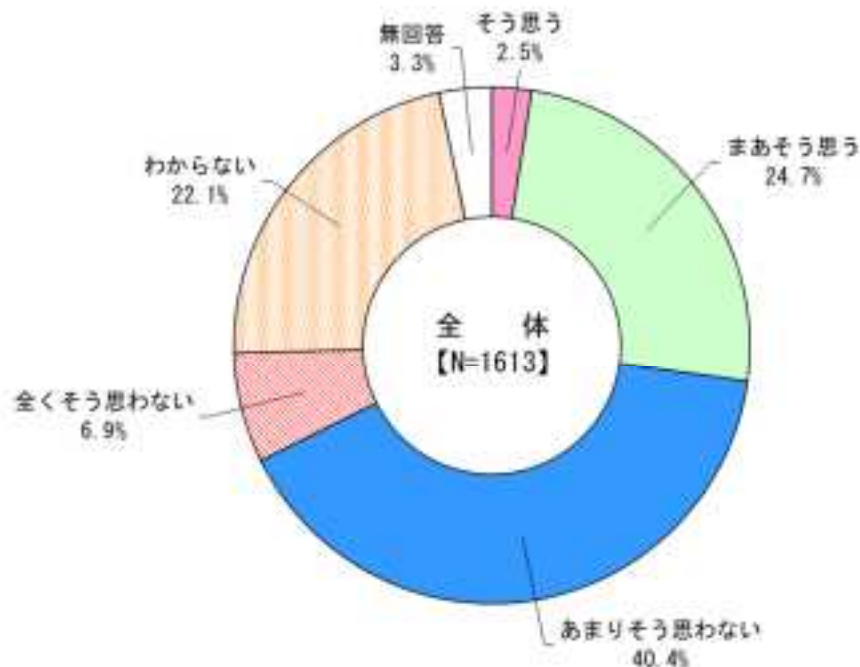
		回答者数	本人	配偶者	子または子の配偶者	子のうち18歳以下の子	親または配偶者の親	その他(祖父母・孫など)	いない	無回答	計
全体		1,613	7.3	4.4	3.5	1.4	5.5	2.9	75.4	2.8	103.2
性別	男性	678	8.8	4.6	3.1	1.3	5.3	3.7	74.6	2.2	103.7
	女性	920	6.2	4.2	3.5	1.5	5.7	2.3	76.4	3.2	102.9
	その他	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0
	無回答	14	-	7.1	21.4	-	7.1	7.1	50.0	7.1	100.0
年代別	18～19歳	30	6.7	-	-	-	3.3	3.3	86.7	-	100.0
	20～29歳	107	1.9	0.9	0.9	-	0.9	5.6	90.7	-	100.9
	30～39歳	190	4.7	-	1.1	3.7	2.6	6.8	83.2	0.5	102.6
	40～49歳	273	6.2	1.8	1.8	4.4	7.7	1.8	77.7	2.6	104.0
	50～59歳	278	5.4	2.5	3.6	0.7	10.8	2.2	76.3	0.7	102.2
	60～64歳	162	6.8	4.3	3.7	0.6	7.4	3.1	73.5	2.5	101.9
	65～69歳	168	6.5	6.0	6.0	-	7.1	2.4	75.0	1.8	104.8
	70歳以上	393	12.7	10.2	5.1	0.3	1.5	1.5	66.4	6.9	104.6
	無回答	12	-	8.3	16.7	-	8.3	8.3	50.0	8.3	100.0
居住区別	中央区	205	3.9	4.4	2.0	1.0	3.9	2.9	80.0	3.4	101.5
	北区	225	7.1	2.2	5.3	1.3	5.3	2.7	76.0	3.1	103.1
	東区	180	7.8	3.9	3.9	0.6	6.7	4.4	73.3	2.8	103.3
	白石区	179	9.5	5.0	2.2	1.7	5.6	2.8	73.2	2.2	102.2
	厚別区	113	10.6	6.2	2.7	0.9	9.7	0.9	74.3	1.8	107.1
	豊平区	192	4.2	4.7	2.6	2.6	6.3	1.6	79.2	0.5	101.6
	清田区	97	1.0	3.1	3.1	2.1	4.1	3.1	80.4	4.1	101.0
	南区	113	10.6	10.6	4.4	0.9	3.5	4.4	68.1	0.9	103.5
	西区	189	7.9	2.1	3.2	1.1	4.2	3.2	78.3	3.2	103.2
	手稲区	107	13.1	4.7	4.7	2.8	6.5	2.8	68.2	6.5	109.3
	無回答	13	-	7.7	15.4	-	7.7	7.7	53.8	7.7	100.0

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(2)あなたは、札幌市が、障がいのある方にとって地域で暮らしやすいまちであると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

障がい者の暮らしやすさについては、「あまりそう思わない」(40.4%)と「全くそう思わない」(6.9%)を合わせた割合が47.3%となっている。



**【対象者全体】**

「あまりそう思わない」が40.4%と最も高くなっている。次いで「まあそう思う」が24.7%、「わからない」が22.1%、「全くそう思わない」が6.9%、「そう思う」が2.5%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「あまりそう思わない」が最も高く、男性が36.0%、女性が43.8%となっている。女性では「あまりそう思わない」に次いで、「わからない」が23.4%となっている。

**【年代別】**

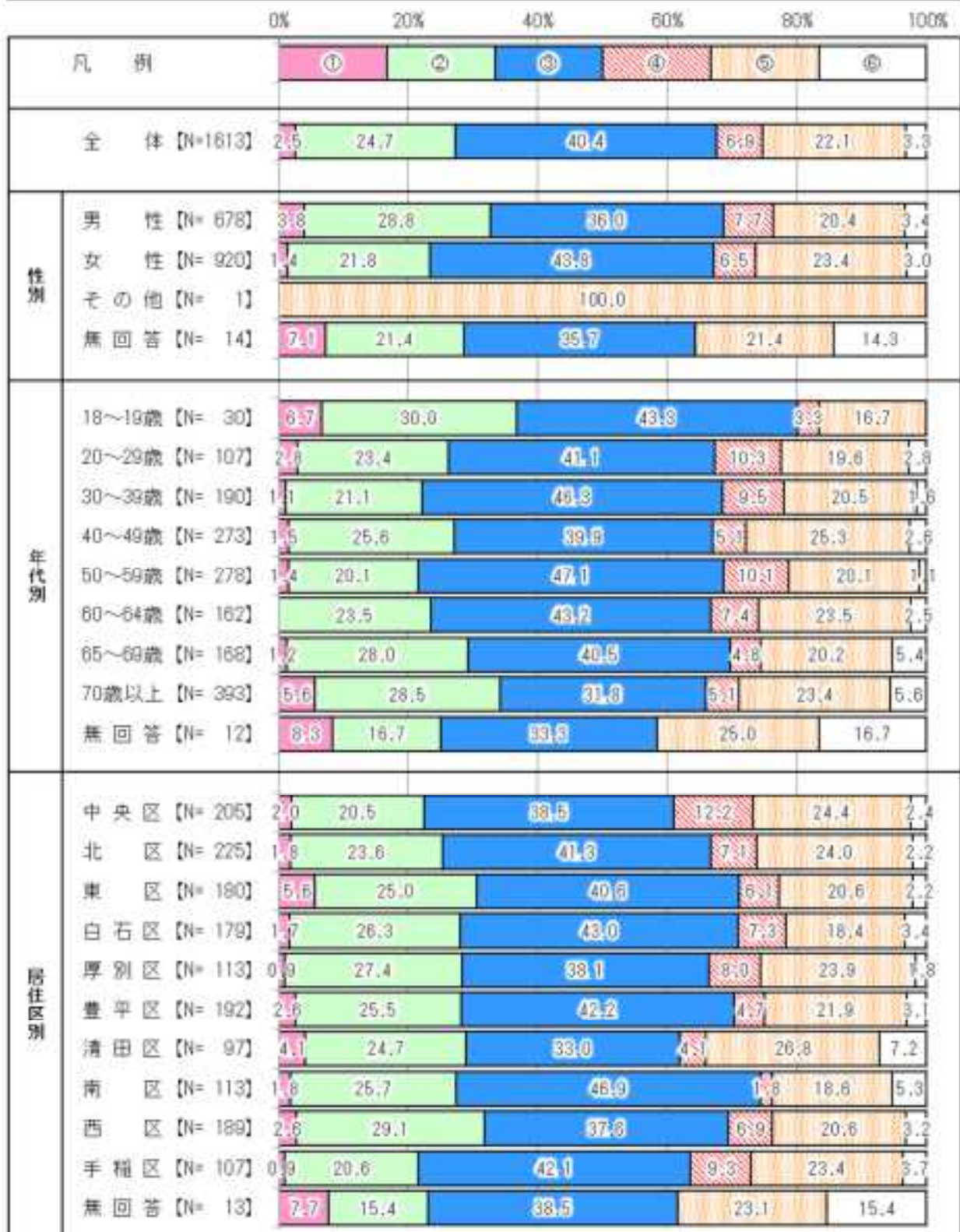
「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた割合は、50歳代が57.2%と最も高くなっている。一方、70歳以上で36.9%と最も低くなっている。

**【居住区別】**

「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた割合は、手稲区で51.4%と最も高くなっている。一方、清田区で37.1%と最も低くなっている。



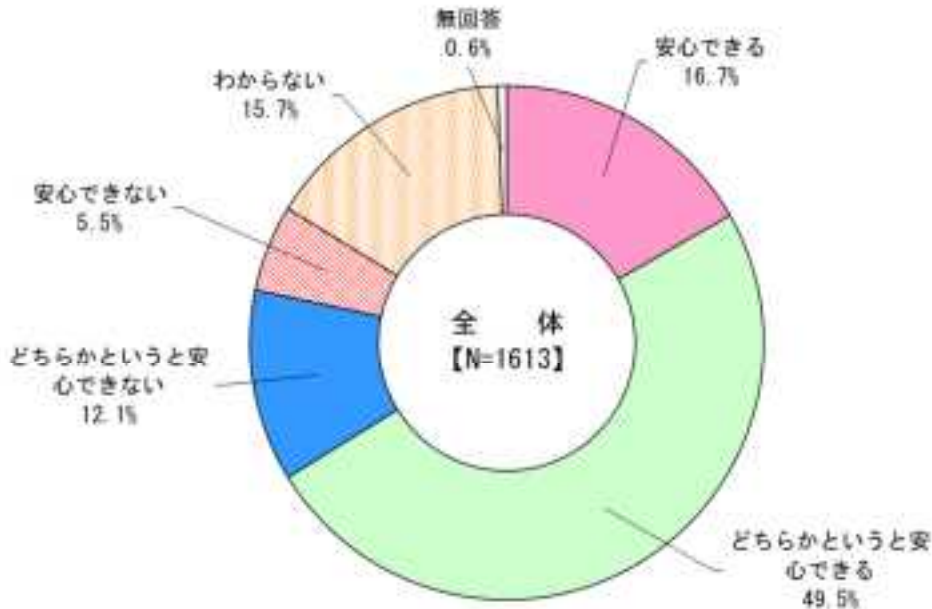
①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



## 消防・救急体制について

【問 7】あなたは、現在の消防・救急体制についてどのように感じますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

消防・救急体制については、「安心できる」(16.7%)と「どちらかというと安心できる」(49.5%)を合わせた割合が66.2%となっている。



### 【対象者全体】

「どちらかというと安心できる」が49.5%と最も高くなっている。次いで、「安心できる」が16.7%、「わからない」が15.7%、「どちらかというと安心できない」が12.1%、「安心できない」が5.5%である。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は、男性が73.2%、女性が60.9%である。

### 【年代別】

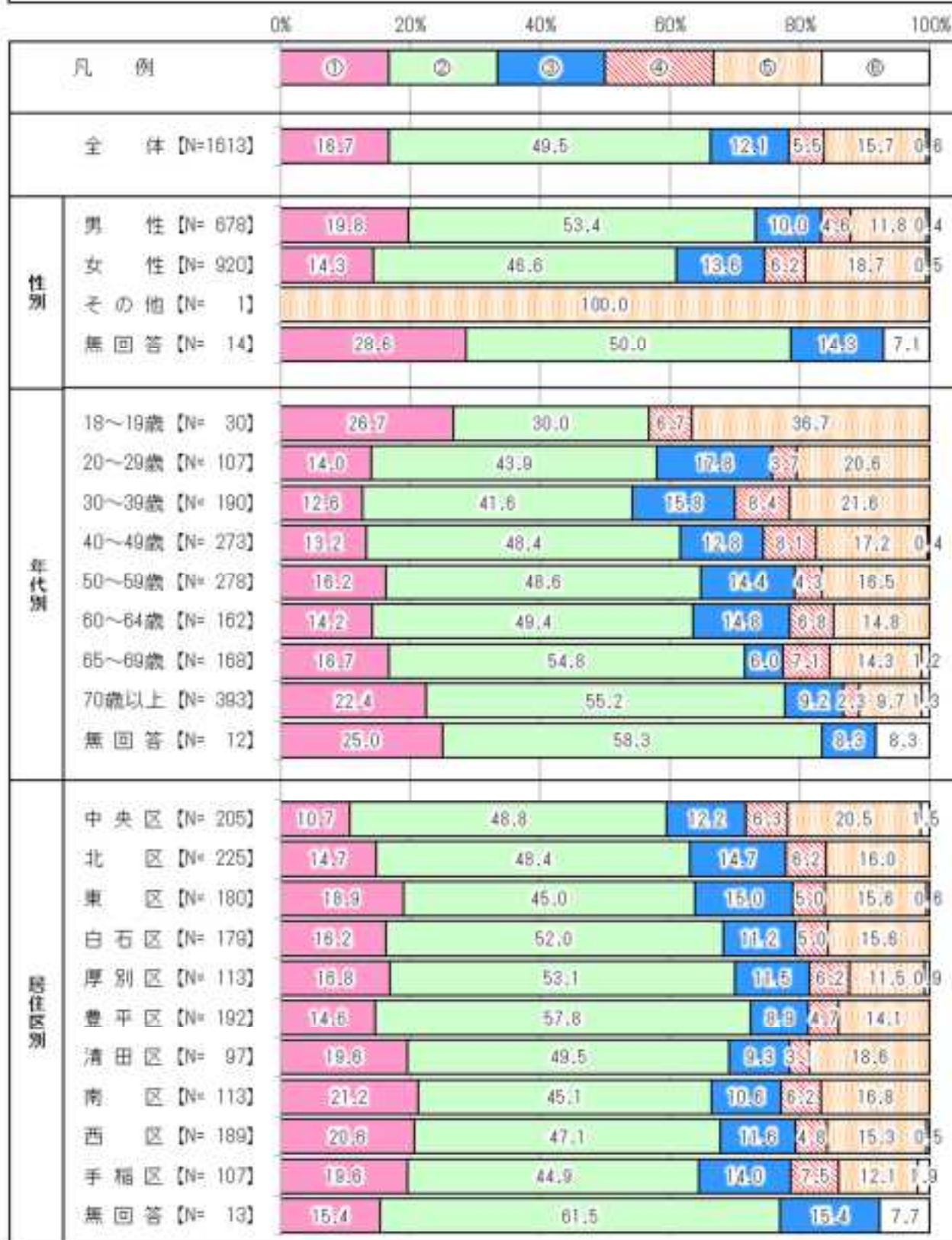
「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は70歳以上で77.6%と最も高くなっている。また年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。

### 【居住区別】

「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は豊平区で72.4%と最も高くなっている。一方、中央区で59.5%と最も低くなっている。



①安心できる ②どちらかというと安心できる ③どちらかというと安心できない  
 ④安心できない ⑤わからない ⑥無回答

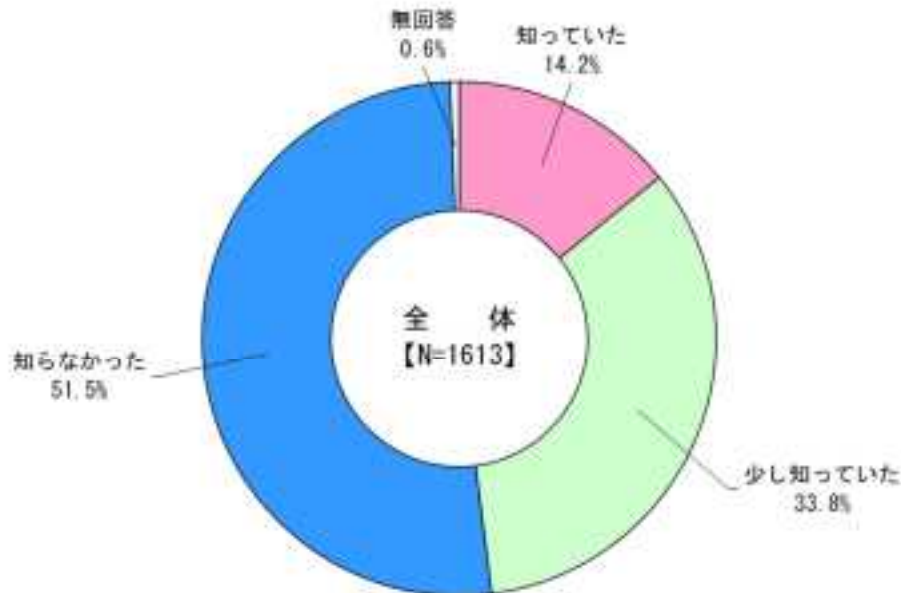


## 災害時の医療機関受診

【問8】災害の際の医療機関受診についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、災害発生時にけが等をした場合、どのように医療機関等にかかればよいか知っていましたか。あてはまるもの一つに をつけてください。

災害の際の医療機関の受診については、「知らなかった」が51.5%と最も高い。



### 【対象者全体】

「知らなかった」が51.5%と最も高い。次いで「少し知っていた」が33.8%、「知っていた」が14.2%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らなかった」が最も高く、大きな差はみられない。

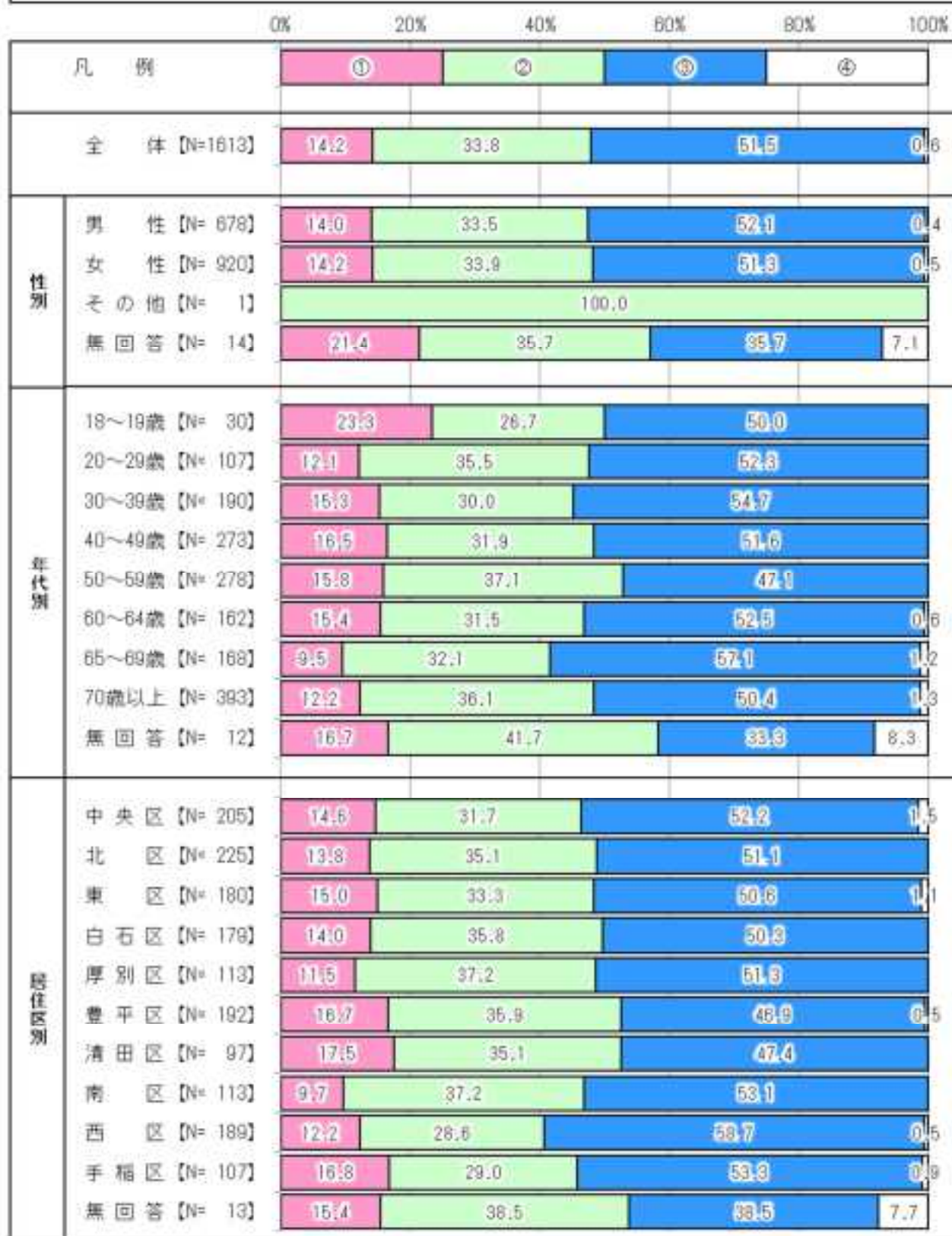
### 【年代別】

「知っていた」は60歳代後半で9.5%と、最も低くなっている。

### 【居住区別】

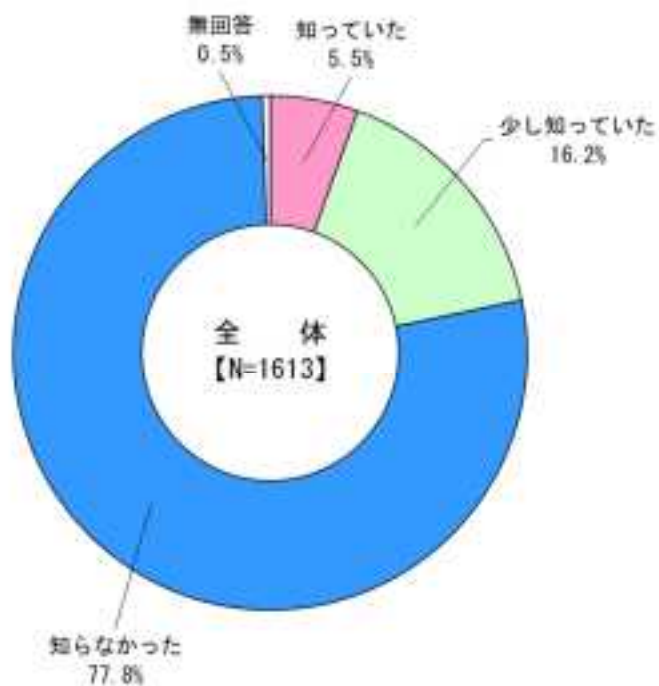
「知らなかった」は西区で58.7%と最も高くなっている。

①知っていた ②少し知っていた ③知らなかった



(2)あなたは、「札幌市災害時基幹病院」の役割について知っていましたか。あてはまるもの一つに をつけてください。

災害時基幹病院の役割については、「知らなかった」が77.8%と最も高くなっている。



**【対象者全体】**

「知らなかった」が77.8%と最も高い。次いで「少し知っていた」が16.2%、「知っていた」が5.5%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らなかった」が最も高く、大きな差は見られない。

**【年代別】**

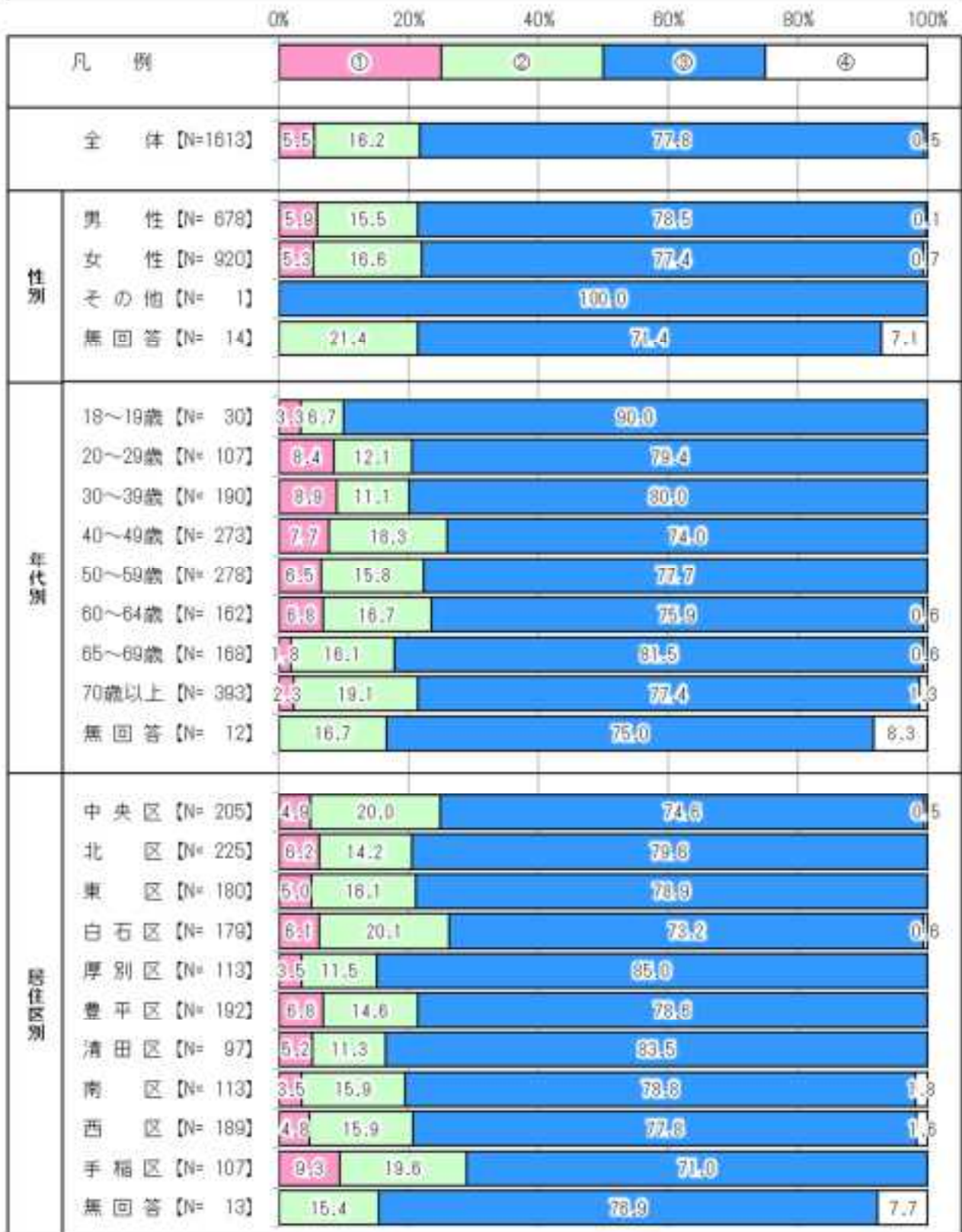
「知らなかった」は10歳代で90.0%と最も高く、40歳代で74.0%と最も低い。

**【居住区別】**

「知らなかった」は厚別区で85.0%と最も高く、手稲区で71.0%と最も低い。



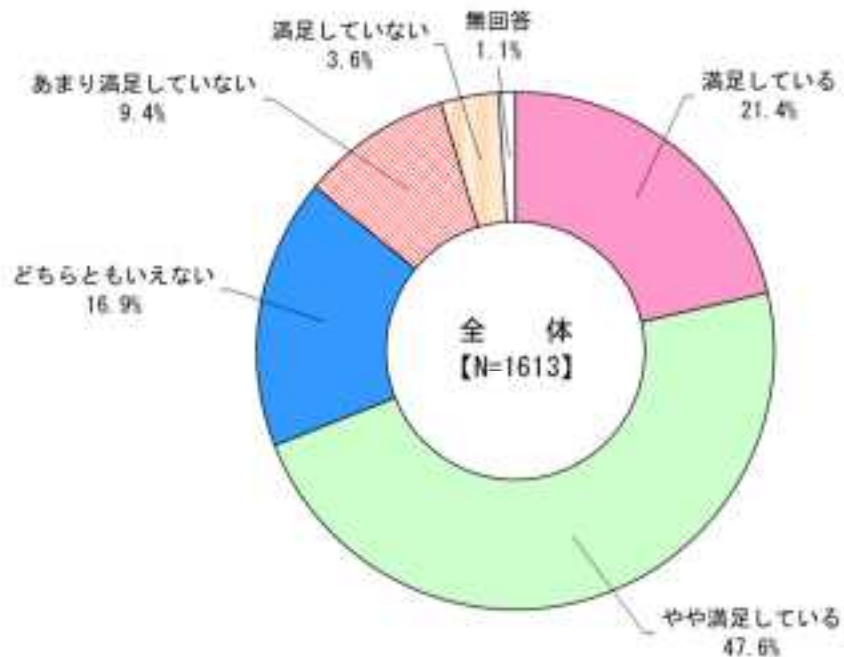
①知っていた ②少し知っていた ③知らなかった



## 住環境の満足度

【問9】あなたは、住んでいる地域の住環境に満足していますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

住環境の満足度については、「満足している」(21.4%)と「やや満足している」(47.6%)を合わせた割合が69.0%となっている。



### 【対象者全体】

「やや満足している」が47.6%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が21.4%、「どちらともいえない」が16.9%、「あまり満足していない」が9.4%、「満足していない」が3.6%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「やや満足している」が最も高く、男性が46.6%、女性が48.4%となっている。

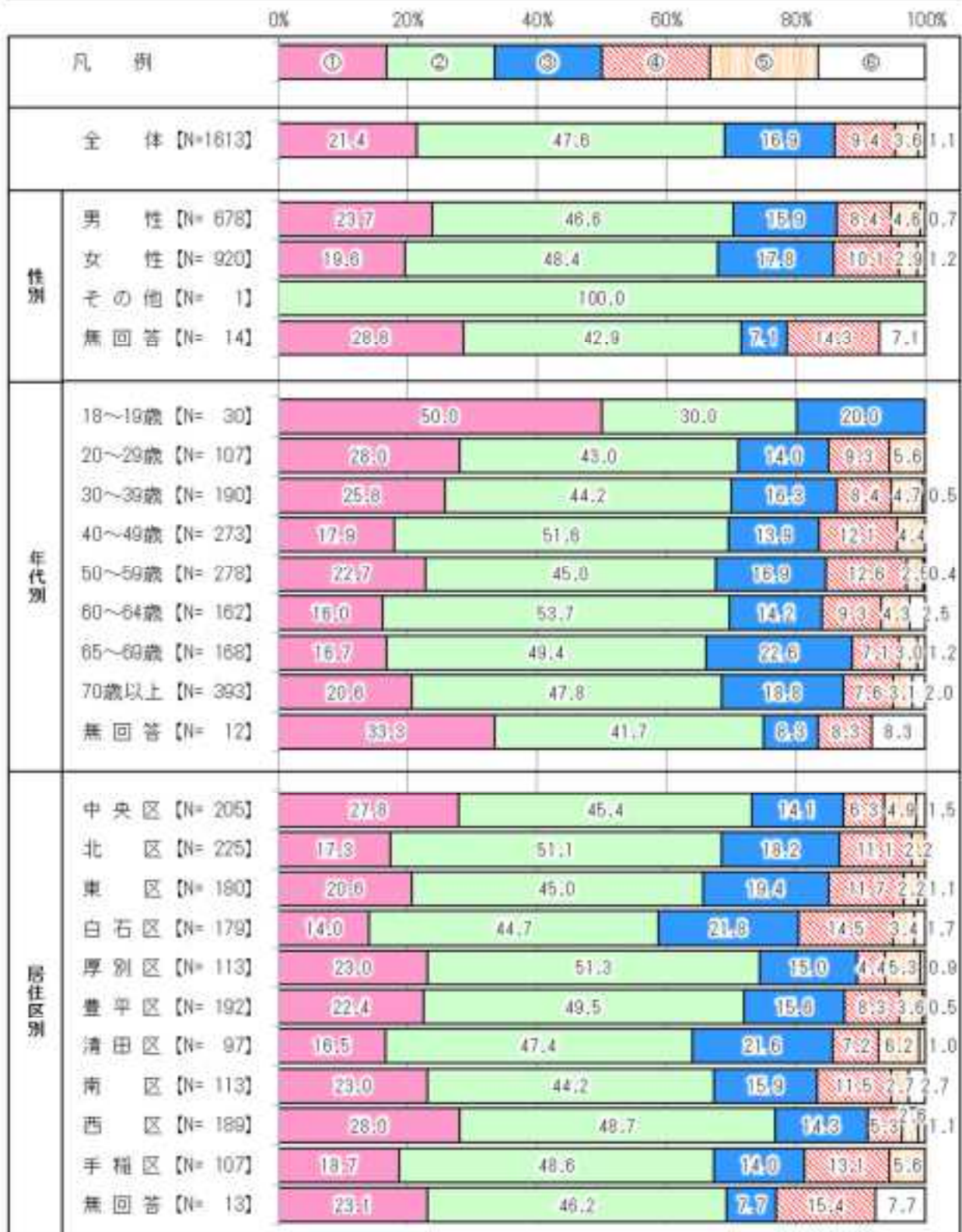
### 【年代別】

10歳代を除き、全年代で「やや満足している」が最も高く、いずれも40%以上となっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、20歳代で71.0%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

全居住区で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、西区で76.7%と最も高く、白石区で58.7%と最も低くなっている。

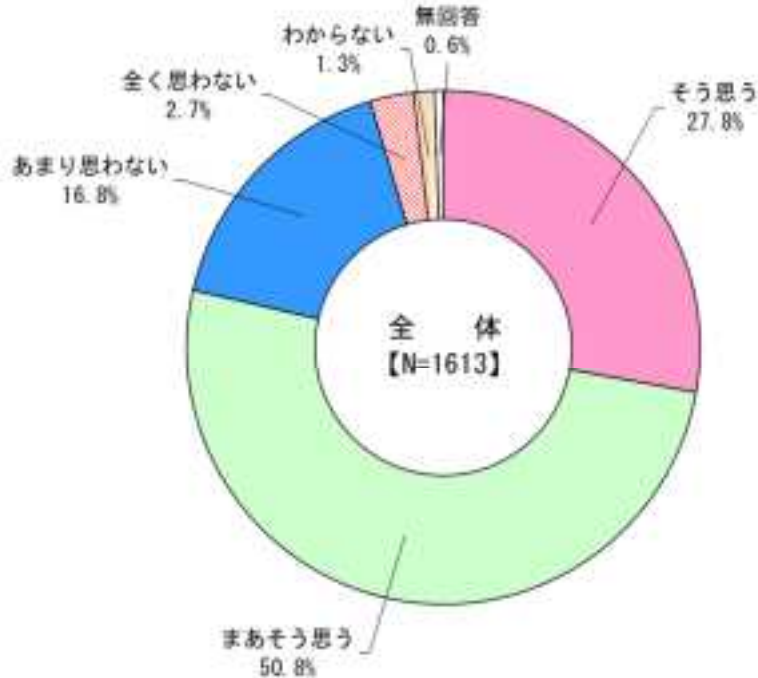
①満足している ②やや満足している ③どちらともいえない ④あまり満足していない  
⑤満足していない ⑥無回答



## 生活利便性の高い暮らしの場の形成

【問10】あなたの住んでいる地域では、買い物・通院などの生活利便性の高い暮らしの場が形成されていると感じますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

生活利便性の高い暮らしの場の形成については、「そう思う」(27.8%)と「まあそう思う」(50.8%)を合わせた割合が78.6%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が50.8%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が27.8%、「あまり思わない」が16.8%、「全く思わない」が2.7%、「わからない」が1.3%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、男性が49.1%、女性が52.5%となっている。

### 【年代別】

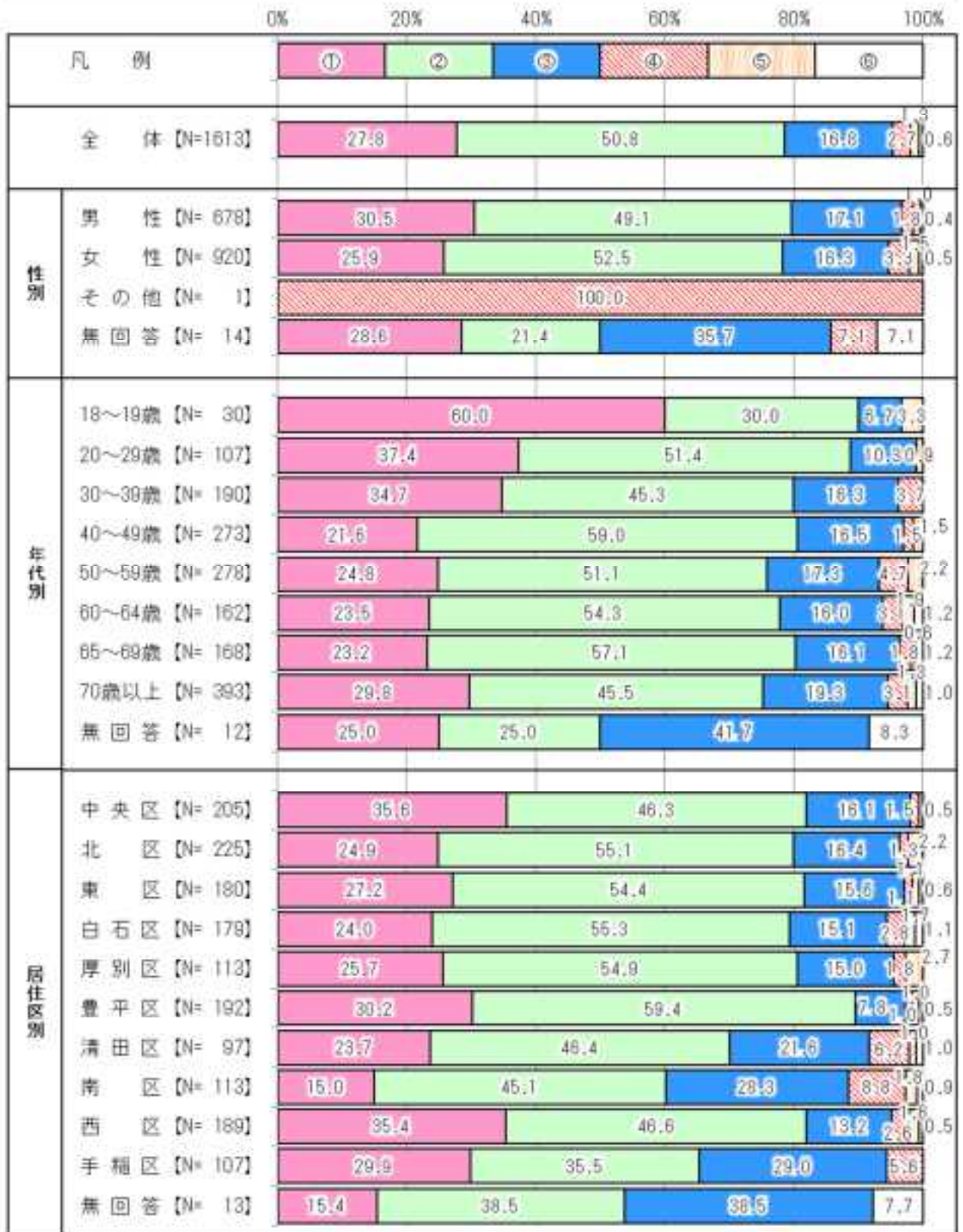
10歳代を除き全年代で「まあそう思う」が最も高く、いずれも45%以上となっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、10歳代で90.0%と最も高く、次いで20歳代が88.8%となっている。

### 【居住区別】

全居住区で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、豊平区で89.6%と最も高く、南区で60.1%と最も低くなっている。



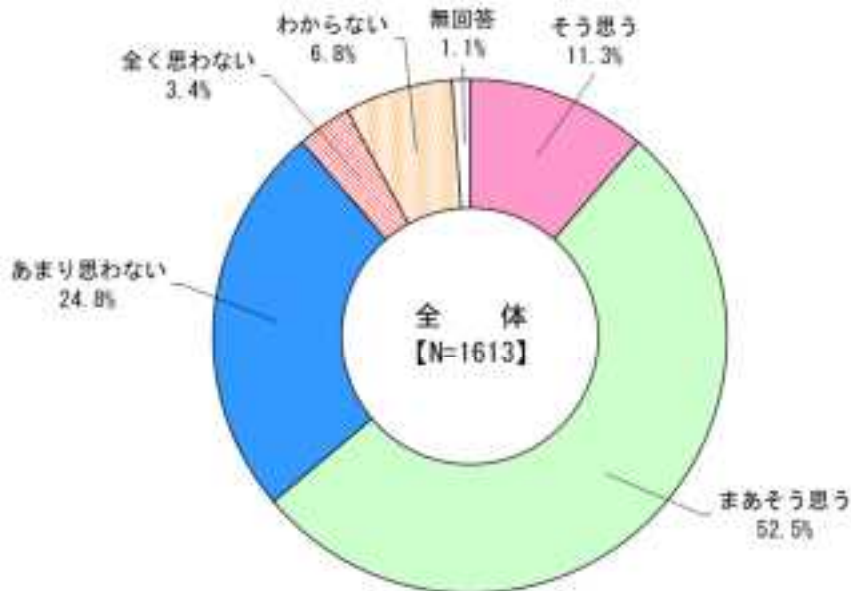
①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答



## 多様なライフスタイルを実現できる市街地の形成

【問 11】札幌市は、多様なライフスタイルを実現できる市街地が形成されていると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

多様なライフを実現できる市街地については、「そう思う」(11.3%)と「まあそう思う」(52.5%)を合わせた割合が63.8%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が52.5%と最も高くなっている。次いで、「あまり思わない」が24.8%、「そう思う」が11.3%、「わからない」が6.8%、「全く思わない」が3.4%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、大きな差は見られない。

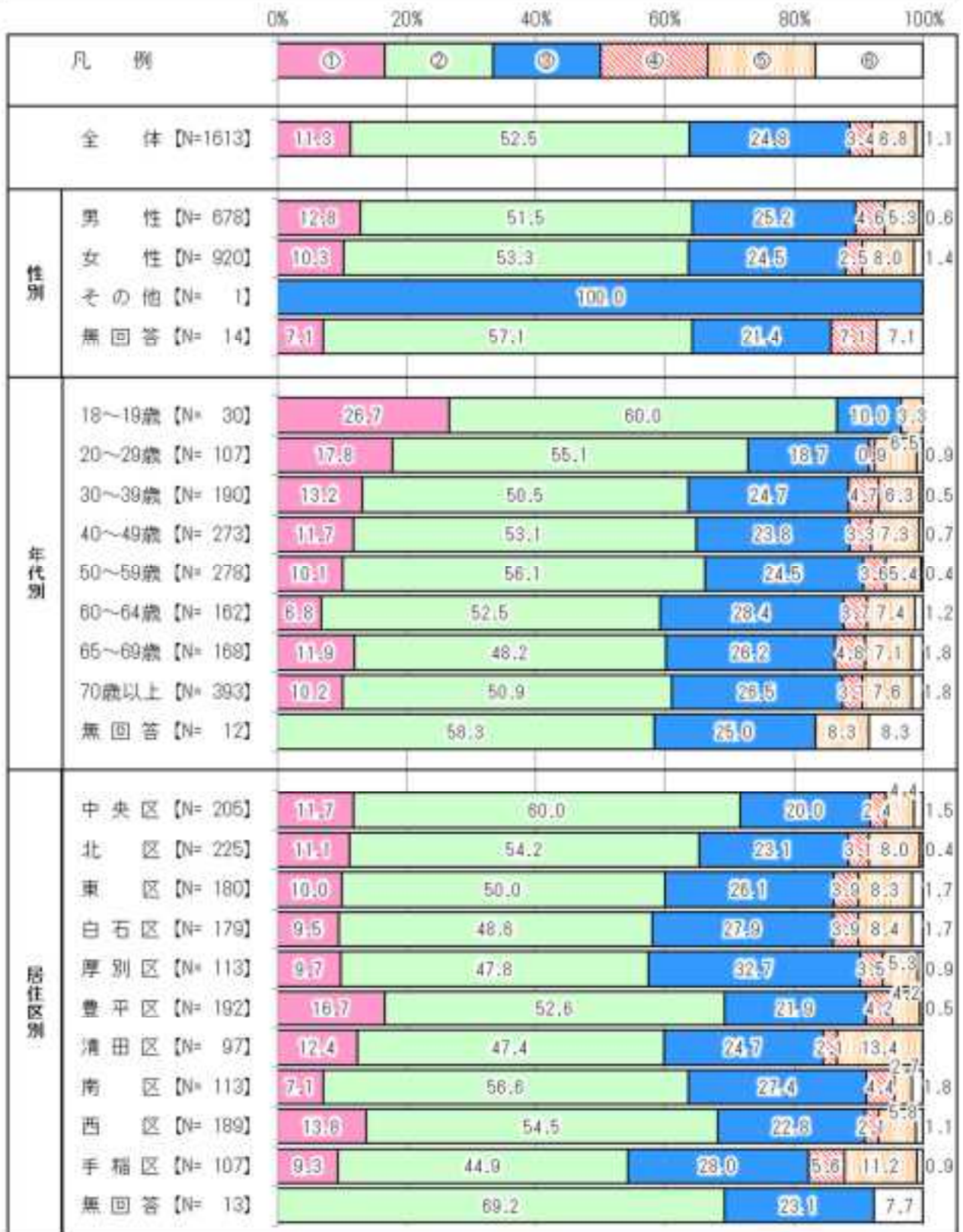
### 【年代別】

全年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、10歳代で86.7%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

全居住区で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、中央区で71.7%と最も高く、手稲区で54.2%と最も低くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答

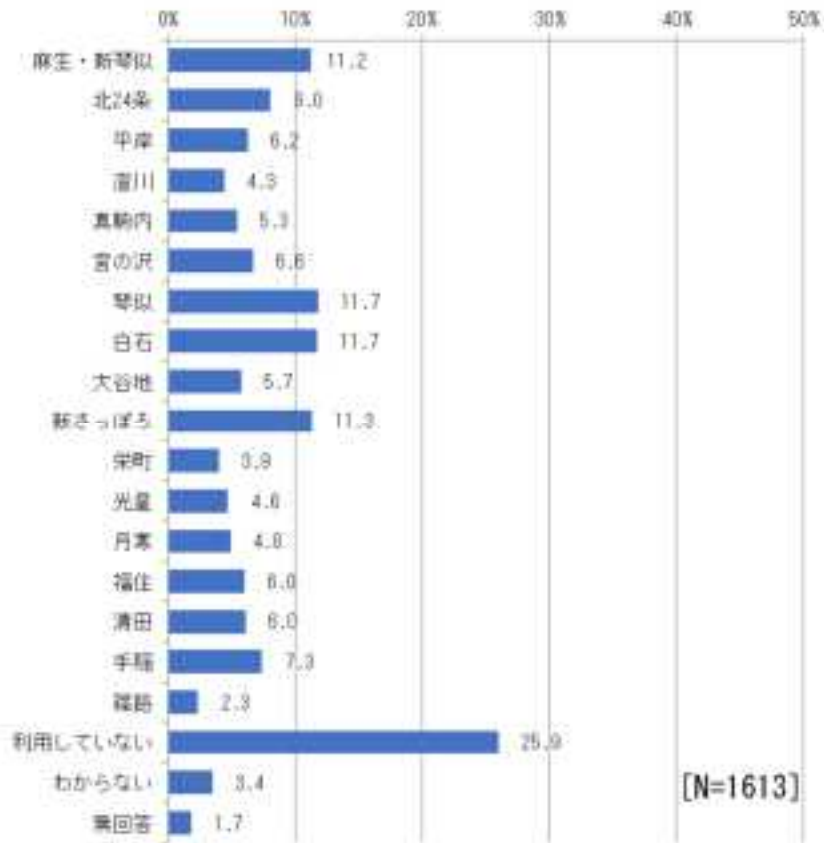


## 地域交流拠点について

【問12】地域の拠点についてお聞きます。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、普段利用している地域交流拠点がありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

普段利用している地域交流拠点については、「利用していない」が25.9%と最も高く、次いで「琴似」「白石」が11.7%となっている。



### 【対象者全体】

「利用していない」が25.9%と最も高くなっている。次いで、「琴似」「白石」が各11.7%、「新さっぽろ」が11.3%、「麻生・新琴似」が11.2%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「利用していない」は、男性(31.0%)が女性(22.5%)に比べて8.5ポイント高くなっている。

### 【年代別】

「利用していない」は60歳代前半で29.6%と最も高く、10歳代で10.0%と最も低いですが、世代による大きな傾向は見られない。

### 【居住区別】

「利用していない」は中央区で69.3%と極めて高い。中央区以外では、各居住区とも近隣の拠点の利用率が高くなっている傾向がみられる。



		回答者数	麻生・新琴似	北24条	平岸	澄川	真駒内	宮の沢	琴似	白石	大谷地	新さつぼろ
全体		1,613	11.2	8.0	6.2	4.3	5.3	6.6	11.7	11.7	5.7	11.3
性別	男性	678	8.8	6.6	5.2	4.0	4.0	5.6	9.4	11.9	5.0	11.7
	女性	920	12.9	9.1	6.8	4.6	6.2	7.5	13.3	11.4	6.1	11.1
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	7.1	-	14.3	7.1	14.3	-	21.4	14.3	14.3	7.1
年代別	18～19歳	30	10.0	10.0	13.3	3.3	10.0	3.3	16.7	6.7	10.0	13.3
	20～29歳	107	8.4	11.2	6.5	3.7	2.8	4.7	10.3	15.9	3.7	10.3
	30～39歳	190	13.2	10.0	8.4	6.3	3.7	11.1	7.4	10.5	6.8	11.6
	40～49歳	273	12.8	8.8	5.5	2.9	5.1	4.4	12.8	12.5	4.0	9.9
	50～59歳	278	11.9	6.5	5.8	5.0	5.0	6.8	11.9	15.1	7.9	13.3
	60～64歳	162	10.5	7.4	7.4	5.6	5.6	3.1	13.6	7.4	6.8	12.3
	65～69歳	168	10.7	7.1	4.2	5.4	4.2	6.5	11.3	12.5	3.6	9.5
	70歳以上	393	9.9	7.4	5.3	3.1	6.9	8.4	12.0	9.9	5.1	11.2
	無回答	12	8.3	-	16.7	8.3	16.7	-	25.0	8.3	16.7	8.3
居住区別	中央区	205	3.4	2.4	4.9	1.5	2.9	1.5	8.3	3.9	1.5	4.4
	北区	225	56.4	38.7	-	-	-	3.6	7.6	0.9	0.9	0.4
	東区	180	13.3	10.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	3.3	-	1.1
	白石区	179	2.8	1.1	2.2	0.6	0.6	1.1	1.1	63.7	7.3	19.0
	厚別区	113	0.9	-	-	-	0.9	-	-	6.2	18.6	78.8
	豊平区	192	2.6	2.1	33.3	15.1	4.2	1.0	2.1	17.2	3.6	5.7
	清田区	97	-	-	3.1	-	-	-	1.0	5.2	37.1	21.6
	南区	113	0.9	-	10.6	29.2	57.5	1.8	0.9	0.9	-	2.7
	西区	189	2.6	6.3	1.1	0.5	0.5	29.6	67.2	3.2	2.6	3.2
	手稲区	107	3.7	0.9	0.9	-	-	29.9	14.0	4.7	1.9	3.7
	無回答	13	7.7	-	15.4	7.7	15.4	-	23.1	7.7	23.1	15.4

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

		回答者数	栄町	光星	月寒	福住	清田	手稲	篠路	利用していない	わからない	無回答	計
全体		1,613	3.9	4.6	4.8	6.0	6.0	7.3	2.3	25.9	3.4	1.7	148.0
性別	男性	678	3.1	3.5	4.1	4.4	5.2	5.5	3.1	31.0	3.7	1.6	137.5
	女性	920	4.6	5.5	5.4	7.2	6.6	8.7	1.7	22.5	3.2	1.7	156.2
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0
	無回答	14	-	-	-	-	7.1	7.1	-	-	7.1	7.1	128.6
年代別	18～19歳	30	6.7	10.0	10.0	6.7	6.7	10.0	-	10.0	10.0	-	166.7
	20～29歳	107	2.8	8.4	7.5	9.3	5.6	5.6	0.9	26.2	2.8	-	146.7
	30～39歳	190	3.2	4.7	5.3	3.2	8.9	10.0	3.2	28.4	0.5	-	156.3
	40～49歳	273	4.0	4.8	4.8	5.1	5.1	7.3	2.6	27.8	1.8	1.1	143.2
	50～59歳	278	4.0	4.7	5.0	5.8	4.0	7.9	2.9	23.0	3.2	1.1	150.7
	60～64歳	162	6.2	4.3	3.7	4.9	4.9	9.3	1.2	29.6	3.1	1.2	148.1
	65～69歳	168	4.2	2.4	1.8	7.1	7.1	4.8	4.2	25.6	2.4	3.6	138.1
	70歳以上	393	3.3	4.3	5.3	7.1	6.6	6.4	1.5	26.0	6.4	3.1	149.1
	無回答	12	-	-	-	-	8.3	-	-	-	-	16.7	133.3
居住区別	中央区	205	-	0.5	1.0	1.5	1.5	1.0	0.5	69.3	8.8	1.5	120.0
	北区	225	7.6	1.8	0.9	1.3	0.4	2.7	13.8	17.8	3.1	2.2	160.0
	東区	180	23.9	32.8	2.8	2.2	0.6	1.1	1.7	32.2	2.8	3.3	136.7
	白石区	179	-	2.8	6.7	3.9	4.5	1.1	-	25.1	1.7	1.1	146.4
	厚別区	113	-	-	-	-	1.8	-	-	9.7	3.5	2.7	123.0
	豊平区	192	0.5	1.6	22.4	23.4	4.7	0.5	1.0	20.3	3.6	2.1	167.2
	清田区	97	1.0	1.0	7.2	29.9	68.0	-	-	14.4	4.1	-	193.8
	南区	113	0.9	-	2.7	1.8	4.4	1.8	-	21.2	1.8	1.8	140.7
	西区	189	-	0.5	1.6	1.1	-	7.9	-	15.9	1.6	0.5	146.0
	手稲区	107	-	0.9	-	-	-	81.3	-	14.0	1.9	0.9	158.9
		無回答	13	-	-	7.7	7.7	15.4	7.7	-	-	-	7.7

(2) で「1」から「17」までのいずれかに をつけた方のみにお聞きします。あなたは、普段利用している地域交流拠点が便利だと思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

普段利用している地域交流拠点が便利かについては、「そう思う」(20.5%)と「まあそう思う」(54.0%)を合わせた割合が74.5%となっている。



**【対象者全体】**

「まあそう思う」が54.0%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が20.5%、「あまりそう思わない」が18.0%、「わからない」が3.2%、「全くそう思わない」が2.2%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高く、男性が51.4%、女性が55.8%となっている。

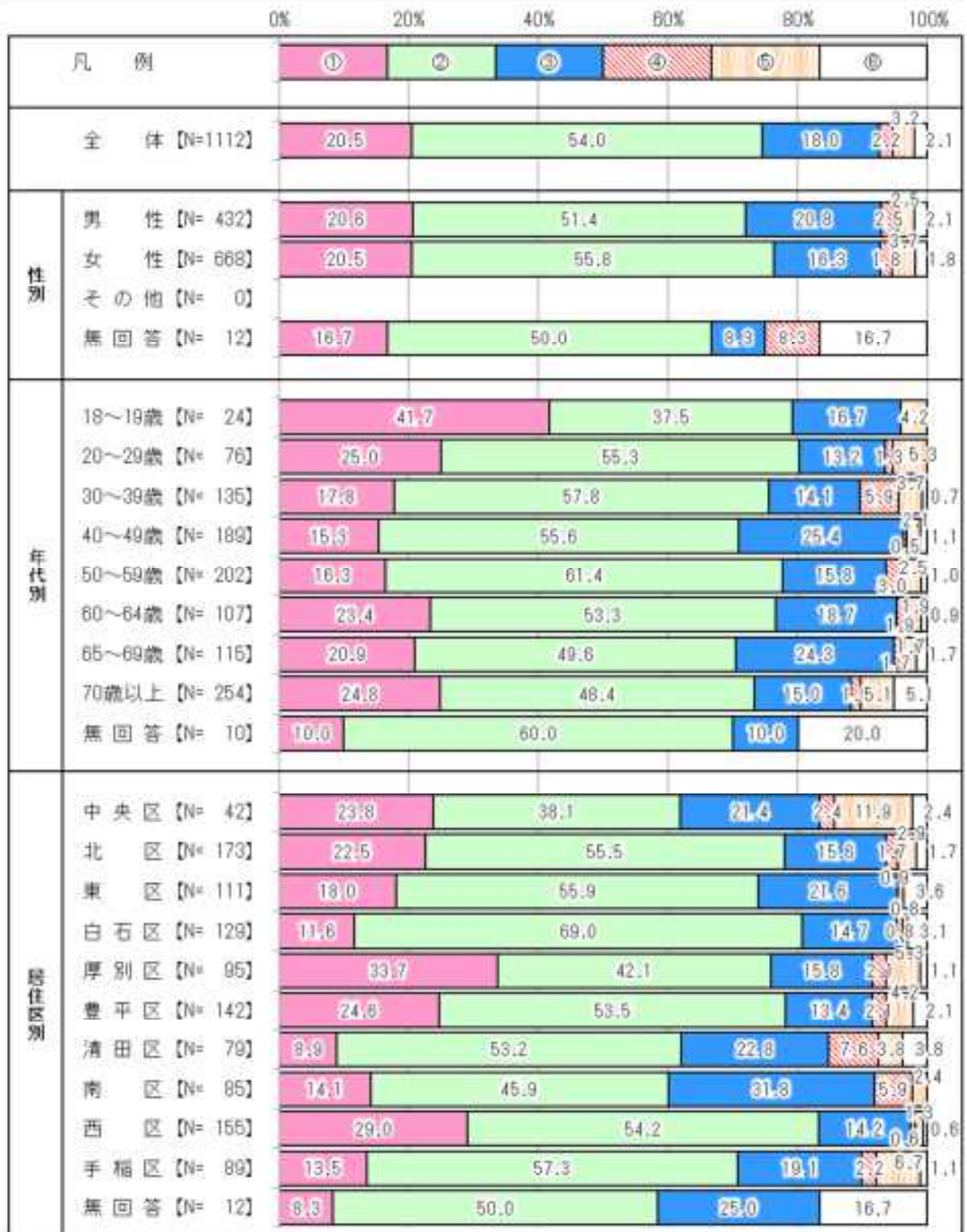
**【年代別】** 10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、20歳代で80.3%と最も高くなっている。

**【居住区別】**

「満足している」「やや満足している」の合計は、西区で83.2%と最も高く、南区で60.0%と最も低くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答





(3) あなたは、下記の高次機能交流拠点 が、北海道・札幌の魅力と活力の向上に役立っていると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

高次機能交流拠点とは、産業や観光、文化芸術、スポーツなど、国際的・広域的な広がりをもって利用され、北海道・札幌の魅力と活力の向上に資する高次な都市機能が集積する下記のエリアのことです。

#### 観光・集客交流に資する拠点

円山動物園周辺、藻岩山麓周辺、モエレ沼公園・サッポロさとらんど周辺、札幌ドーム周辺、定山溪

観光・集客交流に資する拠点が札幌の向上に役立っているかについては、「そう思う」(23.1%)と「まあそう思う」(41.2%)を合わせた割合が64.3%となっている。



#### 【対象者全体】

「まあそう思う」が41.2%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が23.1%、「あまり思わない」が15.9%、「わからない」が9.1%、「全く思わない」が1.7%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高く、男性が39.2%、女性が42.9%となっている。

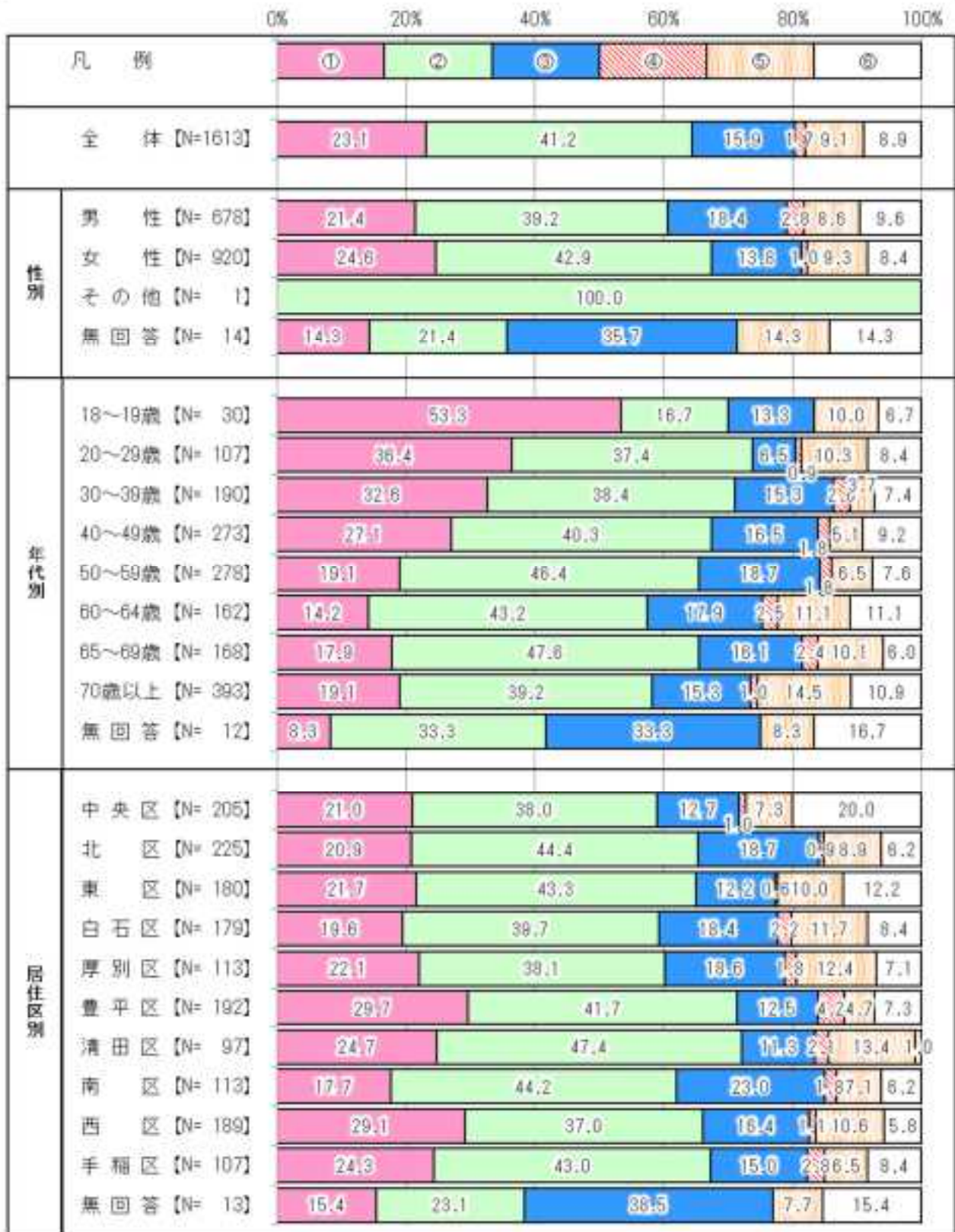
#### 【年代別】

「そう思う」は年代が低いほど高くなる傾向にある。10歳代(53.3%)が最も高く、60歳代前半(14.2%)が最も低い。

#### 【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、清田区で72.1%と最も高く、中央区で59.0%と最も低くなっている。

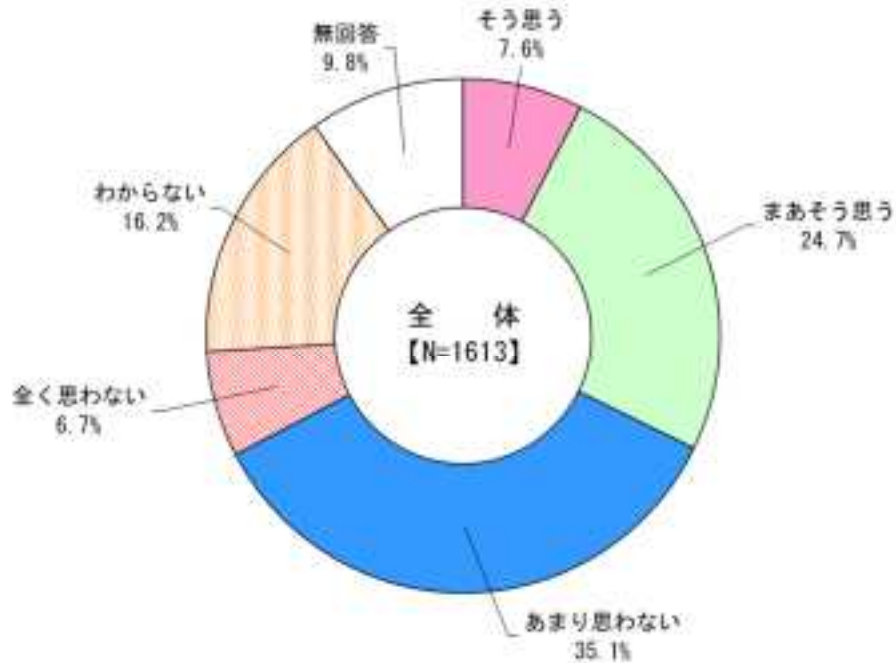
①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答



### 上記以外の拠点

北海道大学周辺、大谷地流通業務団地、札幌テクノパーク、芸術の森周辺、苗穂、東雁来、東札幌

観光・集客交流に資するもの以外の拠点が札幌の向上に役立っているかについては、「あまり思わない」(35.1%)と「全く思わない」(6.7%)を合わせた割合が41.8%となっている。



#### 【対象者全体】

「あまり思わない」が35.1%と最も高くなっている。次いで、「まあそう思う」が24.7%、「わからない」が16.2%、「そう思う」が7.6%、「全く思わない」が6.7%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「あまり思わない」が最も高く、大きな差は見られない。

#### 【年代別】

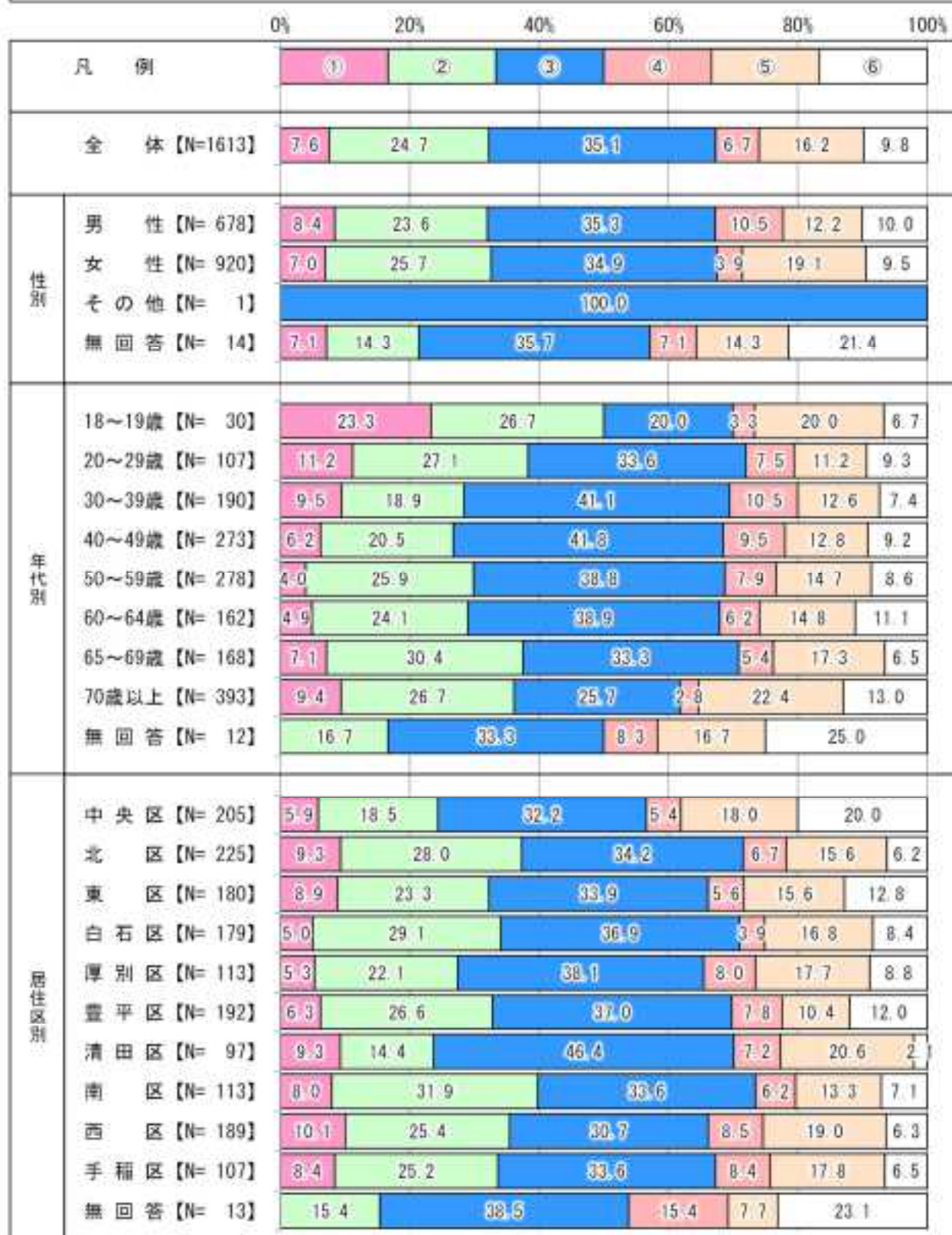
10歳代と70歳以上を除いた年代で「あまり思わない」が最も高くなっている。70歳以上では「まあそう思う」が26.7%と最も高い。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、20歳代で38.3%と最も高く、40歳代で26.7%と最も低くなっている。

#### 【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、南区で39.9%と最も高く、清田区で23.7%と最も低くなっている。



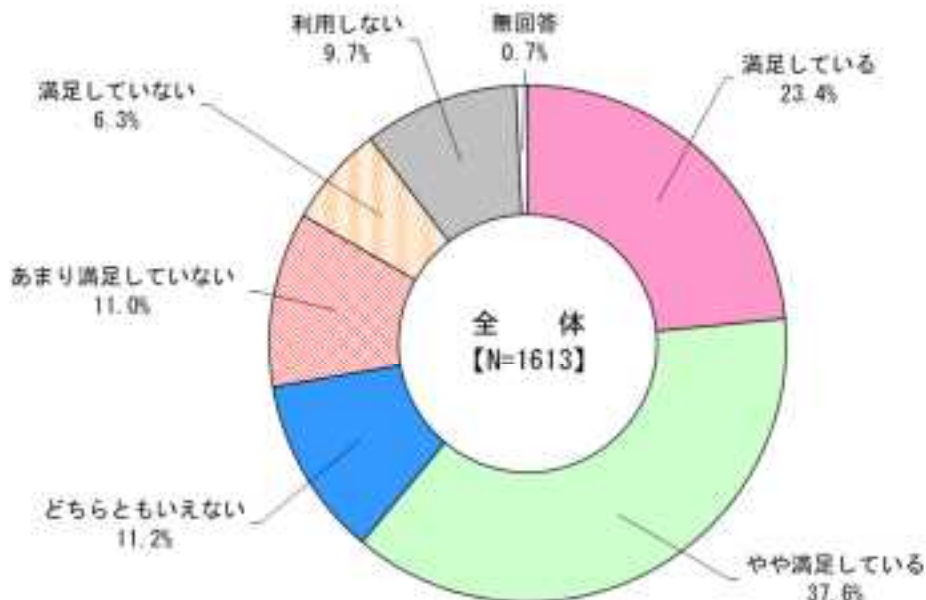
①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答



## 公共交通の満足度

【問13】あなたは、公共交通による日常の移動に満足していますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

公共交通の満足度については、「満足している」(23.4%)と「やや満足している」(37.6%)を合わせた割合が61.0%となっている。



### 【対象者全体】

「やや満足している」が37.6%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が23.4%、「どちらともいえない」が11.2%、「あまり満足していない」が11.0%、「利用しない」が9.7%、「満足していない」が6.3%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「やや満足している」が最も高く、男性が37.0%、女性が37.9%となっている。

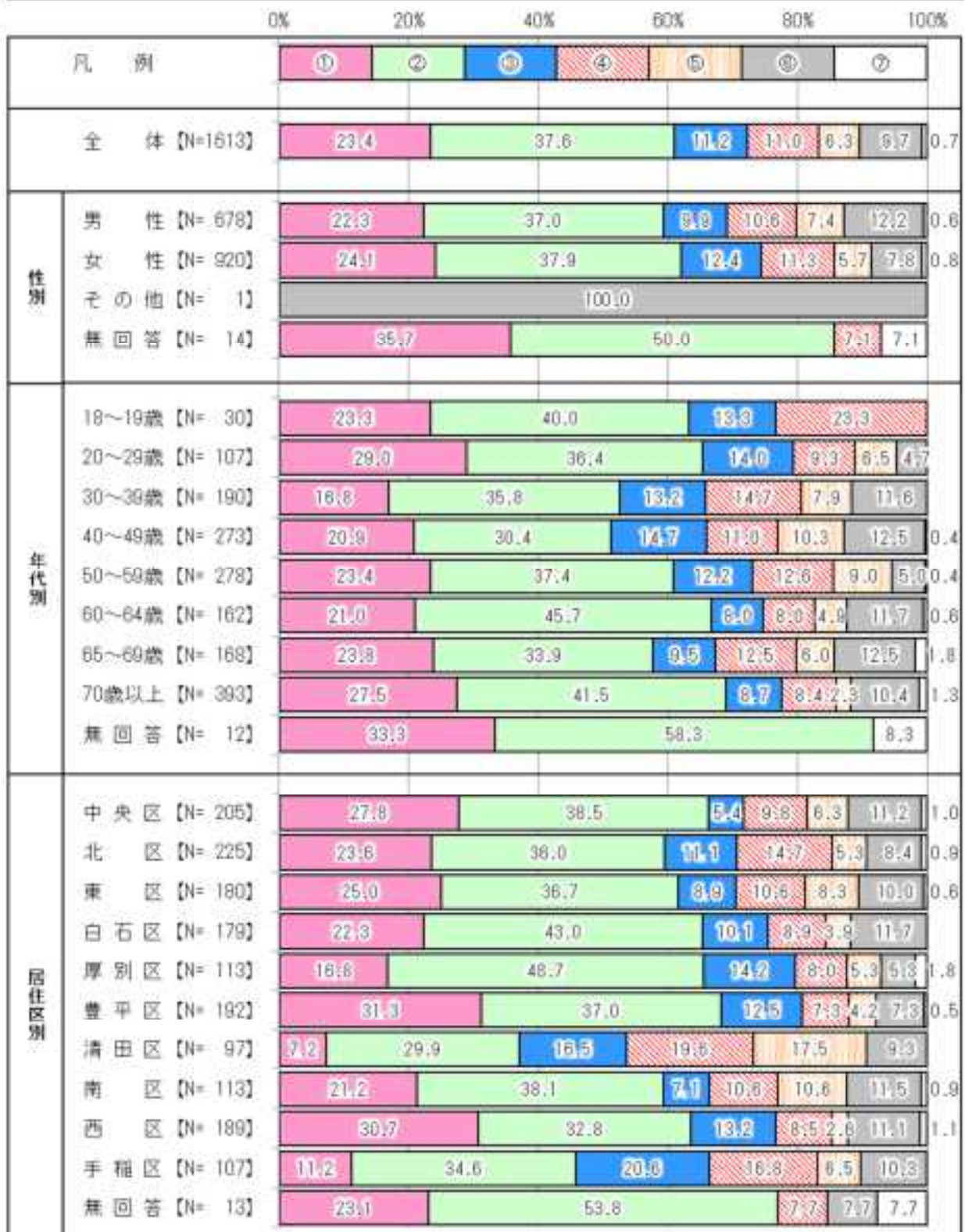
### 【年代別】

すべての年代で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、70歳以上で69.0%と最も高く、40歳代で51.3%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

「満足している」「やや満足している」の合計は、豊平区で68.3%と最も高く、清田区で37.1%と最も低くなっている。

①満足している ②やや満足している ③どちらともいえない ④あまり満足していない  
 ⑤満足していない ⑥利用しない ⑦無回答





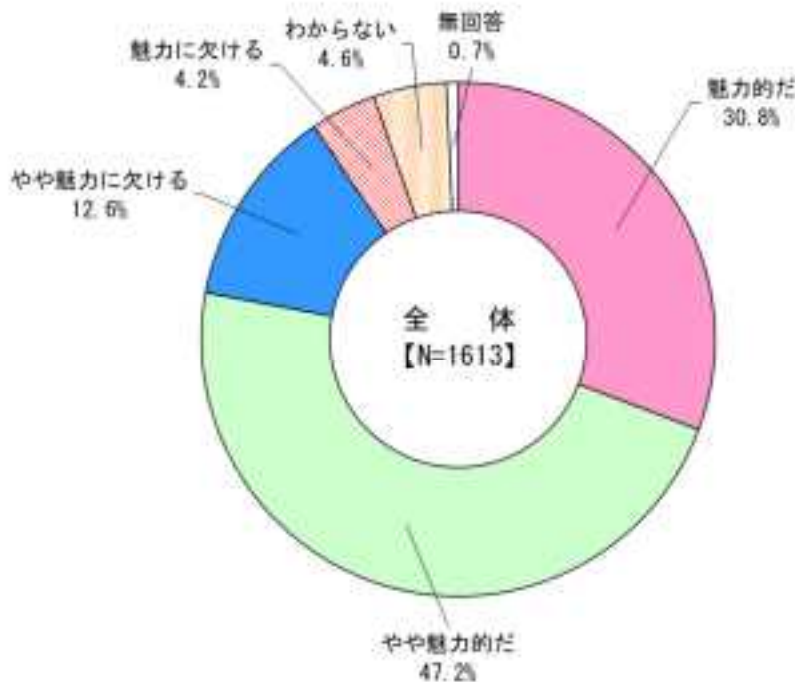
## まちの景観について

【問14】まちの景観 に関してお聞きします。各項目でそれぞれあてはまるもの一つに をつけてください。

「景観」とは、生活の中で目に映る景色のことです。ここでは、「札幌の景観」と聞いてあなたがイメージする景色（都会の街並みや賑わいのある景色、閑静な住宅街の景色、山並みや自然に囲まれた場所の景色など）についてお答えください。

(1) あなたは、札幌の景観をどう思いますか。

札幌の景観については、「魅力的だ」(30.8%)と「やや魅力的だ」(47.2%)を合わせた割合が78.0%となっている。



### 【対象者全体】

「やや魅力的だ」が47.2%と最も高くなっている。次いで、「魅力的だ」が30.8%、「やや魅力に欠ける」が12.6%、「わからない」が4.6%、「魅力に欠ける」が4.2%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「やや魅力的だ」が最も高く、男性が45.1%、女性が48.7%となっている。

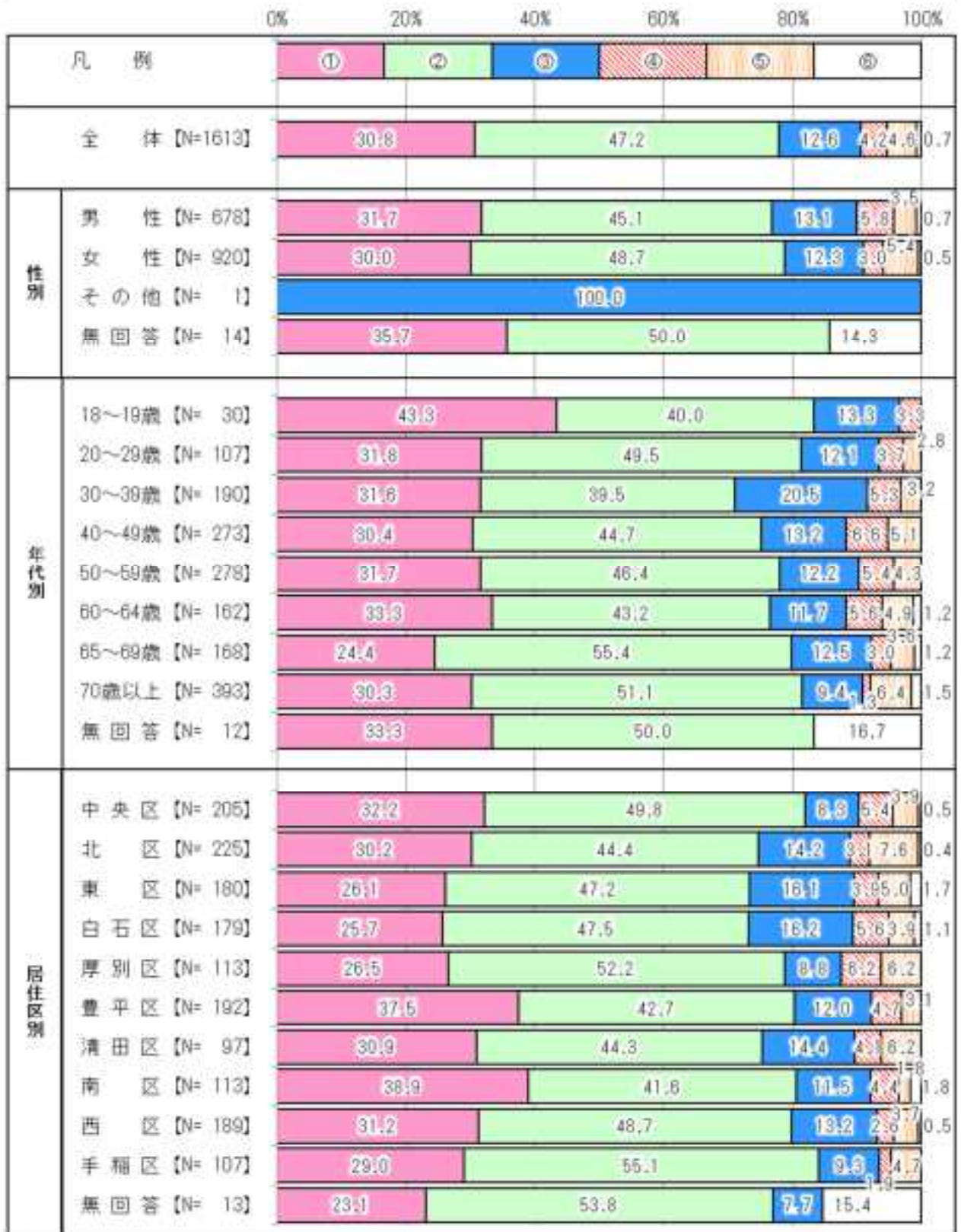
### 【年代別】

10歳代を除くすべての年代で「やや魅力的だ」が最も高くなっている。「魅力的だ」「やや魅力的だ」の合計は、10歳代で83.3%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

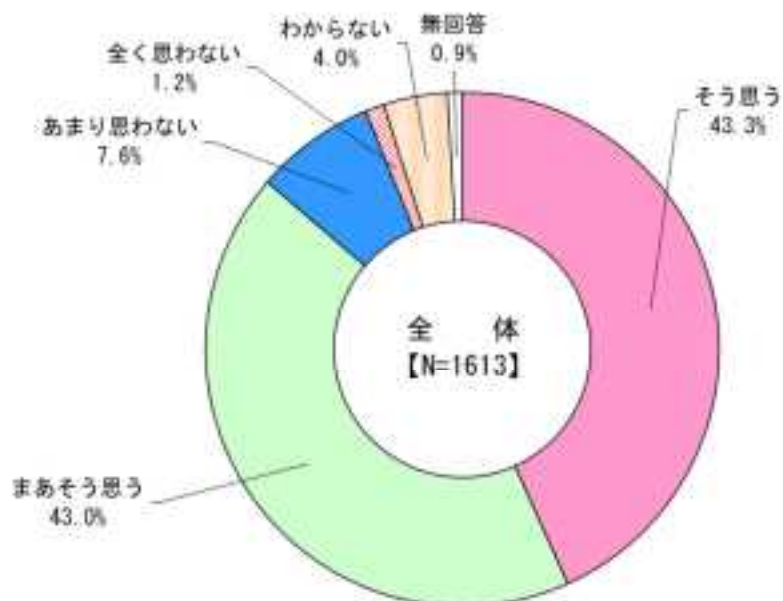
「魅力的だ」「やや魅力的だ」の合計は、手稲区で84.1%と最も高くなっている。

①魅力的だ ②やや魅力的だ ③やや魅力に欠ける ④魅力に欠ける ⑤わからない ⑥無回答



(2) あなたは、まちの景観をよりよくしたいと思いますか。

まちの景観をよりよくしたいと思うかについては、「そう思う」(43.3%)と「まあそう思う」(43.0%)を合わせた割合が86.3%となっている。



**【対象者全体】**

「そう思う」が43.3%と最も高くなっている。次いで、「まあそう思う」が43.0%、「あまり思わない」が7.6%、「わからない」が4.0%、「全く思わない」が1.2%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男性では「そう思う」が最も高く46.5%となっている。女性では「まあそう思う」が最も高く45.1%となっている。

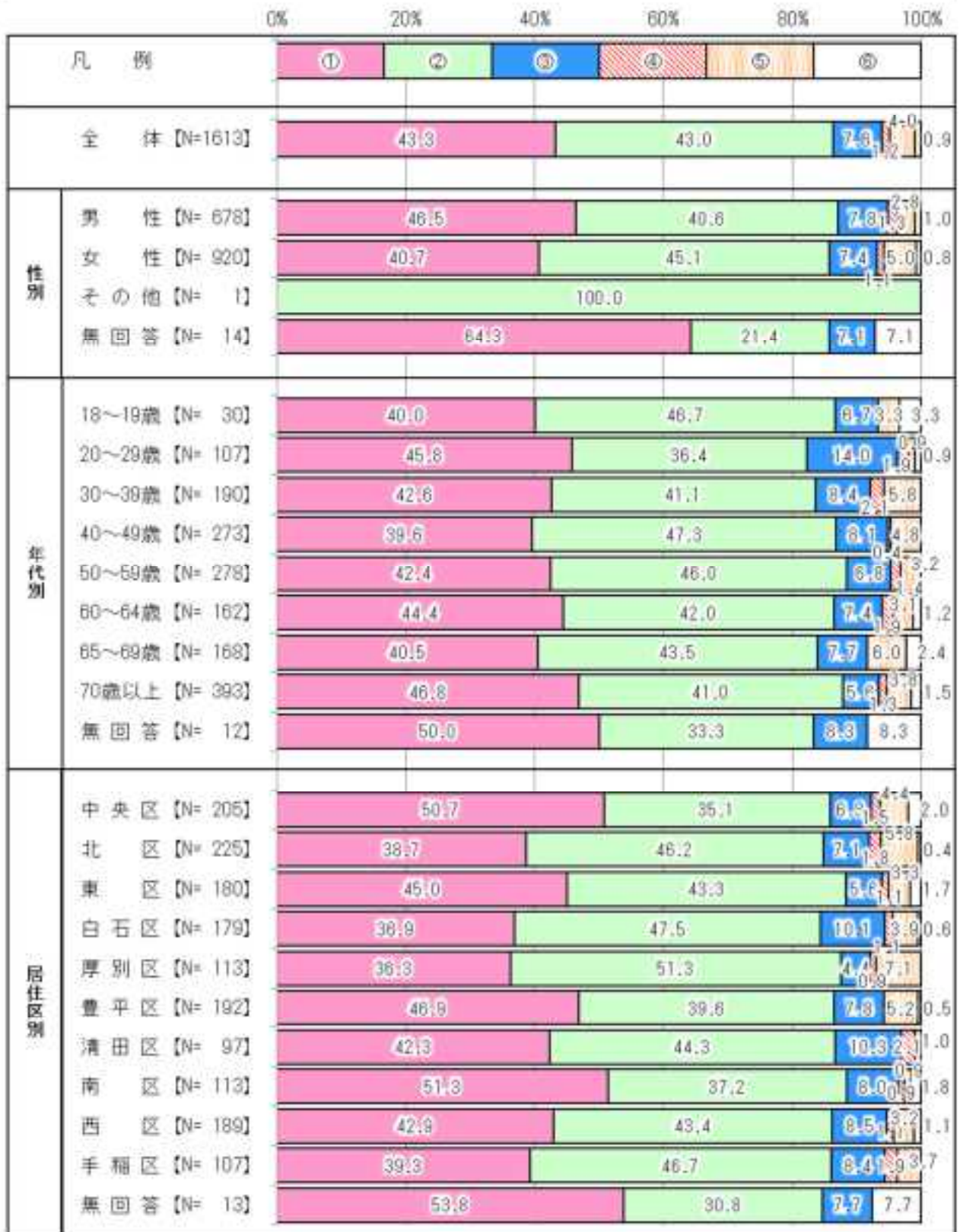
**【年代別】**

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、50歳代で88.4%と最も高くなっている。

**【居住区別】**

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、南区で88.5%と最も高くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答





(3) あなたは、札幌市内に好きな景観がありますか。

札幌市内に好きな景観があるかについては、「はい」が75.9%となっている。



**【対象者全体】**

「はい」が75.9%と最も高くなっている。次いで、「わからない」が15.0%、「いいえ」が7.7%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女とも「はい」が最も高く、大きな差は見られない。

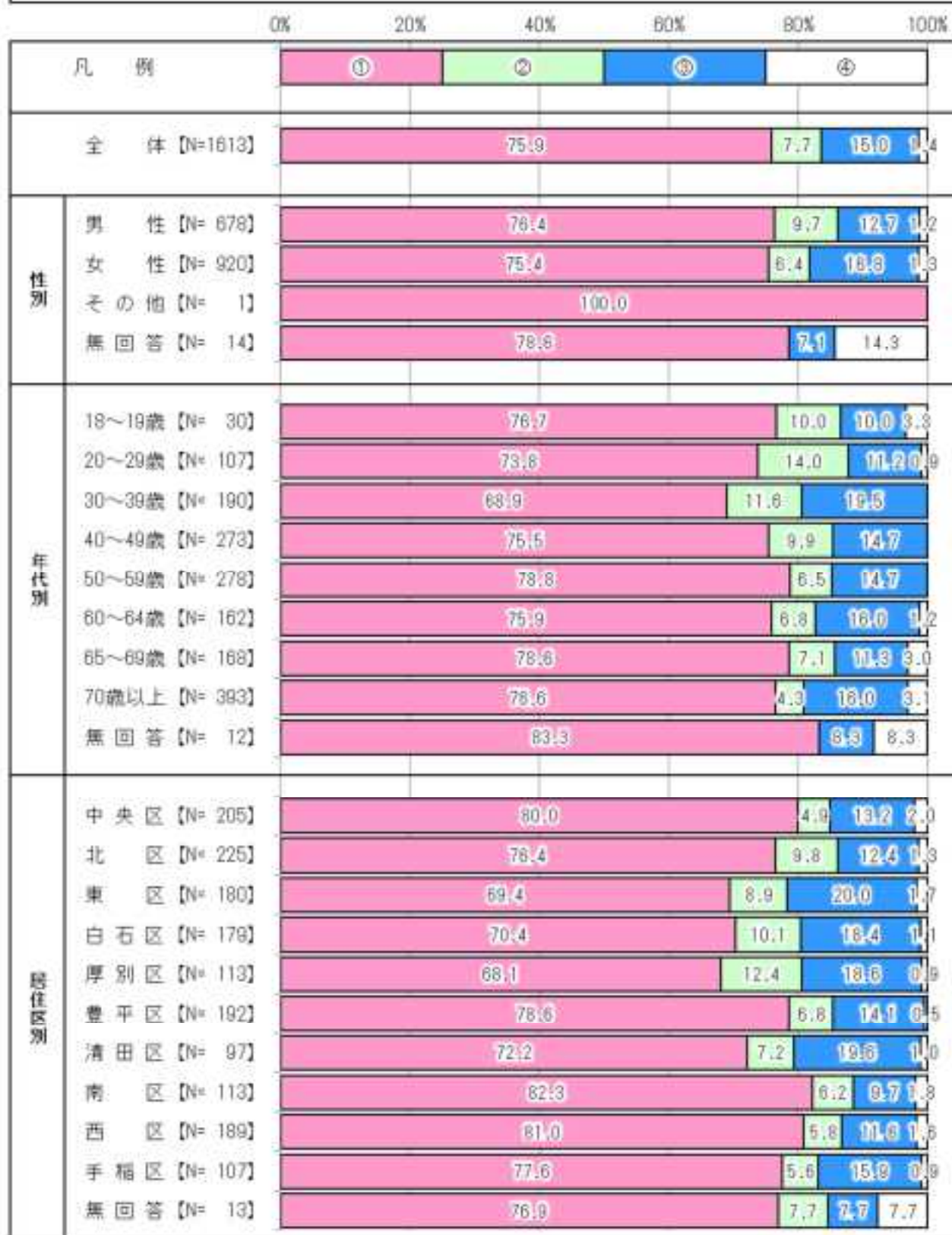
**【年代別】**

「はい」は、50歳代で78.8%と最も高く、30歳代で68.9%と最も低くなっている。

**【居住区別】**

「はい」は、南区で82.3%と最も高く、厚別区で68.1%と最も低くなっている。

①はい ②いいえ ③わからない ④無回答





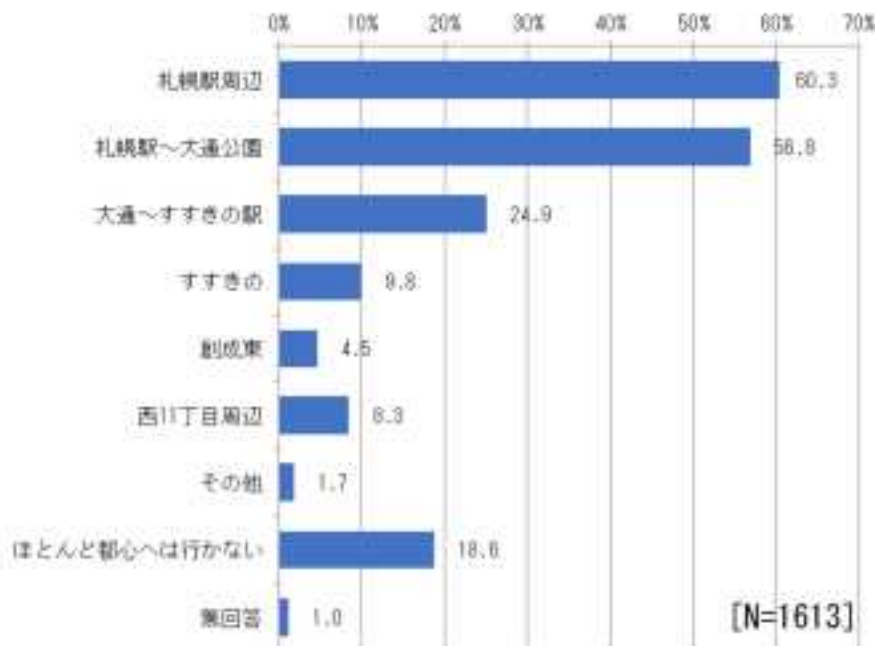
## 札幌の都心について

【問 15】札幌の都心に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたが、札幌の都心 内でよく訪れるエリアはどこですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

都心とは、JR 札幌駅北口の一带、大通と東 8 丁目篠路通の交差付近、中島公園の北端付近、大通公園の西端付近を頂点として結ぶ、北海道・札幌の魅力と活力をけん引し、国際競争力を備えた高次な都市機能が集積するエリアのことです。

札幌の都心でよく訪れるエリアは、「札幌駅周辺」が 60.3%と最も高くなっている。次いで、「札幌駅～大通公園」が 56.8%、「大通～すすきの駅」が 24.9%となっている。



### 【対象者全体】

「札幌駅周辺」が 60.3%と最も高くなっている。次いで、「札幌駅～大通公園」が 56.8%、「大通～すすきの駅」が 24.9%、「ほとんど都心へは行かない」が 18.6%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「札幌駅周辺」と「札幌駅～大通公園」は、男性よりも女性の方が約 10 ポイント高くなっている。一方、「すすきの」は男性が 5.5 ポイント、「ほとんど都心へは行かない」は男性が 8.7 ポイント高くなっている。

### 【年代別】

「札幌駅周辺」は 30 歳代以下、「札幌駅～大通公園」は 20 歳代以下、「大通～すすきの駅」「すすきの」は 20 歳代が特に高くなっている。65 歳以上では「札幌駅周辺」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。

### 【居住区別】

中央区では「大通～すすきの駅」(40.5%)と「西 11 丁目」(22.0%)が他の区より極めて高い。北区では「札幌駅周辺」(73.8%)が極めて高い一方、「大通～すすきの駅」が低くなっている。厚別区では「札幌駅周辺」(46.9%)が全体よりも低く、「ほとんど都心へは行かない」が極めて高くなっている。

(単位：%)

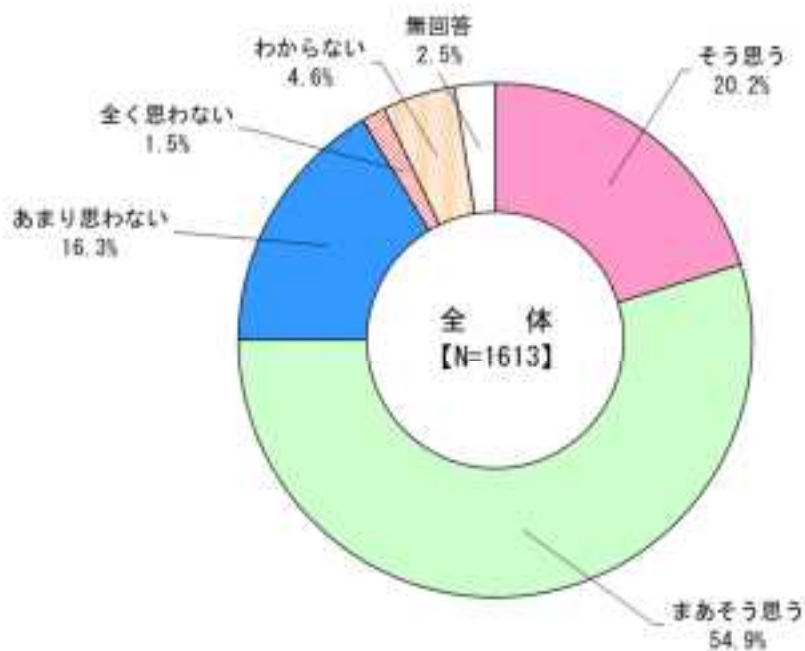
		回答者数	札幌駅周辺	札幌駅 大通公園	大通 すすきの駅	すすきの	創成東	西1 1丁目周辺	その他	ほとんど都心へは行かない	無回答	計
全体		1,613	60.3	56.8	24.9	9.8	4.5	8.3	1.7	18.6	1.0	185.8
性別	男性	678	54.7	51.2	28.3	13.0	6.2	7.2	1.3	23.6	0.9	186.4
	女性	920	64.7	61.0	22.6	7.5	3.3	8.9	1.8	14.9	1.0	185.7
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0
	無回答	14	42.9	57.1	14.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	7.1	171.4
年代別	18～19歳	30	83.3	73.3	30.0	16.7	10.0	6.7	3.3	3.3	-	226.7
	20～29歳	107	76.6	77.6	49.5	24.3	4.7	13.1	-	3.7	-	249.5
	30～39歳	190	73.7	58.4	26.3	12.1	5.8	10.0	1.1	15.8	-	203.2
	40～49歳	273	63.4	50.5	27.8	12.8	4.4	8.1	0.4	19.4	0.4	187.2
	50～59歳	278	69.8	57.2	26.6	9.7	6.1	9.0	1.4	13.7	0.7	194.2
	60～64歳	162	62.3	48.8	16.7	6.8	4.9	6.2	-	20.4	1.9	167.9
	65～69歳	168	43.5	53.6	16.1	4.8	4.2	11.3	3.6	25.0	1.8	163.7
	70歳以上	393	45.8	57.8	21.6	5.6	2.3	5.1	3.1	24.7	1.5	167.4
	無回答	12	33.3	58.3	8.3	8.3	-	25.0	8.3	16.7	8.3	166.7
居住区別	中央区	205	57.1	66.3	40.5	14.6	8.3	22.0	4.9	9.3	1.0	223.9
	北区	225	73.8	50.7	13.8	7.1	4.4	3.6	1.8	15.1	0.4	170.7
	東区	180	65.6	58.3	18.3	5.0	5.0	5.6	1.1	18.3	1.7	178.9
	白石区	179	53.1	57.0	29.6	12.3	7.3	7.8	-	20.1	0.6	187.7
	厚別区	113	46.9	48.7	15.9	8.8	1.8	5.3	-	32.7	0.9	161.1
	豊平区	192	64.6	65.6	38.0	15.1	4.2	5.7	1.6	13.0	-	207.8
	清田区	97	54.6	48.5	30.9	13.4	4.1	7.2	1.0	22.7	-	182.5
	南区	113	53.1	61.1	33.6	9.7	3.5	4.4	1.8	19.5	2.7	189.4
	西区	189	61.9	57.1	17.5	6.3	-	8.5	2.1	22.8	0.5	176.7
	手稲区	107	58.9	44.9	8.4	3.7	4.7	8.4	-	25.2	2.8	157.0
	無回答	13	46.2	46.2	7.7	15.4	-	23.1	7.7	15.4	7.7	169.2

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(2) あなたは、札幌の都心が魅力的であると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

札幌の都心が魅力的かについては、「そう思う」(20.2%)と「まあそう思う」(54.9%)を合わせた割合が75.1%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が54.9%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が20.2%、「あまり思わない」が16.3%、「わからない」が4.6%、「全く思わない」が1.5%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高く、男性では50.3%、女性では58.5%となっている。

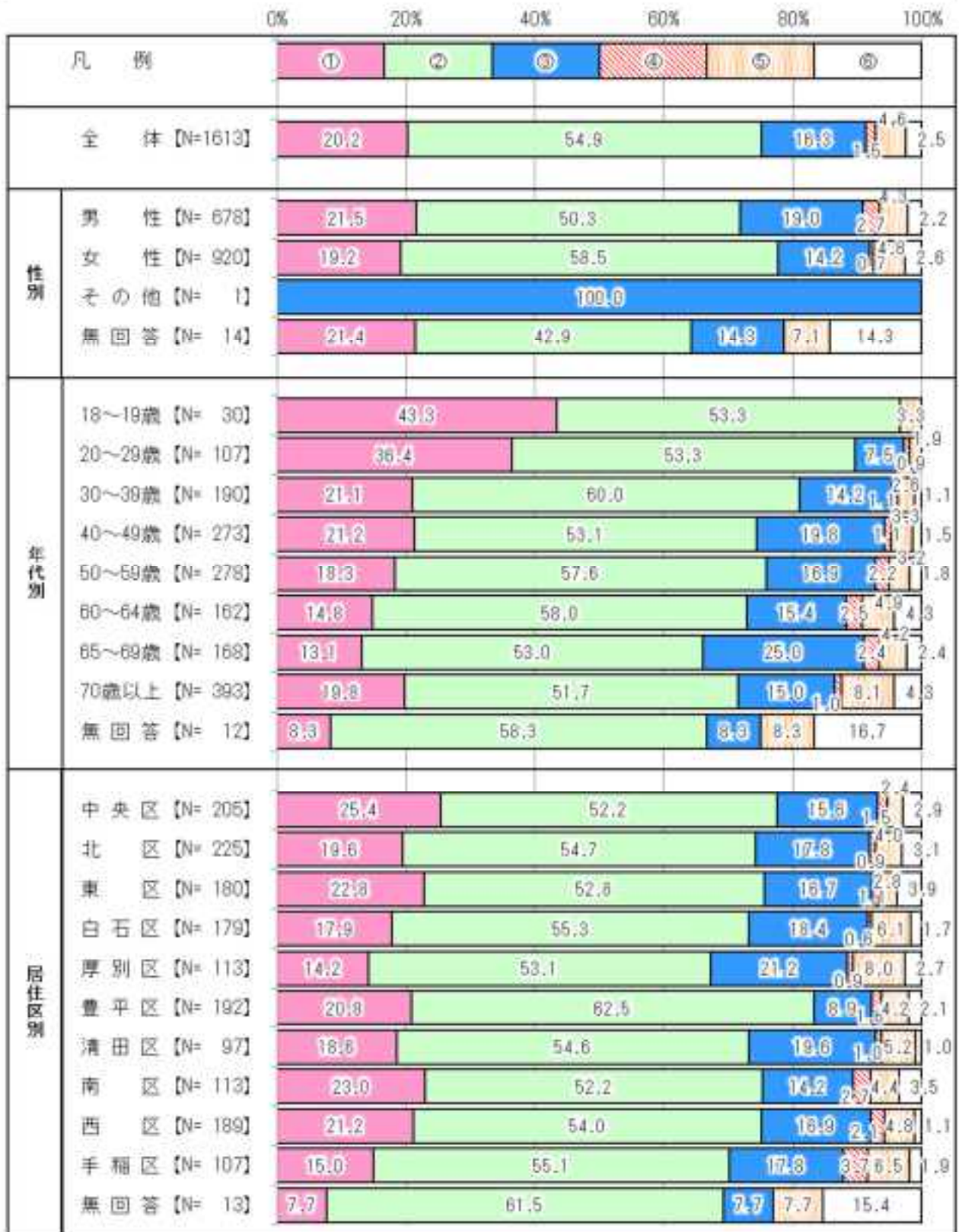
【年代別】

すべての年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、10歳代で96.6%と最も高く、60歳代後半で66.1%と最も低くなっている。

【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、豊平区で83.3%と最も高く、厚別区で67.3%と最も低くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまり思わない ④全く思わない ⑤わからない ⑥無回答



(3)あなたは、札幌の都心の何が魅力的であると感じていますか。また、今後、より魅力的になるためには何が必要だと思えますか。それぞれ回答欄にあてはまるものすべて、次ページにある回答枠内に番号でご記入ください。

魅力的であると感じるもの

札幌の都心で魅力的であると感じるものについては、「地下通路が充実していること」(58.0%)が最も高く、次いで「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」(57.2%)となっている。



#### 【対象者全体】

「地下通路が充実していること」が最も高く、次いで「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」(57.2%)、「みどりが豊かにあること」(39.7%)となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性よりも女性の方が「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」「地下通路が充実していること」が約 10 ポイント高かった。

#### 【年代別】

「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」「地下通路が充実していること」は 20 歳代以下において特に高いが、65 歳以上では全体よりも低い傾向が見られた。一方 65 歳以上では「文化・芸術を感じられる場所や建物があること」(29.8%)が全体よりも高くなっている。「みどりが豊かにあること」は 20～30 歳代では全体よりも低い、上の年代ほど高くなっている。

#### 【居住区別】

清田区において「個性や魅力を感じられる場所や建物があること」(17.5%)が、手稲区において「個性や魅力を感じられる街並みがあること」(31.8%)が、それぞれ全体よりも高くなっている。一方手稲区では「建物の更新(建替え)など、まちのリニューアルが進んでいること」(8.4%)が、全体よりも低くなっている。



	回答者数	憩 が多いこと（買い物、飲食、休 憩できるなど）	ま ち歩きが楽しめる通りや場所 が多いこと	充 実に休憩・滞在できる場所が 利用できること	バ リアフリーになっていること	建 物の更新（建替え）など、ま ちのリニューアルが進んでいる こと	人 が多く賑わっていること	み どりが豊かにあること	木 の温もりを感じる建物がある こと	地 下通路が充実していること	（都 心内の移動がしやすいこと （公共交通や自転車等）	駐 車場が利用しやすいこと	行 つてみたくなるような物販店 があること	行 つてみたくなるような飲食店 があること
全体	1,613	57.2	26.1	5.1	18.7	14.6	39.7	7.0	58.0	26.4	6.2	19.7	25.0	
性別	男性	678	50.6	23.2	4.7	19.9	17.0	39.1	6.3	52.8	23.2	7.5	17.0	22.9
	女性	920	62.7	28.5	5.5	18.0	13.0	40.5	7.6	62.2	29.0	5.2	21.7	26.7
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	無回答	14	21.4	14.3	-	-	-	14.3	-	35.7	14.3	7.1	14.3	14.3
年代別	18～19歳	30	70.0	23.3	-	26.7	33.3	33.3	13.3	60.0	46.7	-	36.7	50.0
	20～29歳	107	78.5	29.9	5.6	22.4	24.3	28.0	6.5	74.8	34.6	5.6	27.1	43.0
	30～39歳	190	65.3	20.5	4.2	22.1	20.5	24.7	7.9	66.8	26.8	6.3	23.2	28.9
	40～49歳	273	59.7	24.5	3.7	20.5	15.0	37.4	6.6	65.9	23.8	5.1	22.3	34.1
	50～59歳	278	63.3	27.0	5.4	22.3	15.1	46.0	7.6	65.1	29.5	7.2	20.1	29.1
	60～64歳	162	56.8	24.7	3.1	19.1	14.8	40.1	4.9	55.6	24.1	5.6	21.6	22.8
	65～69歳	168	47.0	29.2	6.5	15.5	6.0	48.8	11.3	47.6	24.4	9.5	16.7	14.9
	70歳以上	393	46.1	28.0	7.1	13.2	11.2	44.0	5.3	44.5	24.2	5.6	13.0	12.5
	無回答	12	25.0	16.7	-	-	-	25.0	-	41.7	16.7	8.3	16.7	16.7
居住区別	中央区	205	57.1	25.9	7.8	23.4	16.1	43.9	11.2	57.6	34.6	3.9	19.5	28.8
	北区	225	59.6	31.1	7.1	19.1	13.3	34.7	9.8	59.6	26.2	7.6	23.1	26.7
	東区	180	56.7	27.8	3.3	20.6	12.8	38.9	4.4	60.0	27.8	8.3	22.2	22.8
	白石区	179	54.7	29.1	5.0	17.3	14.5	35.2	10.1	53.1	30.2	5.6	17.3	25.1
	厚別区	113	54.0	20.4	1.8	15.0	16.8	40.7	4.4	56.6	21.2	4.4	10.6	23.9
	豊平区	192	65.1	25.5	6.3	20.3	13.5	39.1	2.6	58.9	24.5	6.3	19.8	25.0
	清田区	97	60.8	29.9	4.1	20.6	18.6	39.2	5.2	66.0	19.6	3.1	22.7	22.7
	南区	113	49.6	21.2	4.4	21.2	14.2	48.7	7.1	56.6	25.7	5.3	15.0	23.0
	西区	189	56.6	24.3	6.3	17.5	14.3	41.3	7.4	59.8	28.0	6.3	20.6	25.4
	手稲区	107	56.1	21.5	0.9	8.4	16.8	42.1	4.7	53.3	16.8	10.3	22.4	22.4
無回答	13	30.8	15.4	-	-	-	15.4	-	46.2	15.4	7.7	15.4	23.1	

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

		回答者数	行ってみたいくなるようなイベント(ピアガーデン、雪まつりなど)が開催されていること	企業や働く場所が充実していること	個性や魅力を感じられる場所や建物があること	個性や魅力を感じられる街並みがあること(札幌駅前通、大通など)	文化・芸術を感じる場所や劇場hitaruなど)	家族連れで過ごしやすいこと	観光スポットがあること	その他	特にな	わからない	無回答	計
全体		1,613	28.2	7.6	7.5	20.5	19.5	10.0	16.6	3.8	1.8	0.6	13.1	129.2
性別	男性	678	27.0	8.3	6.5	18.1	16.8	10.0	17.0	3.8	2.1	0.4	14.0	124.0
	女性	920	29.0	7.3	8.4	22.5	21.5	10.1	16.5	3.7	1.6	0.7	12.1	133.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	14	28.6	-	-	7.1	14.3	-	7.1	7.1	-	7.1	35.7	107.1
年代別	18～19歳	30	36.7	20.0	20.0	26.7	20.0	23.3	20.0	-	-	-	16.7	183.3
	20～29歳	107	43.9	9.3	6.5	19.6	18.7	4.7	19.6	0.9	0.9	-	1.9	126.2
	30～39歳	190	37.9	12.6	5.8	11.6	10.0	10.0	13.7	4.2	2.1	1.1	5.8	114.7
	40～49歳	273	32.6	9.2	7.7	19.4	15.4	11.7	15.8	3.7	2.6	1.5	7.0	126.4
	50～59歳	278	26.6	8.6	9.7	19.4	20.1	10.8	16.2	3.6	1.8	0.4	6.8	124.1
	60～64歳	162	20.4	9.9	7.4	19.1	21.0	4.3	15.4	4.9	0.6	-	16.7	119.8
	65～69歳	168	25.6	3.6	8.3	22.6	29.8	11.9	17.3	4.8	3.0	1.2	15.5	143.5
	70歳以上	393	20.9	3.1	5.9	26.2	21.6	10.4	18.3	3.8	1.5	-	25.4	137.2
	無回答	12	33.3	-	-	8.3	16.7	-	8.3	8.3	-	8.3	16.7	100.0
居住区別	中央区	205	28.8	7.3	7.3	21.5	20.0	13.7	17.6	4.9	1.5	-	11.2	133.7
	北区	225	27.6	6.7	7.6	22.7	24.0	8.9	13.8	3.6	1.3	0.4	13.8	130.2
	東区	180	24.4	7.8	7.8	18.3	17.2	10.6	19.4	2.8	3.3	-	11.1	122.8
	白石区	179	32.4	8.9	5.6	19.6	17.3	8.4	16.2	3.4	1.7	0.6	16.8	130.7
	厚別区	113	26.5	11.5	3.5	12.4	22.1	10.6	20.4	4.4	1.8	1.8	15.0	130.1
	豊平区	192	26.6	6.8	8.3	19.3	13.5	7.3	13.5	3.1	1.0	0.5	14.1	114.1
	清田区	97	32.0	7.2	17.5	26.8	26.8	14.4	23.7	5.2	1.0	-	9.3	163.9
	南区	113	25.7	7.1	7.1	21.2	22.1	8.8	16.8	4.4	3.5	0.9	10.6	128.3
	西区	189	26.5	6.3	6.3	16.9	18.5	10.1	11.1	3.2	1.1	1.6	12.2	113.8
	手稲区	107	33.6	9.3	7.5	31.8	16.8	9.3	22.4	3.7	2.8	-	15.0	152.3
	無回答	13	38.5	-	-	7.7	15.4	-	7.7	7.7	-	7.7	23.1	107.7

より魅力的になるために必要だと思うもの

札幌の都心がより魅力的になるために必要だと思うものについては、「駐車場が利用しやすいこと」(28.5%)が最も高く、次いで「バリアフリーになっていること」(25.4%)、「気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと」(24.7%)となっている。



#### 【対象者全体】

「駐車場が利用しやすいこと」(28.5%)が最も高く、次いで「バリアフリーになっていること」(25.4%)、「気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと」(24.7%)、「家族連れで過ごしやすいこと」(21.7%)となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「バリアフリーになっていること」は、男性(20.2%)よりも女性(29.5%)の方が9.3ポイント高かった。

#### 【年代別】

30歳代において「駐車場が利用しやすいこと」(42.1%)と「家族連れで過ごしやすいこと」(38.9%)が全体より高くなっている。20歳代では「観光スポットがあること」(29.0%)が全体よりも高くなっている。10歳代では「建物の更新(建替え)など、まちのリニューアルが進んでいること」(20.0%)と「地下通路が充実していること」(23.3%)と「観光スポットがあること」(26.7%)が全体より高くなっている。

#### 【居住区別】

居住区ごとの大きな差は特に見受けられない。

	回答者数	憩 が 多 い こ と （ 買 い 物 、 飲 食 、 休 憩 で き る な ど ）	ま ち 歩 き が 楽 し め る 通 り や 場 所	充 実 し 、 利 用 し や す い こ と	気 軽 に 休 憩 ・ 滞 在 で き る 場 所 が	バ リ ア フ リ ー に な っ て い る こ と	建 物 の 更 新 （ 建 替 え ） な ど 、 ま ち の リ ニ ユ ー ア ル が 進 ん で い る こ と	人 が 多 く 賑 わ っ て い る こ と	み ど り が 豊 か に あ る こ と	木 の 温 も り を 感 じ る 建 物 が あ る こ と	地 下 通 路 が 充 実 し て い る こ と	（ 都 心 内 の 移 動 が し や す い こ と （ 公 共 交 通 や 自 転 車 等 ）	駐 車 場 が 利 用 し や す い こ と	行 っ て み た く な る よ う な 物 販 店 が あ る こ と	行 っ て み た く な る よ う な 飲 食 店 が あ る こ と
全体	1,613	11.7	24.7	25.4	8.7	2.4	18.7	13.1	10.8	16.3	28.5	11.9	10.2		
性別	男性	678	14.9	23.5	20.2	9.1	3.1	18.0	11.9	13.3	17.1	28.3	10.2	10.3	
	女性	920	9.3	25.8	29.5	8.6	2.0	19.1	14.1	9.2	15.9	28.8	13.4	10.2	
	その他	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	
	無回答	14	14.3	14.3	14.3	-	-	14.3	7.1	-	7.1	14.3	-	7.1	
年代別	18～19歳	30	10.0	30.0	30.0	20.0	3.3	23.3	13.3	23.3	16.7	23.3	10.0	6.7	
	20～29歳	107	14.0	30.8	27.1	13.1	1.9	16.8	9.3	13.1	15.0	37.4	13.1	5.6	
	30～39歳	190	12.1	33.2	30.0	13.7	2.6	20.5	14.7	11.6	20.5	42.1	17.4	16.3	
	40～49歳	273	12.5	24.5	26.4	8.8	2.9	18.3	12.8	11.4	21.2	36.3	17.6	17.9	
	50～59歳	278	15.1	27.7	25.9	10.1	2.9	20.5	14.4	9.4	18.7	27.7	16.2	13.3	
	60～64歳	162	11.1	23.5	29.6	6.2	2.5	19.1	13.6	13.0	11.1	32.1	9.3	8.6	
	65～69歳	168	14.3	25.6	23.2	7.1	2.4	20.2	14.9	14.3	20.8	23.2	4.2	5.4	
	70歳以上	393	7.1	17.0	20.9	5.3	1.8	16.0	12.0	7.6	9.9	16.3	6.9	4.1	
無回答	12	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	8.3	-	8.3	16.7	-	8.3		
居住区別	中央区	205	12.2	25.4	23.9	8.8	3.4	16.6	10.2	10.2	14.1	25.4	10.2	7.3	
	北区	225	11.1	27.1	27.6	6.7	2.2	19.6	13.8	10.7	18.7	30.2	9.8	9.3	
	東区	180	13.9	22.8	27.8	9.4	1.7	22.8	15.6	11.7	20.0	35.6	11.1	12.8	
	白石区	179	12.3	29.1	22.9	8.4	2.2	20.1	12.8	8.9	12.3	26.8	13.4	11.2	
	厚別区	113	8.8	28.3	24.8	8.0	0.9	18.6	12.4	8.8	10.6	27.4	10.6	8.8	
	豊平区	192	10.9	22.4	26.6	11.5	3.6	17.7	15.6	15.1	19.3	27.1	14.6	13.5	
	清田区	97	6.2	18.6	23.7	12.4	-	15.5	5.2	6.2	13.4	27.8	16.5	13.4	
	南区	113	9.7	26.5	27.4	6.2	1.8	13.3	20.4	15.0	13.3	33.6	8.8	5.3	
	西区	189	14.8	21.7	28.0	9.0	5.3	20.6	12.7	11.1	18.0	27.0	14.3	10.6	
	手稲区	107	13.1	25.2	18.7	8.4	-	18.7	11.2	9.3	20.6	24.3	11.2	9.3	
無回答	13	15.4	15.4	15.4	-	-	15.4	7.7	-	7.7	23.1	-	7.7		

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

		回答者数	行ってみたいくなるようなイベント(ピアガーデン、雪まつりなど)が開催されていること	企業や働く場所が充実していること	個性や魅力を感じられる場所や建物があること	個性や魅力を感じられる街並みがあること(札幌駅前通、大通など)	文化・芸術を感じる場所や劇場hitaruなど)	家族連れで過ごしやすいこと	観光スポットがあること	その他	特にな	わからない	無回答	計
全体		1,613	12.9	10.0	15.3	13.3	16.0	21.7	14.5	8.2	1.7	1.7	19.0	134.2
性別	男性	678	12.2	9.9	15.0	13.9	15.5	20.8	12.8	8.1	1.9	1.3	19.5	131.0
	女性	920	13.5	10.1	15.4	12.8	16.3	22.6	15.9	8.3	1.5	2.0	18.5	136.8
	その他	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	14	7.1	7.1	14.3	14.3	21.4	-	7.1	14.3	-	7.1	28.6	121.4
年代別	18～19歳	30	16.7	10.0	16.7	10.0	10.0	20.0	26.7	6.7	-	3.3	23.3	143.3
	20～29歳	107	15.9	6.5	12.1	12.1	11.2	30.8	29.0	3.7	1.9	1.9	8.4	133.6
	30～39歳	190	15.8	8.9	16.8	12.6	14.2	38.9	18.9	7.4	0.5	2.1	6.8	143.2
	40～49歳	273	17.6	13.2	16.5	14.7	14.7	28.2	19.4	9.5	2.2	1.8	9.2	146.9
	50～59歳	278	17.3	14.7	16.5	15.5	23.0	16.9	14.0	9.0	2.5	2.9	10.1	142.4
	60～64歳	162	10.5	8.0	14.8	12.3	16.7	19.8	14.2	11.1	1.9	0.6	19.8	129.6
	65～69歳	168	10.7	8.3	16.7	16.1	17.3	19.0	10.7	6.0	1.8	0.6	22.0	129.2
	70歳以上	393	6.1	7.4	13.0	10.7	13.5	12.5	6.4	8.1	1.3	1.3	38.9	119.1
	無回答	12	8.3	8.3	16.7	16.7	25.0	-	8.3	16.7	-	8.3	16.7	125.0
居住区別	中央区	205	10.2	13.7	20.0	14.6	18.0	20.5	9.8	13.2	1.5	3.4	18.5	143.4
	北区	225	14.2	12.0	12.0	11.1	13.3	24.0	12.4	8.0	1.3	1.8	17.8	128.0
	東区	180	13.3	11.1	15.6	13.9	20.6	20.6	16.1	7.2	0.6	0.6	17.2	136.7
	白石区	179	11.7	8.9	13.4	14.5	13.4	20.1	17.9	7.8	1.1	1.1	22.9	133.0
	厚別区	113	12.4	11.5	14.2	8.8	10.6	19.5	12.4	4.4	4.4	1.8	19.5	119.5
	豊平区	192	16.1	9.4	16.7	16.1	21.4	20.8	18.8	10.4	-	0.5	19.3	149.5
	清田区	97	12.4	11.3	15.5	9.3	9.3	21.6	16.5	5.2	5.2	3.1	17.5	126.8
	南区	113	12.4	3.5	17.7	15.9	11.5	23.0	15.9	10.6	1.8	-	15.9	128.3
	西区	189	14.8	8.5	16.4	12.7	18.5	24.3	15.3	5.8	1.6	2.6	20.1	140.7
	手稲区	107	8.4	6.5	9.3	13.1	15.9	23.4	10.3	5.6	2.8	1.9	20.6	117.8
	無回答	13	15.4	7.7	15.4	15.4	23.1	7.7	7.7	15.4	-	7.7	15.4	130.8

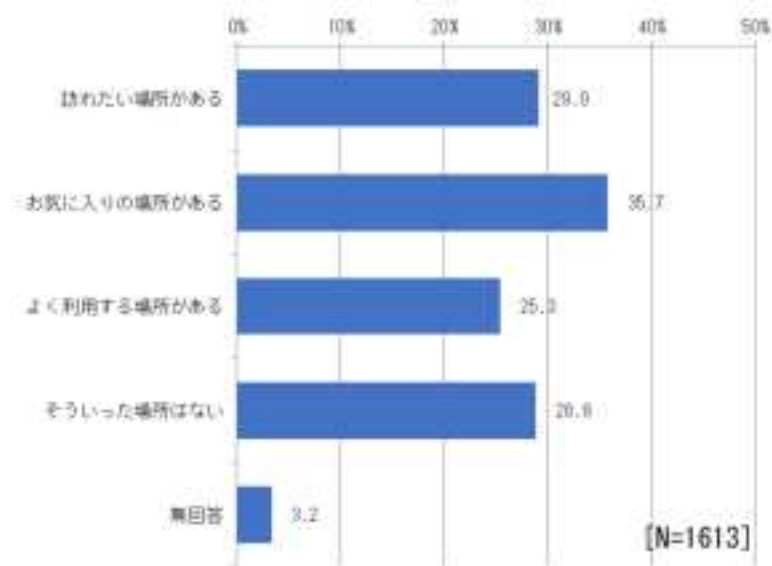


## 市内のみどりについて

【問16】市内のみどりに関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1)あなたは、札幌市内の公園や森林等のみどりの場所で「訪れたい」「お気に入り」「よく利用する」場所がありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

札幌市内の公園や森林等のみどりの場所については、「お気に入りの場所がある」が35.7%と最も高くなっている。



### 【対象者全体】

「お気に入りの場所がある」が35.7%と最も高くなっている。次いで、「訪れたい場所がある」が29.0%、「そういった場所はない」が28.8%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「お気に入りの場所がある」が最も高く、男性では35.7%、女性では36.1%となっている。

### 【年代別】

若い年代ほど「そういった場所はない」が高い傾向があり、20歳代では全体より20ポイント以上高い50.5%、70歳以上では全体より10ポイント以上低い18.1%となっている。20歳代では「お気に入りの場所がある」(22.4%)、「よく利用する場所がある」(11.2%)も全体より低くなっている。

### 【居住区別】

居住区による大きな違いは見られない。

(単位：%)

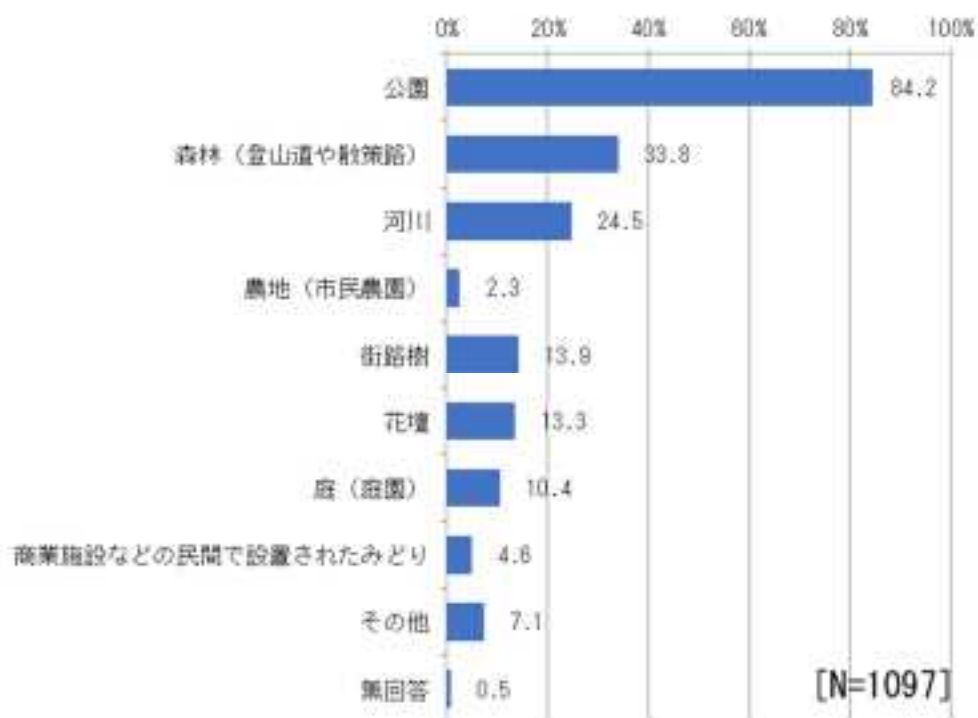
		回答者数	訪れたい場所がある	お気に入りの場所がある	よく利用する場所がある	そういった場所はない	無回答	計
全体		1,613	29.0	35.7	25.3	28.8	3.2	122.0
性別	男性	678	26.1	35.7	27.9	29.6	2.4	121.7
	女性	920	31.1	36.1	23.3	28.2	3.6	122.2
	その他	1	-	-	-	100.0	-	100.0
	無回答	14	35.7	14.3	35.7	21.4	21.4	128.6
年代別	18～19歳	30	23.3	36.7	20.0	46.7	-	126.7
	20～29歳	107	25.2	22.4	11.2	50.5	0.9	110.3
	30～39歳	190	25.8	37.4	24.7	37.4	-	125.3
	40～49歳	273	27.8	35.9	26.7	30.8	0.4	121.6
	50～59歳	278	28.1	36.0	21.2	31.3	1.4	118.0
	60～64歳	162	29.6	36.4	22.2	26.5	1.2	116.0
	65～69歳	168	29.2	38.1	31.5	22.0	3.6	124.4
	70歳以上	393	33.6	37.4	30.0	18.1	8.9	128.0
	無回答	12	16.7	16.7	33.3	25.0	25.0	116.7
居住区別	中央区	205	26.3	41.0	32.7	24.4	2.4	126.8
	北区	225	31.1	35.6	24.4	27.1	3.1	121.3
	東区	180	28.9	32.2	24.4	30.0	4.4	120.0
	白石区	179	26.3	31.8	19.0	35.8	3.9	116.8
	厚別区	113	25.7	27.4	21.2	37.2	4.4	115.9
	豊平区	192	32.3	33.9	26.0	29.2	2.6	124.0
	清田区	97	23.7	32.0	25.8	34.0	3.1	118.6
	南区	113	31.9	43.4	31.9	23.0	2.7	132.7
	西区	189	31.7	38.6	23.8	25.9	2.1	122.2
	手稲区	107	29.9	43.0	23.4	24.3	1.9	122.4
		無回答	13	23.1	15.4	23.1	23.1	23.1

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以

(2) で「1.訪れたい場所がある」「2.お気に入りの場所がある」「3.よく利用する場所がある」と答えた方にお聞きします。具体的な場所としてあてはまるものすべてに をつけてください。

具体的なみどりの場所については、「公園」が 84.2%と最も高くなっている。次いで、「森林」が 33.8%、「河川」が 24.5%となっている。



【対象者全体】

「公園」が 84.2%と最も高くなっている。次いで、「森林」が 33.8%、「河川」が 24.5%、「街路樹」が 13.9%、「花壇」が 13.3%、「庭」が 10.4%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「公園」が最も高く、男性では 83.3%、女性では 85.0%となっている。また男性では女性よりも「河川」( 30.6% ) が、女性では男性よりも「花壇」( 17.4% ) が、約 9~10 ポイント前後高くなっている。

【年代別】

「公園」は 30 歳代で 91.6%と最も高く、20 歳代で 76.9%と最も低い。「花壇」は 30 歳代以下では全体よりも低い 2.0%前後だが、年代が上がるにつれて高くなり、70 歳以上では全体よりも高い 26.1%となっている。

【居住区別】

清田区では「街路樹」( 24.6% ) が、手稲区では「森林」( 49.4% ) が、それぞれ全体よりも高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	公園	森林（登山道や散策路）	河川	農地（市民農園）	街路樹	花壇	庭（庭園）	た 商業施設などの民間で設置され みどり	その他	無回答	計	
全体	1,097	84.2	33.8	24.5	2.3	13.9	13.3	10.4	4.6	7.1	0.5	194.7	
性別	男性	461	83.3	36.4	30.6	2.2	11.5	8.0	8.9	3.5	7.2	0.4	192.0
	女性	628	85.0	31.8	20.1	2.4	15.3	17.4	11.6	5.6	7.2	0.6	197.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	8	75.0	37.5	25.0	-	37.5	-	-	-	-	-	175.0
年代別	18～19歳	16	93.8	18.8	43.8	12.5	25.0	6.3	12.5	12.5	6.3	-	231.3
	20～29歳	52	76.9	25.0	26.9	-	7.7	1.9	5.8	5.8	7.7	-	157.7
	30～39歳	119	91.6	26.9	24.4	1.7	5.0	2.5	2.5	4.2	2.5	0.8	162.2
	40～49歳	188	90.4	36.7	23.9	1.6	10.6	5.3	4.3	4.8	4.3	-	181.9
	50～59歳	187	84.0	38.0	24.1	1.6	14.4	10.2	8.0	5.9	7.0	0.5	193.6
	60～64歳	117	82.9	27.4	19.7	3.4	14.5	10.3	8.5	1.7	12.0	0.9	181.2
	65～69歳	125	78.4	36.0	22.4	0.8	17.6	20.0	18.4	4.8	4.8	-	203.2
	70歳以上	287	81.2	36.6	26.5	3.5	17.4	26.1	17.4	4.5	10.1	1.0	224.4
	無回答	6	83.3	16.7	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	166.7
居住区別	中央区	150	91.3	28.0	22.0	0.7	15.3	14.7	8.7	1.3	6.7	-	188.7
	北区	157	89.8	33.8	20.4	0.6	17.8	13.4	10.2	6.4	7.6	0.6	200.6
	東区	118	86.4	28.0	19.5	1.7	13.6	11.9	11.9	5.9	8.5	-	187.3
	白石区	108	77.8	34.3	28.7	0.9	20.4	16.7	9.3	4.6	2.8	-	195.4
	厚別区	66	74.2	42.4	15.2	-	6.1	6.1	6.1	6.1	10.6	1.5	168.2
	豊平区	131	80.9	35.1	27.5	3.1	11.5	8.4	9.2	3.8	5.3	2.3	187.0
	清田区	61	80.3	39.3	23.0	8.2	24.6	16.4	16.4	8.2	6.6	-	223.0
	南区	84	91.7	31.0	29.8	6.0	13.1	19.0	13.1	7.1	4.8	-	215.5
	西区	136	78.7	30.1	33.1	1.5	5.9	10.3	11.0	3.7	13.2	-	187.5
	手稲区	79	83.5	49.4	22.8	5.1	8.9	20.3	11.4	2.5	3.8	1.3	208.9
	無回答	7	85.7	28.6	28.6	-	42.9	-	-	-	-	-	185.7

対象者全体の値と比較し10%以上高い

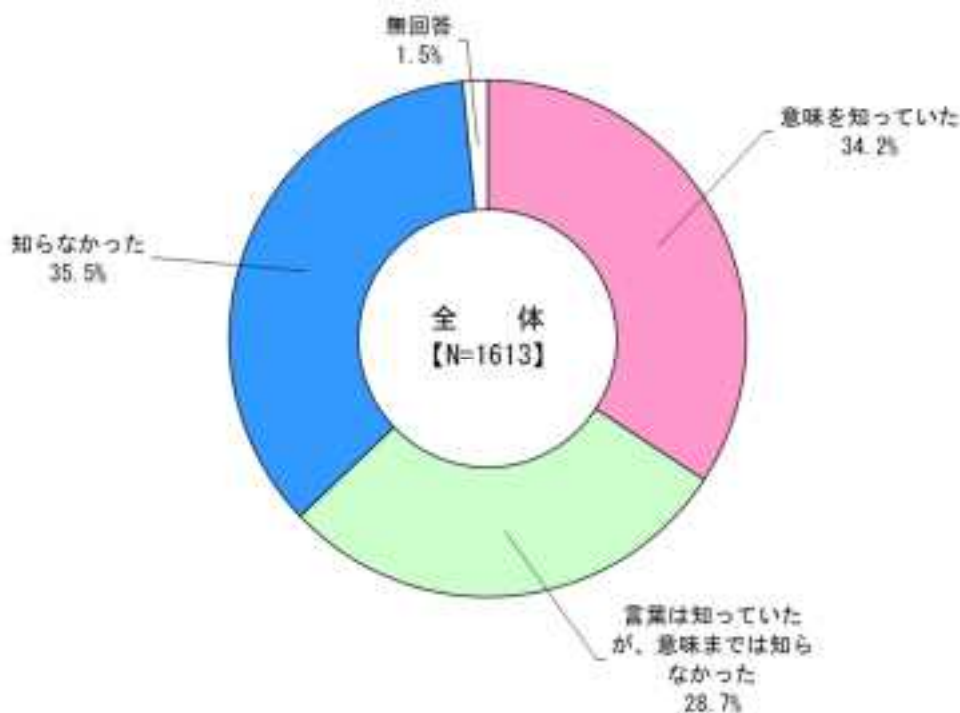
対象者全体の値と比較し10%以上低い

## 「生物多様性」の言葉の意味

【問 17】「あなたは、「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか。あてはまるもの一つに をつけてください。

「生物多様性」とは、多種多様な生き物が存在し、それらが食べたり食べられたり、競争したり、助け合ったりして互いにつながりを持っていることを表す言葉です。この生き物たちのつながりにより、地球上では豊かな生態系が保たれています。

「生物多様性」の言葉の意味については、「知らなかった」が35.5%と最も高くなっている。



### 【対象者全体】

「知らなかった」が35.5%と最も高くなっている。次いで、「意味を知っていた」が34.2%、「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が28.7%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「知っていた」が最も高く40.3%となっている。一方、女性では「知らなかった」が最も高く38.0%となっている。

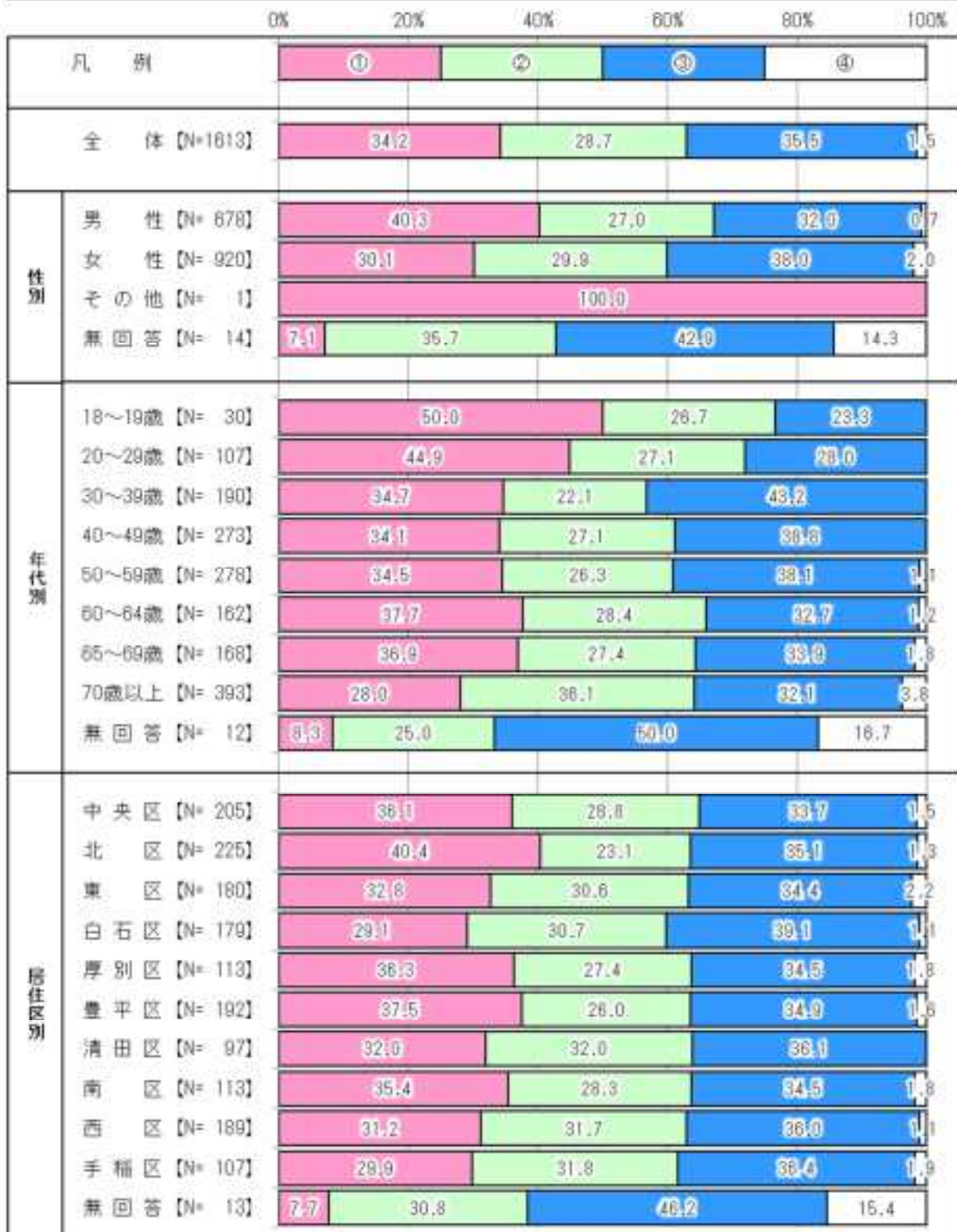
### 【年代別】

「知っていた」は若い年代ほど高い傾向にあり、10歳代では50.0%となっている。「知らなかった」は30歳代(43.2%)が最も高く、「言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」は70歳以上(36.1%)が最も高い。

### 【居住区別】

「知っていた」は北区で40.4%と最も高く、白石区で29.1%と最も低い。

①意味を知っていた ②言葉は知っていたが、意味までは知らなかった ③知らなかった ④無回答



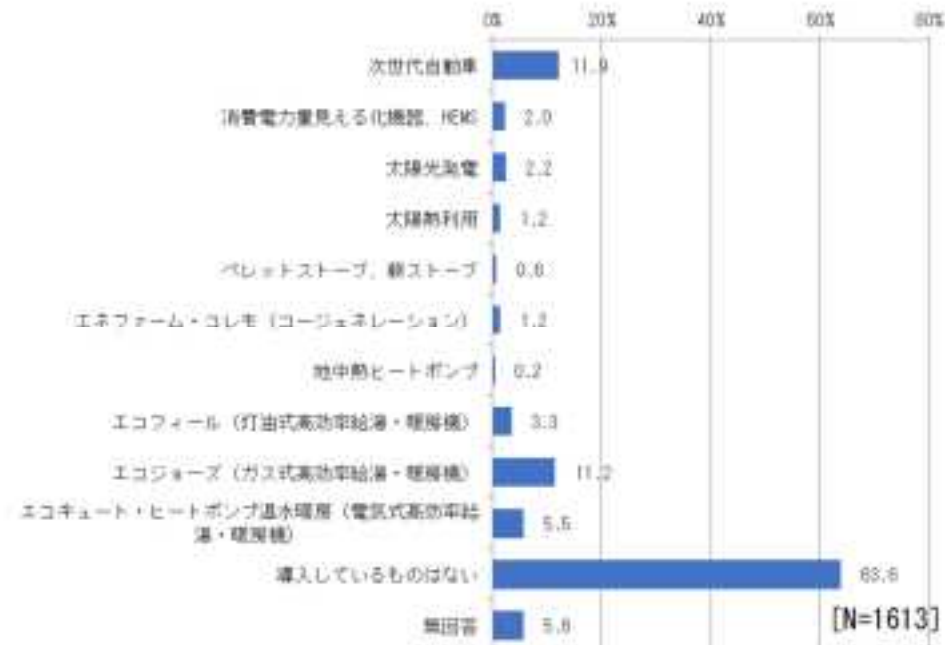


## 環境配慮活動について

【問 18】環境配慮活動に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) 次の再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などのうち、あなたが導入しているものはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器の導入については、「導入しているものはない」が 63.6%と最も高くなっている。



- 1 次世代自動車：具体的には、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車など。
- 2 HEMS：Home Energy Management System の略。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム。
- 3 コージェネレーション：燃料電池やガスエンジンによって、電気と給湯・暖房用の熱を生み出すシステム。

### 【対象者全体】

「導入しているものはない」が 63.6%と最も高くなっている。次いで、「次世代自動車」が 11.9%、「エコジョーズ」が 11.2%、「エコキュート・ヒートポンプ温水暖房」が 5.5%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「次世代自動車」が 15.9%であり、女性 (9.1%) よりも 6.8%高くなっている。

### 【年代別】

「導入しているものはない」は若い年代ほど高い傾向にあり、20 歳代で 82.2%と最も高く、70 歳以上は 62.1%と最も低くなっている。「次世代自動車」は 60 歳代前半が 21.6%と最も高い。

### 【居住区別】

「導入しているものはない」は、白石区で 72.1%と最も高く、北区で 57.3%と最も低くなっている。

(単位：%)

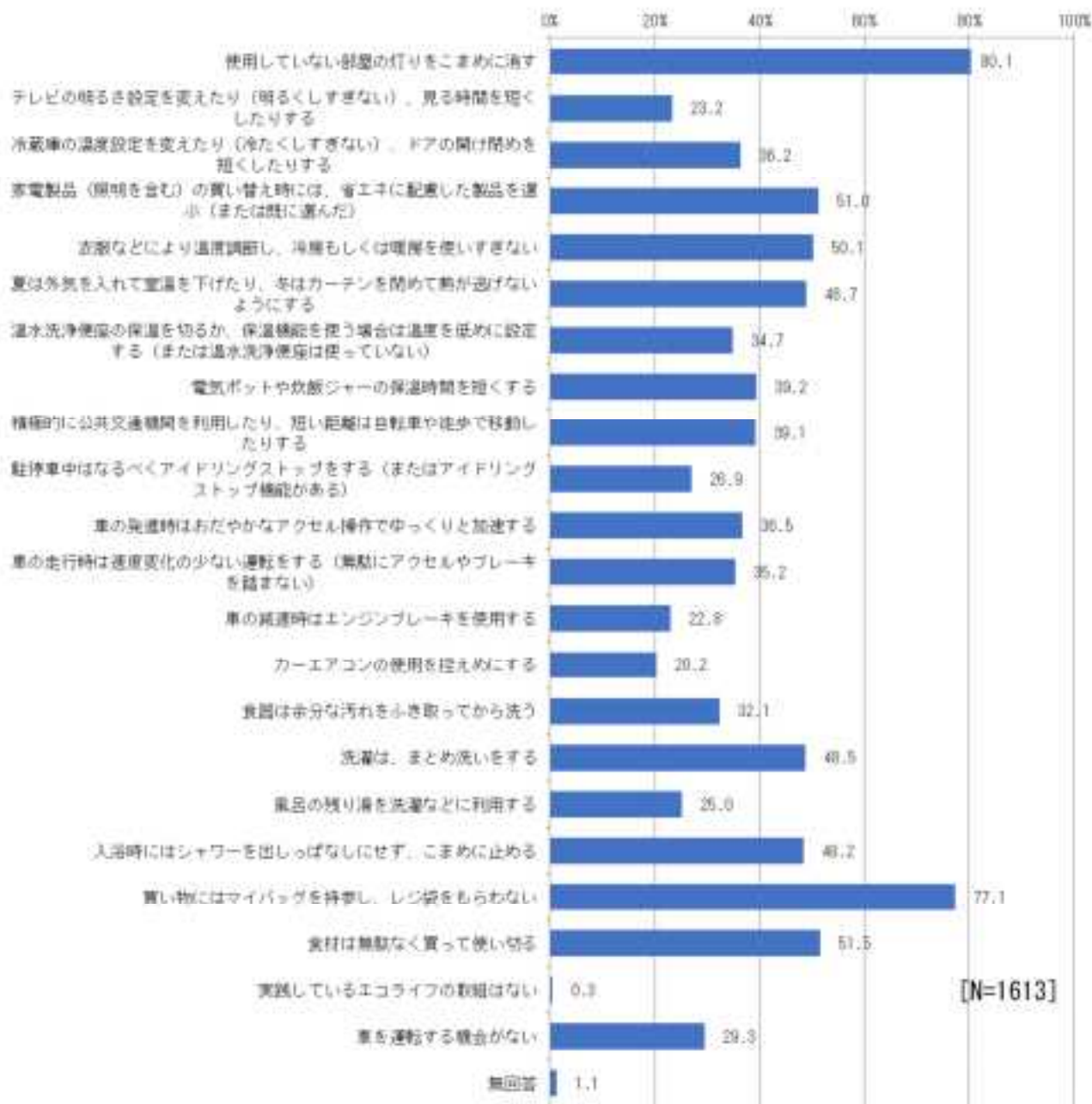
		回答者数	次世代自動車	H E M S 消費電力量見える化機器、	太陽光発電	太陽熱利用	ペレットストーブ、薪ストーブ	エネファーム・コレモ（コー ジエネレーション）	地中熱ヒートポンプ	エコフィール（灯油式高効率給 湯・暖房機）	エコジョーズ（ガス式高効率給 湯・暖房機）	エコキュート・ヒートポンプ温 水暖房（電気式高効率給湯・暖 房機）	導入しているものはない	無回答	計
全体		1,613	11.9	2.0	2.2	1.2	0.6	1.2	0.2	3.3	11.2	5.5	63.6	5.6	108.6
性別	男性	678	15.9	2.2	2.7	1.3	0.4	0.9	0.3	3.5	10.5	4.3	64.7	3.4	110.2
	女性	920	9.1	1.8	2.0	1.0	0.7	1.4	0.2	3.2	11.6	6.5	63.2	6.8	107.5
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	無回答	14	-	7.1	-	7.1	-	-	-	-	14.3	-	42.9	28.6	100.0
年代別	18～19歳	30	6.7	-	3.3	-	-	-	-	-	16.7	3.3	66.7	3.3	100.0
	20～29歳	107	4.7	3.7	1.9	-	-	-	-	0.9	5.6	2.8	82.2	0.9	102.8
	30～39歳	190	10.0	2.6	1.6	0.5	-	4.2	-	1.6	18.4	5.8	63.2	2.1	110.0
	40～49歳	273	9.5	2.2	4.8	0.7	0.4	2.6	0.4	2.9	15.4	9.9	61.2	1.1	111.0
	50～59歳	278	18.3	1.4	2.5	2.2	0.4	-	-	2.9	13.3	4.7	61.5	2.9	110.1
	60～64歳	162	21.6	2.5	0.6	-	1.2	-	-	2.5	12.3	6.2	59.3	3.1	109.3
	65～69歳	168	14.9	1.8	1.8	1.2	1.2	2.4	0.6	3.6	6.5	4.2	68.5	5.4	111.9
	70歳以上	393	7.4	1.5	1.5	2.0	0.8	-	0.5	5.9	6.1	4.3	62.1	13.7	105.9
無回答	12	-	8.3	-	-	-	-	-	-	8.3	-	41.7	41.7	100.0	
居住区別	中央区	205	11.2	2.0	3.9	2.0	1.0	1.5	0.5	2.4	16.1	5.4	62.4	4.4	112.7
	北区	225	12.9	0.9	4.0	1.3	0.4	2.2	0.9	2.2	15.6	5.3	57.3	5.8	108.9
	東区	180	12.8	3.3	0.6	1.7	-	1.1	-	2.2	11.1	6.1	59.4	8.3	106.7
	白石区	179	10.6	3.4	0.6	-	-	-	-	2.8	7.8	5.0	72.1	2.8	105.0
	厚別区	113	14.2	2.7	3.5	0.9	-	-	-	2.7	9.7	10.6	65.5	4.4	114.2
	豊平区	192	12.0	1.0	1.0	1.6	1.0	1.0	-	3.1	10.9	3.6	65.6	4.2	105.2
	清田区	97	18.6	2.1	1.0	-	2.1	3.1	-	4.1	12.4	4.1	60.8	5.2	113.4
	南区	113	8.8	1.8	4.4	1.8	-	2.7	-	5.3	8.8	2.7	67.3	5.3	108.8
	西区	189	11.6	0.5	1.1	1.1	0.5	0.5	0.5	6.3	8.5	5.8	65.1	5.8	107.4
	手稲区	107	8.4	3.7	1.9	0.9	0.9	-	-	2.8	6.5	7.5	65.4	8.4	106.5
無回答	13	-	7.7	7.7	-	-	-	-	-	15.4	7.7	38.5	30.8	107.7	

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(2)次のエコライフの取組のうち、あなたが常実践しているものはありますか。あてはまるものすべてにをつけてください。なお、車を所有していないなど、車を運転する機会がない方は、「22」にをつけてください。

エコライフの実践については、「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が80.1%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が77.1%となっている。



#### 【対象者全体】

「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が80.1%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が77.1%、「食材は無駄なく買って使い切る」が51.5%。「家電製品の買い替え時には省エネに配慮した消費を選ぶ」が51.0%、「衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない」が50.1%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が最も高く、男性では76.8%、女性では82.9%となっている。男性では車にまつわる項目が、女性では家事にまつわる項目が、それぞれ異性よりも高い傾向にある。

#### 【年代別】

「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」はすべての年代で高く、大きな差は見られない。60歳代前半では「車の走行時は速度変化の少ない運転をする」(38.3%)が、60歳代後半では「車の減速時はエンジンブレーキを使用する」(33.3%)、「入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める」(58.3%)が全体に比べて高い。全体的に若い年代ほど実践割合が低い傾向にあるが、「洗濯は、まとめ洗いをする」は20歳代が61.7%と全体に比べて高く、50歳代が37.3%と全体に比べて低くなっている。

#### 【居住区別】

手稲区では「温水洗浄便座の保温機能を切るか、保温機能を使う場合は温度を低めに設定する」(50.5%)、「風呂の残り湯を洗濯などに利用する」(35.5%)が、全体に比べて高くなっている。清田区では「カーエアコンの使用を控えめにする」(30.9%)が全体に比べて高く、「積極的に公共交通機関を利用したり、短い距離は自転車や徒歩で移動したりする」(21.6%)が全体に比べて低くなっている。

		回答者数	まめに消す	使用していない部屋の灯りをこ	間を短くしたりする	テレビの明るさ設定を変えたり	(明るくしたりする)	開け閉めを短くしたりする	冷蔵庫の温度設定を変えたり	(冷たくしすぎない)	ドアの	冷たい	製品を選ぶ(または既に配慮した	替え時には、省エネに配慮した	家電製品(照明を含む)の買い	室温を調節し、冷	衣服などにより温度調節し、冷	室温を調節し、冷	夏は外気を入れて室温を下げる	逃げないようにする	夏は外気を入れて室温を下げる	便座は使っていない)	温水洗浄便座の保温を切るか、	保温機能を使う場合は温度を低	温水洗浄便座の保温を切るか、	時間を短くする	電気ポットや炊飯ジャーの保温	移動したりする	積極的に公共交通機関を利用し	たり、短い距離は自転車や徒歩	グランドストップ機能がある)	駐停車中はなるべくアイドリン	グランドストップ機能がある)	車の発進時はおだやかなアクセ					
全体		1,613	80.1	23.2	36.2	51.0	50.1	48.7	34.7	39.2	39.1	26.9	36.5																										
性別	男性	678	76.8	21.4	27.7	47.2	42.9	45.7	29.4	25.8	37.0	32.4	45.6																										
	女性	920	82.9	24.8	42.7	54.1	55.8	51.3	38.8	49.3	40.8	22.8	30.1																										
	その他	1	100.0	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-																										
	無回答	14	50.0	7.1	21.4	28.6	28.6	14.3	21.4	28.6	35.7	28.6	21.4																										
年代別	18～19歳	30	83.3	10.0	23.3	30.0	46.7	26.7	10.0	16.7	36.7	10.0	6.7																										
	20～29歳	107	82.2	14.0	22.4	28.0	39.3	43.0	28.0	34.6	46.7	25.2	31.8																										
	30～39歳	190	78.9	18.9	31.6	34.2	42.6	41.6	30.0	40.5	38.9	22.1	35.3																										
	40～49歳	273	77.7	25.6	37.7	50.9	50.2	53.8	32.2	39.6	33.0	29.7	38.1																										
	50～59歳	278	79.1	25.2	37.4	56.1	56.8	51.4	39.2	46.4	38.5	31.7	42.1																										
	60～64歳	162	82.7	18.5	35.2	58.0	48.1	42.6	38.3	44.4	35.8	38.3	40.1																										
	65～69歳	168	80.4	22.6	44.6	58.9	51.2	49.4	44.6	40.5	44.6	28.0	44.0																										
	無回答	12	50.0	-	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	25.0	33.3	16.7	8.3																										
居住区別	中央区	205	80.5	22.9	37.1	50.2	50.2	54.6	33.7	37.6	52.7	19.5	29.8																										
	北区	225	80.9	24.0	34.2	49.3	46.7	47.1	31.1	37.3	35.6	25.3	36.0																										
	東区	180	77.8	23.3	32.2	48.9	51.7	47.8	33.9	41.1	42.8	29.4	37.2																										
	白石区	179	82.1	24.6	39.7	53.1	49.7	53.1	35.8	40.8	42.5	26.8	41.9																										
	厚別区	113	84.1	23.9	35.4	51.3	47.8	42.5	35.4	33.6	33.6	28.3	33.6																										
	豊平区	192	75.0	22.4	37.0	51.0	49.0	47.9	33.9	41.7	44.8	28.6	31.8																										
	清田区	97	81.4	25.8	33.0	58.8	56.7	47.4	32.0	38.1	21.6	33.0	44.3																										
	南区	113	84.1	17.7	28.3	49.6	48.7	47.8	31.9	40.7	34.5	30.1	46.0																										
	西区	189	81.5	23.8	41.3	49.7	56.1	46.6	34.9	36.5	36.5	22.2	33.3																										
	手稲区	107	78.5	25.2	43.9	55.1	47.7	52.3	50.5	47.7	30.8	34.6	43.9																										
	無回答	13	53.8	-	15.4	30.8	23.1	15.4	23.1	30.8	30.8	30.8	7.7																										

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

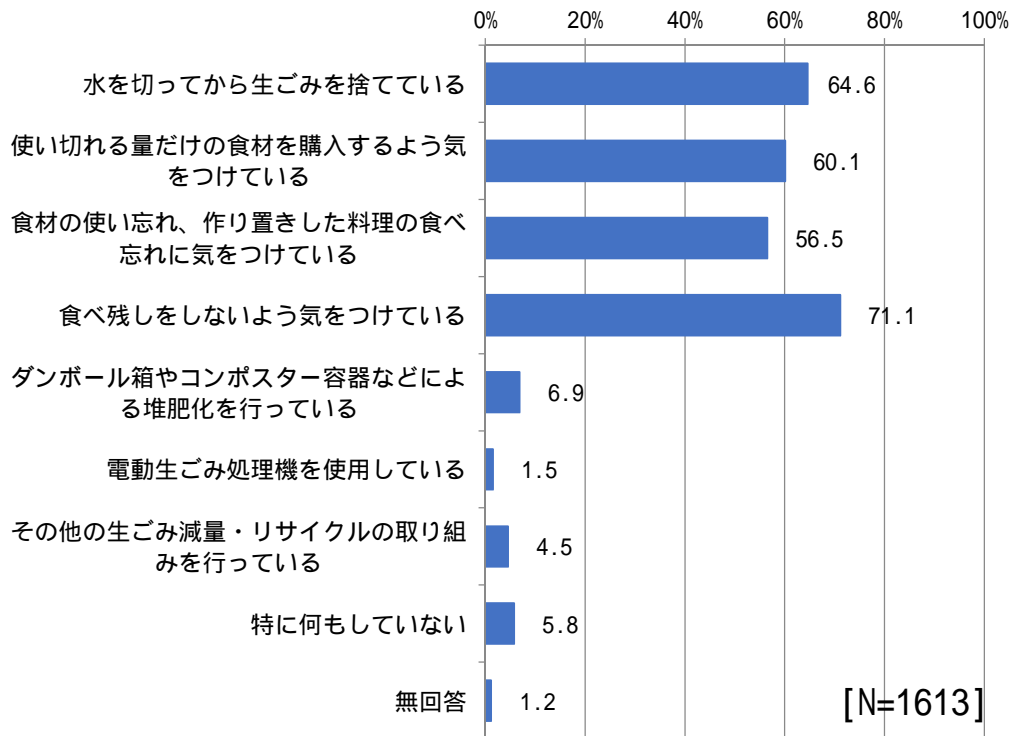
		回答者数	車の走行時は速度変化の少ないブレーキを踏まない)	車の減速時はエンジンブレーキを使用する	カーエアコンの使用を控える	食器は余分な汚れをふき取ってから洗う	洗濯は、まとめ洗いをする	風呂の残り湯を洗濯などに利用する	入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める	買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	食材は無駄なく買って使い切る	実践しているエコライフの取組はない	車を運転する機会がない	無回答	計
全体		1,613	35.2	22.8	20.2	32.1	48.5	25.0	48.2	77.1	51.5	0.3	29.3	1.1	391.3
性別	男性	678	44.0	28.9	23.5	24.8	40.6	22.1	45.6	70.5	44.4	0.6	18.3	0.7	363.9
	女性	920	28.8	18.5	17.7	37.5	54.6	27.0	50.1	82.4	56.5	0.1	37.3	1.2	411.6
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	14	28.6	7.1	28.6	35.7	35.7	35.7	57.1	57.1	64.3	-	42.9	14.3	407.1
年代別	18～19歳	30	10.0	6.7	6.7	26.7	30.0	10.0	40.0	66.7	30.0	-	63.3	-	290.0
	20～29歳	107	29.0	20.6	12.1	25.2	61.7	18.7	37.4	66.4	46.7	-	44.9	-	362.6
	30～39歳	190	35.3	17.4	17.9	25.8	50.0	22.6	38.4	69.5	45.8	0.5	25.3	-	348.4
	40～49歳	273	39.2	25.3	22.7	26.0	49.5	23.8	41.8	72.9	48.0	0.7	20.5	0.4	370.7
	50～59歳	278	40.6	28.8	20.1	32.4	48.2	26.6	52.5	76.6	55.8	-	21.6	1.1	404.3
	60～64歳	162	34.6	24.1	20.4	34.6	37.7	19.1	42.0	83.3	50.6	1.2	21.0	1.2	369.8
	65～69歳	168	43.5	33.3	25.6	36.9	45.2	29.2	58.3	86.3	56.5	-	26.8	1.2	442.9
	70歳以上	393	29.0	16.5	20.6	38.4	51.9	29.3	56.2	82.2	54.5	-	40.2	1.8	420.6
無回答	12	25.0	8.3	16.7	33.3	25.0	25.0	50.0	50.0	58.3	-	41.7	25.0	358.3	
居住区別	中央区	205	27.8	20.5	14.6	36.6	53.7	21.5	41.0	78.0	49.8	-	39.0	1.0	383.4
	北区	225	32.4	20.9	16.0	28.9	48.0	26.7	48.0	76.9	51.1	-	26.2	2.2	377.3
	東区	180	36.1	18.9	19.4	26.7	46.1	29.4	48.3	73.9	48.9	-	31.1	2.2	381.1
	白石区	179	39.1	26.3	23.5	29.1	47.5	20.7	47.5	76.0	53.1	-	31.3	-	393.9
	厚別区	113	36.3	19.5	14.2	32.7	56.6	19.5	46.0	79.6	46.0	-	27.4	-	377.9
	豊平区	192	32.3	23.4	20.3	27.1	49.0	18.8	45.8	74.5	49.0	0.5	27.1	1.0	368.8
	清田区	97	42.3	29.9	30.9	34.0	46.4	32.0	50.5	82.5	54.6	2.1	18.6	1.0	424.7
	南区	113	42.5	27.4	24.8	33.6	36.3	27.4	51.3	80.5	52.2	-	26.5	0.9	403.5
	西区	189	33.3	20.1	20.1	39.2	46.0	24.9	51.9	76.7	55.6	1.1	33.3	-	402.1
	手稲区	107	41.1	29.0	28.0	37.4	57.9	35.5	57.9	79.4	55.1	-	21.5	0.9	443.9
無回答	13	23.1	7.7	15.4	30.8	30.8	30.8	53.8	61.5	61.5	-	38.5	15.4	369.2	



## 生ごみ減量・リサイクルの取り組み

【問19】生ごみ減量・リサイクルの取り組みとして、次の中にあなたのご家庭で行っているものはありますか。  
あてはまるものすべてに をつけてください。

生ごみ減量・リサイクルの取り組みについては、「食べ残しをしないよう気をつけている」が71.1%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が64.6%となっている。



### 【対象者全体】

「食べ残しをしないよう気をつけている」が71.1%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が64.6%、「使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている」が60.1%、「食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている」が56.5%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「食べ残しをしないよう気をつけている」が最も高く、男性が69.5%、女性が72.3%となっている。次いで、男女ともに「水を切ってから生ごみを捨てている」が高く、女性では70%を超えている。

### 【年代別】

20歳代から60歳代前半では「食べ残しをしないよう気をつけている」が、60歳代前半以上では「水を切ってから生ごみを捨てている」が最も高くなっている。「水を切ってから生ごみを捨てている」は60歳代後半以上が約8割で他の年代よりも高い一方、20歳代～30歳代では5割前後と他の年代よりも低くなっている。

### 【居住区別】

手稲区では「食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている」(67.3%)が全体よりも高い。一方、厚別区では「食べ残しをしないよう気をつけている」(59.3%)が全体よりも低くなっている。

(単位：%)

		回答者数	水を切つてから生ごみを捨てている	使い切れる量だけの食材を購入する	食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている	食べ残しをしないよう気をつけている	ダンボール箱やコンポスト容器などによる堆肥化を行っている	電動生ごみ処理機を使用している	その他の生ごみ減量・リサイクルの取り組みを行っている	特に何もしていない	無回答	計
全体		1,613	64.6	60.1	56.5	71.1	6.9	1.5	4.5	5.8	1.2	272.2
性別	男性	678	56.6	53.8	47.2	69.5	5.0	1.9	3.5	9.0	1.0	247.6
	女性	920	70.4	64.8	63.6	72.3	8.3	1.3	5.2	3.5	1.1	290.4
	その他	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	300.0
	無回答	14	64.3	50.0	42.9	78.6	7.1	-	7.1	-	14.3	264.3
年代別	18～19歳	30	53.3	40.0	36.7	70.0	6.7	-	3.3	6.7	6.7	223.3
	20～29歳	107	50.5	58.9	50.5	75.7	3.7	-	0.9	4.7	0.9	245.8
	30～39歳	190	48.4	61.1	52.1	68.4	3.7	1.6	2.6	7.9	-	245.8
	40～49歳	273	54.9	60.8	50.5	68.1	5.5	1.8	2.6	7.3	0.4	252.0
	50～59歳	278	63.3	64.0	58.3	74.5	6.5	2.5	2.9	7.2	0.7	279.9
	60～64歳	162	67.3	56.2	58.0	66.0	4.3	1.2	3.7	8.0	0.6	265.4
	65～69歳	168	76.8	60.1	63.1	68.5	8.3	1.2	11.9	4.2	1.8	295.8
	70歳以上	393	78.6	60.3	61.8	74.3	10.9	1.5	6.4	2.5	1.8	298.2
	無回答	12	58.3	41.7	41.7	66.7	8.3	-	-	8.3	16.7	241.7
居住区別	中央区	205	68.8	61.0	58.0	68.8	4.4	3.9	3.4	5.9	1.0	275.1
	北区	225	61.3	60.9	53.8	70.7	6.7	0.4	2.7	6.7	1.8	264.9
	東区	180	66.7	58.9	56.1	71.1	4.4	-	6.1	5.0	1.7	270.0
	白石区	179	64.8	62.0	59.8	69.3	7.8	1.1	5.0	5.6	1.1	276.5
	厚別区	113	65.5	55.8	48.7	59.3	8.0	0.9	5.3	6.2	-	249.6
	豊平区	192	64.6	58.3	58.3	73.4	4.2	2.1	4.2	4.7	0.5	270.3
	清田区	97	58.8	56.7	52.6	77.3	10.3	3.1	4.1	7.2	1.0	271.1
	南区	113	61.9	58.4	54.0	73.5	11.5	1.8	5.3	8.0	1.8	276.1
	西区	189	63.0	63.0	56.6	73.0	7.4	1.1	5.8	7.4	0.5	277.8
	手稲区	107	70.1	64.5	67.3	75.7	9.3	1.9	4.7	0.9	0.9	295.3
	無回答	13	61.5	46.2	46.2	76.9	7.7	-	-	-	15.4	253.8

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

## 家族以外と交流する機会

【問 20】あなたは、日常の中で同居家族以外に、下記の人と交流する機会がありますか。(1)(2)それぞれ、あてはまるもの一つずつに をつけてください。

学校、職場等における交流を含みます。また、あいさつ程度も交流に含みます。

(1) 自分の世代とは異なる、他世代の人

自分の世代とは異なる他世代の人との交流については、「よくある」が47.6%、「たまにある」が29.4%となっている。



### 【対象者全体】

「よくある」が47.6%と最も高くなっている。次いで、「たまにある」が29.4%、「あまりない」が15.7%、「全くない」が5.8%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「よくある」が最も高く、男性では45.6%、女性では49.5%となっている。

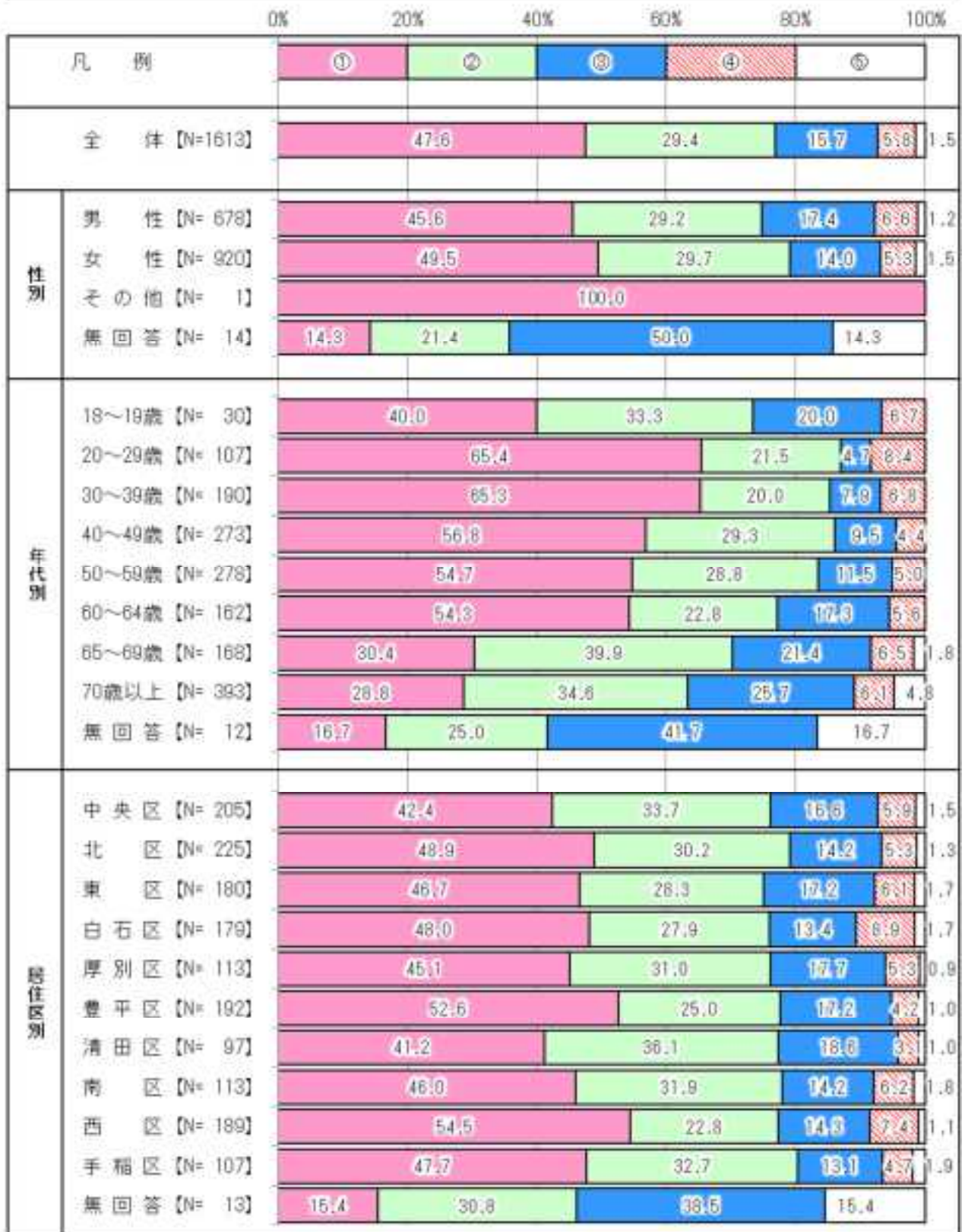
### 【年代別】

若い年代ほど「よくある」が高い傾向にあり、最も高い20歳代では65.4%である。60歳代後半以上からは「たまにある」が最も高くなっており、「あまりない」も2割を超える。

### 【居住区別】

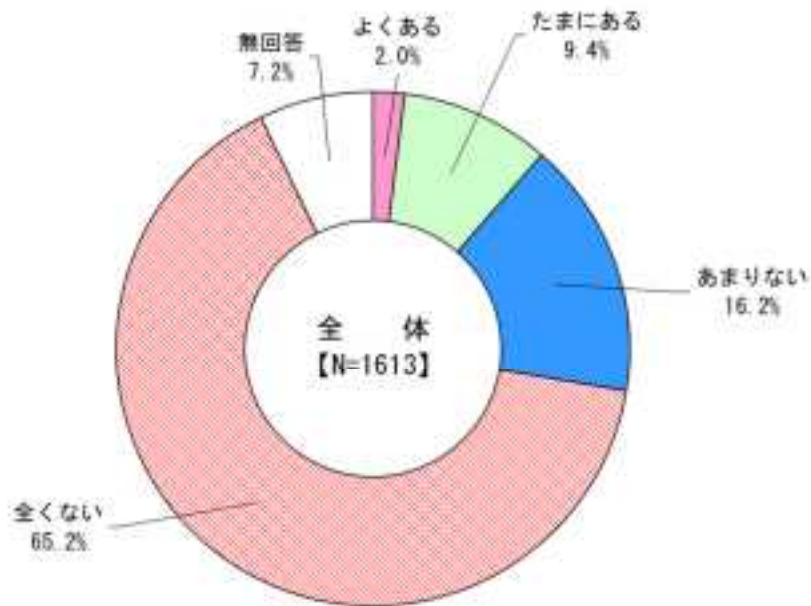
「よくある」は西区で54.5%と最も高く、清田区で41.2%と最も低くなっている。

①よくある ②たまにある ③あまりない ④全くない ⑤無回答



## (2) 外国人

外国人との交流については、「全くない」が65.2%と最も高くなっている。



### 【対象者全体】

「全くない」が65.2%と最も高くなっている。次いで、「あまりない」が16.2%、「たまにある」が9.4%、「よくある」が2.0%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「全くない」が最も高く、大きな差は見られない。

### 【年代別】

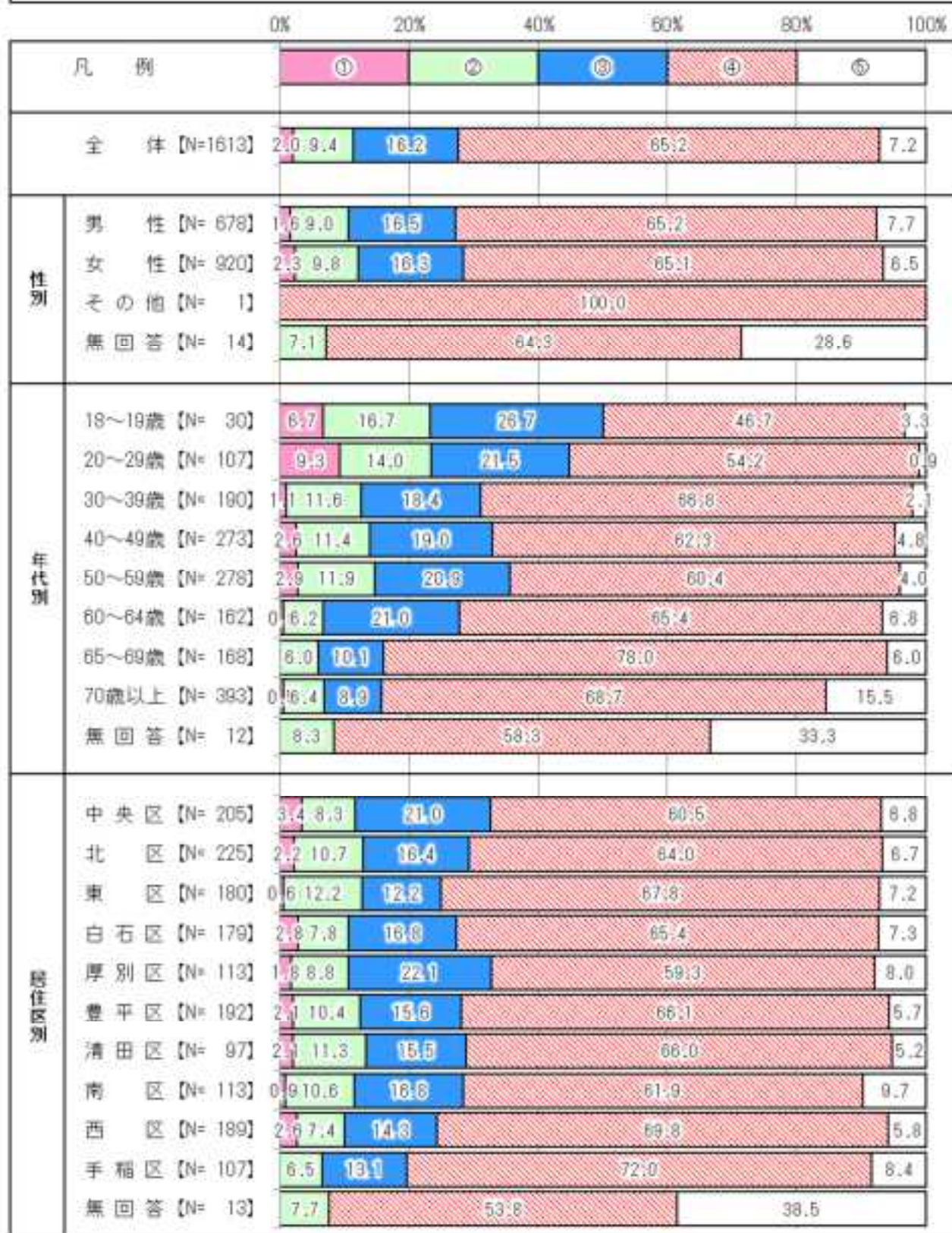
「全くない」は年代とともに高くなる傾向にあり、10歳代では最も低い46.7%、60歳代後半で最も高い78.0%となっている。

### 【居住区別】

「全くない」は手稲区で72.0%と最も高く、中央区で60.5%と最も低い。



①よくある ②たまにある ③あまりない ④全くない ⑤無回答





## 心のバリアフリーの意味

【問21】あなたは、「心のバリアフリー」という言葉を知っていましたか。あてはまるもの一つに をつけてください。

「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。

「心のバリアフリー」の周知については、「知らなかった」が37.1%と最も高い。



### 【対象者全体】

「知らなかった」が37.1%と最も高く、次いで「詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった」が34.0%、「意味も含めて知っている」が27.2%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「知らなかった」が43.7%、女性では「詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった」が36.1%と、それぞれ最も高くなっている。

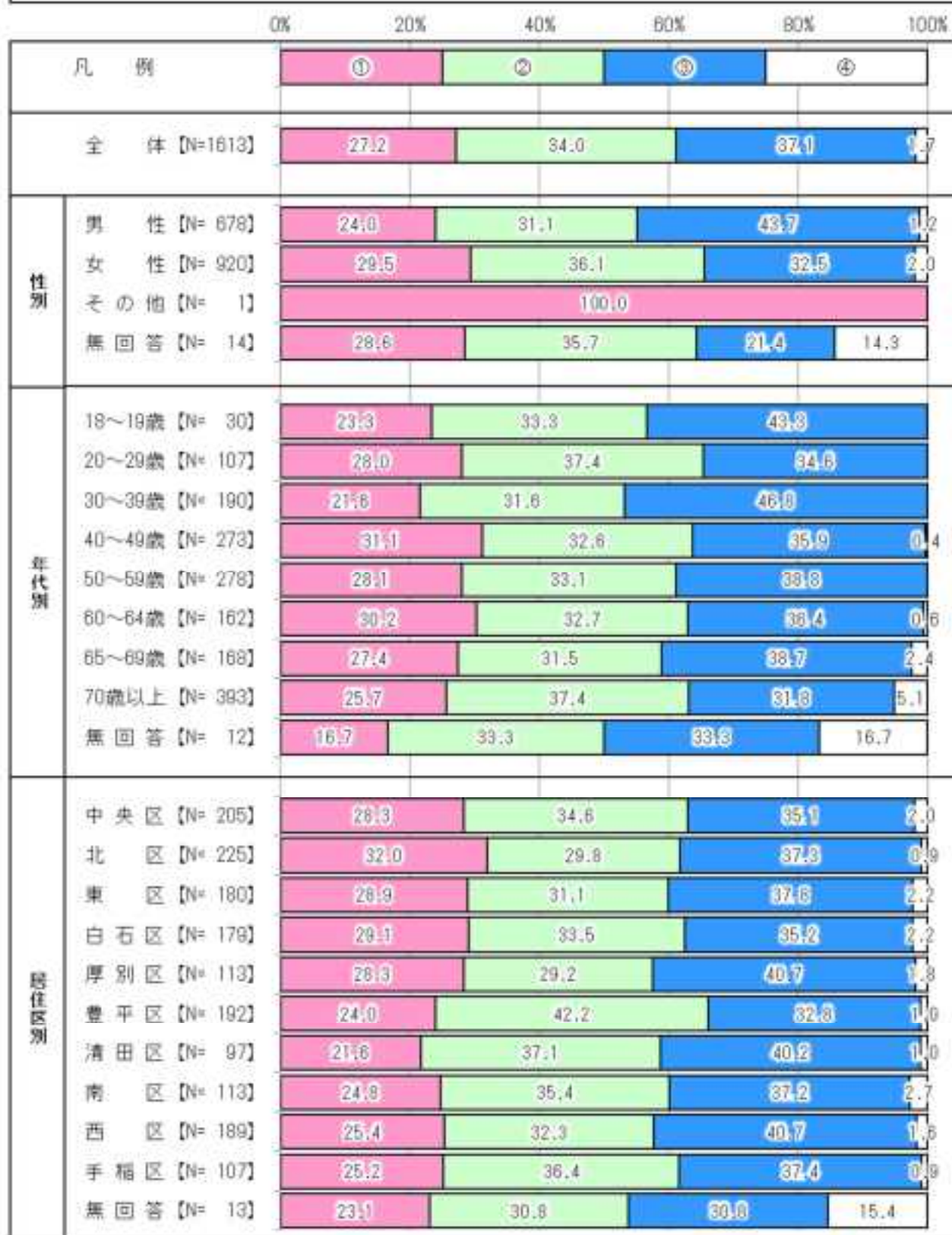
### 【年代別】

「意味も含めて知っている」は40歳代が31.1%と最も高く、30歳代が21.6%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

「意味も含めて知っている」は北区が32.0%と最も高く、清田区が21.6%と最も低くなっている。

①意味も含めて知っている ②詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった  
 ③知らなかった ④無回答



## 海外交流への関心

【問 22】札幌市においても国際社会との関係が深まる中、あなたは、姉妹・友好都市<sup>1</sup>をはじめとした海外諸都市との往来や外国人との交流<sup>2</sup>等を通して、異文化を理解し、世界の都市と友好を深めていくことに関心がありますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

- 1 札幌市の「姉妹・友好都市」は、ポートランド（アメリカ）、ミュンヘン（ドイツ）、瀋陽（中国）、ノボシビルスク（ロシア）、大田（韓国）の5都市です。
- 2 「海外諸都市との往来や外国人との交流」とは、スポーツ、文化芸術、教育、観光、経済など様々な分野における交流を指します。

海外交流への関心については、「あまり関心がない」(43.3%)と「関心がない」(11.8%)を合わせた割合が55.1%となっている。



### 【対象者全体】

「あまり関心がない」が43.3%と最も高くなっている。次いで、「どちらかと言えば関心がある」が28.8%、「関心がある」が14.4%、「関心がない」が11.8%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「あまり関心がない」が最も高く、大きな差は見られない。

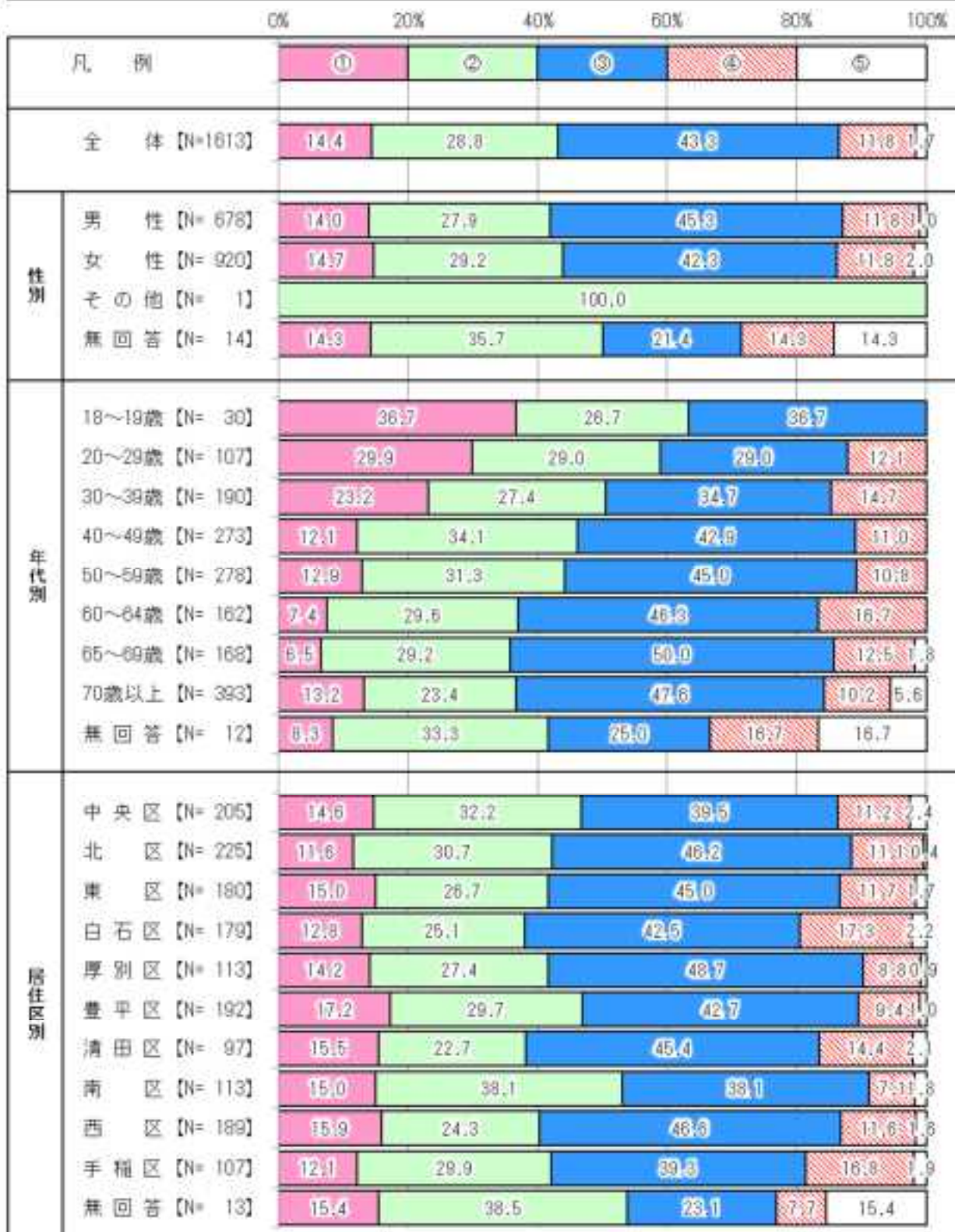
### 【年代別】

関心の度合いは年代とともに減少傾向にある。「関心がある」「どちらかと言えば関心がある」の合計は、10歳代では最も高い63.4%だが、60歳代後半では最も低い35.7%となっている。

### 【居住区別】

「関心がある」「どちらかと言えば関心がある」の合計は、南区で53.1%と最も高く、白石区で37.9%と最も低い。

①特に興味がある ②興味がある ③あまり興味がない ④興味がない ⑤無回答





## 自然・社会・文化体験をしやすい環境

【問23】あなたは、現在の札幌市が、子どもにとって、自然・社会・文化などの体験をしやすい環境であると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

自然・社会・文化体験をしやすい環境であると思うかについては、「そう思う」(6.3%)と「まあそう思う」(43.8%)を合わせた割合が50.1%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が43.8%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が27.4%、「わからない」が14.6%、「そう思う」が6.3%、「全くそう思わない」が3.6%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、男性が46.6%、女性が44.3%となっている。

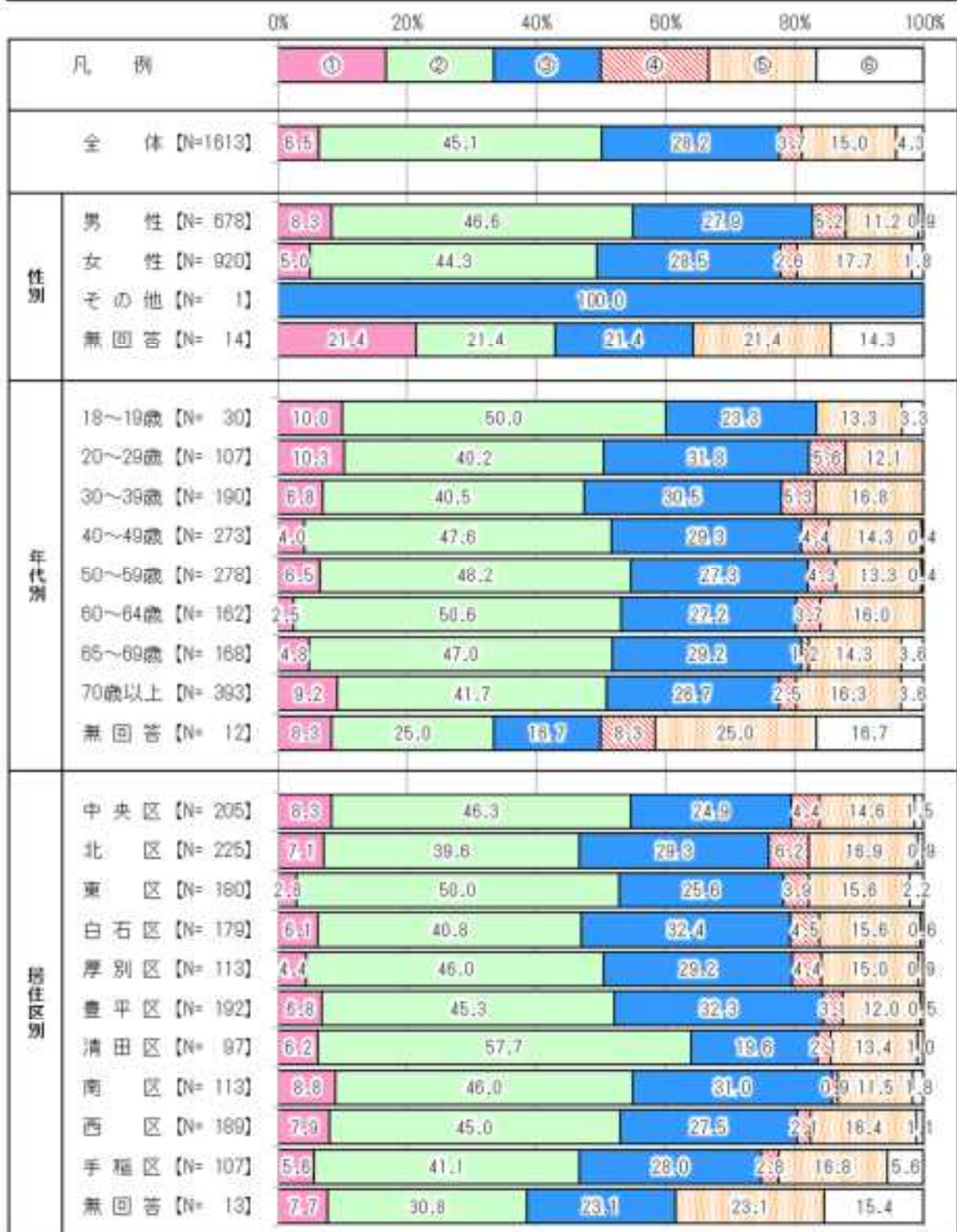
### 【年代別】

全年代で「まあそう思う」が最も高くなっており、その中でも60歳代前半が50.6%と最も高い。

### 【居住区別】

全居住区で「まあそう思う」が最も高くなっており、その中でも清田区が57.7%と最も高い。一方で、北区では39.6%と最も低い。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答





## 子どもの権利の保護

【問24】「子どもの権利」についてお聞きします。各項目についてお答えください。

「子どもの権利」とは、子どもがのびのびと過ごし、健やかに成長・発達していくために大切にされなければならない子どもにとっての基本的な権利であり、札幌市では「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「参加する権利」の4つとしています。

(1) あなたは、「子どもの権利」について知っていましたか。あてはまるもの一つに をつけてください。

子どもの権利の周知については、「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」(31.8%)が最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」(30.2%)となっている。



### 【対象者全体】

「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」(31.8%)が最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」(30.2%)、「知らなかった」(18.5%)、「聞いたことがあり、内容も知っている」(17.8%)となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」が30.2%と最も高く、女性では「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」が32.8%と最も高い。

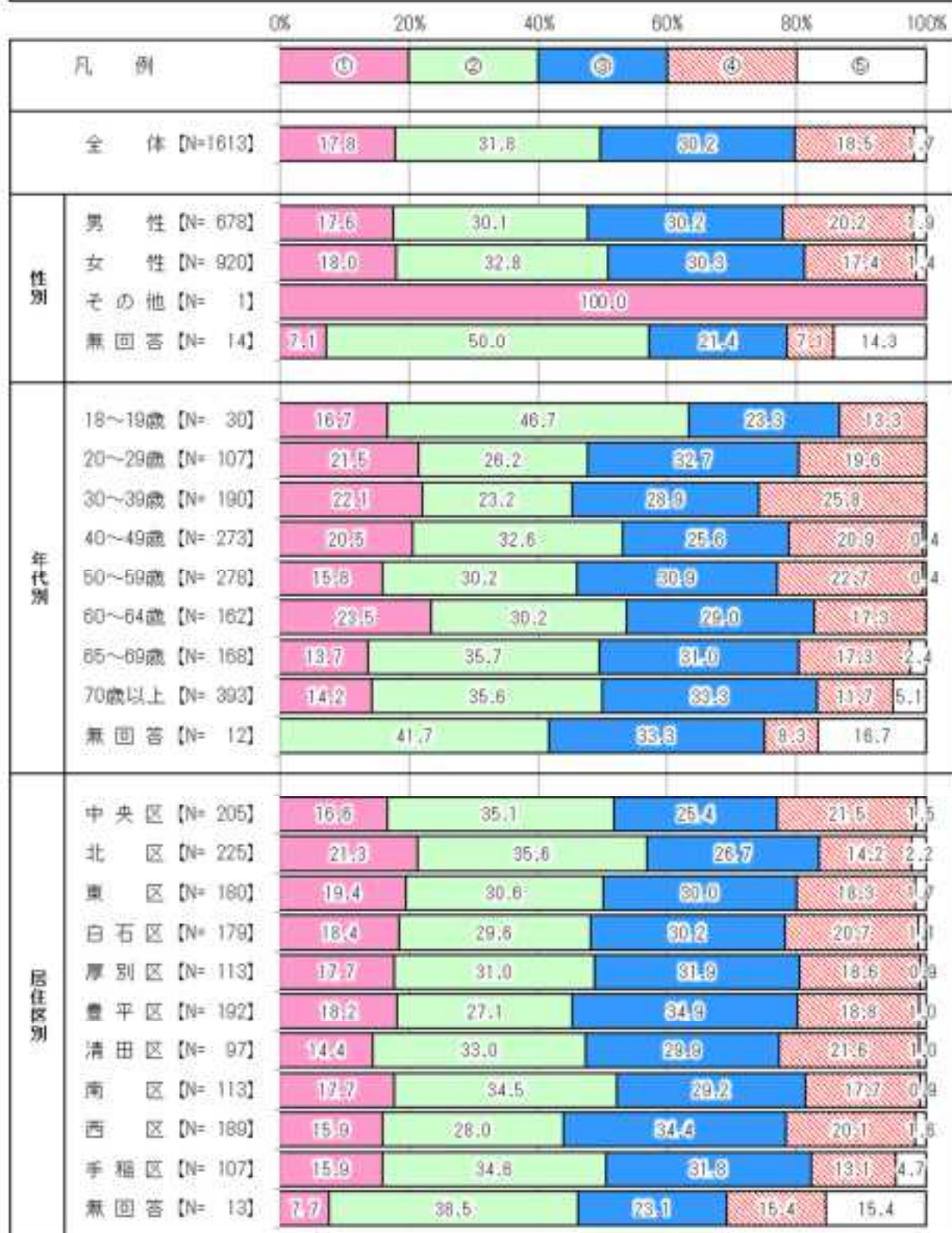
### 【年代別】

「聞いたことがあり、内容も知っている」は60歳代前半で23.5%と最も高い。一方「知らなかった」は30歳代で25.8%と最も高い。

### 【居住区別】

「聞いたことがあり、内容も知っている」は北区で21.3%と最も高い。

①「子どもの権利」という言葉を聞いたことがあり、内容も知っている ②「子どもの権利」という言葉を聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている ③「子どもの権利」という言葉を聞いたことはあるが、内容までは知らなかった ④「子どもの権利」という言葉を知らなかった ⑤無回答



(2) あなたは、今の札幌市では、「子どもの権利」が大切にされていると思いますか。あてはまるもの一つにをつけてください。

子どもの権利が大切にされているかについては、「そう思う」(2.8%)と「まあそう思う」(31.4%)を合わせた割合が34.2%で、「あまりそう思わない」(29.9%)と「全くそう思わない」(3.8%)を合わせた割合(33.7%)とほぼ同じくらいとなっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が31.4%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が29.9%、「わからない」が29.7%、「全くそう思わない」が3.8%、「そう思う」が2.8%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「まあそう思う」が32.9%と最も高くなっている。女性では「わからない」が31.6%と最も高いが、「あまりそう思わない」、「思わない」と大きな差は見られない。

【年代別】

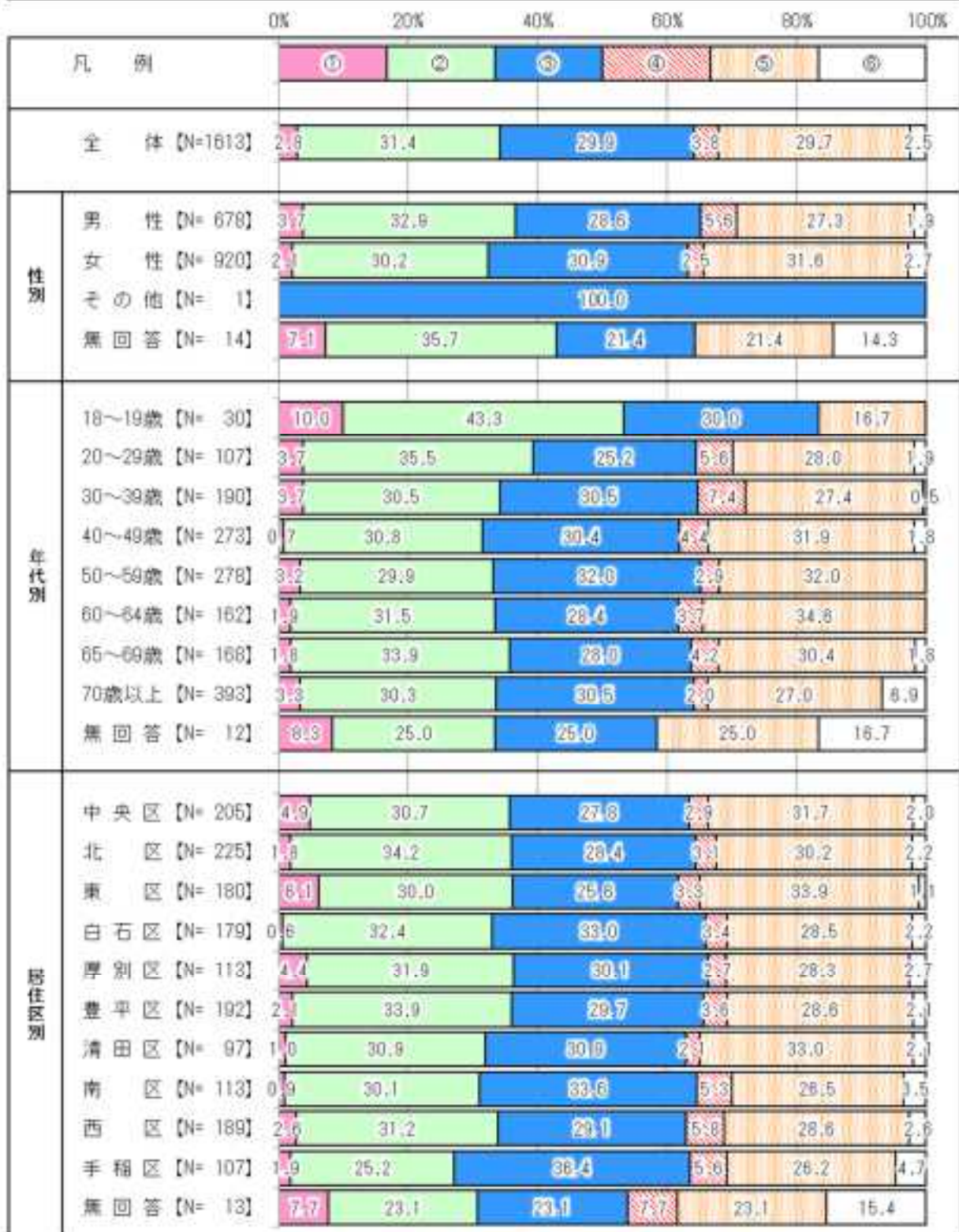
「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、10歳代で53.3%と最も高く、次いで20歳代が39.2%となっている。また、「わからない」は40歳代から60歳代までで3割を超えている。

【居住区別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、手稲区では27.1%と最も低い。



①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



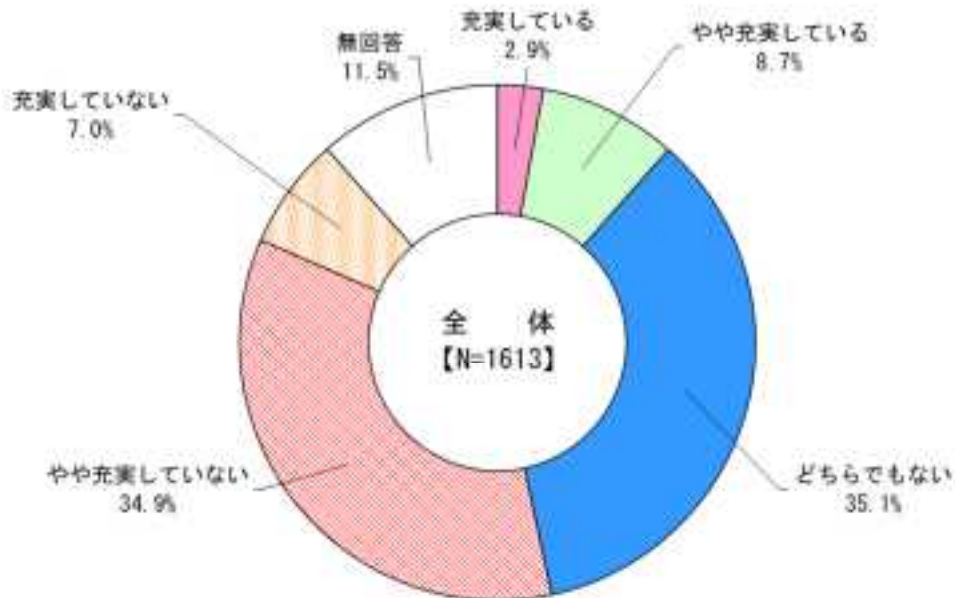
## 子ども・子育て支援施策の充実度

【問25】あなたは、札幌市の子ども・子育て支援施策について、どの程度充実していると思いますか。各項目についてあてはまるもの一つに○をつけてください。

子育てしやすい環境について

子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保

子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保について、「やや充実していない」(34.9%)と「充実していない」(7.0%)を合わせた割合が41.9%となっている。



### 【対象者全体】

「どちらでもない」が35.1%と最も高く、次いで「やや充実していない」が34.9%、「やや充実している」が8.7%、「充実していない」が7.0%、「充実している」が2.9%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性では「やや充実していない」が37.2%と最も高く、女性では「どちらでもない」が35.7%と最も高い。

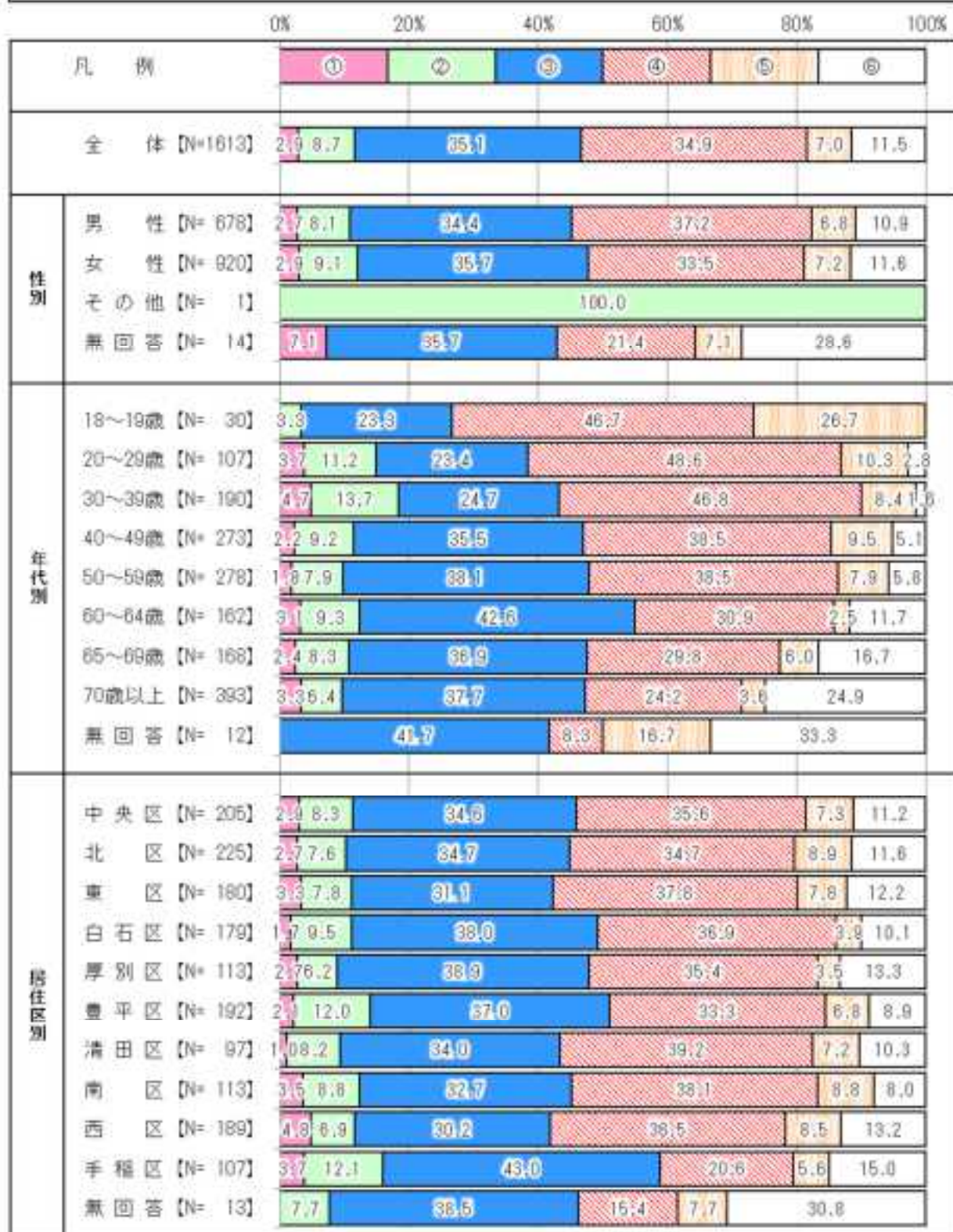
### 【年代別】

「やや充実していない」は若い年代ほど高い傾向にあり、最も高い20歳代では48.6%となっている。60歳代以上は「どちらでもない」が最も高くなっている。

### 【居住区別】

「充実している」「やや充実している」を合わせた割合は、手稲区で15.8%と最も高い。

①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
⑤充実していない ⑥無回答

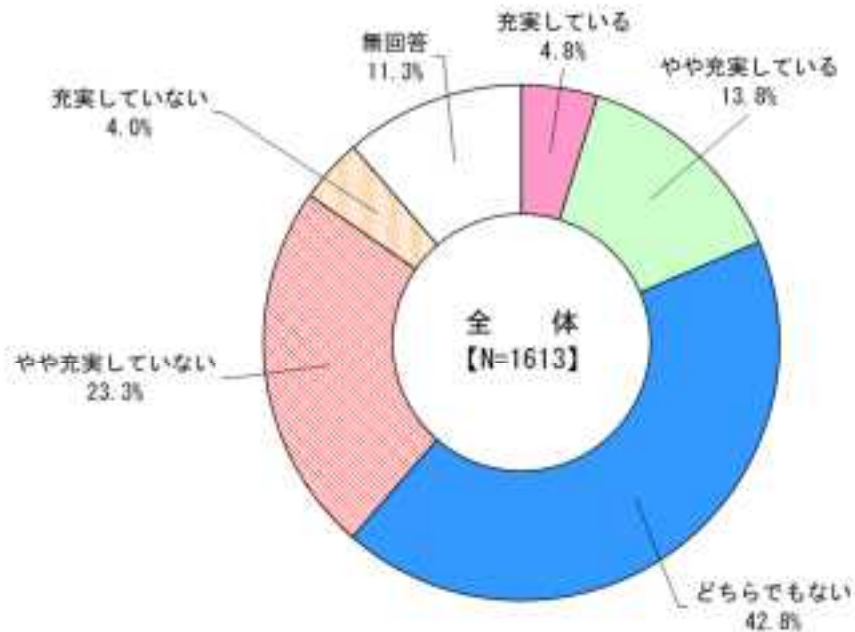




## 子育てしやすい環境について

### 放課後の子どもの生活の場など居場所づくり

放課後の子どもの居場所づくりについて、「どちらでもない」が42.8%と最も高い。



#### 【対象者全体】

「どちらでもない」が42.8%と最も高い。次いで「やや充実していない」が23.3%、「やや充実している」が13.8%、「充実している」が4.8%、「充実していない」が4.0%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらともいえない」が最も高く、大きな差は見られない。

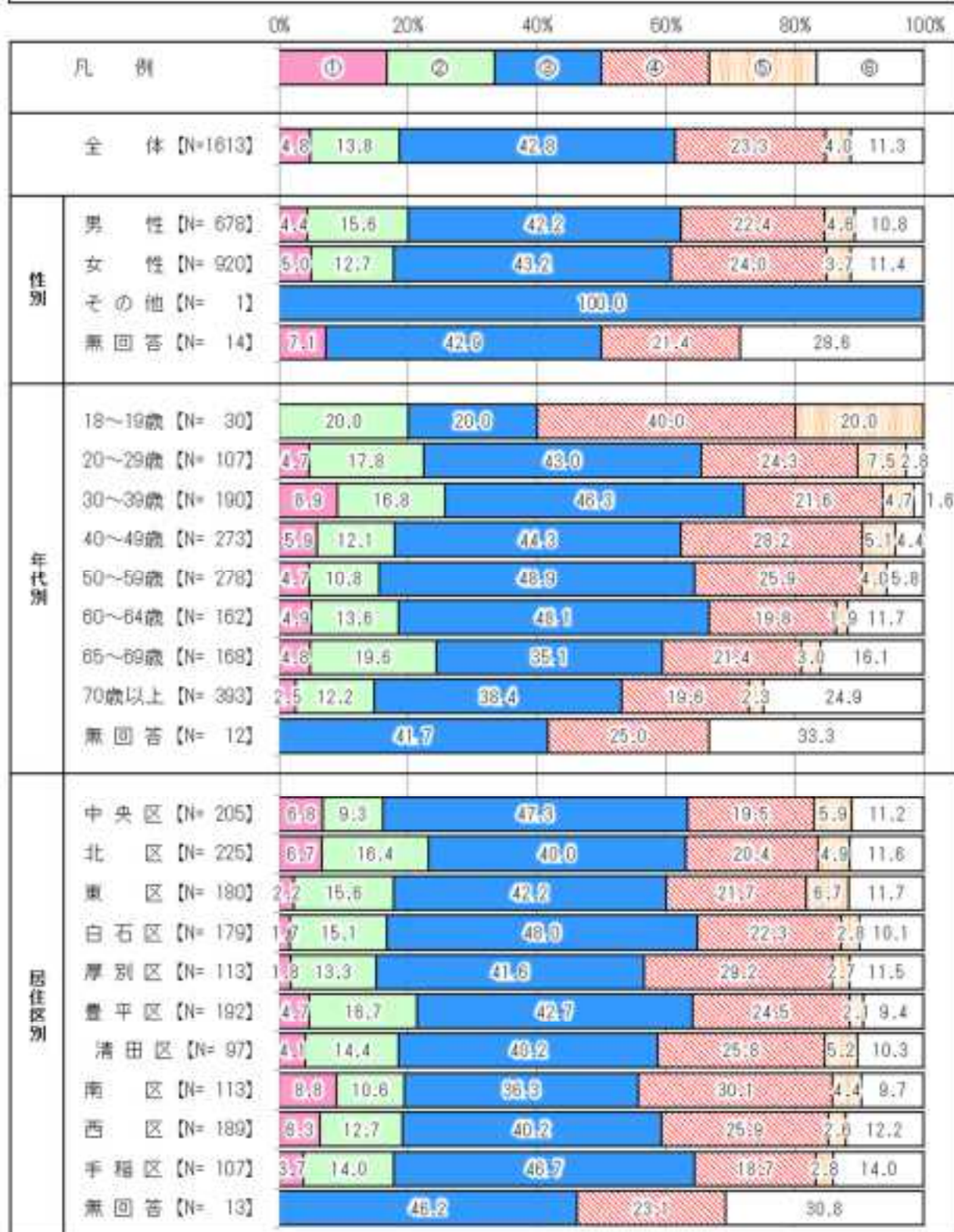
#### 【年代別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は30歳代で25.7%と最も高い。「どちらでもない」は10歳代を除く全年代で最も高く、60歳代以上は「無回答」も1割を超える。

#### 【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は北区・豊平区で20%を超えている。

①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
⑤充実していない ⑥無回答



## 子育てしやすい環境について

### 子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけ

子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけについて、「充実している」(10.5%)と「やや充実している」(20.8%)を合わせた割合は31.3%となっている。



#### 【対象者全体】

「どちらでもない」が46.1%と最も高くなっている。次いで、「やや充実している」が20.8%、「充実している」が10.5%、「やや充実していない」が9.0%、「充実していない」が1.2%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性では44.4%、女性では47.5%となっている。

#### 【年代別】

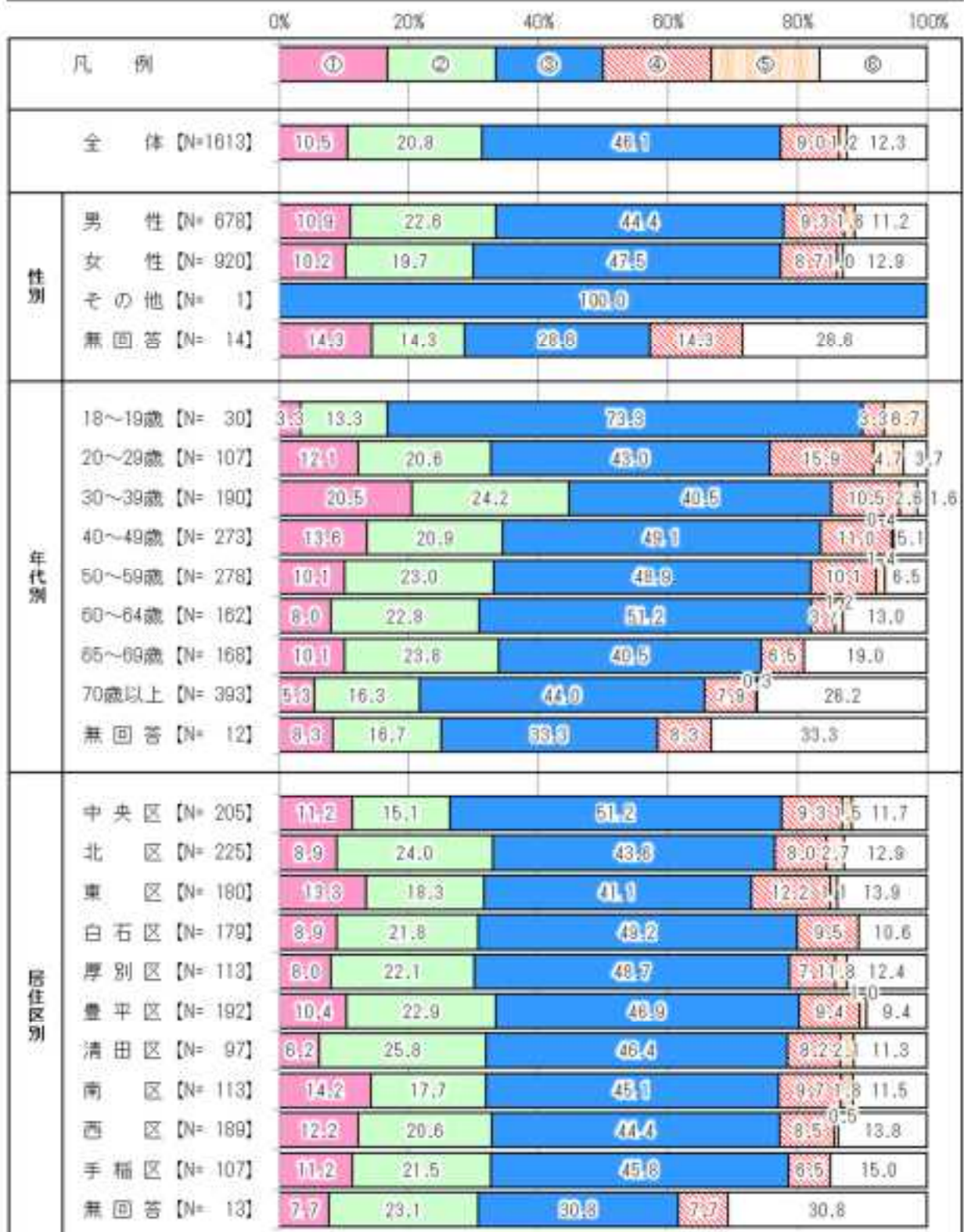
「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は30歳代が44.7%と最も高くなっている。「どちらでもない」は全年代で最も高く、60歳代以上は「無回答」も1割を超える。

#### 【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は豊平区が33.3%と最も高くなっており、一方、中央区で26.3%と最も低くなっている。

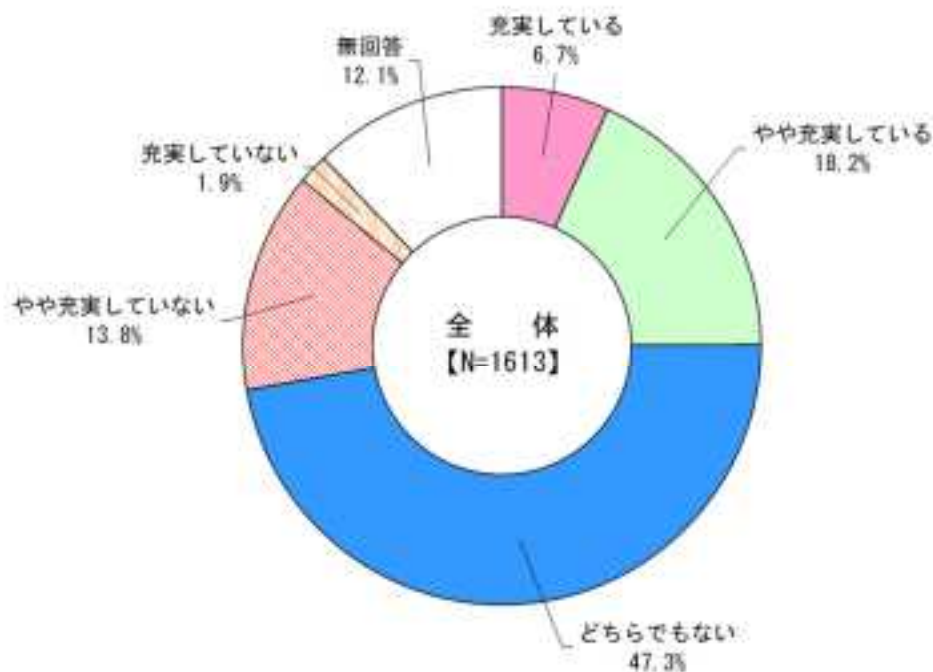


①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
 ⑤充実していない ⑥無回答



子ども支援・子育て支援サービスについて  
待機児童対策や子育て支援サービスの提供

待機児童対策や子育て支援サービスの提供について、「どちらでもない」が47.3%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「どちらでもない」が47.3%と最も高くなっている。次いで、「やや充実している」が18.2%、「やや充実していない」が13.8%、「充実している」が6.7%、「充実していない」が1.9%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性では45.1%、女性では49.0%となっている。

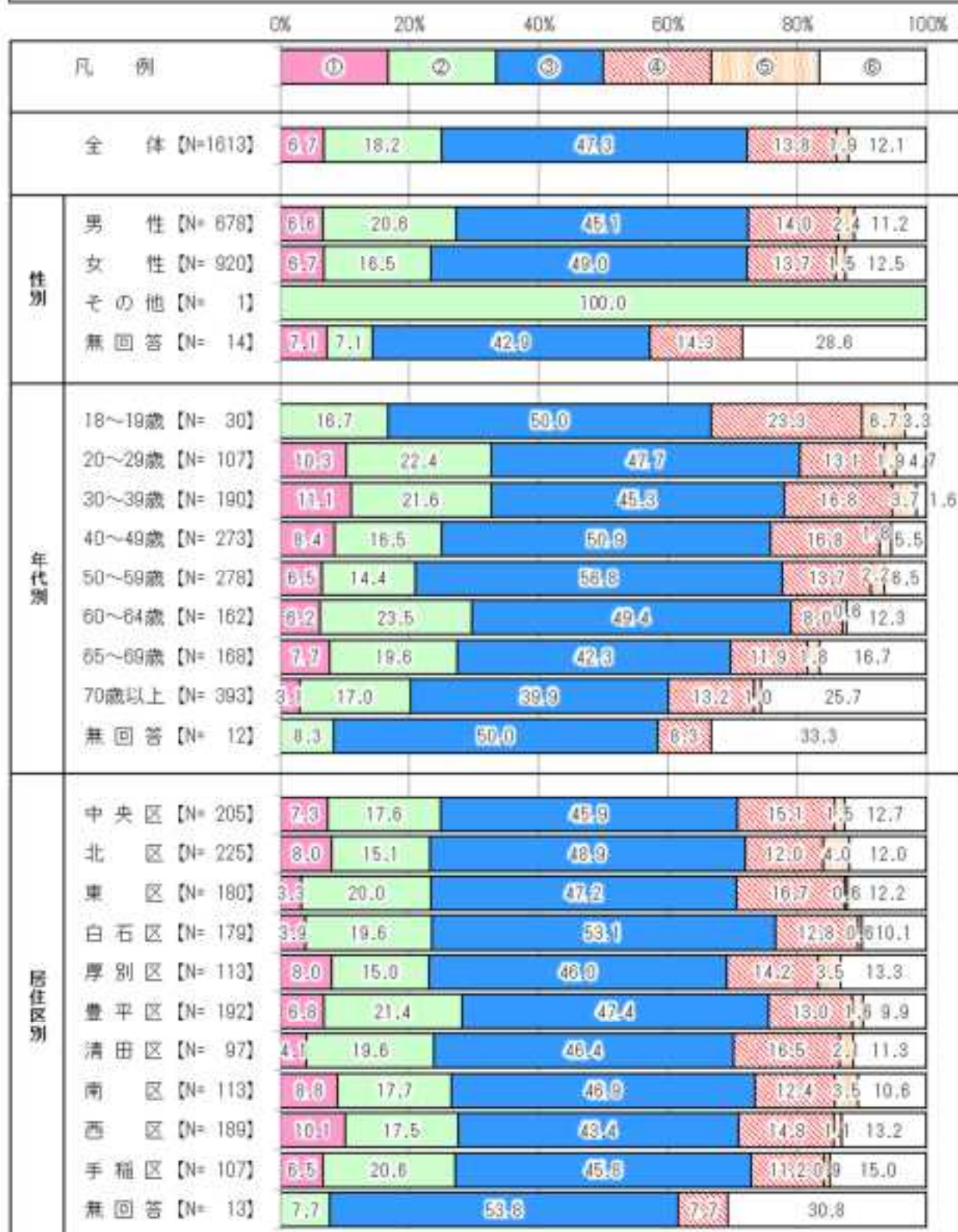
【年代別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は20歳代と30歳代で最も高く32.7%となっている。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は豊平区が28.2%と最も高い。

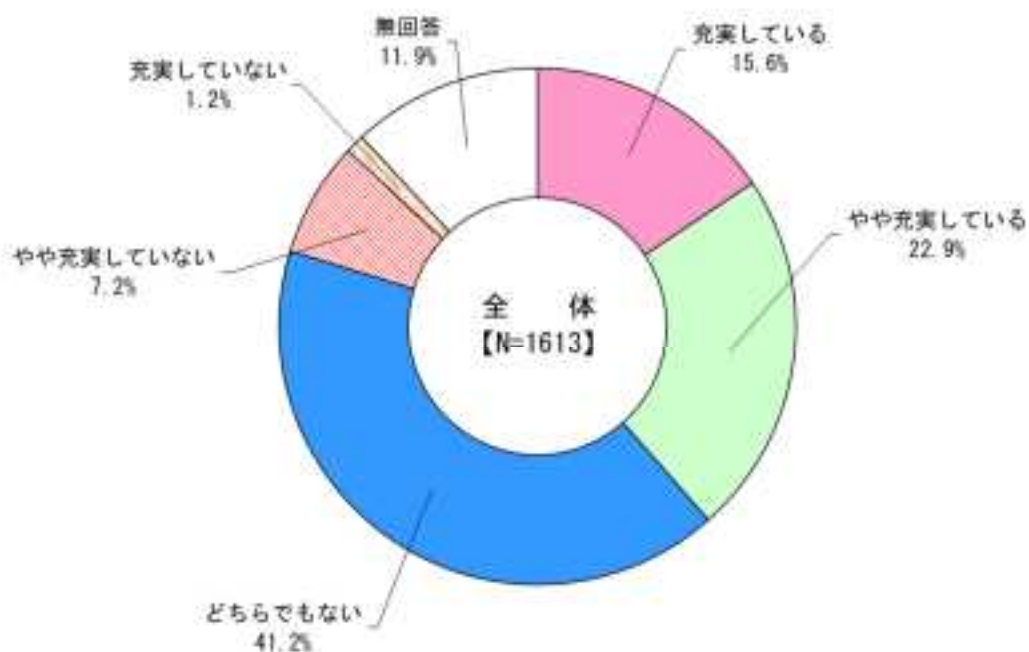
①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
 ⑤充実していない ⑥無回答





子ども支援・子育て支援サービスについて  
いじめや虐待から子どもを守る取組

いじめや虐待から子どもを守る取組について、「充実している」(15.6%)と「やや充実している」(22.9%)とを合わせた割合は38.5%となっている。



【対象者全体】

「どちらでもない」が41.2%と最も高く、次いで「やや充実している」が22.9%、「充実している」が15.6%、「やや充実していない」が7.2%、「充実していない」が1.2%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、大きな差はみられない。

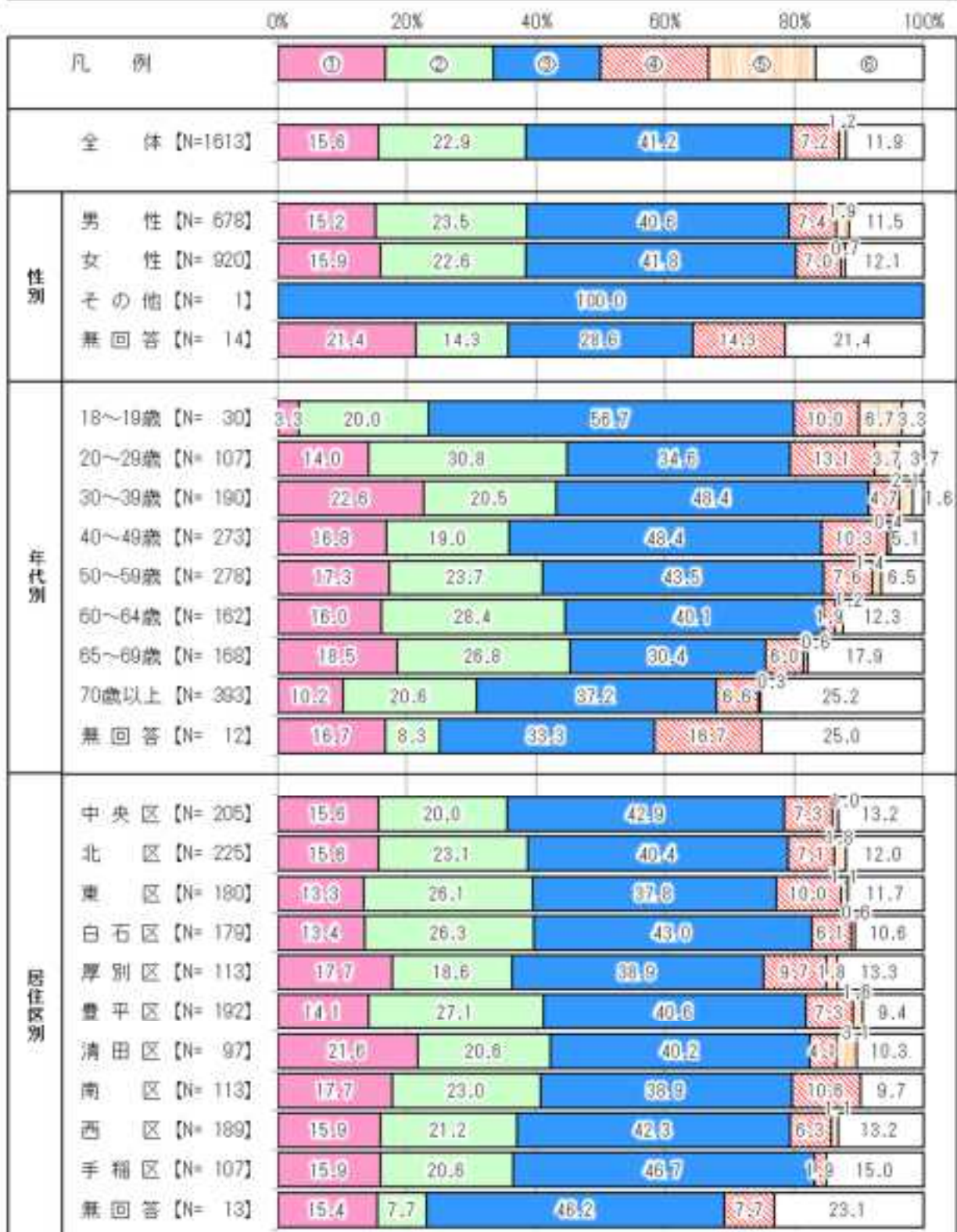
【年代別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、60歳代後半で45.3%と最も高いが、10歳代では23.3%と最も低い。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、清田区で42.2%と最も高くなっている一方、厚別区で36.3%と最も低くなっている。

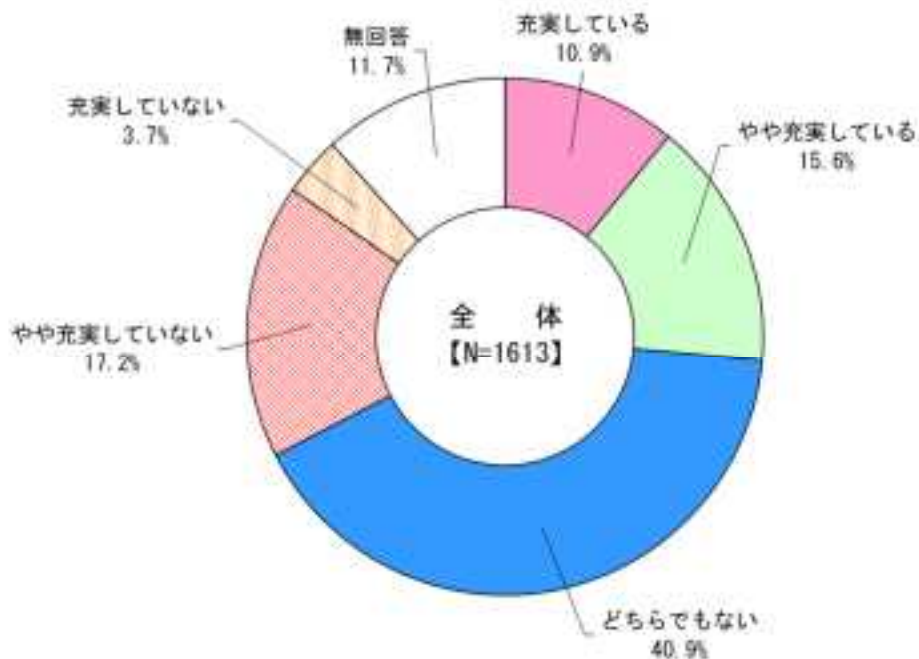
①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
⑤充実していない ⑥無回答



## 経済的支援について

### 幼児教育・保育、医療費など子育て支援にかかる費用の軽減

子育て支援にかかる費用の軽減について、「どちらでもない」が40.9%と最も高い。



#### 【対象者全体】

「どちらでもない」が40.9%と最も高く、次いで「やや充実していない」が17.2%、「やや充実している」が15.6%、「充実している」が10.9%、「充実していない」が3.7%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「どちらでもない」は男女ともに最も高く、大きな差はみられない。

#### 【年代別】

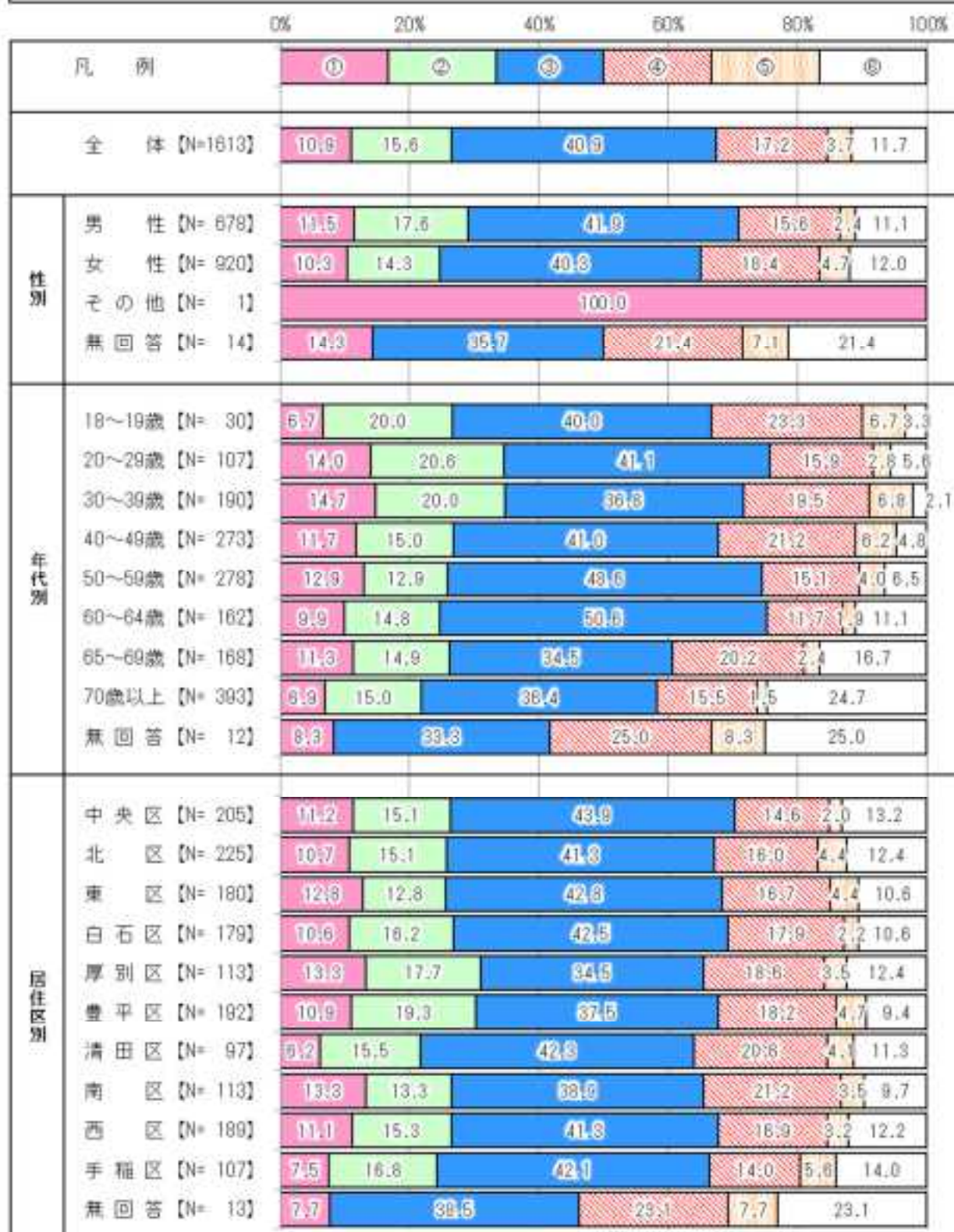
「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、30歳代で34.7%と最も高く、20歳代もほぼ同率である。「やや充実していない」と「充実していない」を合わせた割合は10歳代と40歳代で25%以上とやや高い。

#### 【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は厚別区と豊平区で30%を超えている。一方で、清田区では、21.7%と最も低い。



①充実している ②やや充実している ③どちらでもない ④やや充実していない  
⑤充実していない ⑥無回答



## 子どもを生き育てやすい環境

【問26】あなたは、札幌市が、子どもを生き育てやすい環境にあると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子どもを生き育てやすい環境にあるかについて、「そう思う」(2.7%)と「まあそう思う」(38.7%)を合わせた割合は41.4%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が38.7%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が30.8%、「わからない」が19.2%、「全くとそう思わない」が5.5%、「そう思う」が2.7%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、大きな差は見られない。

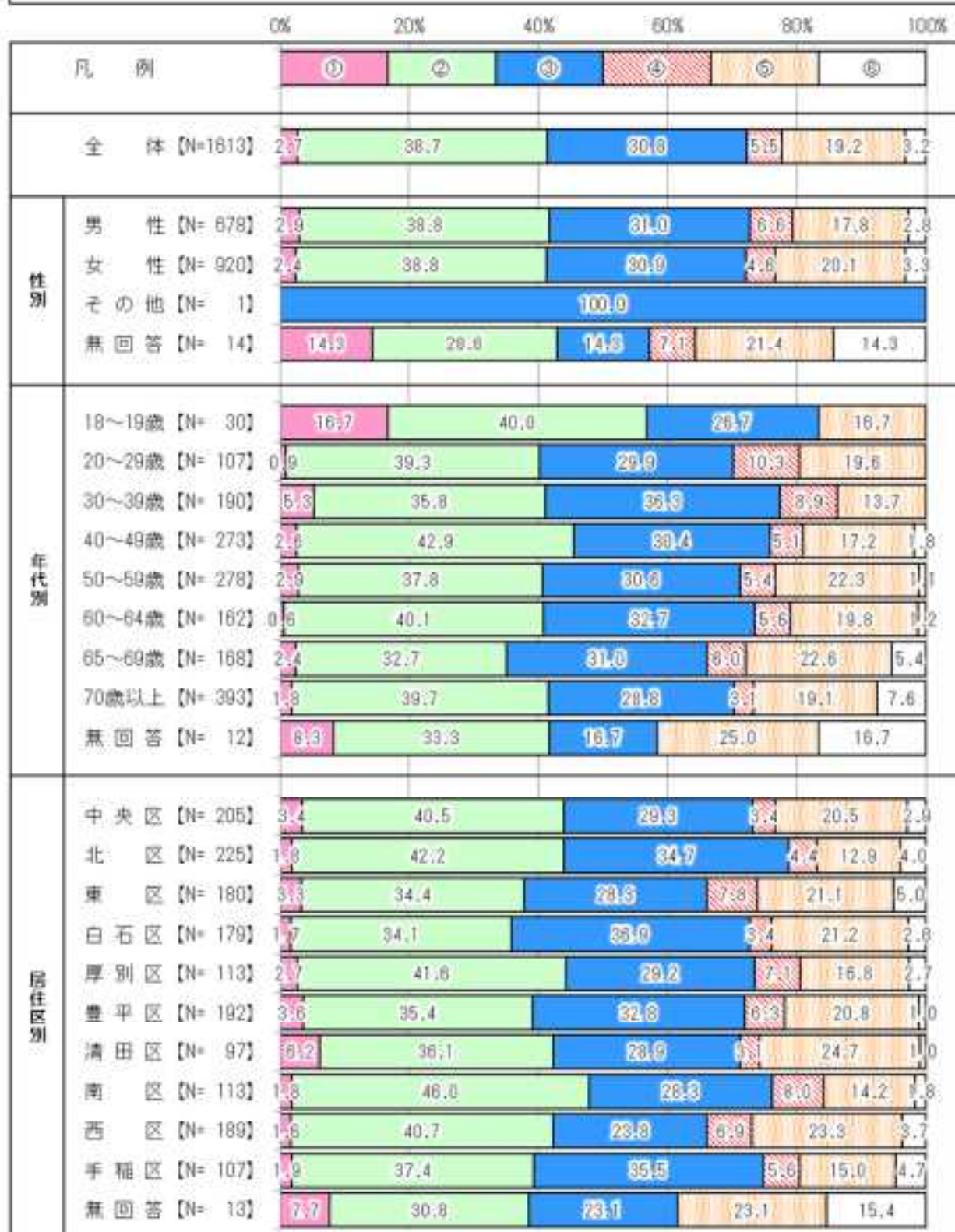
### 【年代別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、10歳代が56.7%と最も高い。一方で、60歳代では、35.1%と最も低い。

### 【居住区別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は南区で47.8%と最も高い。一方で、白石区では、35.8%と最も低い。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答

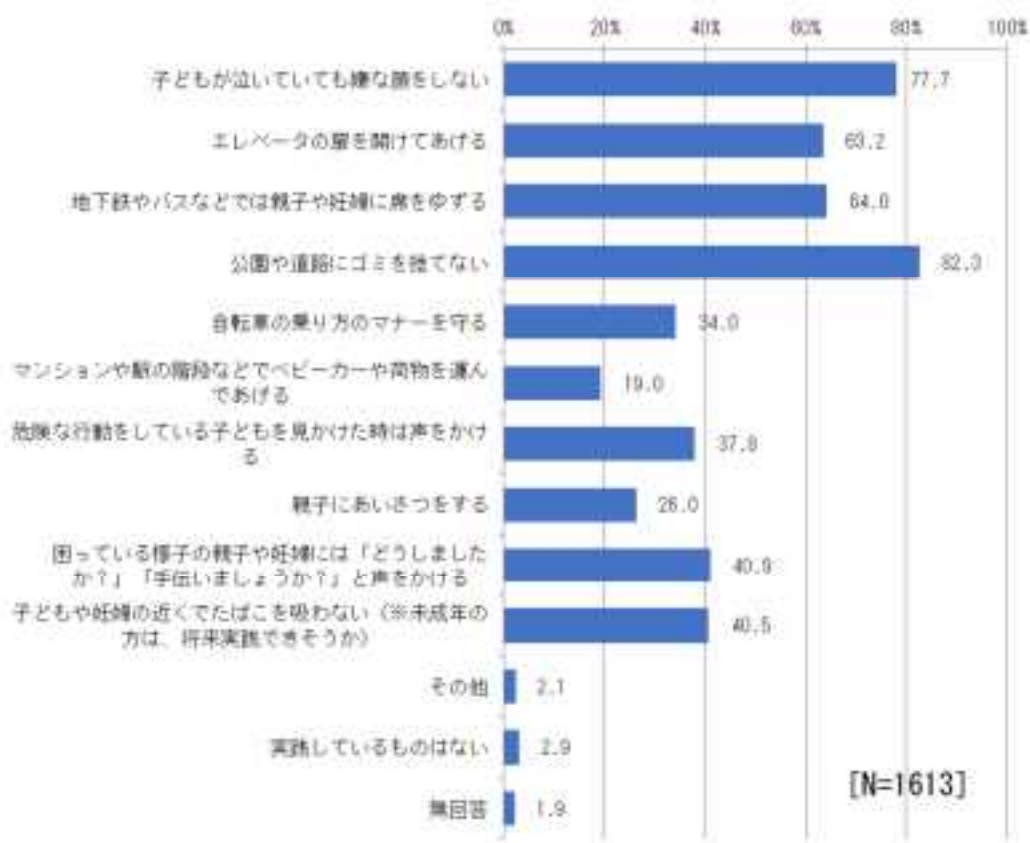




### 子ども連れを見かけたときに実践していること

【問27】以下のうち、まちなかで子ども連れを見かけたときに、あなたが実践しているものはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

子ども連れを見かけたときに実践しているものについては、「公園や道路にゴミを捨てない」(82.3%)が最も高く、次いで「子どもが泣いていても嫌な顔をしない」が77.7%である。



#### 【対象者全体】

「公園や道路にゴミを捨てない」(82.3%)が最も高く、次いで「子どもが泣いていても嫌な顔をしない」が77.7%、「地下鉄やバスなどでは親子や妊婦に席をゆずる」が64.0%、「エレベータの扉を開けてあげる」が63.2%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

全体的に女性の方が実践率の高い傾向にある。

#### 【年代別】

「エレベータの扉を開けてあげる」は、20～40歳代では70%以上と高くなっている。一方「危険な行動をしている子どもを見かけた時は声をかける」は60歳代後半以上では約50%と高くなっている。

#### 【居住区別】

居住区による大きな差は見られない。

(単位：%)

		回答者数	子どもが泣いていても嫌な顔をしない	エレベータの扉を開けてあげる	地下鉄やバスなどでは親子や妊婦に席をゆずる	公園や道路にゴミを捨てない	自転車の乗り方のマナーを守る	マンションや駅の階段などでのベビーカーや荷物を運んであげる	危険な行動をしている子どもを見かけた時は声をかける	親子にあいさつをする	困っている様子の親子や妊婦には「どうしましたか?」「手伝いますしょうか?」と声をかける	来実践できそうか(子どもや妊婦の近くでたばこを吸わない)	その他	実践しているものはない	無回答	計
全体		1,613	77.7	63.2	64.0	82.3	34.0	19.0	37.8	26.0	40.9	40.5	2.1	2.9	1.9	492.3
性別	男性	678	72.3	57.7	61.4	80.5	35.5	18.3	35.8	24.2	36.1	44.1	1.6	4.6	1.8	473.9
	女性	920	81.8	67.2	66.0	83.8	32.7	19.5	38.7	27.4	44.0	37.5	2.5	1.6	1.8	504.6
	その他	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	400.0
	無回答	14	71.4	71.4	64.3	71.4	42.9	28.6	71.4	28.6	64.3	57.1	-	-	14.3	585.7
年代別	18～19歳	30	80.0	63.3	73.3	93.3	53.3	10.0	10.0	20.0	26.7	66.7	-	-	-	496.7
	20～29歳	107	84.1	74.8	73.8	82.2	43.9	9.3	15.0	6.5	25.2	47.7	-	1.9	-	464.5
	30～39歳	190	81.1	73.7	64.7	82.1	43.2	16.8	22.6	16.3	36.3	45.8	2.1	4.2	-	488.9
	40～49歳	273	82.1	76.6	64.8	83.9	38.1	19.8	34.1	23.1	40.7	40.3	0.4	2.2	0.7	506.6
	50～59歳	278	77.3	68.0	65.1	81.3	37.4	22.3	34.9	27.0	39.9	42.8	2.2	4.0	-	502.2
	60～64歳	162	76.5	56.2	63.6	83.3	31.5	20.4	42.6	24.7	39.5	35.8	3.1	3.1	1.9	482.1
	65～69歳	168	76.2	56.5	60.1	81.0	31.0	19.6	48.2	31.5	48.8	40.5	3.6	3.0	3.6	503.6
	70歳以上	393	73.0	48.3	60.8	81.9	22.1	19.6	50.9	36.4	45.5	34.1	3.1	2.3	4.6	482.7
無回答	12	66.7	58.3	58.3	66.7	41.7	25.0	58.3	16.7	66.7	50.0	-	-	16.7	525.0	
居住区別	中央区	205	77.1	67.3	62.9	84.4	38.5	24.9	34.6	28.3	42.4	38.0	2.4	2.4	2.4	505.9
	北区	225	79.1	68.0	65.3	79.1	37.8	18.2	37.8	26.2	36.4	38.7	1.3	3.6	1.8	493.3
	東区	180	75.6	60.0	67.8	82.2	35.6	18.9	35.6	24.4	38.9	41.7	2.2	2.2	2.2	487.2
	白石区	179	82.1	67.6	67.6	83.2	30.7	16.8	40.2	26.3	41.3	44.1	4.5	2.8	1.7	508.9
	厚別区	113	75.2	63.7	62.8	81.4	33.6	18.6	36.3	24.8	38.1	45.1	1.8	2.7	-	484.1
	豊平区	192	79.7	62.0	63.5	83.9	32.8	21.4	38.0	29.2	41.1	37.5	3.6	3.6	0.5	496.9
	清田区	97	77.3	67.0	64.9	81.4	29.9	17.5	43.3	25.8	48.5	47.4	1.0	3.1	1.0	508.2
	南区	113	76.1	55.8	68.1	83.2	30.1	19.5	41.6	29.2	44.2	41.6	0.9	2.7	0.9	493.8
	西区	189	74.6	58.7	55.6	81.5	30.7	18.0	34.9	21.7	36.5	36.5	0.5	3.2	2.6	455.0
	手稲区	107	79.4	57.0	63.6	85.0	34.6	11.2	37.4	24.3	46.7	38.3	1.9	1.9	4.7	486.0
	無回答	13	76.9	69.2	53.8	69.2	46.2	30.8	61.5	23.1	61.5	61.5	-	-	15.4	569.2

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

## 相談相手や情報収集手段の有無

【問28】この設問は18歳以下のお子さんがある方のみお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) 妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、あなたには、家族や友人・知人、各種子育て相談窓口などの相談相手や情報収集手段がありますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

相談相手や情報収集手段の有無について、「いる(ある)」が69.7%となっている。



### 【対象者全体】

「いる(ある)」が69.7%と最も高く、次いで「いない(ない)」が16.3%、「悩んだことはない」が14.0%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「いる(ある)」が最も高く、男性が60.1%、女性が76.0%と、女性の方が15.9ポイント高くなっている。

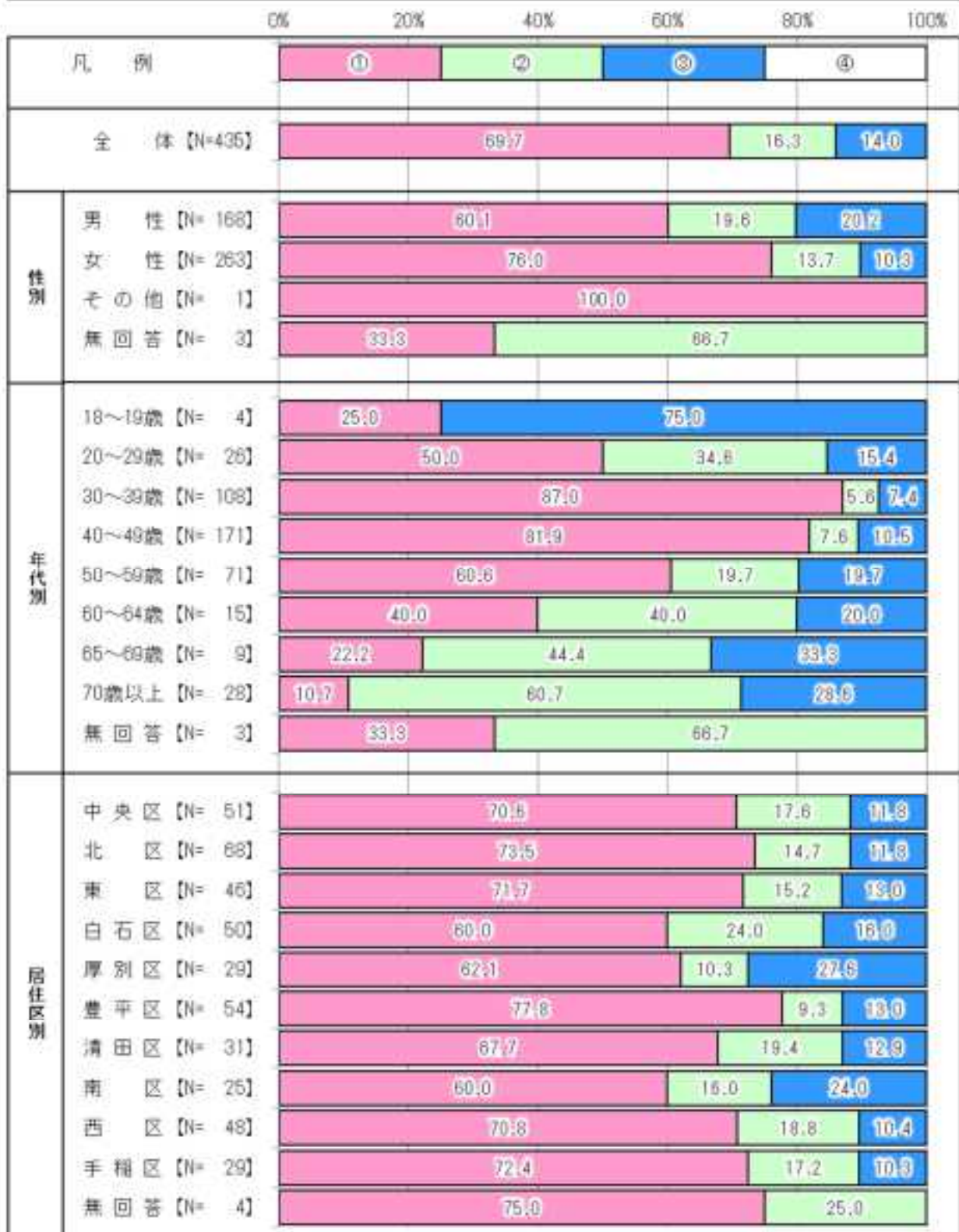
### 【年代別】 10歳代、20歳代、60歳代、70歳以上は少数のため参考値とする。

30歳代から50歳代のいずれも「いる(ある)」が最も高いが、年代が上がるにつれて値が減少する傾向にあり、30歳代では87.0%だが、50歳代では60.6%となっている。

### 【居住区別】 いずれの区も少数のため参考値とする。

「いる(ある)」が豊平区で77.8%と最も高くなっている。一方で、白石区と南区では60.0%と最も低くなっている。

①いる（ある） ②いない（ない） ③悩んだことはない ④無回答



(2) (1)で「1.いる(ある)」と答えた方にお聞きます。あなたは、妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、相談や情報収集したことにより不安や負担を軽くすることができますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

子育てに関する不安や負担の軽減については、「いつもできている」(17.2%)と「だいたいできている」(72.6%)を合わせた割合は89.8%となっている。



【対象者全体】

「だいたいできている」が72.6%と最も高く、次いで「いつもできている」が17.2%、「あまりできていない」が8.6%、「全くできていない」が0.3%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「だいたいできている」が最も高く、男性が75.2%、女性が71.5%となっている。

【年代別】 10歳代、20歳代、60歳代、70歳以上は少数のため参考値とする。

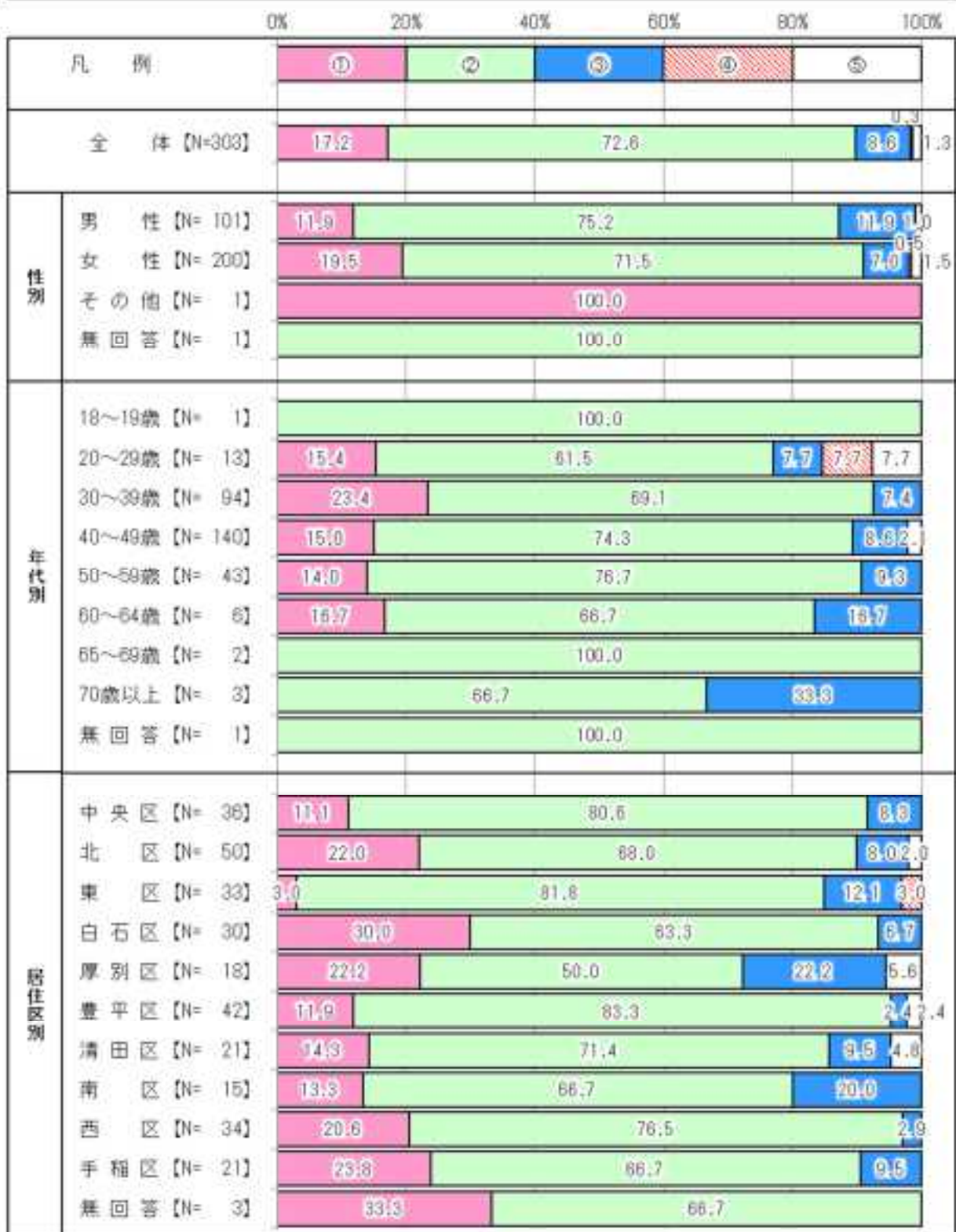
「いつもできている」は30歳代で23.4%と最も高くなっている。

【居住区別】 厚別区、清田区、南区、手稲区は少数のため参考値とする。

「いつもできている」は白石区で30.0%と最も高くなっている。一方で、東区では3.0%と最も低くなっている。



①いつもできている ②だいたいできている ③あまりできていない ④全くできていない ⑤無回答

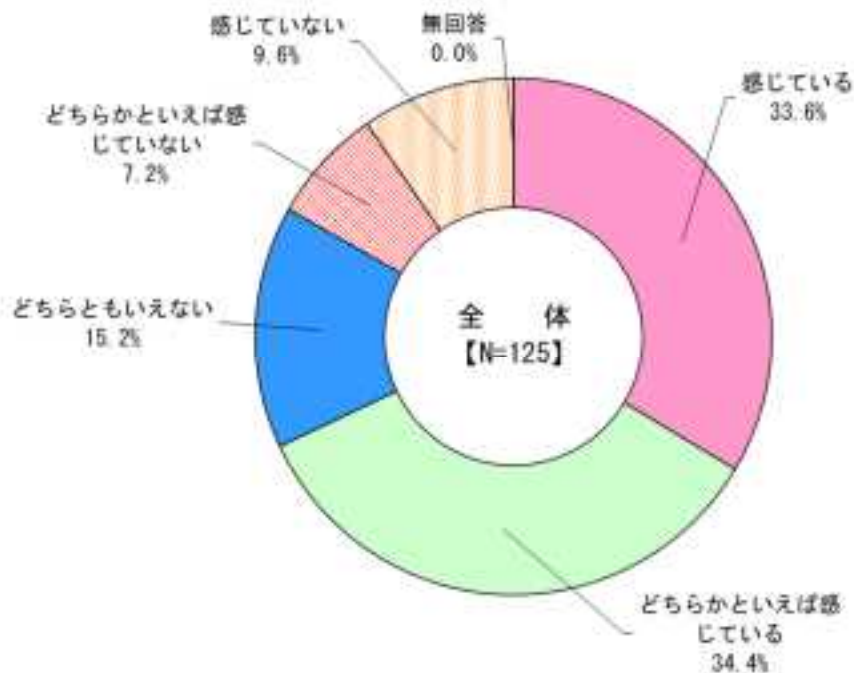


## ひとり親家庭の生活に対する不安

【問 29】この設問は 20 歳未満のお子さんがあるひとり親家庭の方にのみお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、今後の生活に対して不安を感じていますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

ひとり親家庭の生活に対する不安については、「感じている」(33.6%)と「どちらかといえば感じている」(34.4%)を合わせた割合は68.0%となっている。



### 【対象者全体】

「どちらかといえば感じている」が 34.4%と最も高く、次いで「感じている」が 33.6%、「どちらともいえない」が 15.2%、「感じていない」が 9.6%、「どちらかといえば感じていない」が 7.2%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「感じている」は、男性では 17.8%だが、女性では 43.0%と 22.2 ポイント高かった。

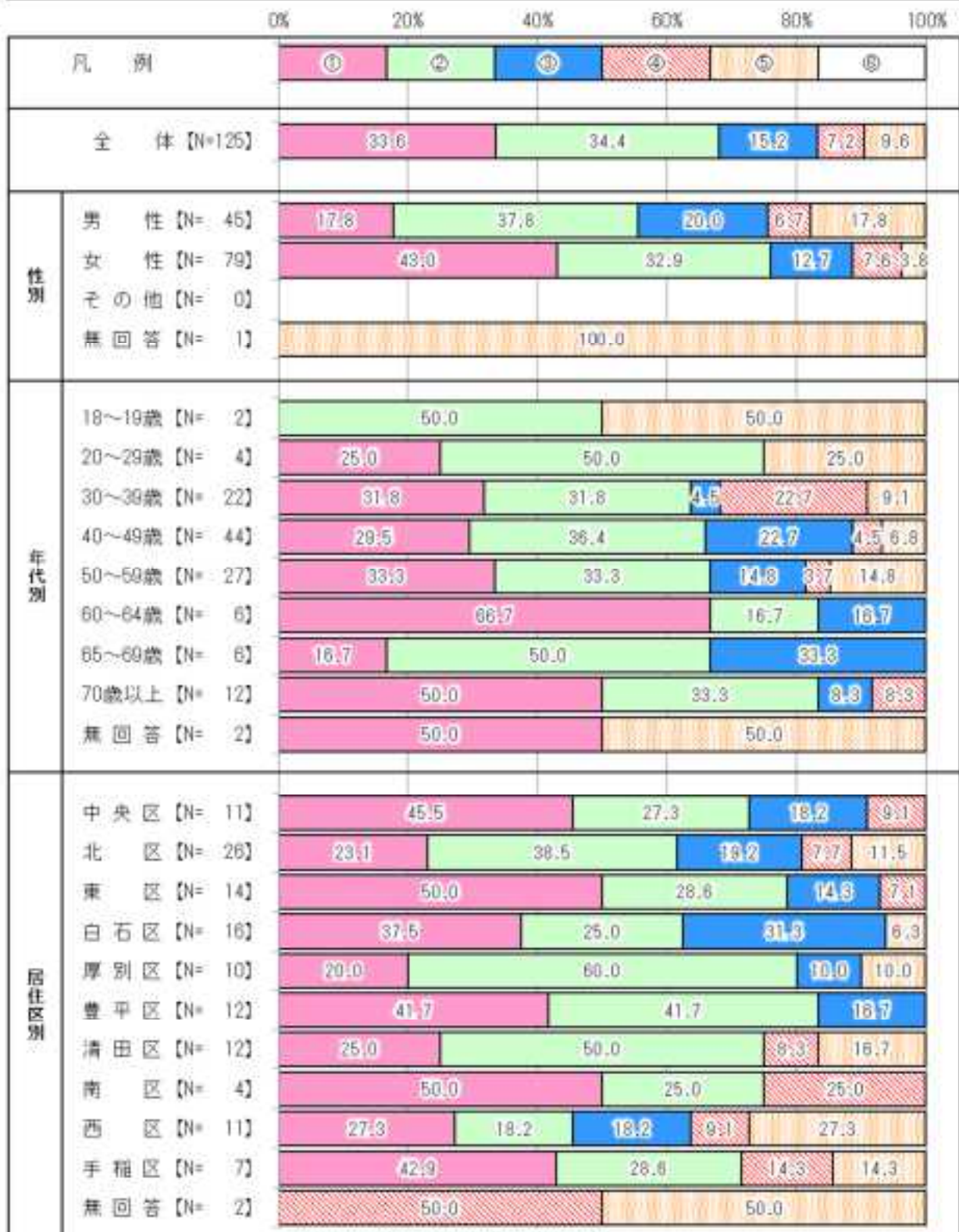
### 【年代別】

40 歳代を除く年代は少数のため参考値とする。

### 【居住区別】

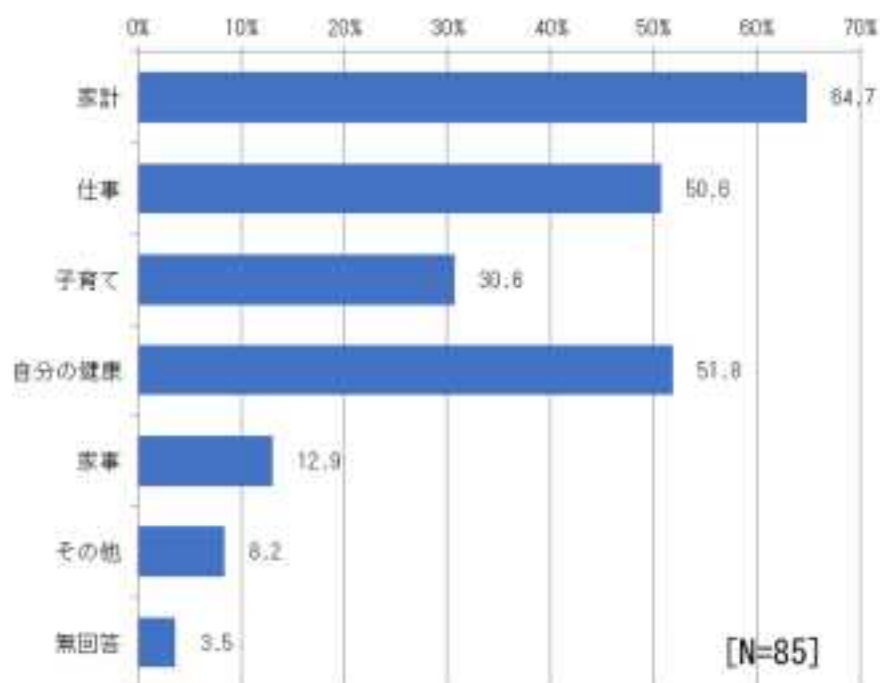
いずれの区も少数のため参考値とする。

①感じている ②どちらかといえば感じている ③どちらともいえない  
 ④どちらかといえば感じていない ⑤感じていない ⑥無回答



(2)(1)で「1.感じている」または「2.どちらかといえば感じている」を回答した方のみにお聞きします。  
あなたは、具体的にどのようなことに不安を感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

ひとり親家庭の生活について具体的に不安を感じている事柄については、「家計」が64.7%と最も高く、次いで「自分の健康」が51.8%、「仕事」が50.6%となっている。



**【対象者全体】**

「家計」が64.7%と最も高く、次いで「自分の健康」が51.8%、「仕事」が50.6%となっている。

**【性別】** 男性、その他は少数のため参考値とする。

男女とも「家計」が最も高く6割を超えている。男性よりも女性の方が「子育て」「自分の健康」「家事」が10ポイント以上高くなっている。

**【年代別】**

いずれの年代も少数のため参考値とする。

**【居住区別】**

いずれの区も少数のため参考値とする。

(単位：%)

		回答者数	家計	仕事	子育て	自分の健康	家事	その他	無回答	計
全体		85	64.7	50.6	30.6	51.8	12.9	8.2	3.5	222.4
性別	男性	25	60.0	48.0	30.0	40.0	4.0	4.0	12.0	188.0
	女性	60	66.7	51.7	35.0	56.7	16.7	10.0	-	236.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	18～19歳	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	20～29歳	3	66.7	66.7	66.7	33.3	-	-	-	233.3
	30～39歳	14	78.6	50.0	50.0	50.0	35.7	21.4	-	285.7
	40～49歳	29	72.4	62.1	41.4	41.4	13.8	-	3.4	234.5
	50～59歳	18	77.8	72.2	22.2	61.1	5.6	16.7	-	255.6
	60～64歳	5	80.0	40.0	-	40.0	-	-	-	160.0
	65～69歳	4	25.0	-	-	25.0	-	25.0	25.0	100.0
	70歳以上	10	10.0	10.0	10.0	80.0	10.0	-	10.0	130.0
	無回答	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	200.0
居住区別	中央区	8	75.0	37.5	25.0	50.0	25.0	12.5	-	225.0
	北区	16	62.5	68.8	25.0	50.0	12.5	12.5	-	231.3
	東区	11	81.8	54.5	9.1	72.7	18.2	18.2	-	254.5
	白石区	10	60.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	10.0	210.0
	厚別区	8	62.5	62.5	25.0	50.0	-	-	-	200.0
	豊平区	10	70.0	50.0	50.0	70.0	20.0	10.0	-	270.0
	清田区	9	77.8	44.4	33.3	33.3	-	-	-	188.9
	南区	3	66.7	33.3	33.3	66.7	-	-	-	200.0
	西区	5	20.0	60.0	60.0	40.0	20.0	20.0	-	220.0
	手稲区	5	40.0	20.0	20.0	40.0	-	-	40.0	160.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い



## 仕事と生活の調和

【問30】仕事と生活の調和についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1)あなたは、「仕事」と「育児、家事、介護、趣味などの生活」の調和がとれていると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

「仕事」と「私生活」の調和については、「そう思う」(5.8%)と「まあそう思う」(32.8%)を合わせた割合が38.6%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が32.8%と最も高い。次いで「あまりそう思わない」が31.9%、「全くそう思わない」が10.4%、「わからない」が10.7%、「そう思う」が5.8%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高いが、「あまりそう思わない」と差はなく、性差も見られない。

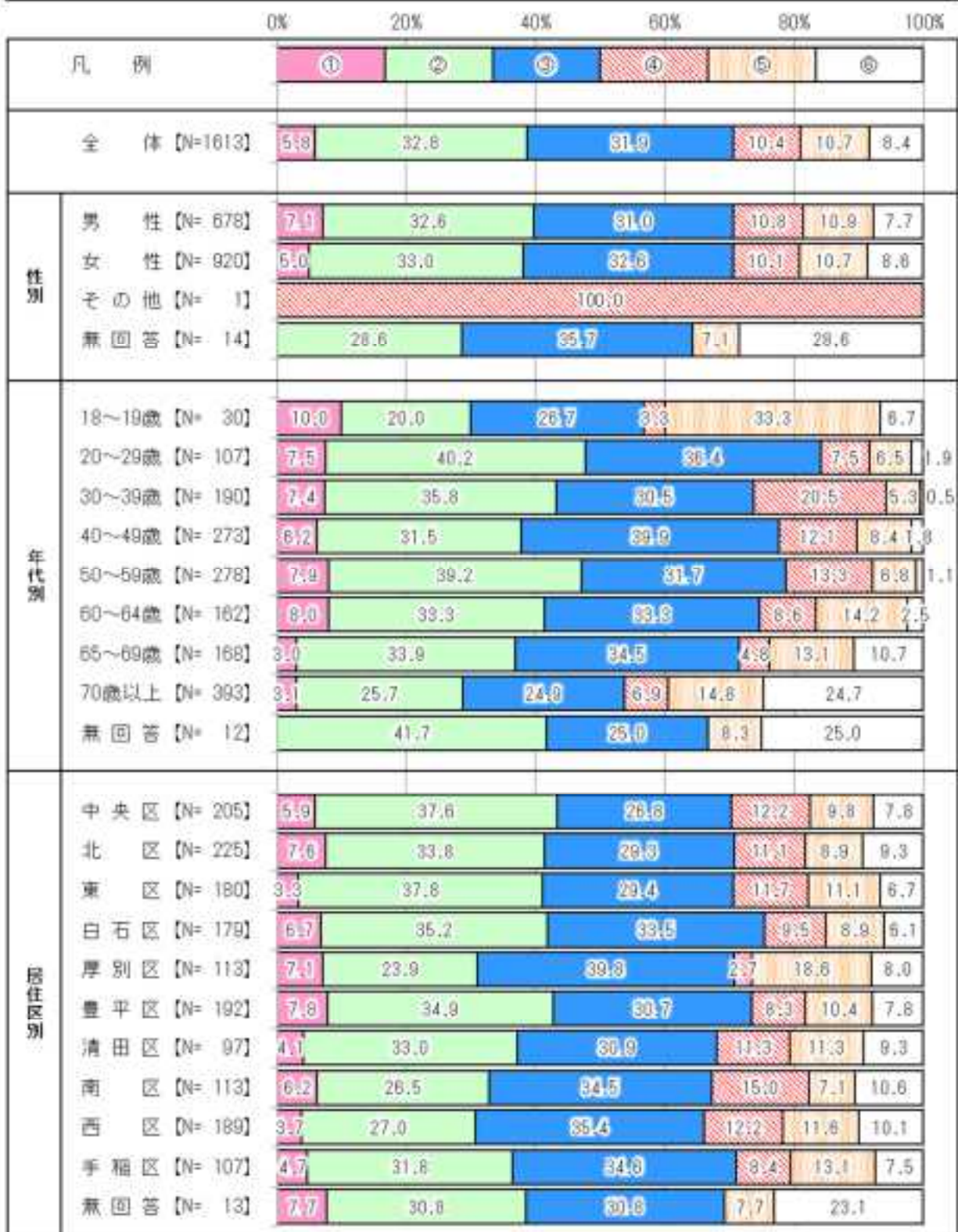
### 【年代別】

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた割合は、20歳代で47.7%と最も高く、50歳代の47.1%と続く。70歳以上で28.8%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

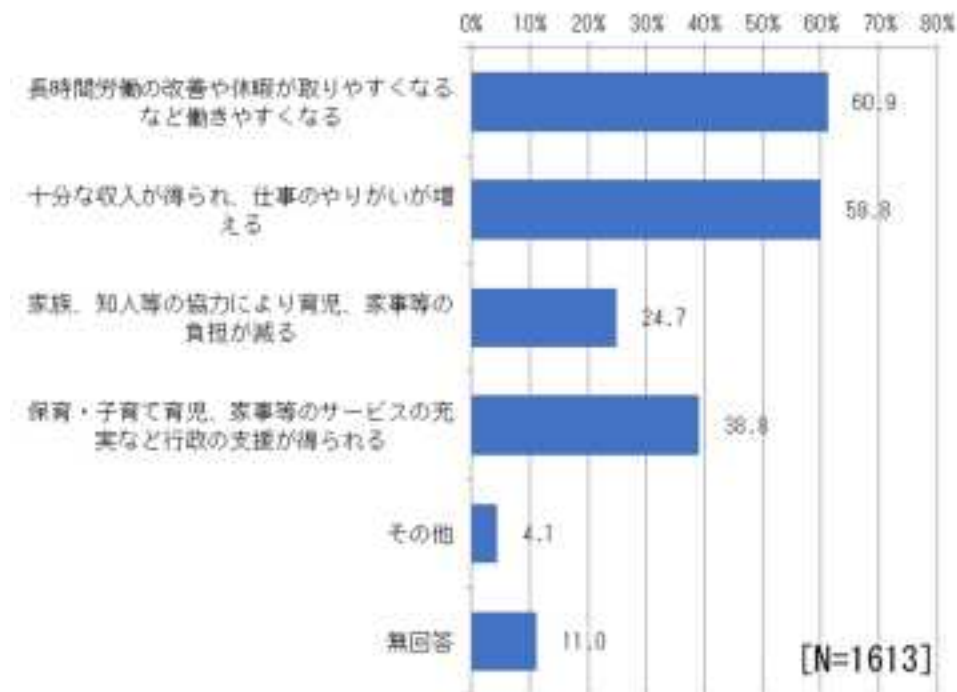
「そう思う」「まあそう思う」の合計は中央区で43.5%と最も高く、西区で30.7%と最も低くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答



(2) あなたはどうしたら、「仕事」と「育児、家事、介護、趣味などの生活」の調和がよりとれるようになると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「仕事」と「私生活」の調和がよりとれるようになると思う要素については、「長時間労働の改善、休暇が取りやすくなるなど働きやすくなる」が60.9%と最も高く、次いで「十分な収入が得られ、仕事のやりがいが増える」が59.8%となっている。



#### 【対象者全体】

「長時間労働の改善、休暇が取りやすくなるなど働きやすくなる」が60.9%と最も高く、次いで「十分な収入が得られ、仕事のやりがいが増える」が59.8%、「保育・子育て育児、家事等のサービスの充実など行政の支援が得られる」が38.8%、「家族、知人等の協力により育児、家事等の負担が減る」が24.7%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

女性では「家族、知人等の協力により育児、家事等の負担が減る」と「保育・子育て育児、家事等のサービスの充実など行政の支援が得られる」が男性に比べて9ポイント前後上回っている。

#### 【年代別】

「長時間労働の改善、休暇が取りやすくなるなど働きやすくなる」は10歳代～30歳代と50歳代において高く、「保育・子育て育児、家事等のサービスの充実など行政の支援が得られる」は10歳代と30歳代において他の年代よりも高い。

#### 【居住区別】

「家族、知人等の協力により育児、家事等の負担が減る」は厚別区で36.3%と、他の居住区よりも高くなっている。

(単位：%)

		回答者数	長時間労働の改善や休みが取りやすくなるなど働きやすくなる	十分な収入が得られ、仕事のやりがいが増える	家族、知人等の協力が減る	保育・子育ての実態など行政の支援が得られる	その他	無回答	計
全体		1,613	60.9	59.8	24.7	38.8	4.1	11.0	199.3
性別	男性	678	63.1	63.7	19.3	34.5	4.0	9.6	194.2
	女性	920	59.6	57.2	28.9	42.3	4.0	11.7	203.7
	その他	1	100.0	100.0	-	-	-	-	200.0
	無回答	14	42.9	35.7	7.1	21.4	14.3	28.6	150.0
年代別	18～19歳	30	73.3	56.7	30.0	63.3	-	3.3	226.7
	20～29歳	107	74.8	82.2	24.3	43.9	1.9	4.7	231.8
	30～39歳	190	75.8	72.6	30.0	52.1	2.1	0.5	233.2
	40～49歳	273	64.1	68.5	22.0	34.8	5.1	2.6	197.1
	50～59歳	278	71.6	69.8	28.1	32.0	4.0	1.8	207.2
	60～64歳	162	56.2	60.5	26.5	40.1	2.5	8.0	193.8
	65～69歳	168	56.5	48.2	23.8	44.0	4.2	13.7	190.5
	70歳以上	393	43.8	39.7	21.4	34.4	5.6	30.3	175.1
	無回答	12	41.7	41.7	8.3	25.0	16.7	25.0	158.3
居住区別	中央区	205	60.0	62.0	22.9	42.4	6.8	11.2	205.4
	北区	225	61.8	61.8	24.9	36.0	4.0	12.9	201.3
	東区	180	60.6	57.2	22.8	41.7	3.9	7.8	193.9
	白石区	179	58.7	60.9	20.7	36.9	3.9	8.4	189.4
	厚別区	113	59.3	61.9	36.3	41.6	2.7	9.7	211.5
	豊平区	192	66.7	60.4	24.0	38.5	5.2	9.9	204.7
	清田区	97	59.8	57.7	26.8	38.1	3.1	11.3	196.9
	南区	113	62.8	60.2	22.1	39.8	3.5	13.3	201.8
	西区	189	63.5	58.2	21.7	34.4	2.1	13.8	193.7
	手稲区	107	54.2	57.9	34.6	42.1	1.9	10.3	200.9
	無回答	13	38.5	30.8	7.7	30.8	23.1	23.1	153.8

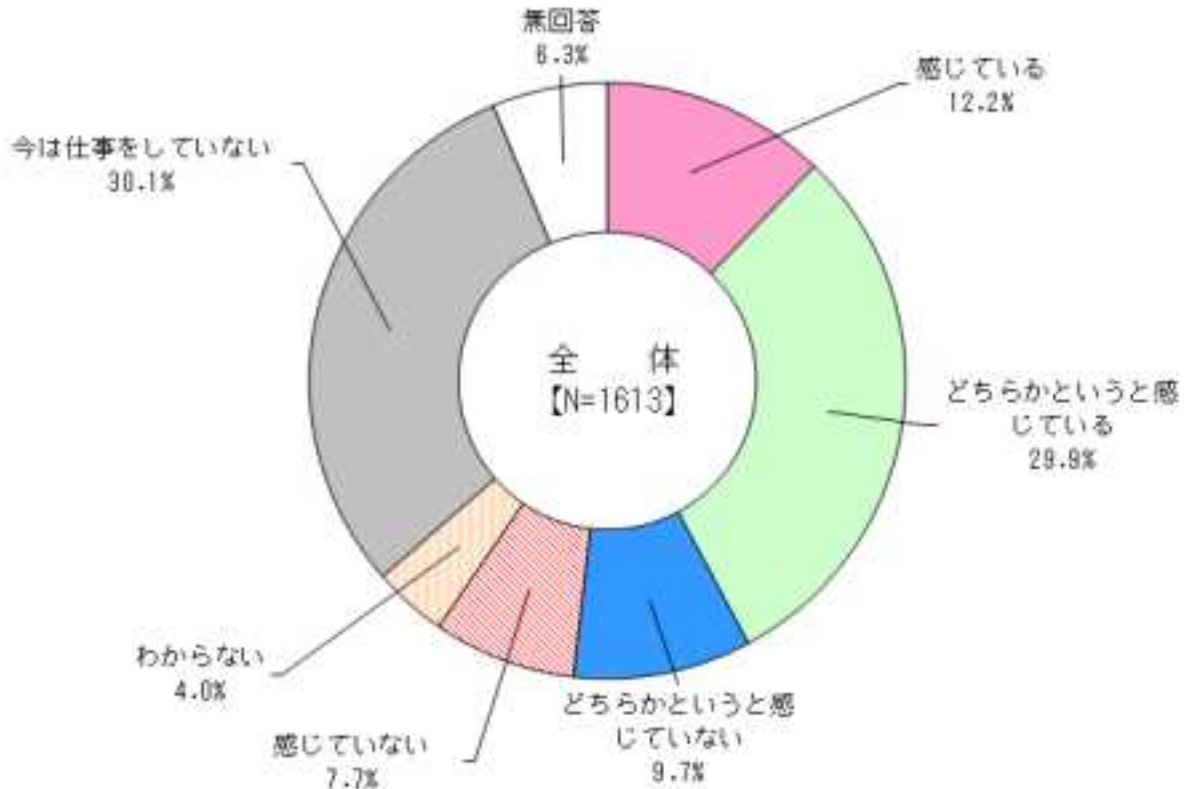
対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

## 仕事のやりがいと充実感

【問31】あなたは、今の仕事にやりがいと充実感を感じていますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

仕事のやりがいと充実感については、「感じている」(12.2%)と「どちらかというと感じている」(29.9%)を合わせた割合が42.1%となっている。



### 【対象者全体】

今は仕事をしていない(30.1%)を除くと、「どちらかというと感じている」が29.9%と最も高く、次いで「感じている」が12.2%、「どちらかというと感じていない」が9.7%、「感じていない」が7.7%、「わからない」が4.0%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「感じている」と「どちらかというと感じている」を合わせた割合は、男性では48.9%、女性は37.6%であり、男性の方が11.3ポイント高くなっている。

### 【年代別】

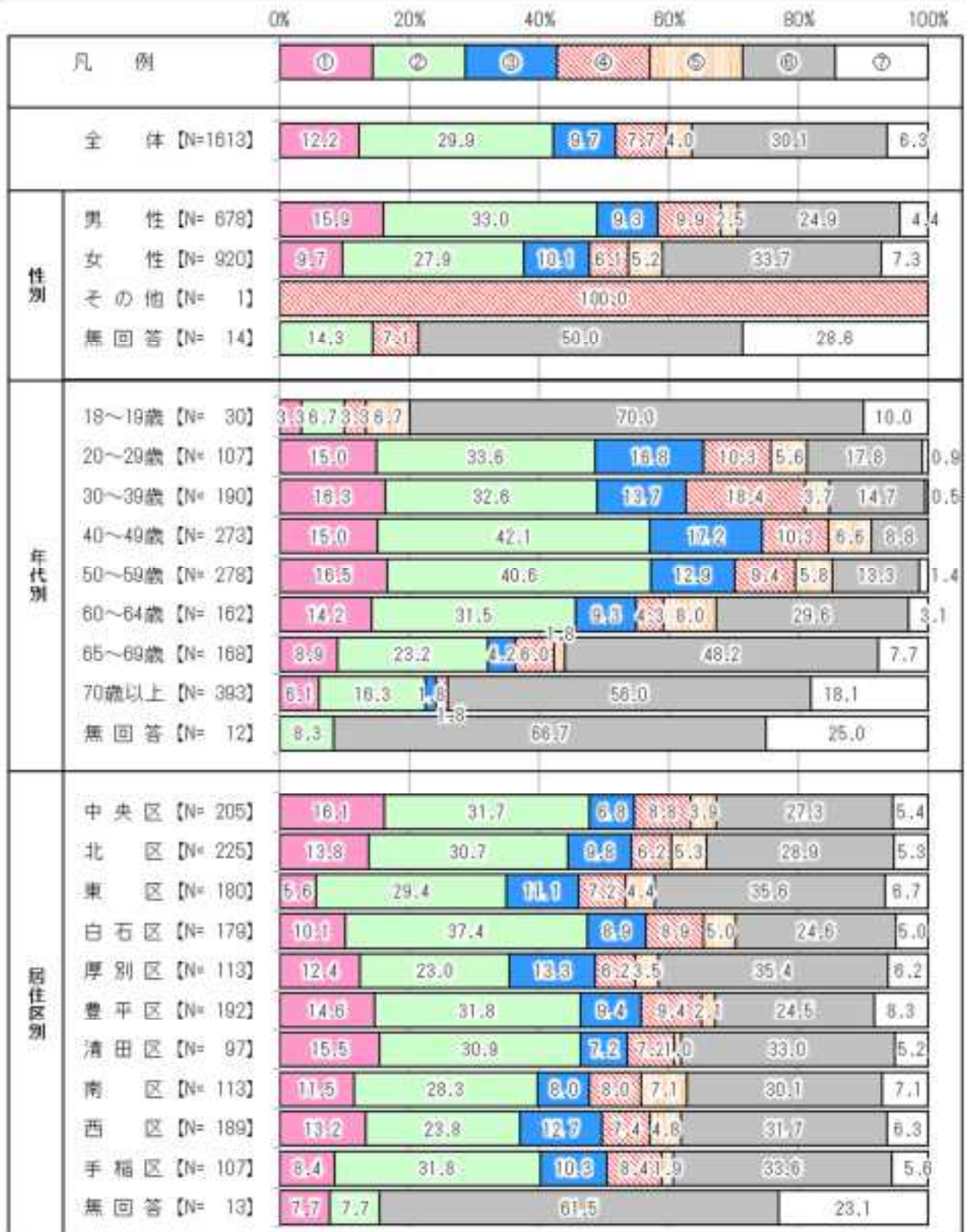
「感じている」と「どちらかというと感じている」を合わせた割合は、40歳代と50歳代において他の年代よりも高く、いずれも50%を超えている。

### 【居住区別】

「感じている」と「どちらかというと感じている」を合わせた割合は、中央区で47.8%と最も高く、東区で35%と最も低くなっている。



①感じている ②どちらかというと感じている ③どちらかというと感じていない  
 ④感じていない ⑤わからない ⑥今は仕事をしていない ⑦無回答



## 行ったスポーツ(運動)

【問32】スポーツに関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1)あなたは、この1年間に運動・スポーツを行いましたか。行った場合は、あてはまるものすべてにつけてください。

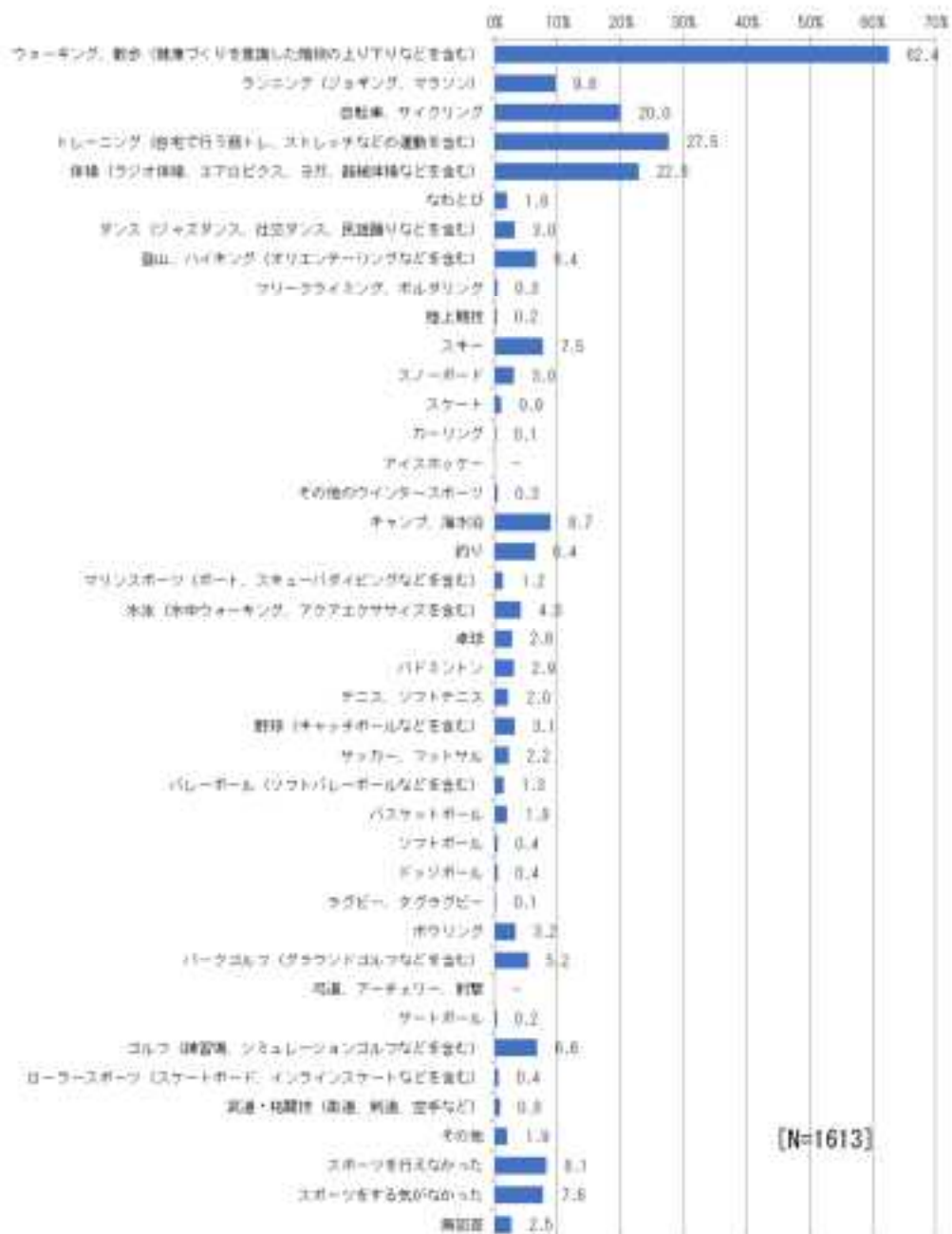
運動・スポーツには、健康づくりを意識して日常生活で行う軽い運動(徒歩通勤、自転車通勤、階段の積極的な利用など)も含まれます。運動・スポーツを行わなかった場合は、「39」または「40」のいずれかに つけてください。

障がいに応じた用具やルールの変更などがある競技はもとの競技に含まれます。

例：車いすマラソン      2.ランニング(ジョギング、マラソン)

ブラインドサッカー      25.サッカー、フットサル

行ったスポーツ(運動)については、「ウォーキング、散歩」が62.4%と最も高くなっている。次いで、「トレーニング」が27.5%、「体操」が22.8%、「自転車・サイクリング」が20.0%となっている。



**【対象者全体】**

行ったスポーツ（運動）については、「ウォーキング、散歩」が62.4%と最も高くなっている。次いで、「トレーニング」が27.5%、「体操」が22.8%、「自転車・サイクリング」が20.0%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男性では「ランニング」(15.2%)と「釣り」(11.4%)が、女性では「体操」(28.6%)が、それぞれ異性よりも10ポイント前後上回っている。

**【年代別】** 10歳代は少数のため参考値とする。

20歳代では「ランニング」「自転車、サイクリング」「トレーニング」「スノーボード」が全体よりも高くなっている。「スキー」は40歳代で18.7%と全体より高くなっている。

**【居住区別】**

全居住区で「ウォーキング、散歩」が最も高くなっているが、厚別区では51.3%と全体よりも低くなっている。

		回答者数	ウォーキング、散歩（健康づくりを意識した段階の上り下りを含む）	ランニング（ジョギング、マラソン）	自転車、サイクリング	トレニング（自宅で行う筋トレ、ストレッチなどの運動を含む）	体操（ラジオ体操、エアロビクス、ヨガ、器械体操などを含む）	なわとび	ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りなどを含む）	登山、ハイキング（オリエンテーリングなどを含む）
全体		1,613	62.4	9.6	20.0	27.5	22.8	1.8	3.0	6.4
性別	男性	678	62.1	15.2	21.5	29.8	14.5	0.9	0.7	8.7
	女性	920	62.7	5.7	18.7	26.2	28.6	2.5	4.8	4.8
	その他	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
	無回答	14	57.1	-	28.6	7.1	35.7	-	-	7.1
年代別	18～19歳	30	56.7	20.0	36.7	33.3	13.3	3.3	20.0	-
	20～29歳	107	57.9	27.1	31.8	48.6	15.9	0.9	5.6	8.4
	30～39歳	190	61.1	15.3	26.3	33.7	16.8	4.7	3.2	7.4
	40～49歳	273	59.7	11.0	23.4	28.9	20.9	3.7	1.8	9.9
	50～59歳	278	61.9	7.6	20.1	25.5	22.3	1.4	2.2	7.6
	60～64歳	162	61.7	6.8	15.4	21.0	17.9	0.6	-	5.6
	65～69歳	168	64.3	6.5	16.1	22.0	29.8	0.6	3.0	4.8
	70歳以上	393	66.7	4.6	13.0	24.4	28.2	0.5	3.8	3.8
	無回答	12	58.3	-	33.3	8.3	41.7	-	-	8.3
居住区別	中央区	205	68.3	12.2	21.5	30.2	23.4	1.0	4.4	5.9
	北区	225	64.4	7.6	20.0	29.3	25.8	3.6	1.8	8.0
	東区	180	59.4	6.1	24.4	22.2	20.6	1.7	2.8	5.0
	白石区	179	66.5	7.3	20.1	29.1	26.3	0.6	1.7	3.9
	厚別区	113	51.3	8.0	20.4	19.5	18.6	0.9	1.8	3.5
	豊平区	192	66.1	11.5	24.5	27.1	22.9	2.6	6.3	9.4
	清田区	97	54.6	14.4	10.3	34.0	24.7	2.1	3.1	5.2
	南区	113	64.6	15.0	13.3	27.4	25.7	1.8	3.5	9.7
	西区	189	62.4	10.1	21.7	27.0	15.3	1.1	2.1	5.8
	手稲区	107	55.1	6.5	12.1	30.8	24.3	2.8	2.8	7.5
	無回答	13	61.5	7.7	30.8	15.4	30.8	-	-	7.7

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

		回答者数	フリースタイルライミング、ボルダリング	陸上競技	スキー	スノーボード	スケート	カーリング	アイスホッケー	その他のウィンタースポーツ	キャンプ、海水浴
全体		1,613	0.3	0.2	7.5	3.0	0.9	0.1	-	0.3	8.7
性別	男性	678	-	0.4	10.5	3.5	0.9	-	-	0.3	9.3
	女性	920	0.5	0.1	5.4	2.6	0.9	0.2	-	0.3	8.4
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	-	-	-	-	7.1	-	-	-	7.1
年代別	18～19歳	30	-	3.3	13.3	3.3	-	-	-	-	3.3
	20～29歳	107	0.9	-	4.7	18.7	0.9	-	-	-	15.9
	30～39歳	190	0.5	1.1	11.1	6.3	1.1	-	-	0.5	15.3
	40～49歳	273	0.4	-	18.7	4.4	2.9	-	-	0.7	17.9
	50～59歳	278	-	-	6.5	1.1	0.4	-	-	0.4	9.0
	60～64歳	162	-	-	2.5	-	1.2	-	-	0.6	3.1
	65～69歳	168	0.6	0.6	4.2	-	-	0.6	-	-	5.4
	70歳以上	393	0.3	-	2.8	-	-	0.3	-	-	1.3
	無回答	12	-	-	-	-	8.3	-	-	-	8.3
居住区別	中央区	205	0.5	-	9.3	2.0	1.0	-	-	0.5	8.8
	北区	225	0.4	0.4	9.8	4.4	1.3	-	-	0.4	8.0
	東区	180	-	0.6	6.1	2.2	1.7	-	-	0.6	7.8
	白石区	179	-	-	3.9	3.4	-	-	-	-	9.5
	厚別区	113	-	-	5.3	0.9	-	0.9	-	-	4.4
	豊平区	192	0.5	-	9.9	5.7	0.5	0.5	-	-	10.4
	清田区	97	-	-	6.2	3.1	-	-	-	-	9.3
	南区	113	0.9	-	10.6	3.5	0.9	-	-	0.9	8.8
	西区	189	0.5	1.1	7.4	2.1	1.6	-	-	-	9.0
	手稲区	107	-	-	4.7	0.9	0.9	-	-	0.9	11.2
	無回答	13	-	-	-	-	7.7	-	-	-	7.7



		回答者数	釣り	マリンスポーツ（ボート、スキューバダイビングなどを含む）	水泳（水中ウォーキング、アクアエクササイズを含む）	卓球	バドミントン	テニス、ソフトテニス	野球（キャッチボールなどを含む）	サッカー、フットサル	バレーボール（ソフトバレーボールなどを含む）
全体		1,613	6.4	1.2	4.0	2.6	2.9	2.0	3.1	2.2	1.3
性別	男性	678	11.4	1.8	2.9	2.5	2.2	2.7	5.5	3.5	0.9
	女性	920	2.7	0.9	4.6	2.7	3.5	1.6	1.4	1.2	1.6
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	7.1	-	21.4	-	-	-	-	-	-
年代別	18～19歳	30	6.7	-	3.3	16.7	23.3	20.0	13.3	20.0	26.7
	20～29歳	107	8.4	-	3.7	2.8	3.7	1.9	7.5	9.3	2.8
	30～39歳	190	4.2	1.6	4.7	3.2	5.3	2.6	4.2	5.3	2.6
	40～49歳	273	10.3	2.9	6.2	2.2	5.9	2.6	5.5	2.9	0.7
	50～59歳	278	5.4	1.4	4.0	2.2	1.1	2.5	2.5	0.4	0.7
	60～64歳	162	6.2	1.9	3.7	3.1	1.2	1.2	1.2	-	-
	65～69歳	168	7.1	0.6	2.4	1.8	1.8	1.2	0.6	-	0.6
	70歳以上	393	4.8	0.3	2.5	2.0	0.5	0.5	1.3	-	-
	無回答	12	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-
居住区別	中央区	205	6.3	1.5	3.9	2.9	2.0	1.5	1.5	1.0	1.5
	北区	225	3.6	3.1	4.4	4.4	3.1	2.7	2.2	1.8	1.8
	東区	180	5.0	1.1	6.7	2.2	3.3	1.7	5.6	3.3	0.6
	白石区	179	4.5	-	3.4	1.7	3.4	2.2	3.4	2.2	0.6
	厚別区	113	7.1	-	5.3	1.8	3.5	2.7	2.7	-	1.8
	豊平区	192	6.3	1.0	1.6	2.1	3.6	3.6	2.1	2.1	1.6
	清田区	97	14.4	2.1	3.1	4.1	2.1	1.0	9.3	5.2	-
	南区	113	4.4	0.9	1.8	1.8	2.7	1.8	1.8	1.8	0.9
	西区	189	6.3	-	4.8	2.1	3.7	2.1	3.7	2.6	2.6
	手稲区	107	13.1	2.8	2.8	2.8	0.9	-	0.9	2.8	0.9
	無回答	13	-	-	23.1	-	-	-	-	-	-

		回答者数	バスケットボール	ソフトボール	ドッジボール	ラグビー、タグラグビー	ボウリング	パークゴルフ(グラウンドゴルフなどを含む)	弓道、アーチェリー、射撃	ゲートボール	ゴルフ(練習場、シミュレーションゴルフなどを含む)
全体		1,613	1.9	0.4	0.4	0.1	3.2	5.2	-	0.2	6.6
性別	男性	678	2.5	0.9	0.3	0.1	2.8	6.9	-	0.3	11.4
	女性	920	1.5	-	0.4	0.1	3.5	3.9	-	-	3.2
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	-	-	-	-	-	7.1	-	7.1	-
年代別	18～19歳	30	26.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	-	-	-
	20～29歳	107	8.4	0.9	0.9	-	12.1	3.7	-	-	8.4
	30～39歳	190	3.2	0.5	1.6	0.5	4.7	2.1	-	-	3.7
	40～49歳	273	2.6	-	-	-	2.2	2.6	-	-	7.7
	50～59歳	278	-	0.4	-	-	1.8	1.4	-	-	7.6
	60～64歳	162	-	0.6	0.6	-	3.1	1.9	-	-	7.4
	65～69歳	168	-	-	-	-	1.2	4.2	-	-	8.3
	70歳以上	393	0.3	0.3	-	-	2.5	13.7	-	0.8	5.6
	無回答	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住区別	中央区	205	3.4	-	0.5	0.5	6.3	6.3	-	-	6.3
	北区	225	1.8	-	0.9	-	2.2	5.8	-	-	4.9
	東区	180	2.2	-	0.6	-	3.3	6.1	-	-	10.0
	白石区	179	-	1.1	-	-	5.0	2.2	-	0.6	4.5
	厚別区	113	0.9	-	0.9	-	1.8	6.2	-	-	6.2
	豊平区	192	2.6	-	0.5	0.5	2.6	5.7	-	-	8.9
	清田区	97	1.0	3.1	-	-	3.1	7.2	-	1.0	9.3
	南区	113	-	-	-	-	1.8	5.3	-	-	8.0
	西区	189	2.6	0.5	-	-	1.6	1.1	-	-	4.8
	手稲区	107	2.8	-	-	-	2.8	9.3	-	0.9	4.7
	無回答	13	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-

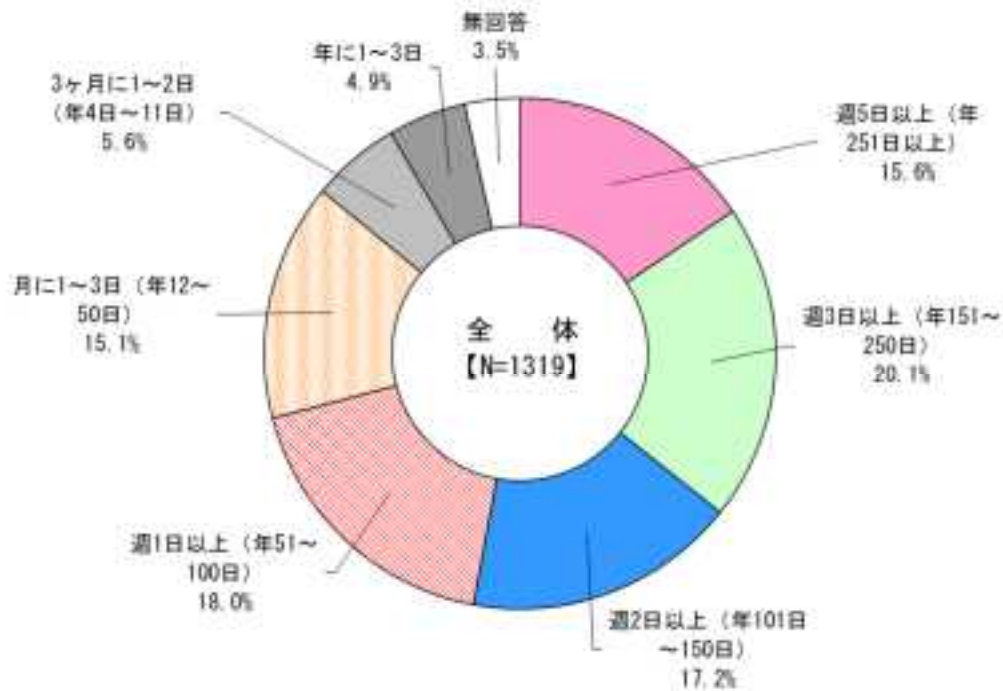
(単位：%)

		回答者数	ローラー ボード、 インライ ンスケー トなど (含む)	武道・格 闘技(柔 道、剣 道、空 手など)	その他	スポ ーツ を行 えな かつ た	スポ ーツ をす る気 がな かつ た	無回 答	計
全体		1,613	0.4	0.8	1.9	8.1	7.6	2.5	239.8
性別	男性	678	0.6	1.3	2.4	8.1	6.9	1.5	257.7
	女性	920	0.3	0.4	1.6	8.3	8.2	2.9	227.0
	その他	1	-	-	-	-	-	-	200.0
	無回答	14	-	-	-	-	7.1	21.4	221.4
年代別	18～19歳	30	3.3	-	3.3	6.7	3.3	-	396.7
	20～29歳	107	1.9	-	0.9	6.5	5.6	-	327.1
	30～39歳	190	-	1.1	1.1	10.5	2.1	-	268.9
	40～49歳	273	0.7	2.6	1.5	9.2	8.4	0.7	281.7
	50～59歳	278	0.7	0.7	2.5	10.4	9.0	1.1	221.6
	60～64歳	162	-	-	1.2	13.0	8.6	2.5	193.8
	65～69歳	168	-	1.2	2.4	7.7	6.5	4.2	210.1
	70歳以上	393	-	-	2.5	3.6	9.7	5.6	206.1
	無回答	12	-	-	-	-	8.3	16.7	216.7
居住区別	中央区	205	-	-	1.5	6.8	5.4	2.9	250.7
	北区	225	0.4	0.9	0.9	7.6	6.7	2.2	246.7
	東区	180	0.6	1.1	1.7	7.8	7.2	2.8	233.9
	白石区	179	-	-	2.2	8.4	6.1	1.1	224.6
	厚別区	113	1.8	-	1.8	7.1	12.4	3.5	202.7
	豊平区	192	1.0	1.6	3.1	6.3	5.7	1.6	262.0
	清田区	97	-	2.1	3.1	13.4	7.2	2.1	260.8
	南区	113	0.9	0.9	3.5	8.8	9.7	1.8	245.1
	西区	189	-	1.1	1.6	7.4	10.6	3.2	229.6
	手稲区	107	-	-	0.9	13.1	8.4	2.8	233.6
		無回答	13	-	7.7	-	-	7.7	15.4

## スポーツの頻度

(2) で「1」から「38」までのいずれかに をつけた方にのみお聞きします。あなたが、 で答えた運動・スポーツを行った日数を全部合わせると、1年間で何日くらいになりますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

スポーツの頻度については、「週3日以上」が20.1%で最も高くなっている。次いで「週1日以上」が18.0%となっている。



### 【対象者全体】

「週3日以上」が20.1%と最も高くなっている。次いで、「週1日以上」が18.0%、「週2日以上」が17.2%、「週5日以上」が15.6%、「月1~3日」が15.1%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男性は「週1日以上」が18.9%と最も高く、女性は「週3日以上」が23.0%と最も高くなっている。

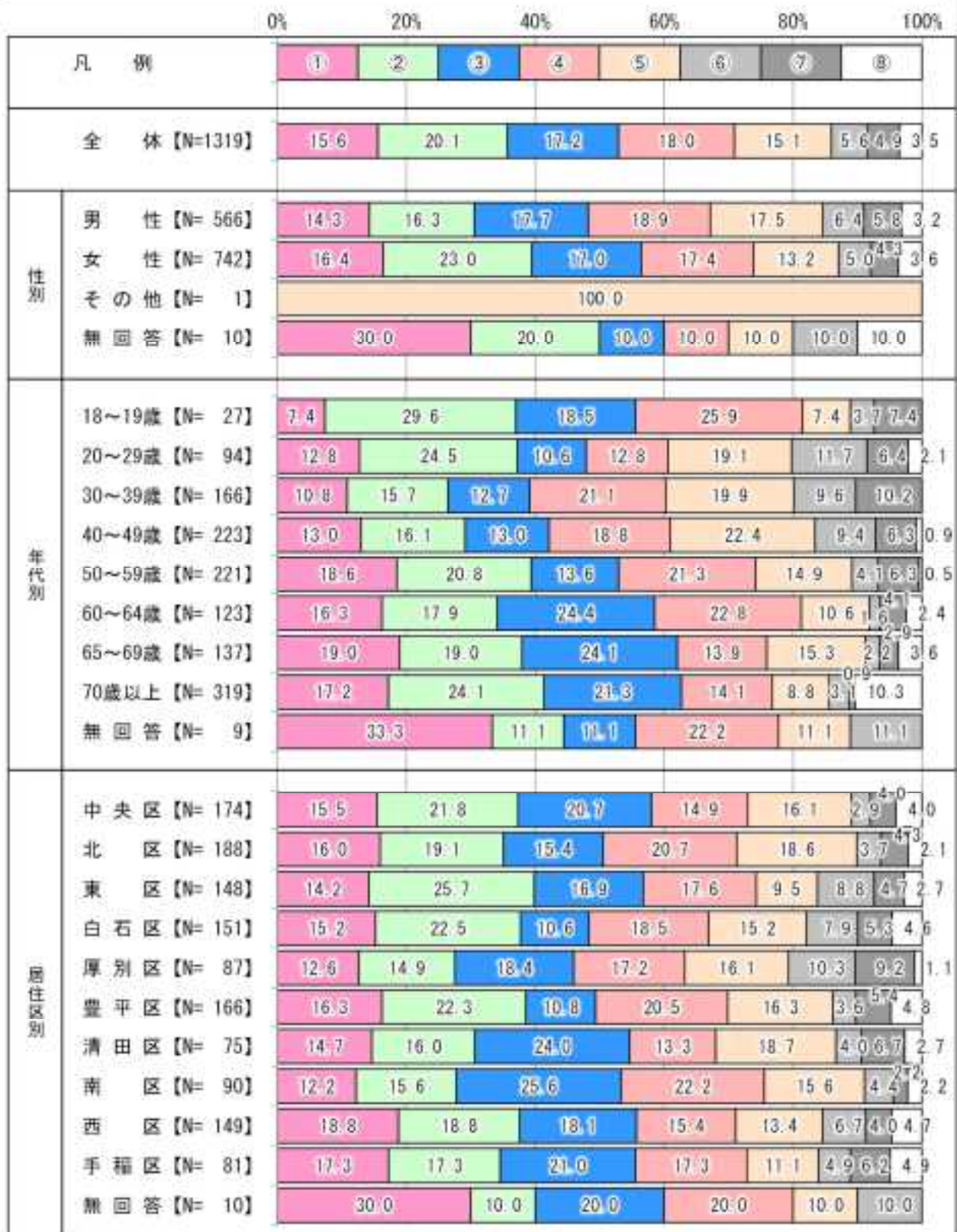
### 【年代別】

年代が上がるほどスポーツの頻度がわずかに増加する傾向にあるが、20歳代と50歳代では「週5日以上」「週3日以上」を合わせた割合が65歳以上と同等に高くなっている。

### 【居住区別】

週1~5日以上運動する人は厚別区において63.1%となっており、他の居住区よりも低い傾向にある。

①週5日以上（年251日以上） ②週3日以上（年151～250日）  
 ③週2日以上（年101日～150日） ④週1日以上（年51～100日）  
 ⑤月に1～3日（年12～50日） ⑥3ヶ月に1～2日（年4日～11日） ⑦年に1～3日 ⑧無回答

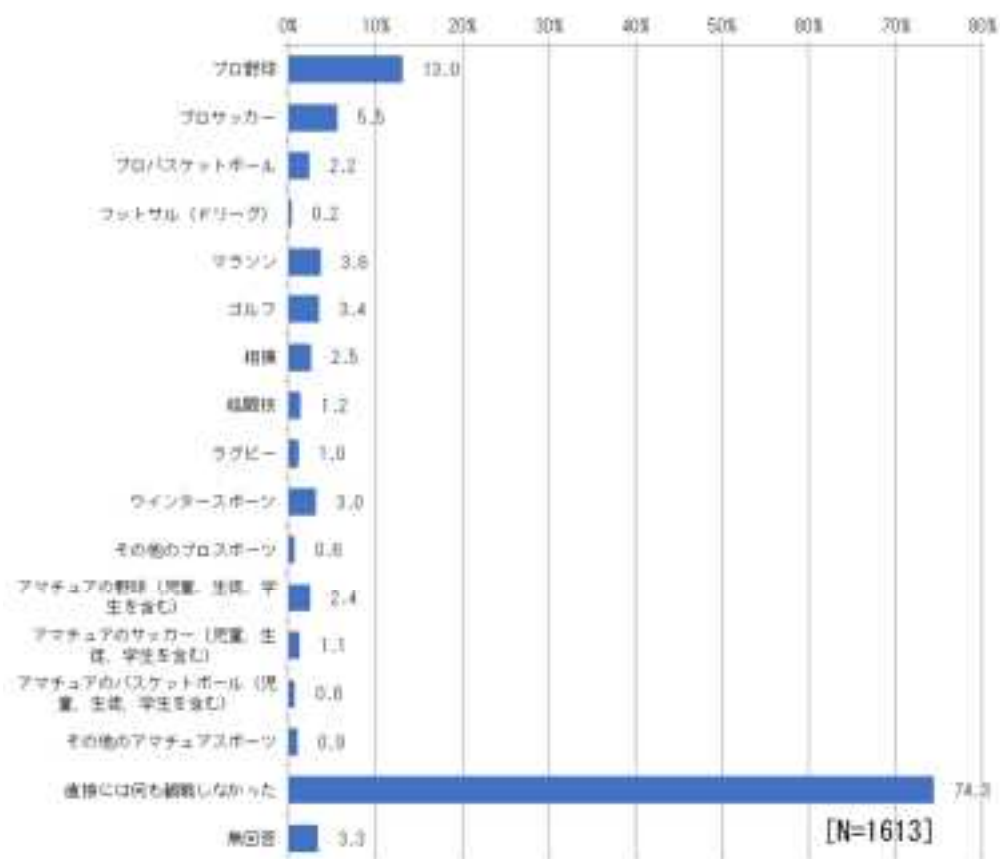




## 直接観戦したスポーツ

【問 33】あなたは、この1年間に（テレビなどではなく）直接スポーツを観戦しましたか。観戦した場合は、あてはまるものすべてに をつけてください。なお、直接には何も観戦しなかった方は「16」だけに をつけてください。

直接観戦したスポーツについては、「直接には何も観戦しなかった」が 74.3%で最も高くなっている。次いで「プロ野球」が 13.0%となっている。



### 【対象者全体】

「直接には何も観戦しなかった」が 74.3%と最も高くなっている。次いで、「プロ野球」が 13.0%、「プロサッカー」が 5.5%、「マラソン」が 3.6%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

全体的に男性の観戦率が高い傾向にある。「直接には何も観戦しなかった」は、男性では 70.9%、女性では 76.8%となっている。

### 【年代別】

「プロサッカー」は若い年代ほど、「マラソン」は上の年代ほど観戦率が高くなっている。

### 【居住区別】

「直接には何も観戦しなかった」は、厚別区で 79.6%と最も高く、清田区で 68.0%と最も低くなっている。

		回答者数	プロ野球	プロサッカー	プロバスケットボール	フットサル(フリーグ)	マラソン	ゴルフ	相撲	格闘技
全体		1,613	13.0	5.5	2.2	0.2	3.6	3.4	2.5	1.2
性別	男性	678	16.4	8.0	2.8	0.3	3.8	5.5	3.8	2.2
	女性	920	10.5	3.8	1.7	0.2	3.4	1.8	1.4	0.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	14	7.1	-	7.1	-	7.1	7.1	7.1	-
年代別	18～19歳	30	10.0	10.0	-	-	3.3	-	-	-
	20～29歳	107	15.9	10.3	3.7	0.9	-	0.9	-	-
	30～39歳	190	7.9	7.4	1.6	0.5	1.6	1.6	1.6	3.2
	40～49歳	273	12.8	4.0	5.1	0.7	2.9	2.2	1.1	1.5
	50～59歳	278	10.4	5.0	1.4	-	2.9	2.2	0.7	1.4
	60～64歳	162	17.9	6.2	0.6	-	4.9	3.7	3.1	-
	65～69歳	168	11.9	6.0	1.8	-	3.6	6.5	3.6	0.6
	70歳以上	393	15.5	4.1	1.5	-	5.9	5.3	5.1	1.3
	無回答	12	8.3	-	8.3	-	8.3	8.3	8.3	-
居住区別	中央区	205	9.8	4.9	3.4	-	3.4	2.0	2.0	1.5
	北区	225	11.6	4.4	0.9	-	3.6	2.2	4.0	0.4
	東区	180	17.8	7.8	1.7	0.6	6.7	3.3	2.2	2.8
	白石区	179	11.7	7.8	1.1	0.6	3.9	2.8	1.7	1.7
	厚別区	113	11.5	3.5	0.9	-	-	1.8	-	0.9
	豊平区	192	15.6	4.7	5.2	1.0	4.2	5.7	3.6	1.0
	清田区	97	21.6	8.2	4.1	-	5.2	7.2	4.1	2.1
	南区	113	13.3	6.2	1.8	-	4.4	4.4	1.8	-
	西区	189	10.6	3.2	1.6	-	1.6	2.6	1.6	0.5
	手稲区	107	9.3	6.5	0.9	-	1.9	3.7	2.8	1.9
	無回答	13	15.4	-	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

(単位：%)

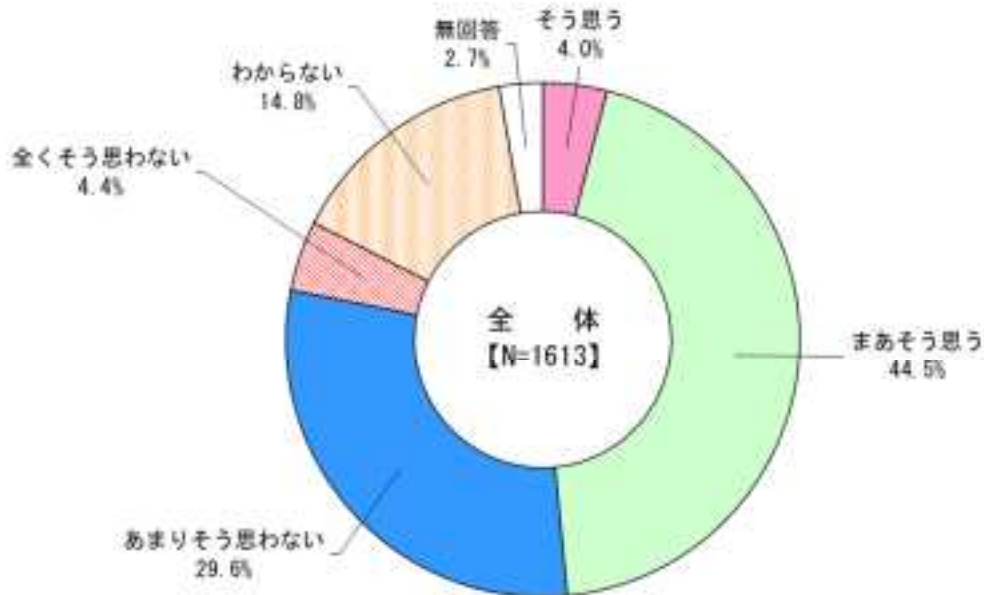
		回答者数	ラグビー	ウィンタースポーツ	その他のプロスポーツ	アマチュアの野球（児童、生徒、学生を含む）	アマチュアのサッカー（児童、生徒、学生を含む）	アマチュアのバスケットボール（児童、生徒、学生を含む）	その他のアマチユアスポーツ	直接には何も観戦しなかった	無回答	計
全体		1,613	1.0	3.0	0.6	2.4	1.1	0.6	0.9	74.3	3.3	118.9
性別	男性	678	1.2	3.5	0.6	3.1	0.7	0.7	1.0	70.9	2.4	127.0
	女性	920	0.8	2.7	0.5	1.8	1.4	0.5	0.9	76.8	3.7	112.6
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200.0
	無回答	14	7.1	-	-	-	-	-	-	71.4	21.4	135.7
年代別	18～19歳	30	-	3.3	-	-	-	6.7	10.0	70.0	-	113.3
	20～29歳	107	0.9	3.7	-	-	1.9	-	0.9	72.0	-	111.2
	30～39歳	190	1.1	1.1	1.1	1.6	2.1	0.5	1.6	78.9	-	113.2
	40～49歳	273	0.7	3.7	1.1	2.9	2.9	2.2	1.1	73.3	0.7	119.0
	50～59歳	278	1.1	3.6	-	2.2	0.4	-	0.7	79.9	0.7	112.6
	60～64歳	162	1.2	3.7	-	2.5	-	-	-	72.8	3.7	120.4
	65～69歳	168	1.2	4.8	1.8	2.4	1.2	-	-	75.0	4.2	124.4
	70歳以上	393	0.8	2.0	0.3	3.3	0.3	0.3	0.8	70.0	8.7	124.9
	無回答	12	8.3	-	-	-	-	-	-	75.0	16.7	141.7
居住区別	中央区	205	1.5	4.4	0.5	2.4	1.0	0.5	-	76.1	3.4	116.6
	北区	225	0.4	1.8	0.9	4.0	1.8	1.3	1.3	77.3	2.2	118.2
	東区	180	1.1	5.0	-	1.7	2.8	0.6	0.6	71.7	2.2	128.3
	白石区	179	1.1	4.5	1.1	2.2	-	-	-	72.1	5.0	117.3
	厚別区	113	-	1.8	-	0.9	0.9	-	-	79.6	4.4	106.2
	豊平区	192	2.1	3.6	1.6	2.1	1.0	0.5	1.6	68.8	2.1	124.5
	清田区	97	-	2.1	-	3.1	1.0	1.0	-	68.0	3.1	130.9
	南区	113	1.8	1.8	-	3.5	0.9	-	-	73.5	5.3	118.6
	西区	189	-	2.6	0.5	1.1	1.1	0.5	2.6	78.8	2.1	111.1
	手稲区	107	0.9	0.9	-	2.8	-	1.9	2.8	75.7	3.7	115.9
	無回答	13	7.7	-	-	-	-	-	-	69.2	15.4	138.5

## 文化芸術について

【問34】文化芸術についてお聞きします。各項目にお答えください。

(1)あなたは、札幌市が、誰もが文化芸術に親しむことができる環境であると思いますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

文化芸術に親しめる環境かについては、「そう思う」(4.0%)と「まあそう思う」(44.5%)を合わせた割合が48.5%となっている。



### 【対象者全体】

「まあそう思う」が44.5%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が29.6%、「わからない」が14.8%、「全くそう思わない」が4.4%、「そう思う」が4.0%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高くなっている。

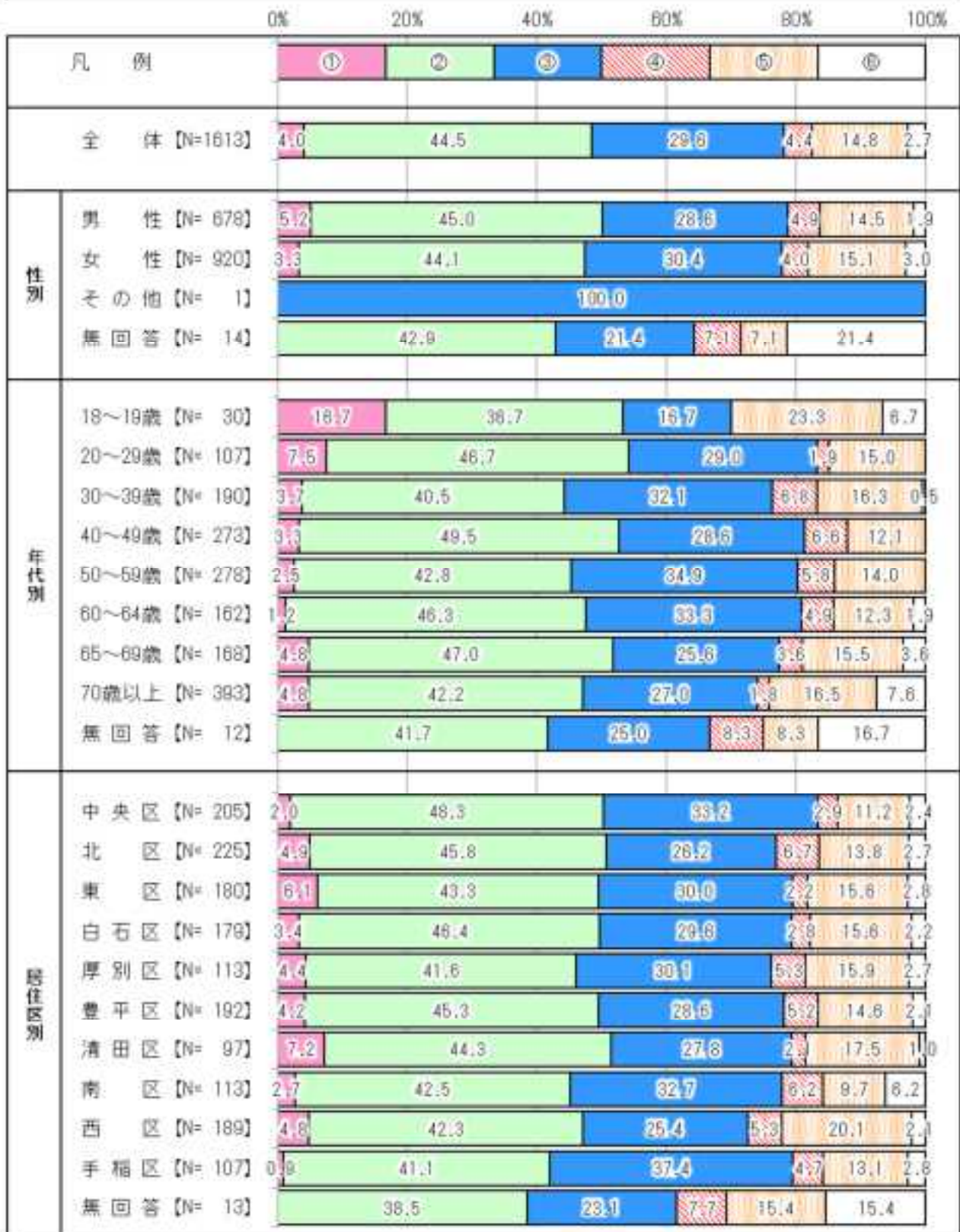
### 【年代別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、20歳代で54.2%と最も高く、30歳代で44.2%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、全ての居住区で40~50%前後となっている。手稲区では42.0%と、他の区に比べてやや低くなっている。

①そう思う ②まあそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない ⑤わからない ⑥無回答

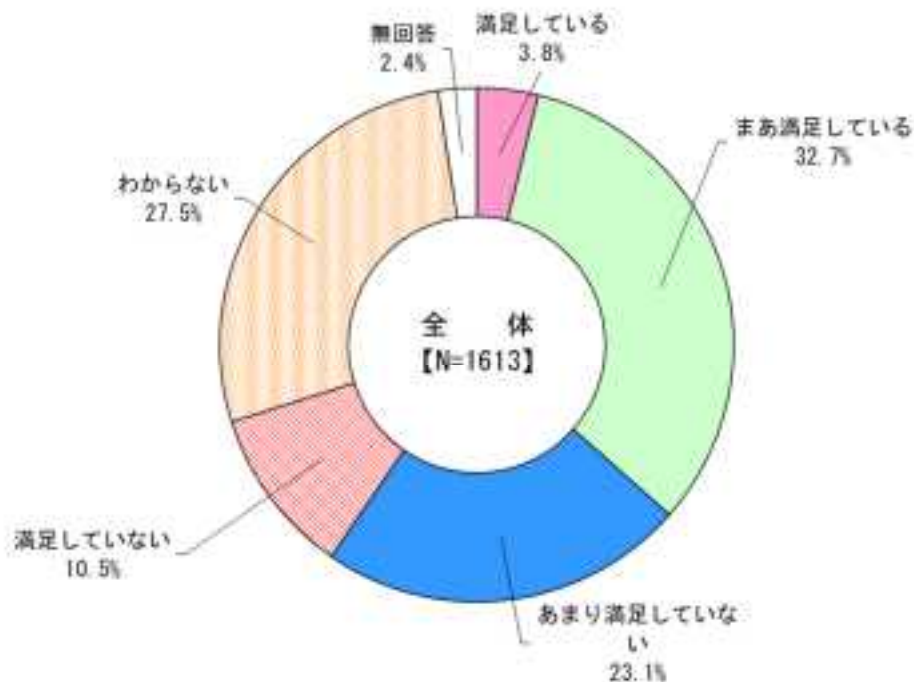




(2) あなたは、住んでいる地域での文化的な環境に満足していますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

文化的な環境とは、文化芸術を鑑賞したり、習い事など文化芸術活動に参加したりする機会のほか、まちの文化財の保存・整備など、住んでいる地域の文化的な環境のことです。

文化的な環境については、「満足している」(3.8%)と「まあ満足している」(32.7%)を合わせた割合が36.5%となっている。



#### 【対象者全体】

「まあ満足している」が32.7%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が23.1%、「満足していない」が10.5%、「わからない」が27.5%、「満足している」が3.8%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女共に「まあ満足している」が最も高くなっており、大きな差は見られない。

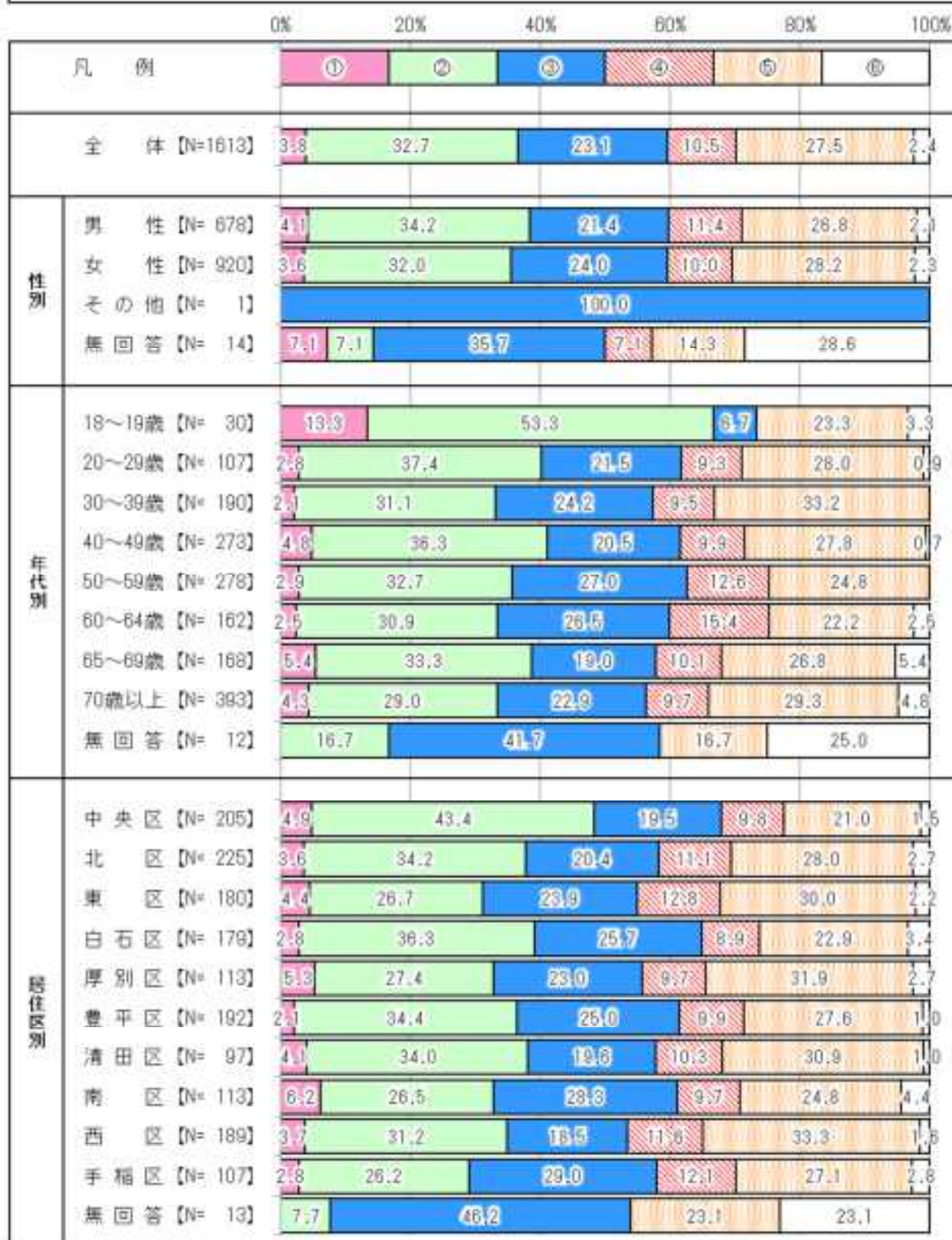
#### 【年代別】

「満足している」と「まあ満足している」を合わせた割合は、10歳代で66.6%と最も高く、30歳代で33.2%と最も低くなっている。

#### 【居住区別】

「満足している」と「まあ満足している」を合わせた割合は、中央区で48.3%と最も高くなっている。また手稲区で29.0%と最も低くなっている。

①満足している ②まあ満足している ③あまり満足していない ④満足していない  
 ⑤わからない ⑥無回答



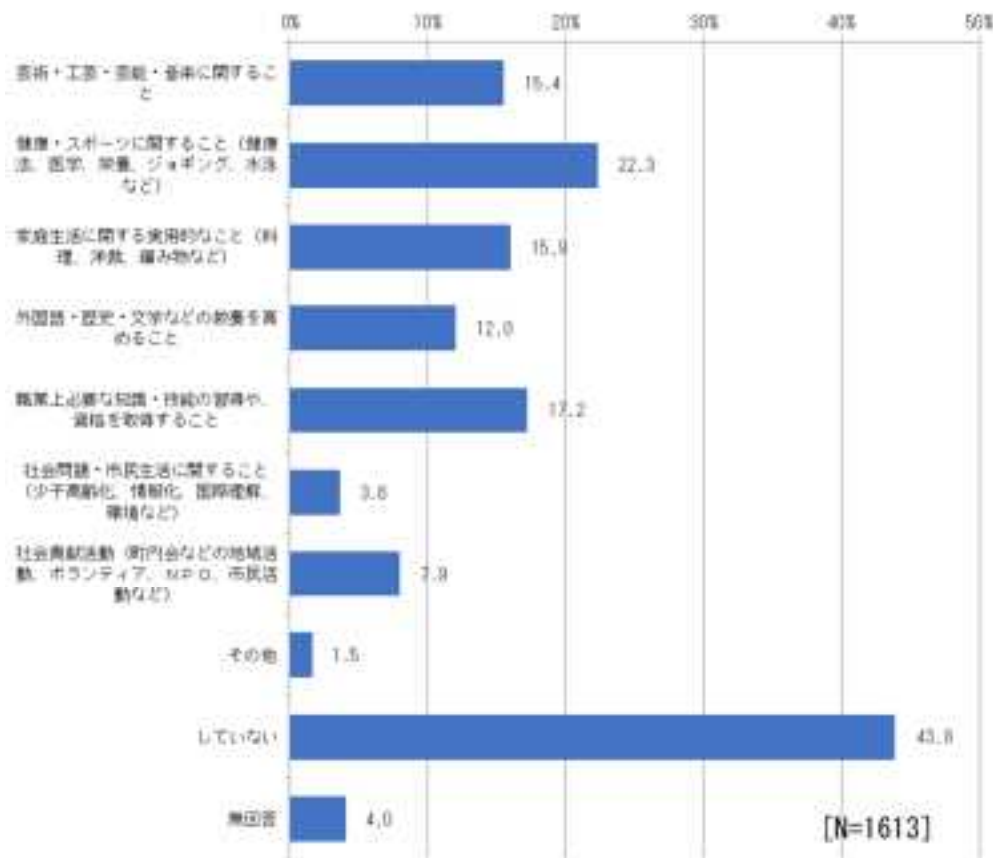
## 生涯学習について

【問 35】生涯学習についてお聞きします。各項目にお答えください。

(1) 次にあげるもののうち、あなたがいま生涯学習 として取り組んで(学んだり、活動したりして)いるものはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

生涯学習とは、学校における教育や学習のみにとどまらず、自らの意思と選択によって、人生のあらゆる過程で、各人の興味・関心や生活領域に応じ行われる、様々な学習活動を総称するものです。

生涯学習については、「していない」(43.8%)が最も多く、次いで「健康・スポーツに関すること」(22.3%)、「職業上必要な知識・技能の習得や、資格を習得すること」(17.2%)となっている。



**【対象者全体】**

「していない」が43.8%と最も高く、次いで「健康・スポーツに関すること」が22.3%、「職業上必要な知識・技能の習得や、資格を習得すること」が17.2%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男性では「職業上必要な知識・技能の習得や、資格を習得すること」が21.1%と、女性（14.5%）よりも6.6ポイント高い。女性では「家庭生活に関する実用的なこと」が23.3%と、男性（5.8%）より17.5ポイント高くなっている。

**【年代別】**

「職業上必要な知識・技能の習得や、資格を習得すること」は若い年代ほど高い傾向にあり、20歳代で44.9%、30歳代で31.6%と、いずれも全体に比べて高くなっている。

**【居住区別】**

厚別区では「芸術・工芸・芸能・音楽に関すること」（23.0%）が他の区に比べて高めであり、中央区と北区では「職業上必要な知識・技能の習得や、資格を習得すること」がいずれも20%を超えていて高めである。「していない」は西区が49.7%と最も高く、南区が38.9%と最も低くなっている。

(単位：%)

	回答者数	芸術・工芸・芸能・音楽に関すること	健康・スポーツに関すること (健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)	家庭生活に関する実用的なこと (料理、洋裁、編み物など)	外国語・歴史・文学などの教養を高めること	職業上必要な知識・技能の習得や、資格を取得すること	と(少子高齢化、情報化、国際理解、環境など)	社会問題・市民生活に関すること	地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など)	その他	していない	無回答	計
全体	1,613	15.4	22.3	15.9	12.0	17.2	3.6	7.9	1.5	43.8	4.0	143.6	
性別	男性	678	14.2	24.0	5.8	11.7	21.1	4.7	8.4	2.2	45.3	3.1	140.4
	女性	920	16.4	20.8	23.3	12.2	14.5	2.8	7.6	1.1	43.0	4.3	146.0
	その他	1	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	300.0
	無回答	14	14.3	28.6	21.4	14.3	-	-	7.1	-	28.6	21.4	135.7
年代別	18～19歳	30	43.3	23.3	30.0	40.0	16.7	3.3	3.3	-	20.0	6.7	186.7
	20～29歳	107	25.2	24.3	24.3	19.6	44.9	4.7	2.8	2.8	27.1	0.9	176.6
	30～39歳	190	13.2	25.3	17.9	15.3	31.6	4.7	4.2	1.1	42.1	0.5	155.8
	40～49歳	273	13.6	22.7	16.8	10.3	26.4	2.6	5.9	1.1	42.9	0.4	142.5
	50～59歳	278	15.5	19.4	15.8	10.8	19.4	5.0	7.6	0.7	51.1	0.4	145.7
	60～64歳	162	11.7	22.2	11.7	9.9	8.6	2.5	8.6	1.9	50.6	2.5	130.2
	65～69歳	168	15.5	17.3	16.7	10.7	8.9	3.0	11.3	1.8	46.4	4.8	136.3
	70歳以上	393	14.5	24.2	12.5	9.4	2.3	3.3	11.5	2.3	42.7	11.2	133.8
	無回答	12	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-	8.3	-	41.7	16.7	133.3
居住区別	中央区	205	14.6	22.0	18.0	15.6	21.5	6.3	8.8	2.0	42.9	2.9	154.6
	北区	225	18.7	22.2	14.7	14.7	22.7	4.4	8.4	1.3	42.7	4.0	153.8
	東区	180	13.9	23.9	13.9	10.6	15.6	5.0	7.2	1.1	42.2	5.0	138.3
	白石区	179	12.8	21.8	15.6	9.5	16.8	2.8	6.7	1.1	49.2	3.9	140.2
	厚別区	113	23.0	16.8	11.5	13.3	16.8	3.5	7.1	1.8	44.2	3.5	141.6
	豊平区	192	15.6	22.9	18.8	10.9	17.7	1.6	8.9	1.6	40.6	4.2	142.7
	清田区	97	17.5	24.7	9.3	9.3	12.4	1.0	11.3	1.0	44.3	3.1	134.0
	南区	113	15.9	23.9	18.6	12.4	15.9	6.2	8.8	0.9	38.9	5.3	146.9
	西区	189	13.2	22.2	14.8	12.2	12.7	2.6	6.3	2.1	49.7	2.6	138.6
	手稲区	107	10.3	22.4	22.4	7.5	15.0	0.9	6.5	2.8	43.0	4.7	135.5
	無回答	13	15.4	15.4	23.1	15.4	7.7	-	7.7	-	30.8	15.4	130.8

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い



(2) で1～8に をつけた方のみにお聞きします。あなたは、現在の学習や活動の環境に満足していますか。あてはまるもの一つに をつけてください。

学習や活動の環境については、「満足している」(12.7%)と「どちらかという満足している」(50.2%)を合わせた割合が62.9%となっている。



**【対象者全体】**

「どちらかという満足している」が50.2%と最も高く、次いで「どちらかという満足していない」が20.0%、「満足している」が12.7%、「満足していない」が9.1%、「わからない」が4.2%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「どちらかという満足している」が最も高く、大きな差はみられない。

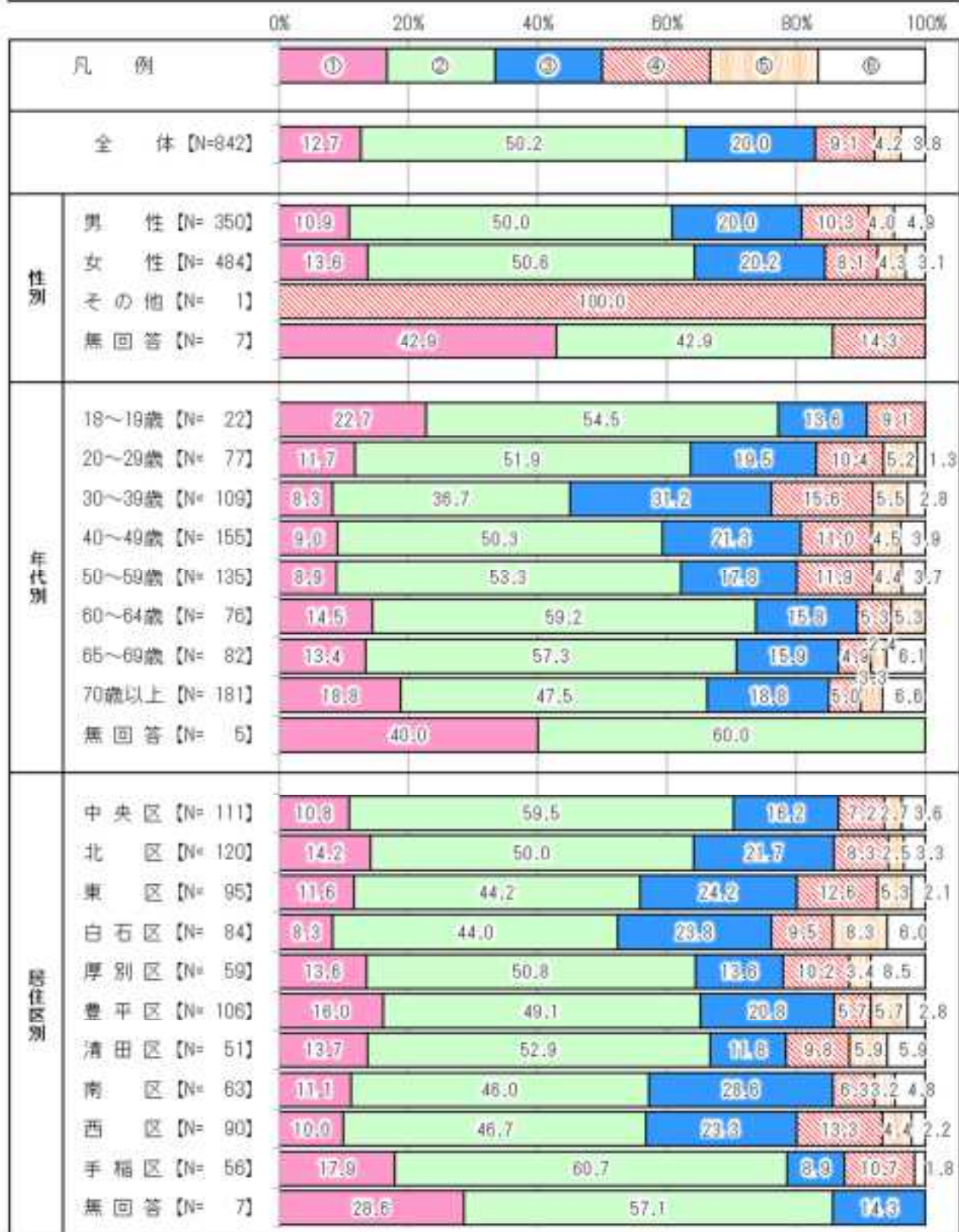
**【年代別】**

「満足している」と「どちらかという満足している」を合わせた割合は、60歳代前半で63.7%と最も高く、30歳代で45.0%と最も低くなっている。

**【居住区別】**

「満足している」と「どちらかという満足している」を合わせた割合は、手稲区で78.6%と最も高く、白石区で52.3%と最も低くなっている。

①満足している ②どちらかという満足している ③どちらかという満足していない  
 ④満足していない ⑤わからない ⑥無回答



## 社会的役割の実感

【問36】あなたは、ご自身が「社会や他人の役に立っている」、「社会や他人から必要とされている」など、社会の一員として役割を持っていると感じることがありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

社会的役割の実感については、「日頃から感じている」(12.6%)と「たまに感じることがある」(31.6%)を合わせた割合が44.2%となっている。



### 【対象者全体】

「たまに感じることがある」が31.6%と最も高く、次いで「あまり感じることがない」が31.2%、「日頃から感じている」が12.6%、「全く感じることがない」が10.0%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

「日頃から感じている」と「たまに感じることがある」を合わせた割合は、男性が48.8%、女性が41.2%となっている。

### 【年代別】

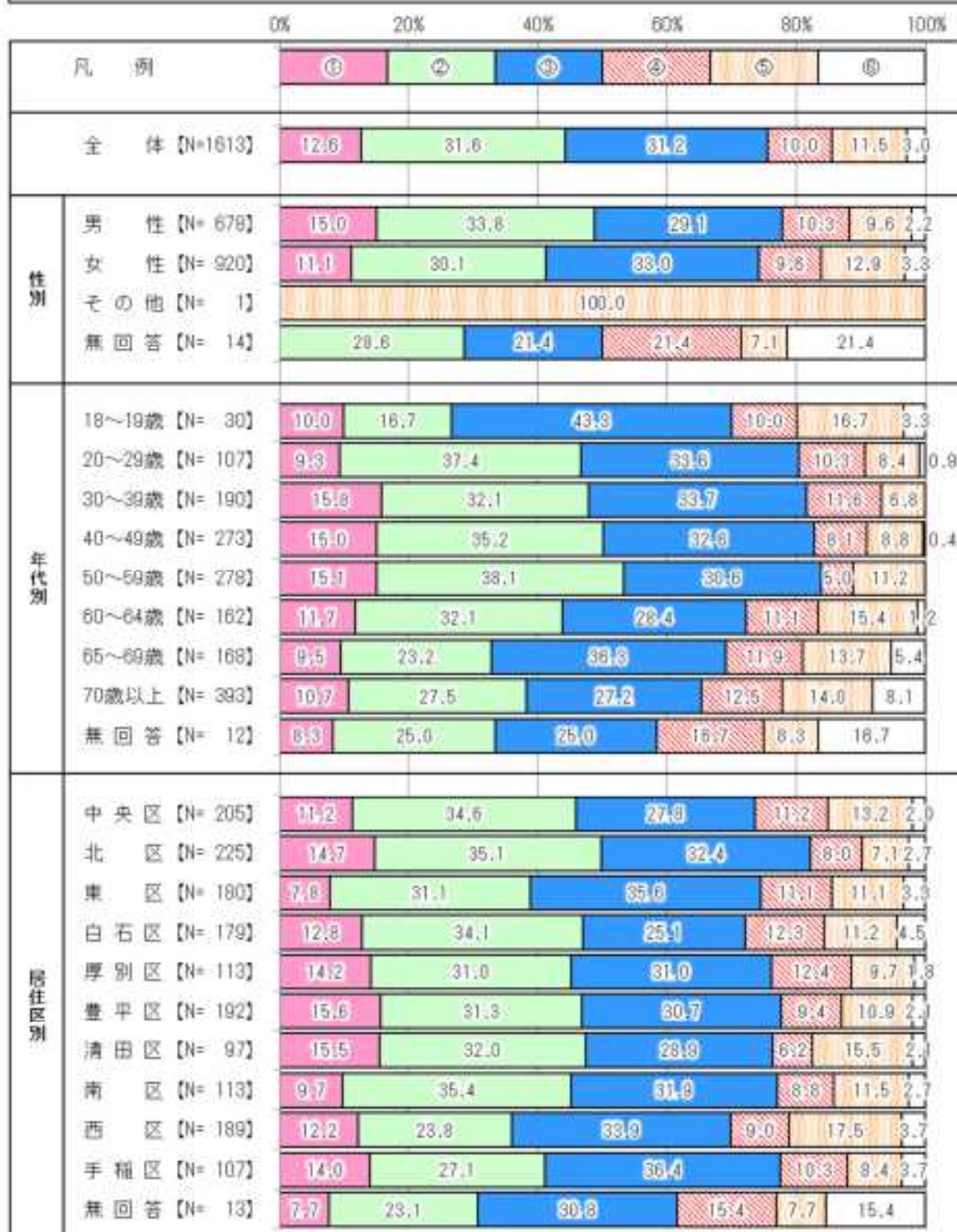
「日頃から感じている」と「たまに感じることがある」を合わせた割合は、50歳代で53.2%と最も高く、10歳代で26.7%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

「日頃から感じている」と「たまに感じることがある」を合わせた割合は、北区で49.8%と最も高く、西区で36.0%と最も低くなっている。



①日頃から感じている ②たまに感じることもある ③あまり感じることはない  
 ④全く感じることはない ⑤わからない ⑥無回答



## 継続的に行っているまちづくり活動

【問 37】次にあげるまちづくり活動のうち、あなたが継続的に行っていることはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

まちづくり活動とは、町内会や老人クラブ、PTA、商店街、ボランティア団体、NPO等の市民まちづくり団体が行う活動に参加するなど、快適な生活空間の確保、地域社会における安全及び安心の推進など、暮らしやすいまちを実現するための活動全般を指します。

継続的に行っているまちづくり活動については、「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」が78.1%と最も高くなっている。





#### 【対象者全体】

「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」が78.1%と最も高くなっている。次いで、「雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき」が26.3%、「近隣のごみ拾い・清掃」が18.2%、「リユースやリサイクル、食品ロスの削減など、環境の保全に関する取組」が18.1%となっている。

#### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

女性では「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」(82.2%)、「リユースやリサイクル、食品ロスの削減など、環境の保全に関する取組」(21.5%)が男性より8~10ポイント高くなっている。

#### 【年代別】

「近隣のごみ拾い・清掃」や「雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき」、「自宅周辺道路の除雪や、福祉除雪などによる地域住民間の除雪支援」、「寄付や募金」は上の年代ほど高くなる傾向にある。一方、年代が低くなるにつれ、「参加・活動していることはない」の割合が高くなり、20歳代では、「近隣のごみ拾い・清掃」、「雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき」、「寄付や募金」がいずれも全体に比べて低くなっている。

#### 【居住区別】

手稲区では「近隣のごみ拾い・清掃」(29.0%)が、清田区では「雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき」(38.1%)が、全体に比べて高くなっている。

		回答者数	ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守	近隣のごみ拾い・清掃	地域交流行事（お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン）への参加	雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき	雪などによる地域住民間の福祉除雪支援	自宅周辺道路の除雪や、福祉除雪	寄附や募金	通学路などでの安全確認・交通安全啓発運動への参加	街路樹への花植えなど地域の緑化活動への参加
全体		1,613	78.1	18.2	8.5	26.3	15.3	15.6	3.5	5.1	
性別	男性	678	72.7	18.6	8.7	28.3	17.3	14.3	2.4	5.6	
	女性	920	82.2	17.8	8.4	24.9	13.8	16.5	4.5	4.9	
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	14	71.4	28.6	7.1	21.4	21.4	21.4	-	-	
年代別	18～19歳	30	56.7	3.3	3.3	20.0	6.7	6.7	3.3	3.3	
	20～29歳	107	68.2	3.7	1.9	14.0	8.4	5.6	0.9	-	
	30～39歳	190	74.2	5.3	4.7	22.6	13.2	8.9	5.3	-	
	40～49歳	273	80.2	14.3	12.5	32.2	13.6	12.5	6.6	2.6	
	50～59歳	278	85.6	16.2	6.5	27.3	16.2	18.7	1.8	2.9	
	60～64歳	162	87.0	19.1	6.2	27.2	17.9	17.9	1.9	4.3	
	65～69歳	168	79.2	21.4	8.9	30.4	17.9	19.0	3.6	7.1	
	70歳以上	393	73.5	31.6	12.2	24.9	17.3	19.8	3.3	12.2	
	無回答	12	75.0	33.3	-	25.0	16.7	16.7	-	-	
居住区別	中央区	205	75.6	13.2	4.9	20.5	7.8	18.5	2.4	3.4	
	北区	225	78.7	19.1	8.0	29.8	16.9	14.2	6.2	5.3	
	東区	180	82.8	15.6	12.8	25.0	15.6	10.6	3.9	6.7	
	白石区	179	77.7	19.6	7.3	24.6	13.4	12.8	2.8	1.7	
	厚別区	113	70.8	18.6	9.7	31.0	18.6	16.8	3.5	8.8	
	豊平区	192	80.2	16.7	8.3	23.4	14.6	19.3	4.2	4.7	
	清田区	97	75.3	21.6	12.4	38.1	19.6	14.4	2.1	9.3	
	南区	113	81.4	22.1	8.0	28.3	18.6	15.0	2.7	8.0	
	西区	189	76.2	14.3	5.3	21.7	13.2	19.0	3.2	2.6	
	手稲区	107	81.3	29.0	14.0	29.9	23.4	12.1	2.8	6.5	
	無回答	13	76.9	30.8	-	30.8	15.4	30.8	-	-	

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

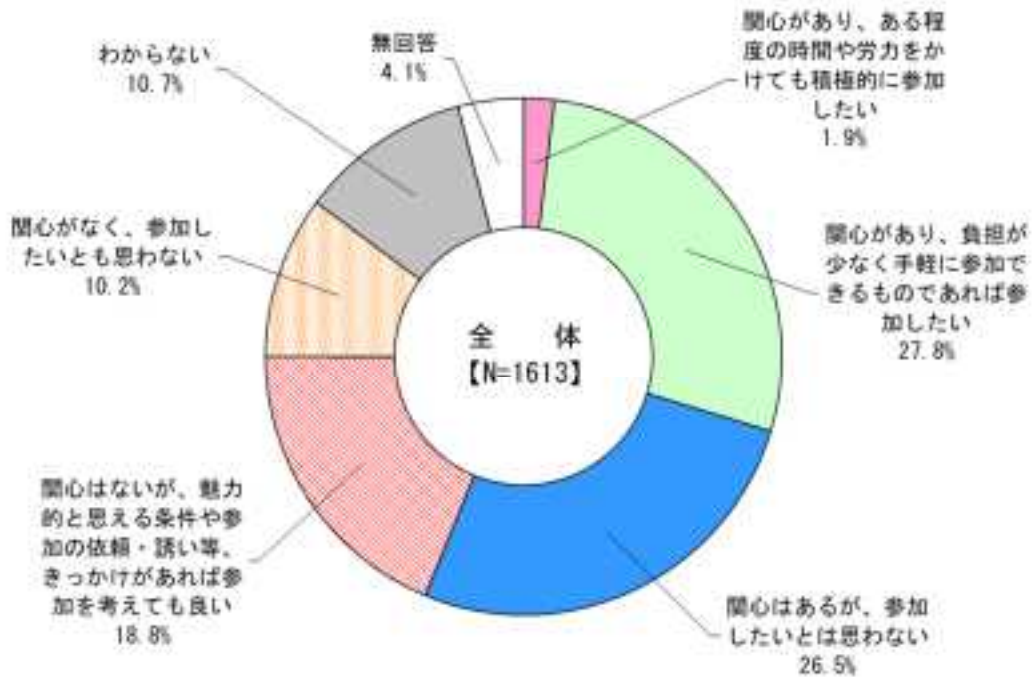
(単位：%)

	回答者数	高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認	健康づくり活動への参加、保健、医療、福祉の増進に関する取組	健康づくり活動への参加、保	リユースやリサイクル、食品ロスの削減など、環境の保全に関する取組	子どもの見守り、声かけ、子育てサロンへの参加など、子どもの健全育成に関する取組	音楽や演芸等による地域や福祉施設での公演・発表会、伝統文化の保存、継承	防災訓練への参加	市民まちづくり活動団体が行う活動への参加	その他	参加・活動していることはない	無回答	計
全体	1,613	8.6	3.2	18.1	5.0	2.3	5.8	9.0	0.6	11.2	2.4	236.9	
性別	男性	678	6.3	2.2	13.6	3.1	1.9	6.9	8.1	1.0	13.6	2.5	227.1
	女性	920	10.0	3.9	21.5	6.5	2.6	4.8	9.8	0.3	9.7	2.2	244.2
	その他	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	200.0
	無回答	14	21.4	-	7.1	-	-	21.4	-	-	-	14.3	235.7
年代別	18～19歳	30	6.7	3.3	20.0	-	3.3	3.3	3.3	-	33.3	-	176.7
	20～29歳	107	2.8	2.8	17.8	0.9	1.9	1.9	0.9	0.9	19.6	1.9	154.2
	30～39歳	190	4.7	1.1	15.8	11.1	1.6	1.1	4.7	0.5	16.8	0.5	192.1
	40～49歳	273	5.9	3.3	22.0	8.4	2.2	2.9	10.6	-	12.1	0.7	242.5
	50～59歳	278	11.2	3.6	19.8	2.9	2.5	4.3	7.2	0.4	7.9	0.7	235.6
	60～64歳	162	6.8	2.5	24.1	3.1	0.6	8.6	8.6	0.6	6.8	0.6	243.8
	65～69歳	168	6.5	1.8	20.2	1.8	3.0	8.9	10.7	1.8	8.9	4.8	256.0
	70歳以上	393	13.5	4.8	12.5	4.8	3.1	9.7	13.5	0.8	9.4	5.3	272.3
	無回答	12	16.7	-	-	8.3	-	16.7	-	-	-	16.7	225.0
居住区別	中央区	205	11.2	4.4	20.5	4.9	2.4	5.9	10.7	0.5	14.1	2.9	223.9
	北区	225	8.9	5.3	20.9	8.0	1.3	4.9	7.6	0.9	12.4	2.7	251.1
	東区	180	10.0	2.2	16.7	3.3	1.1	6.1	8.9	-	7.2	2.2	230.6
	白石区	179	7.8	3.4	20.1	4.5	1.1	6.1	7.8	0.6	12.3	2.8	226.3
	厚別区	113	8.0	0.9	19.5	4.4	4.4	5.3	11.5	1.8	15.0	-	248.7
	豊平区	192	9.9	2.1	12.5	6.8	3.6	4.7	8.3	0.5	10.9	2.1	232.8
	清田区	97	5.2	3.1	17.5	6.2	4.1	5.2	13.4	1.0	11.3	4.1	263.9
	南区	113	8.0	1.8	20.4	2.7	3.5	8.0	12.4	-	8.0	4.4	253.1
	西区	189	6.3	2.1	16.9	3.2	2.1	6.9	5.8	0.5	12.7	-	212.2
	手稲区	107	7.5	5.6	17.8	5.6	0.9	4.7	8.4	0.9	6.5	2.8	259.8
	無回答	13	7.7	-	-	-	-	15.4	-	-	-	15.4	223.1

## 市政への関心や参加

【問38】あなたの市政への関心や参加について、もっともあてはまるもの一つに をつけてください。

市政への関心や参加については、「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が27.8%と最も高く、次いで「関心はあるが、参加したいとは思わない」が26.5%となっている。



### 【対象者全体】

「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が27.8%と最も高く、次いで、「関心はあるが、参加したいとは思わない」が26.5%、「関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えてもいい」が18.8%、「わからない」が10.7%、「関心がなく、参加したいとは思わない」が10.2%、「関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい」が1.9%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女とも「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」が最も高く、男性29.1%、女性27.1%となっている。

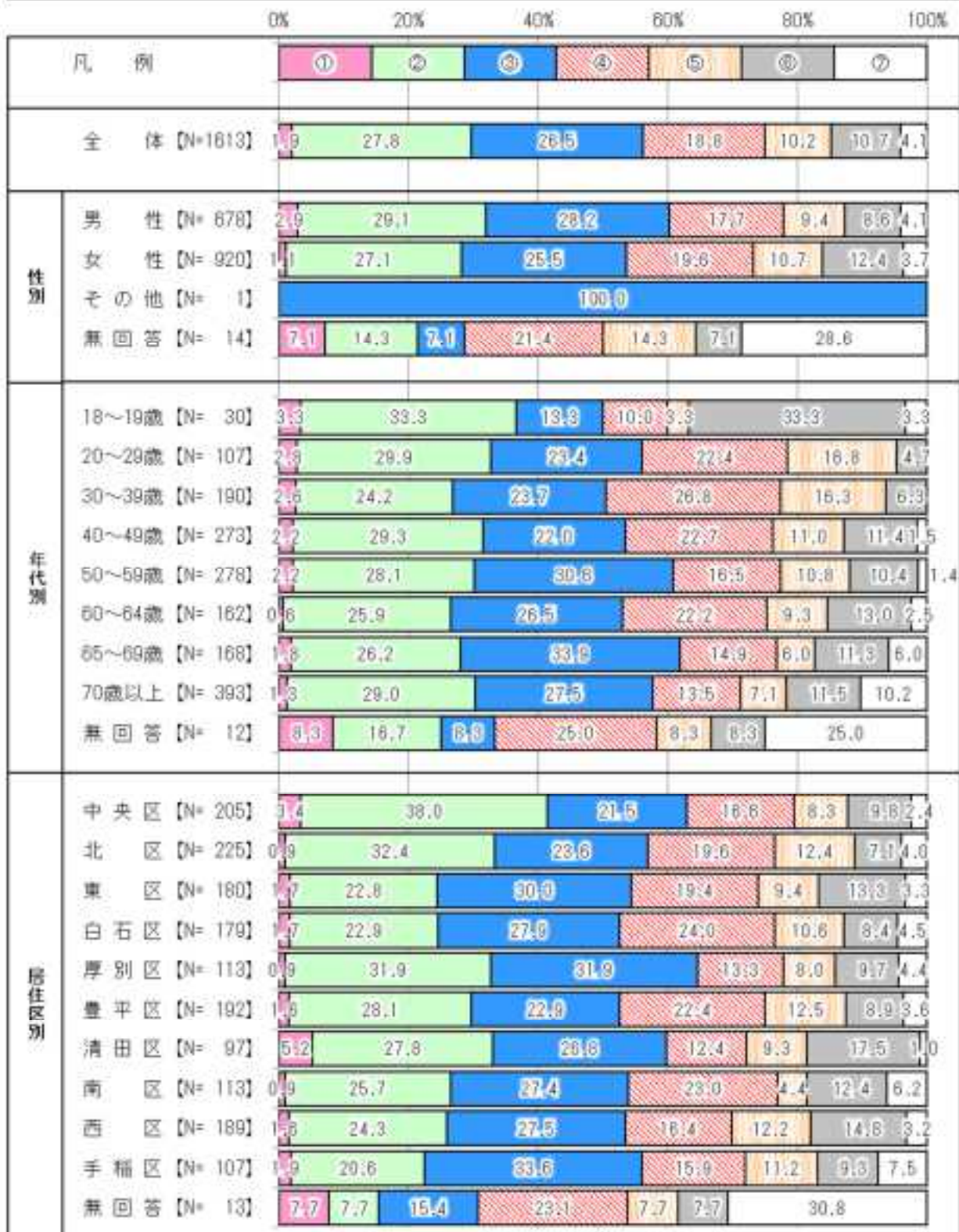
### 【年代別】

「関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい」と「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」を合わせた割合は、10歳代で36.6%と最も高く、60歳代前半で26.5%と最も低い。

### 【居住区別】

「関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい」と「関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい」を合わせた割合は、中央区で41.4%と最も高く、手稲区では22.5%と最も低い。

①関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい  
 ②関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい ③関心はあるが、参加したいとは思わない  
 ④関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えても良い  
 ⑤関心がなく、参加したいとは思わない ⑥わからない ⑦無回答



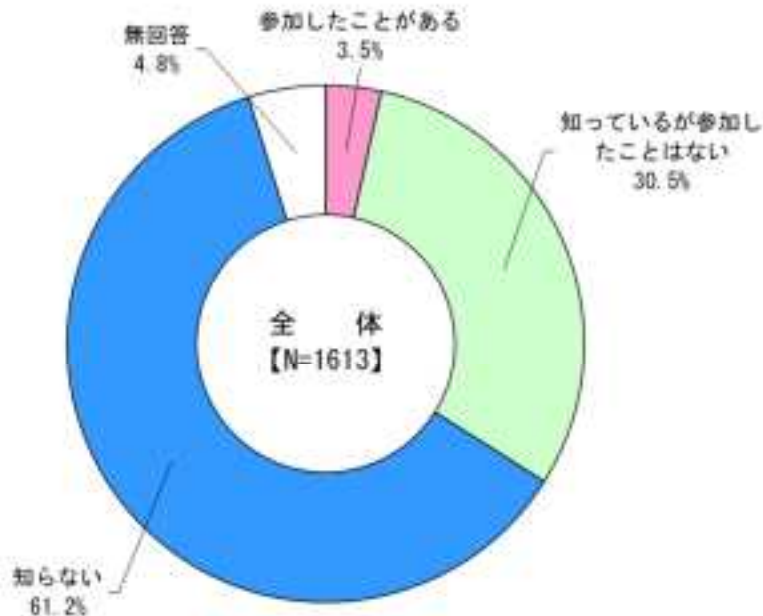


## 市民参加の機会

【問 39】札幌市が設けている市民参加の機会 について、それぞれあてはまるもの一つに をつけてください。

(1) 説明会・意見交換会に参加したことがありますか。

説明会・意見交換会への参加については、「知らない」が61.2%となっている。



### 【対象者全体】

「知らない」が61.2%と最も高くなっている。次いで、「知っているが参加したことはない」が30.5%、「参加したことがある」が3.5%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らない」が最も高く、男性が59.7%、女性が62.6%となっている。

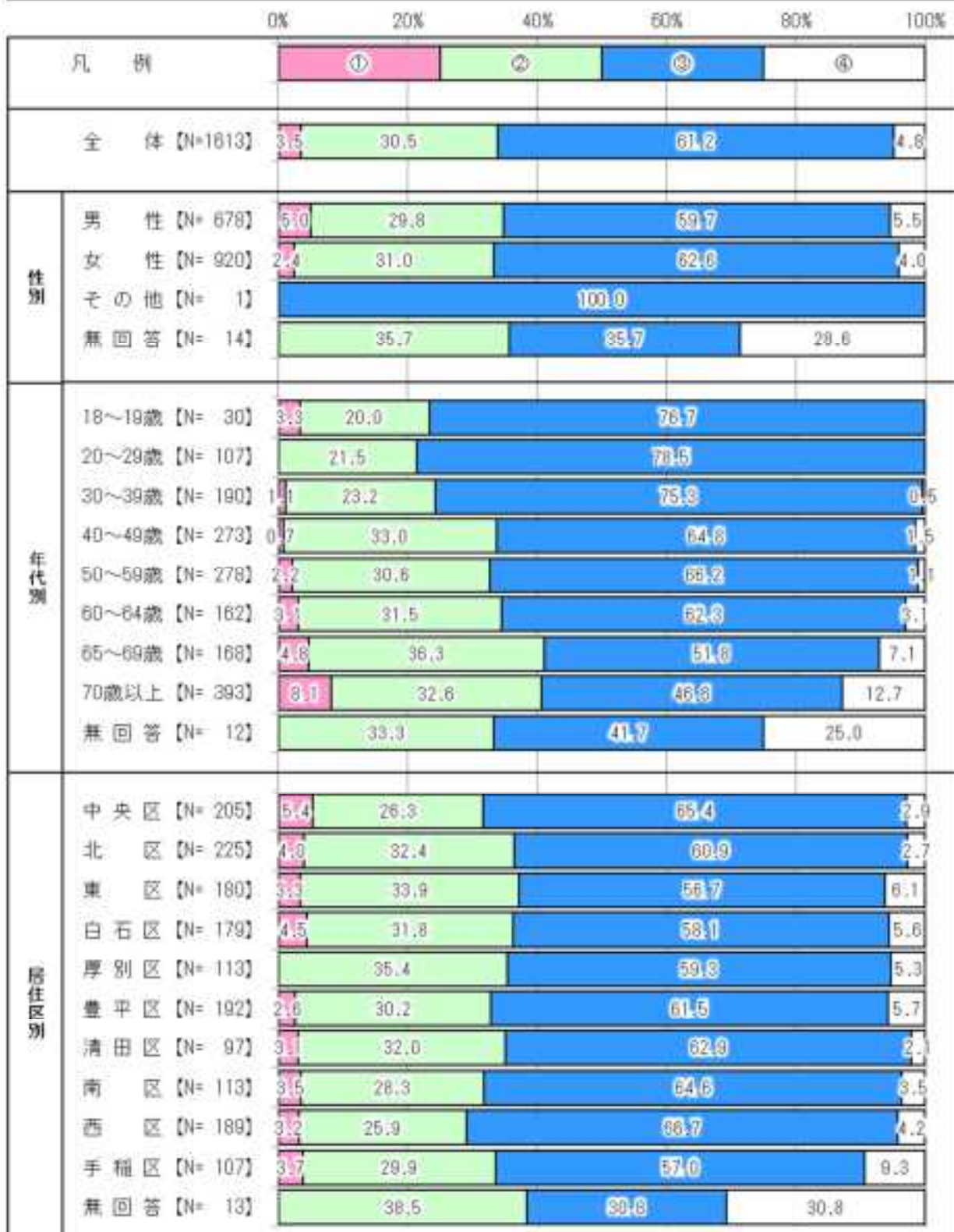
### 【年代別】

「参加したことがある」と「知っているが参加したことはない」はともに、年代が上がるにつれて高くなる傾向にある。「参加したことがある」は70歳以上で8.1%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

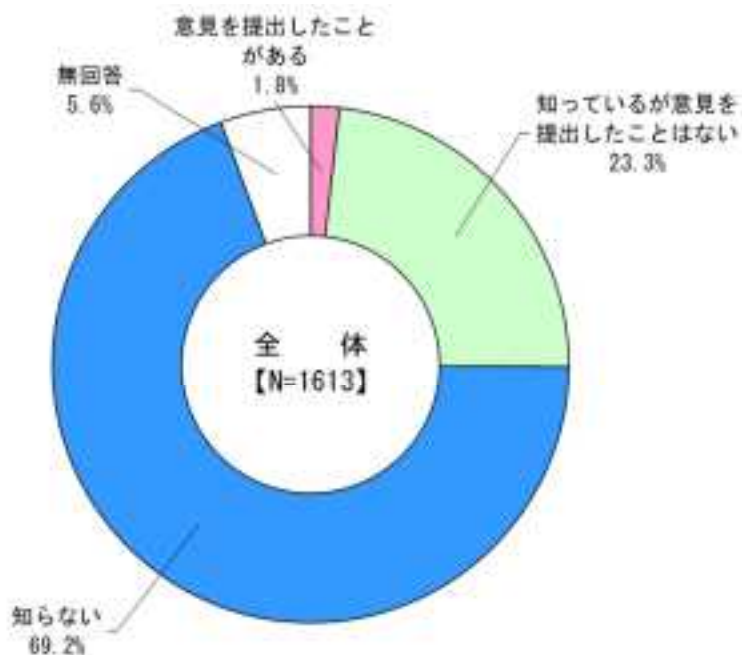
居住区による大きな差は少ないが、「参加したことがある」は中央区が5.4%と最も高く、厚別区が0.0%と最も低くなっている。

①参加したことがある ②知っているが参加したことはない ③知らない ④無回答



(2) パブリックコメントに意見を提出したことがありますか。

パブリックコメントの提出については、「知らない」が69.2%となっている。



**【対象者全体】**

「知らない」が69.2%と最も高くなっている。次いで、「知っているが意見を提出したことはない」が23.3%、「意見を提出したことがある」が1.8%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らない」が最も高く、男性が60.9%、女性が75.7%となっている。男性では「知っているが意見を提出したことはない」が29.5%と、女性（19.0%）よりも10.5ポイント高くなっている。

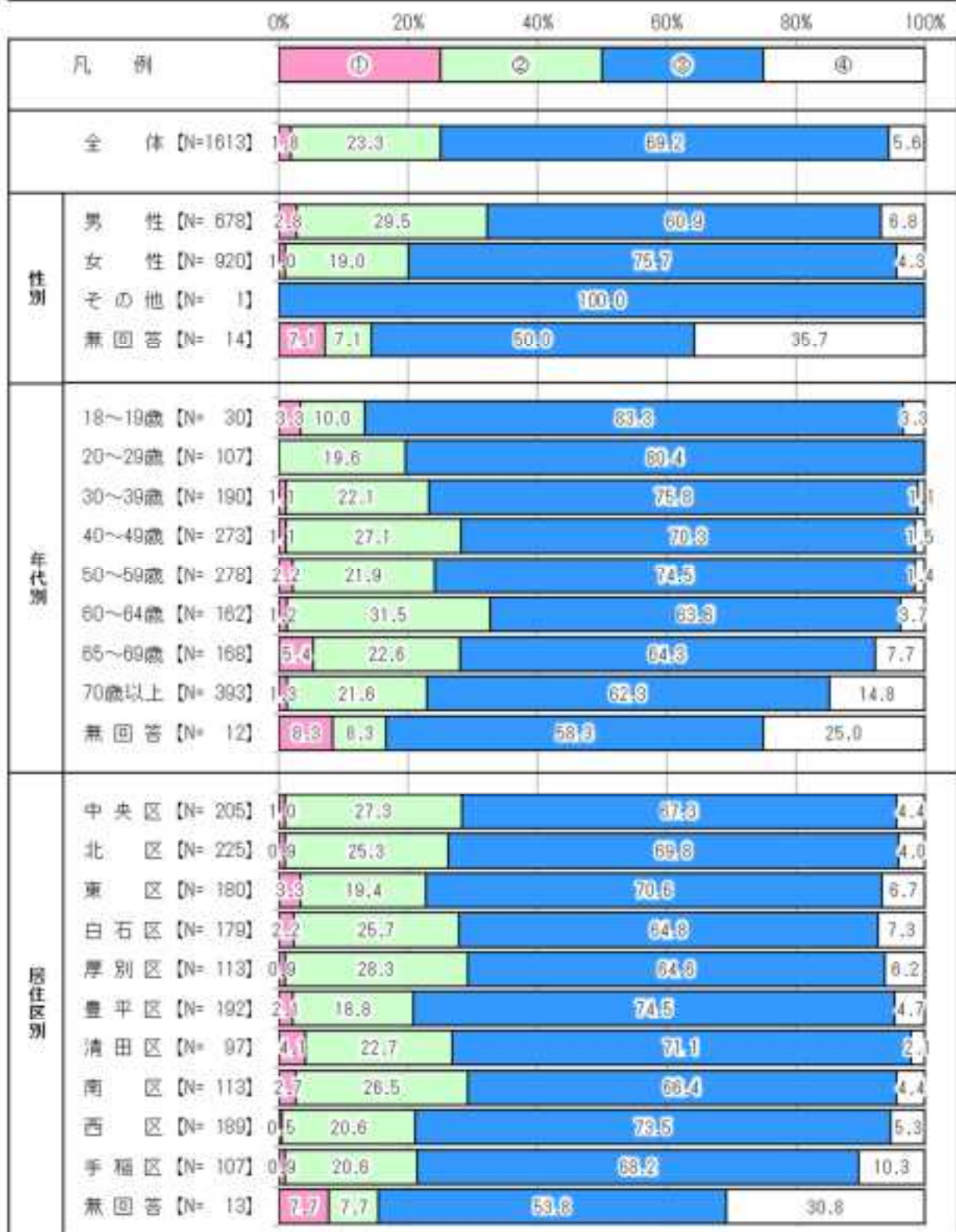
**【年代別】**

「知らない」は10歳代で83.3%と最も高くなっている。「意見を提出したことがある」は60歳代後半で5.4%と最も高くなっている。

**【居住区別】**

「知っているが意見を提出したことはない」は、厚別区では28.3%と最も高く、豊平区では18.8%と最も低い。

①意見を提出したことがある ②知っているが意見を提出したことはない ③知らない ④無回答



(3) シンポジウム・フォーラムに参加したことがありますか。

シンポジウム・フォーラムの参加については、「知らない」が57.2%となっている。



**【対象者全体】**

「知らない」が57.2%と最も高くなっている。次いで、「知っているが参加したことはない」が33.9%、「参加したことがある」が3.5%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らない」が最も高く、男性が53.7%、女性が59.9%となっている。

**【年代別】**

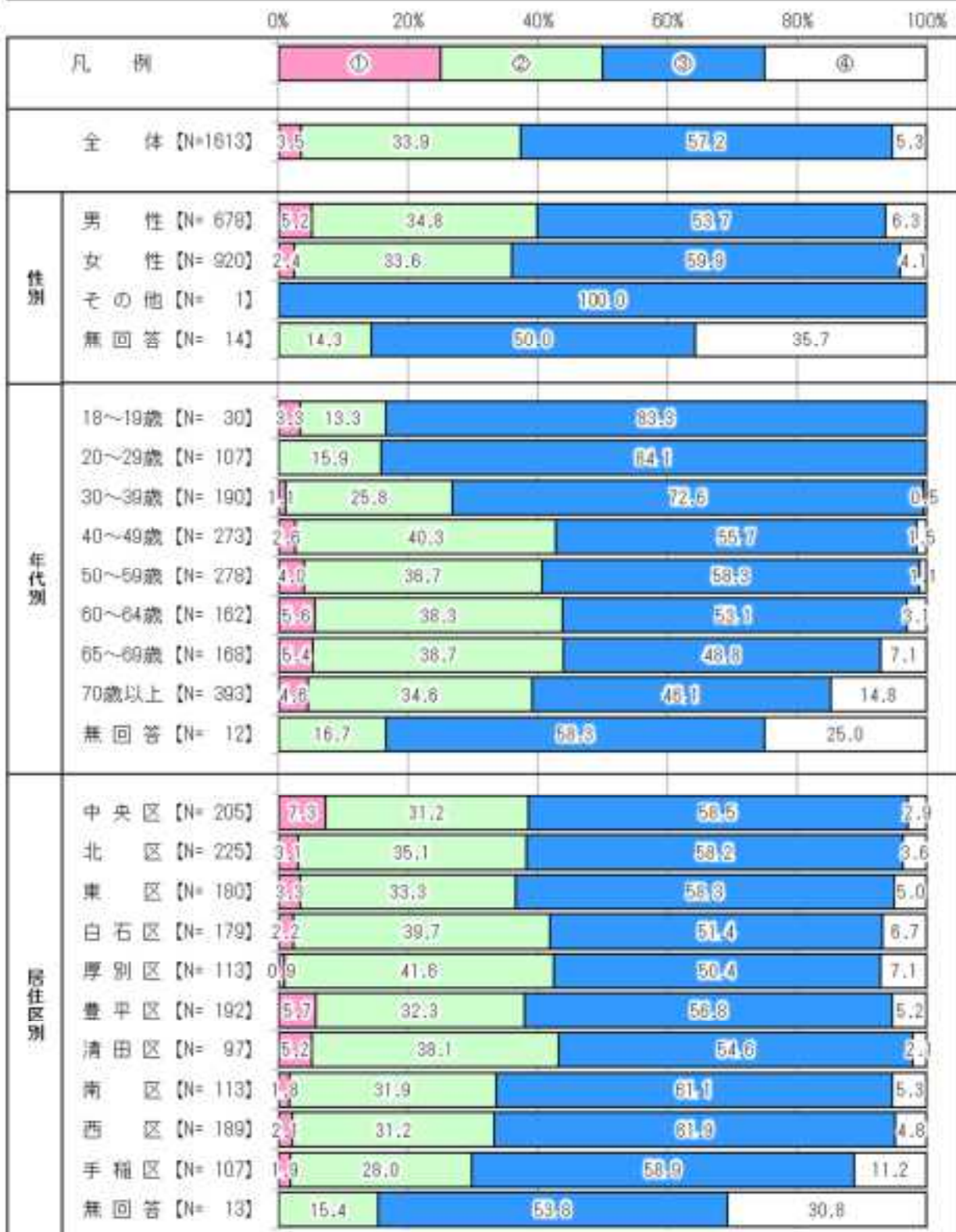
「参加したことがある」は年代が上がるにつれて高くなる傾向にある。「知っているが参加したことはない」は40歳代で40.3%と最も高く、10歳代で13.3%と最も低い。

**【居住区別】**

「参加したことがある」は中央区で7.3%と最も高く、厚別区で0.9%と最も低い。



①参加したことがある ②知っているが参加したことはない ③知らない ④無回答



(4) ワークショップに参加したことがありますか。

ワークショップの参加については、「知らない」が57.7%となっている。



**【対象者全体】**

「知らない」が57.7%と最も高くなっている。次いで、「知っているが参加したことはない」が34.6%、「参加したことがある」が2.4%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らない」が最も高く、大きな差は見られない。

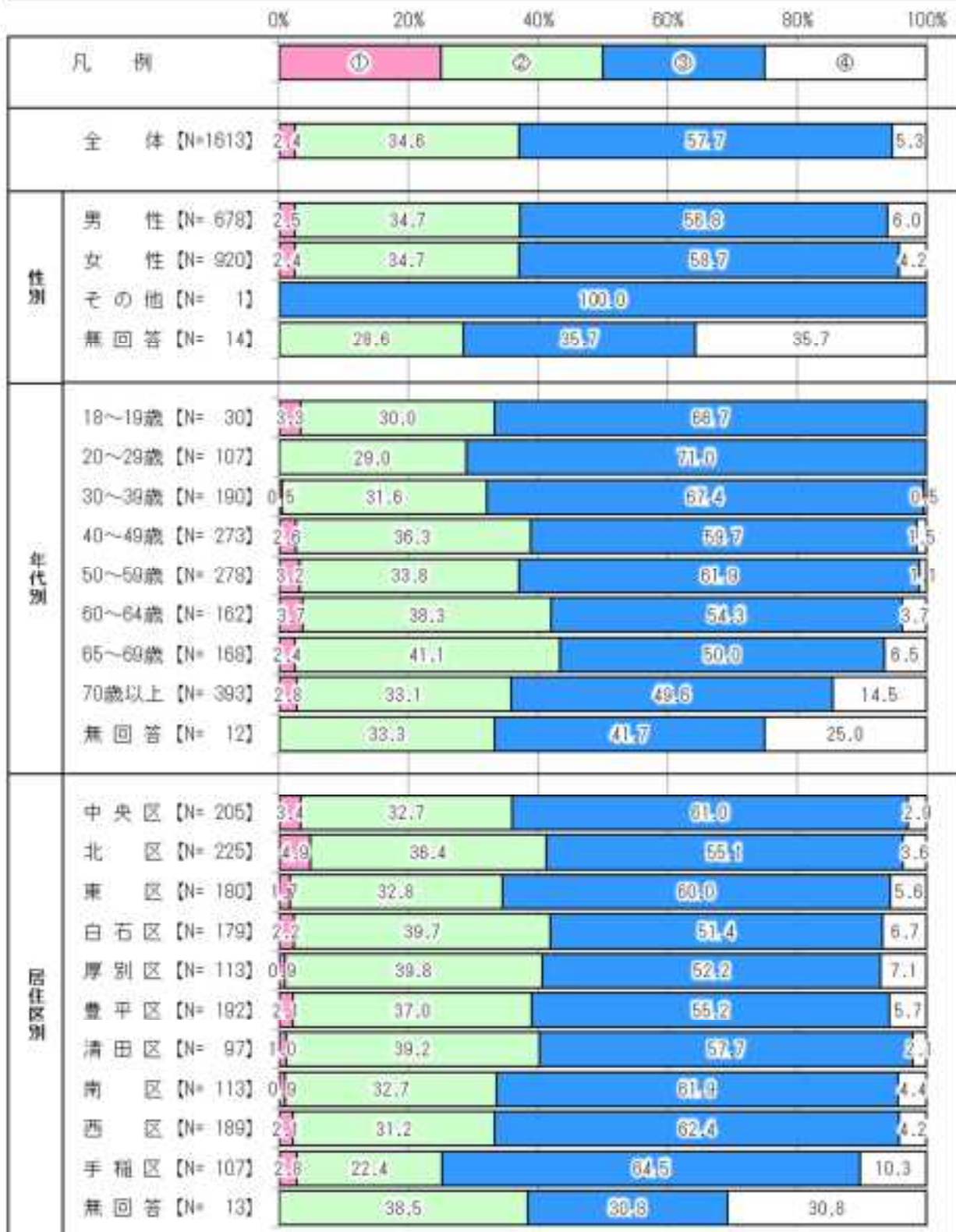
**【年代別】**

「知っているが参加したことはない」は年代が上がるにつれて高くなる傾向がある。「知っているが参加したことはない」は60歳代後半で41.1%と最も高く、20歳代で29.0%と最も低い。

**【居住区別】**

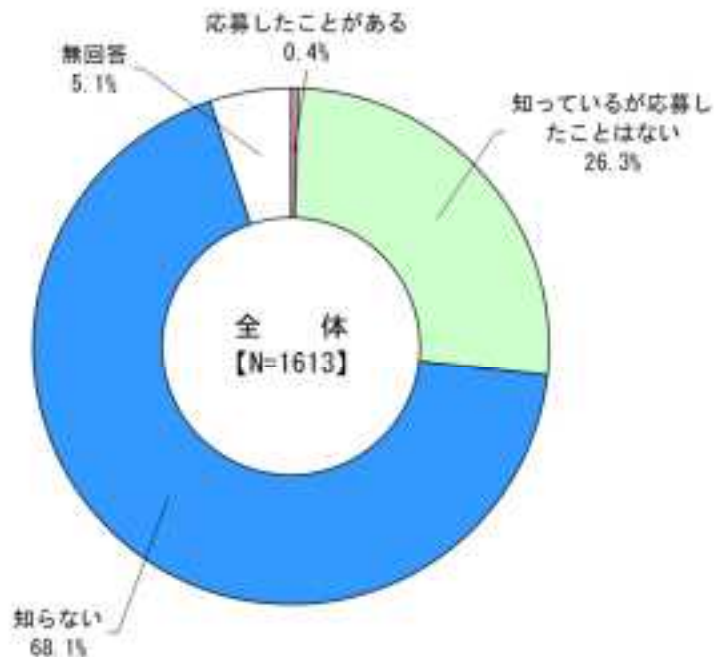
「知っているが参加したことはない」は厚別区では39.8%と最も高く、手稲区では22.4%と最も低い。

①参加したことがある ②知っているが参加したことはない ③知らない ④無回答



(5) 審議会などにおける市民委員の公募に応募したことがありますか。

市民参加の公募については、「知らない」が68.1%となっている。



**【対象者全体】**

「知らない」が68.1%と最も高くなっている。次いで、「知っているが応募したことはない」が26.3%、「応募したことがある」が0.4%となっている。

**【性別】** その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「知らない」が最も高く、男性が62.2%、女性が72.6%となっている。

**【年代別】**

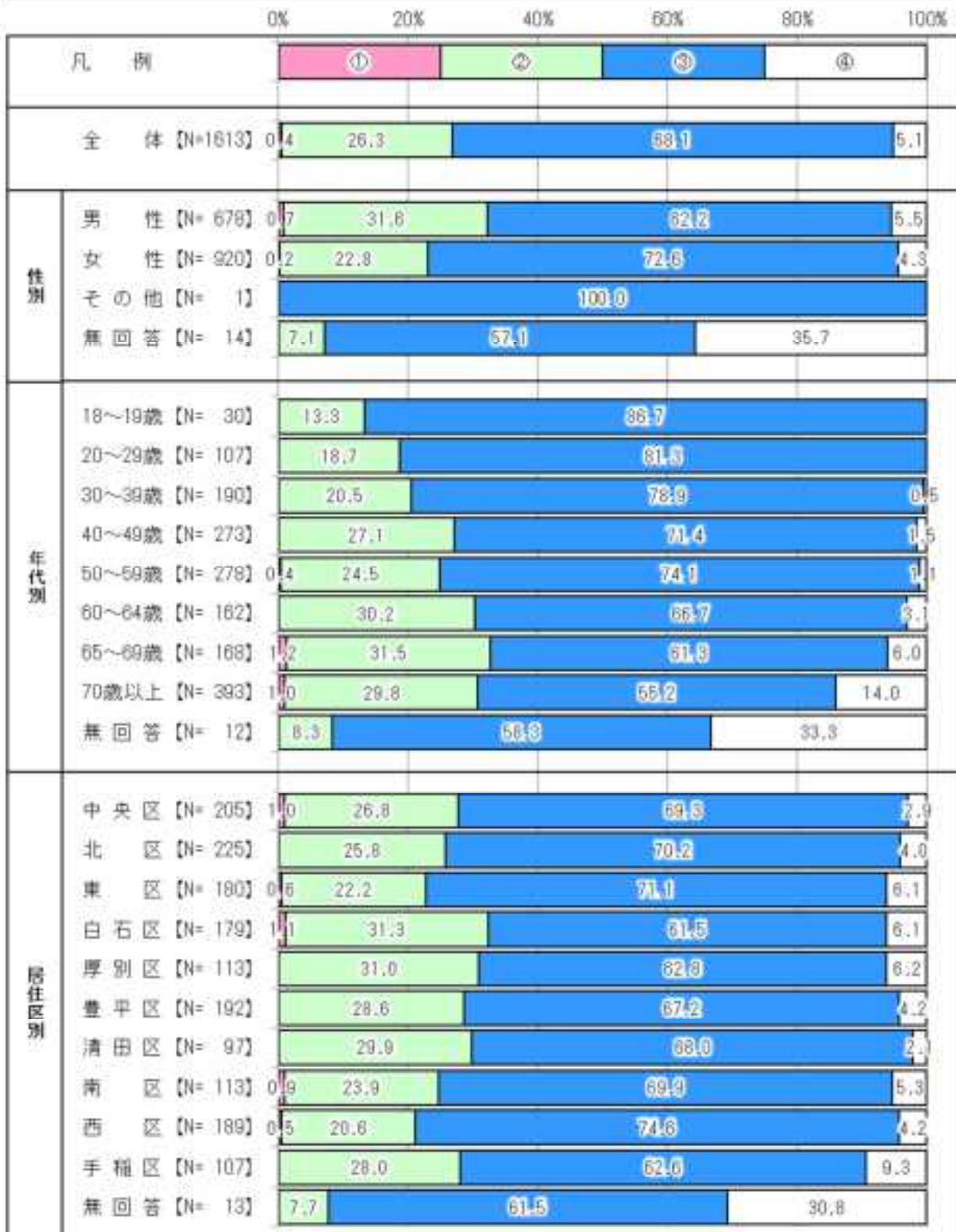
「知っているが応募したことはない」は年代とともに高くなる傾向にあり、60歳代後半で31.5%と最も高く、10歳代で13.3%と最も低い。

**【居住区別】**

「知っているが応募したことはない」は、白石区で31.3%と最も高く、西区が20.6%と最も低くなっている。



①応募したことがある ②知っているが応募したことはない ③知らない ④無回答





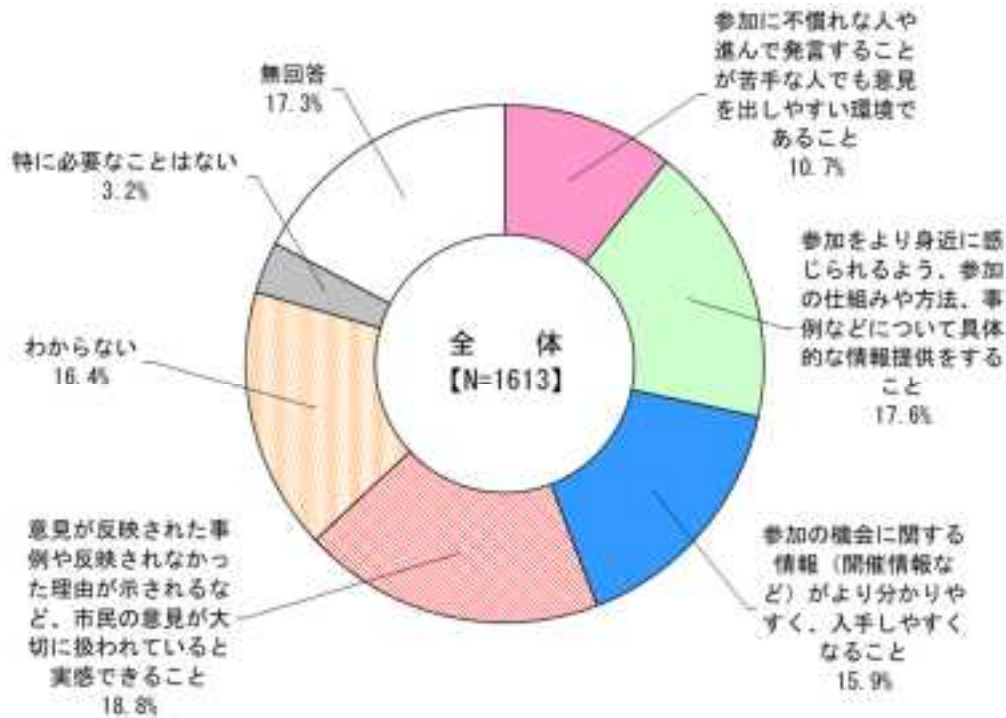
(参考)札幌市が設けている市民参加の機会

説明会・意見交換会	皆様に集まっていただき、市民と市が直接向き合って、説明や意見交換を行うもの
パブリックコメント	市が作成した施策に関する素案をホームページや冊子などで公表し、皆様から意見をいただくもの
シンポジウム・フォーラム	大勢の出席者が参加して行う公開での討論を行うもの
ワークショップ	皆様に集まっていただき少人数のグループで話し合い、意見や提案をまとめるもの
審議会	学識経験者や地域住民、公募市民などから構成される委員が、議論や検討を行うもの

## 市政への参加しやすさに必要な事柄

【問40】あなたは、今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。もっともあてはまるもの一つに をつけてください。

市政への参加しやすさに必要な事柄については、「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が18.8%、「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が17.6%となっている。



### 【対象者全体】

「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が18.8%と最も高くなっている。次いで、「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が17.6%、「わからない」が16.4%、「参加の機会に関する情報がより分かりやすく、入手しやすくなること」が15.9%、「参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること」が10.7%、「特に必要なことはない」が3.2%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が最も高く、男性が 18.1%、女性が 19.7%となっている。

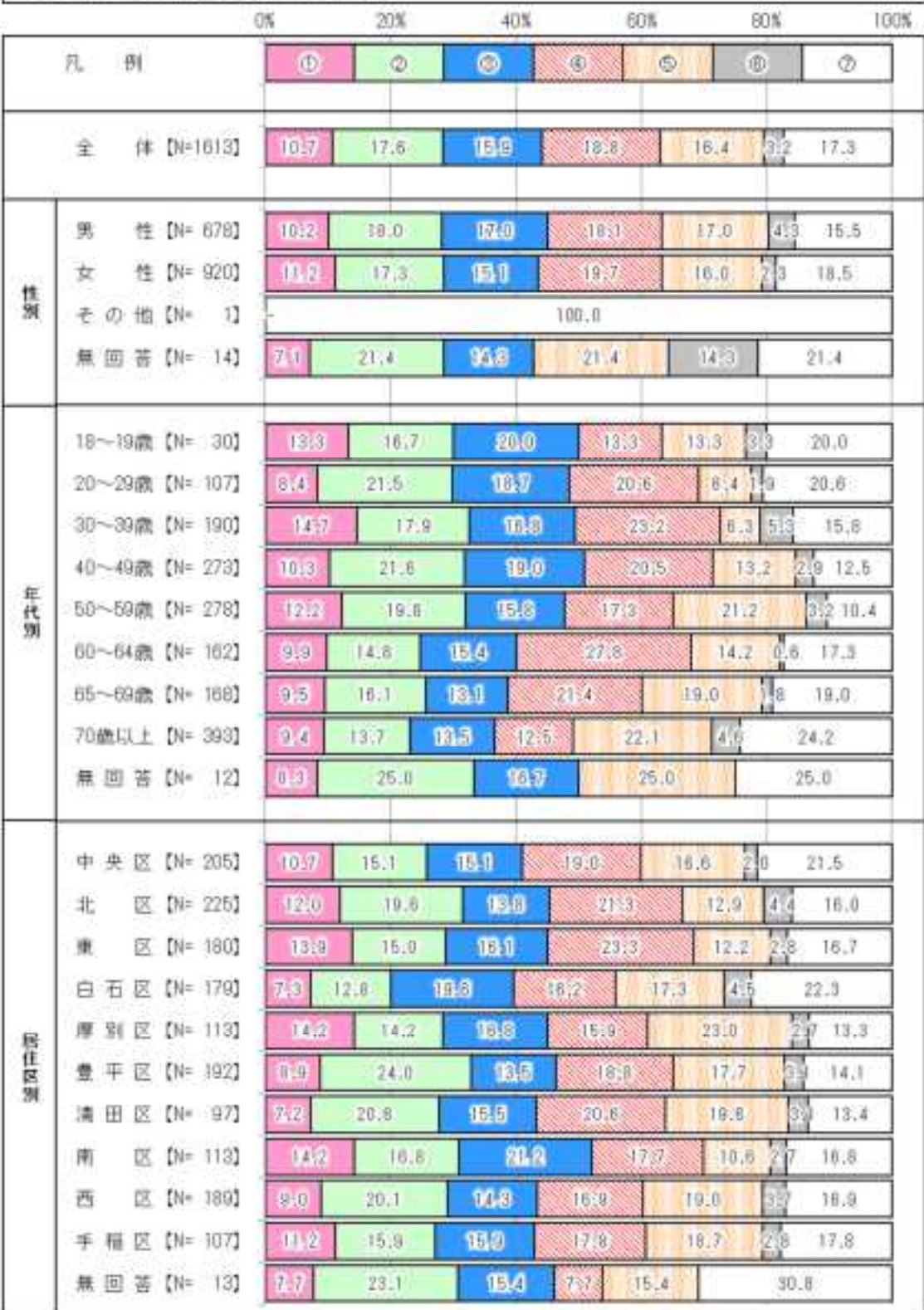
【年代別】

「参加の機会に関する情報がより分かりやすく、入手しやすくなること」は、10 歳代で 20.0%と最も高く、60 歳代後半で 13.1%と最も低い。「意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること」は 60 歳代前半で 27.8%と最も高く、70 歳以上で 12.5%と最も低い。

【居住区別】

北区、豊平区、清田区、西区、手稲区では「参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること」が最も高く、清田区では同率で「意見が反映された事例や反映されなかった理由など市民の意見が大切に扱われていると実感できること」が最も高くなっている。また、中央区、東区、白石区、厚別区、南区では「参加の機会に関する情報がより分かりやすく、入手しやすくなること」が最も高くなっている。

①参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること  
 ②参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること  
 ③参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること  
 ④意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど市民の意見が大切に扱われていると実感できること  
 ⑤わからない ⑥特に必要なことはない ⑦無回答

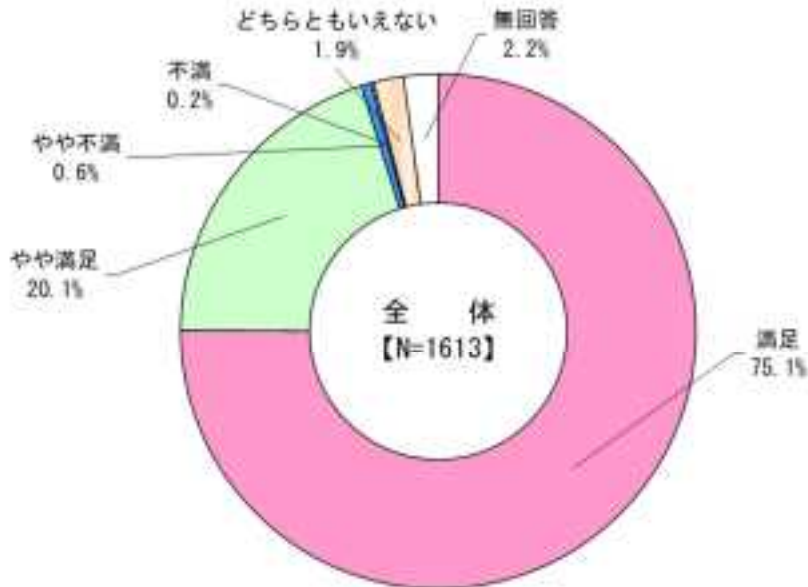


## 札幌の水道

【問 41】あなたは、札幌の水道に関する次の事柄についてどのくらい満足していますか。それぞれあてはまるもの一つに をつけてください。また、「3 . やや不満」「4 . 不満」に をつけた方は、具体的な理由をお書きください。

- (1) 止まることなく水道水を安定してお届けすること  
(事前にお知らせする水道管の工事などの場合を除く)

水道水の安定供給については、「満足」(75.1%)と「やや満足」(20.1%)を合わせた割合が95.2%となっている。



### 【対象者全体】

「満足」が75.1%と最も高くなっている。次いで「やや満足」が20.1%、「どちらともいえない」が1.9%、「やや不満」が0.6%、「不満」が0.2%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「満足」が最も高くなっており、男性は76.8%、女性は73.7%である。

### 【年代別】

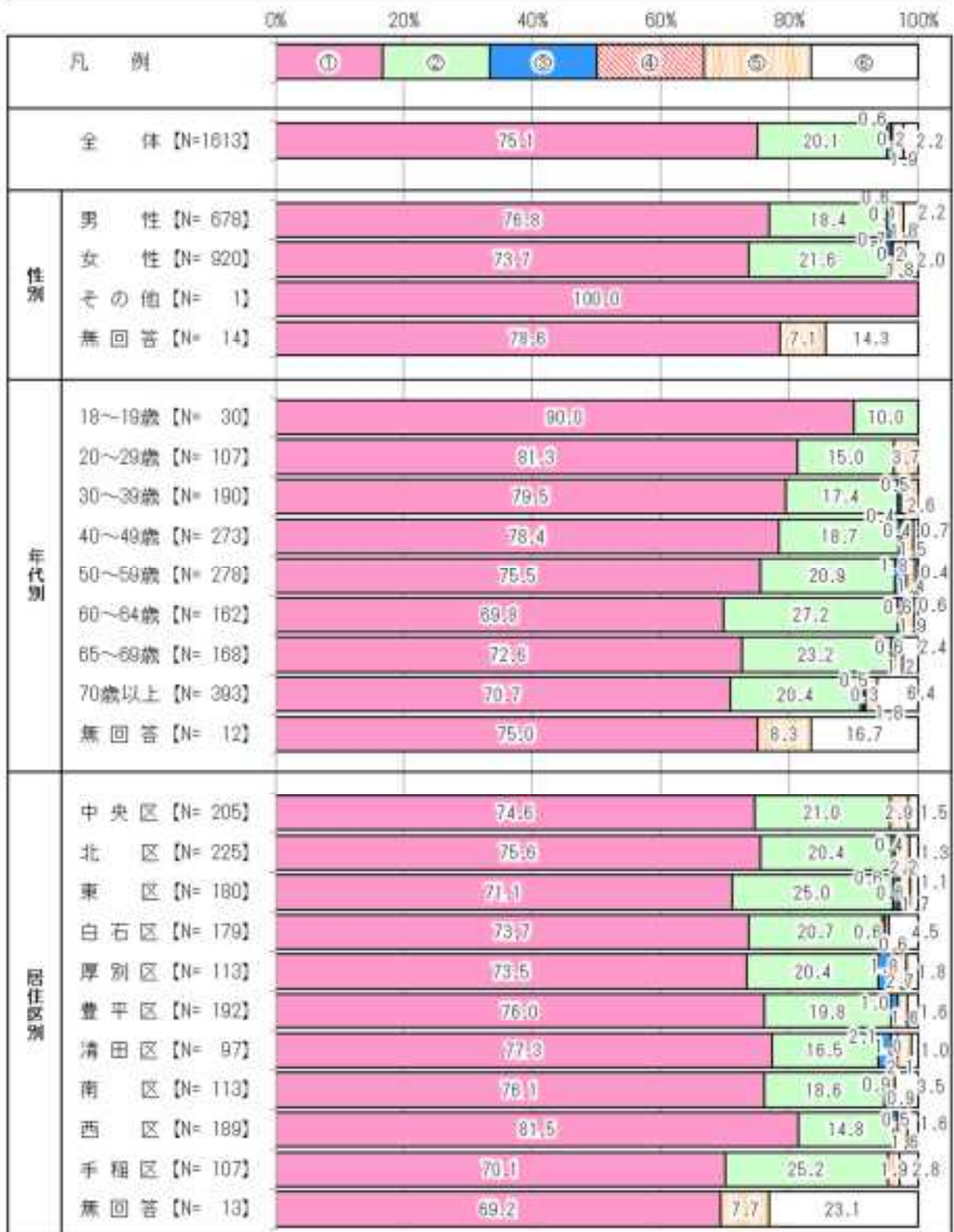
若い年代ほど「満足」が高くなる傾向にあり、10歳代では90.0%と最も高く、60歳代前半では69.8%と最も低くなっている。

### 【居住区別】

「満足」は西区で81.5%と最も高く、手稲区で70.1%と最も低くなっている。



①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答



## (2) 安全で良質な水道水をお届けすること

安全で良質な水道水の供給については、「満足」(68.1%)と「やや満足」(24.9%)を合わせた割合が93.0%となっている。



### 【対象者全体】

「満足」が68.1%、「やや満足」が24.9%、「どちらともいえない」が2.5%、「やや不満」が1.8%、「不満」が0.4%となっている。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「満足」が最も高く、男性が72.9%、女性が64.7%となっている。

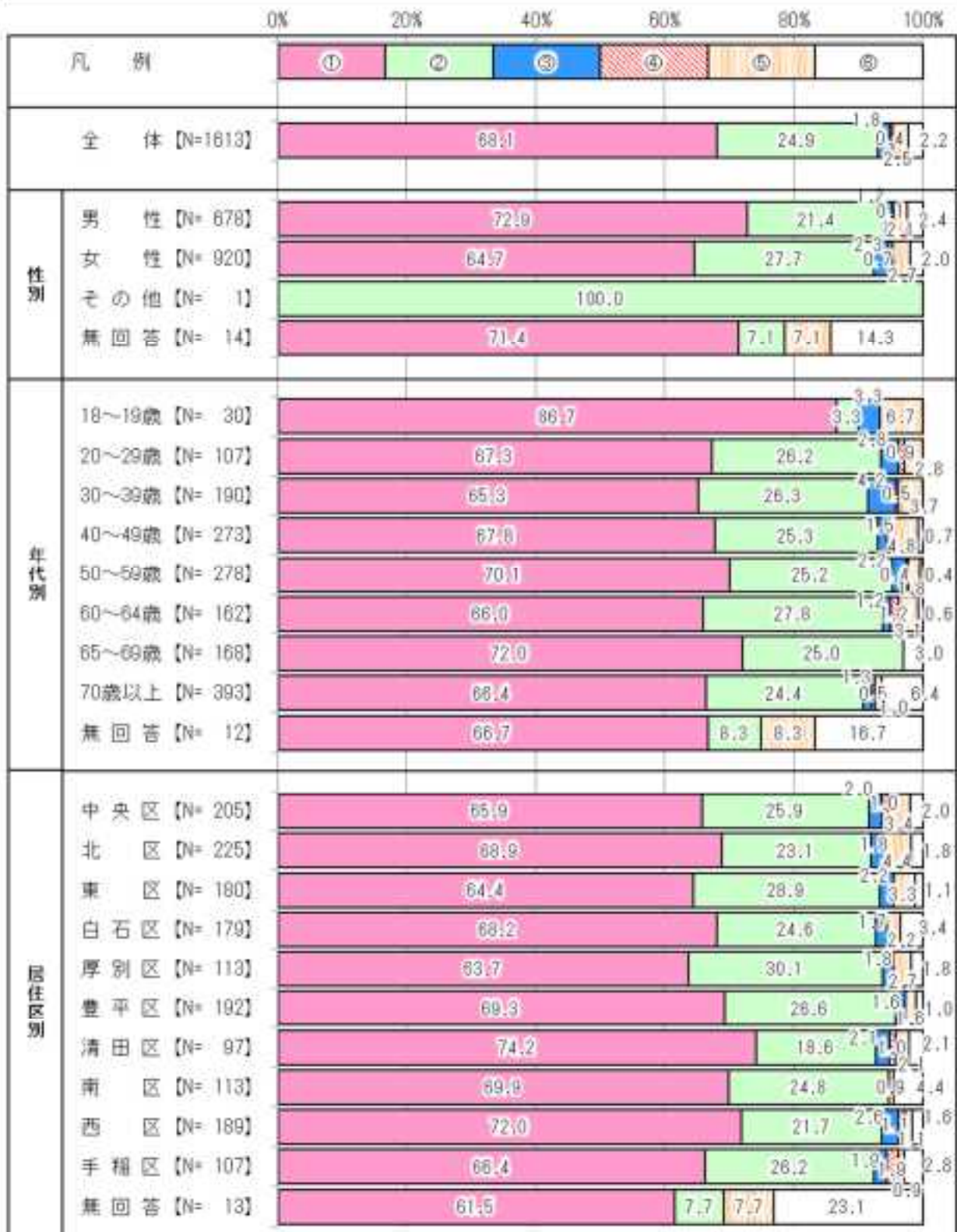
### 【年代別】

すべての年代で「満足」が65%以上となっており、特に10歳代では86.7%と最も高くなっている。

### 【居住区別】

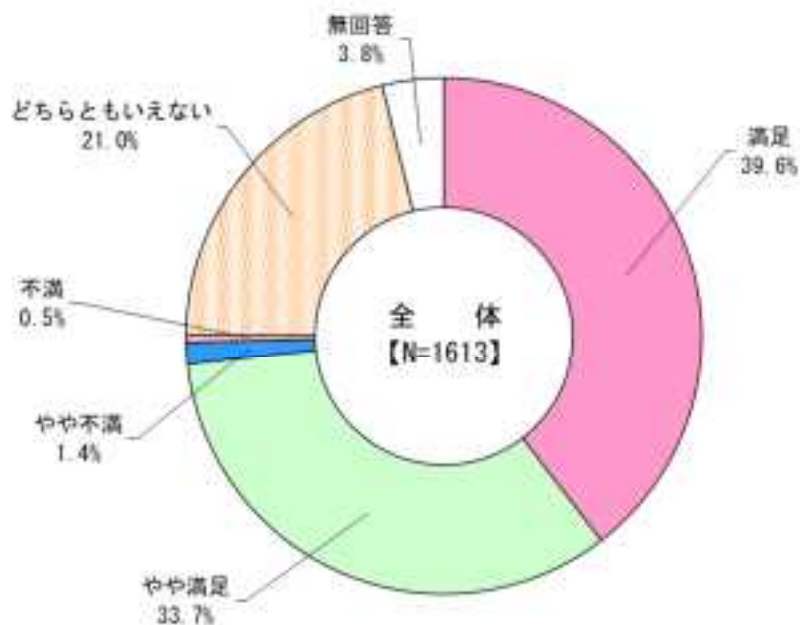
「満足」は清田区で74.2%と最も高く、厚別区で63.7%と最も低くなっている。

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答



### (3) お客さまサービス(問い合わせ対応・広報)

お客様サービスについては、「満足」(39.6%)と「やや満足」(33.7%)を合わせた割合が73.3%となっている。



#### 【対象者全体】

「満足」が39.6%と最も高くなっている。次いで、「やや満足」が33.7%、「どちらともいえない」が21.0%、「やや不満」が1.4%、「不満」が0.5%となっている。

【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「満足」が最も高く、男性が41.4%、女性が38.3%となっている。

#### 【年代別】

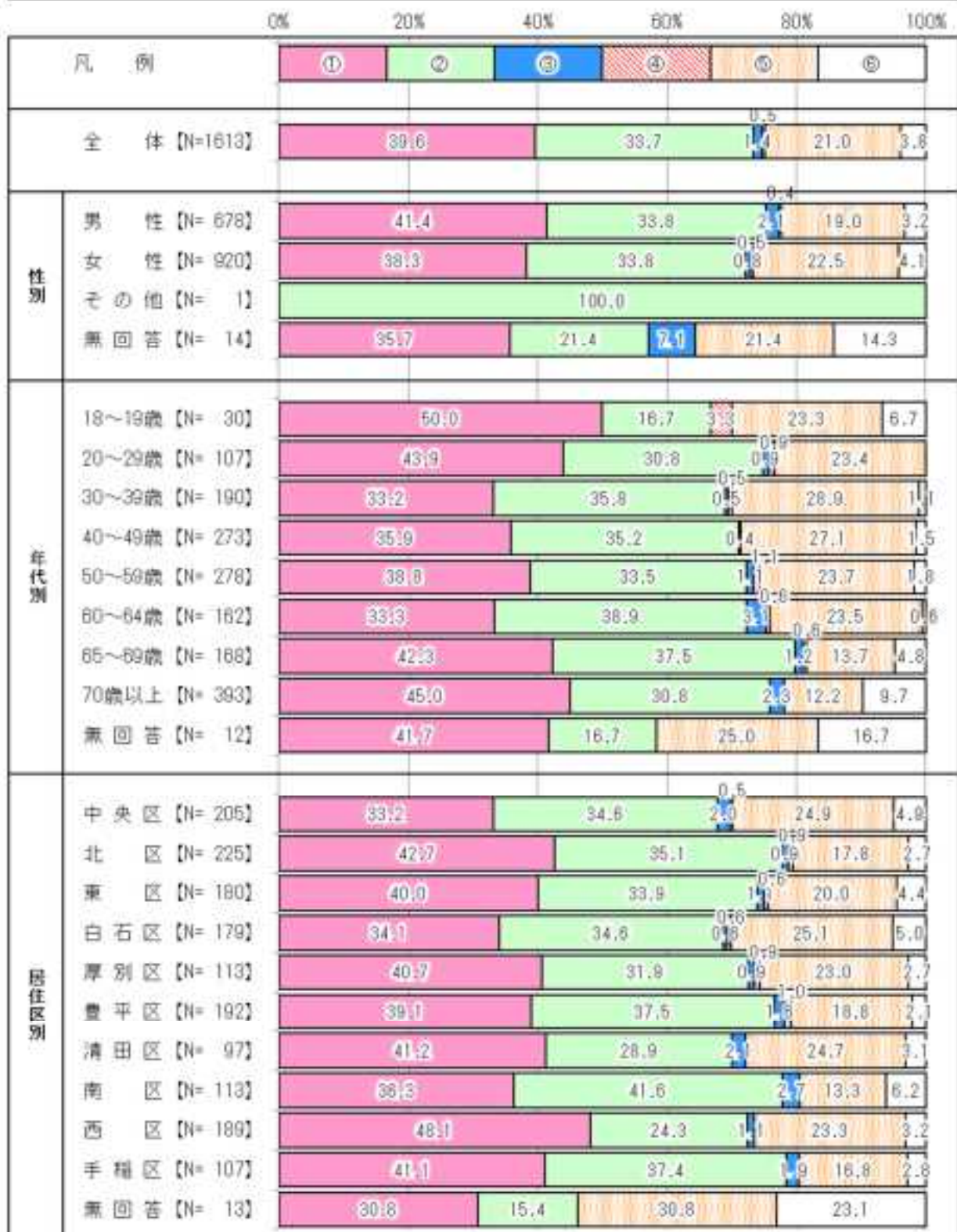
30歳代と60歳代前半を除く年代で「満足」が最も高くなっており、10歳代で50.0%と最も高い。

#### 【居住区別】

中央区、白石区、南区を除く区で「満足」が最も高くなっており、西区では48.1%と最も高い。



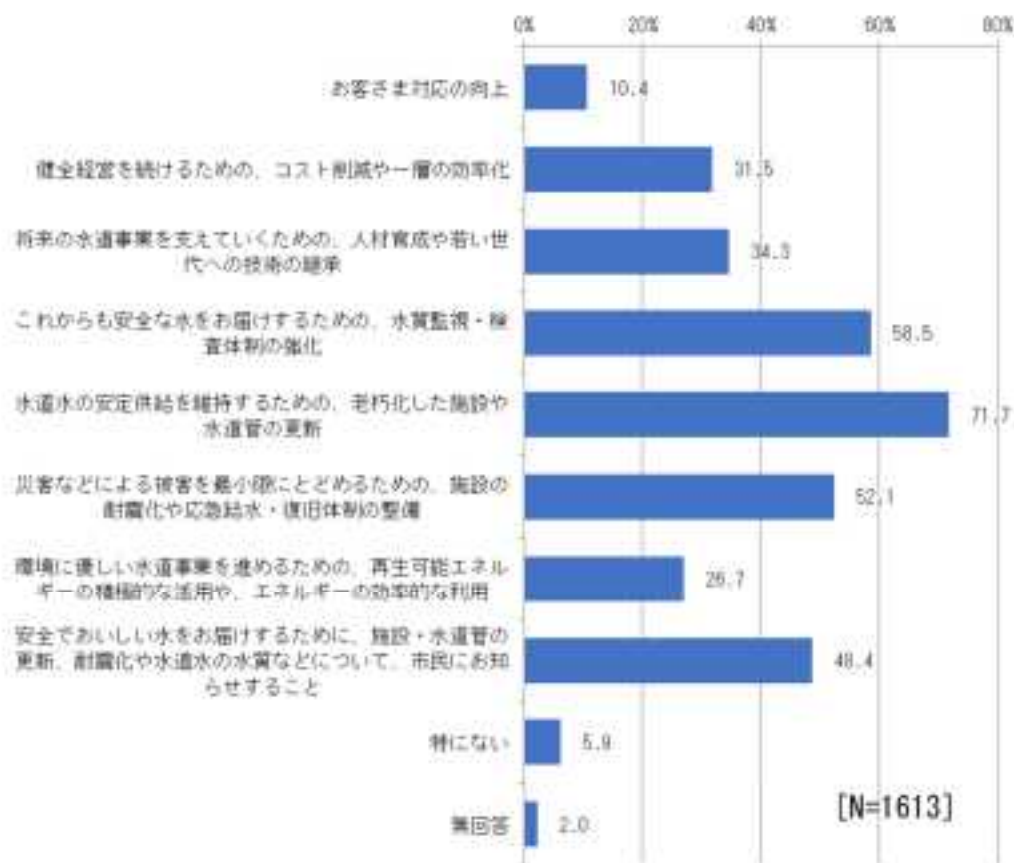
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満 ⑤どちらともいえない ⑥無回答





(4)あなたが、札幌の水道に関して、今後、一層力を入れるべきだと思う取組は何ですか。あてはまるものすべてに つけてください。

水道に関する取り組みについては、「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が71.7%と最も高くなっている。次いで、「これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化」が58.5%となっている。



### 【対象者全体】

「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が71.7%と最も高い。次いで「これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検体体制の強化」が58.5、「災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備」が52.1%である。

### 【性別】 その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が最も高く、男性は70.6%、女性は73.2%となっている。男性では「健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化」(36.6%)が、女性では「これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化」(61.7%)や「災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備」(56.5%)、「環境に優しい水道事業を進めるための、再生可能エネルギーの積極的な活用や、エネルギーの効率的な利用」(30.0%)が、それぞれ異性よりも5ポイント以上高くなっている。

### 【年代別】

「将来の水道事業を支えていくための、人材育成や若い世代への技術の継承」、「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」、「安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること」は、20歳代では全体よりも低い傾向にある。「安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること」は上の年代ほど高くなり、70歳以上では全体よりも高い58.5%となる。

### 【居住区別】

全居住区で「水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新」が最も高くなっている。清田区では「災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備」が63.9%、南区では「健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化」が42.5%と、他の居住区よりも高くなっている。

(単位：%)

	回答者数	お客さま対応の向上	健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化	技術の継承	将来の水道事業を支えていくための、人材育成や若い世代への技術の継承	これらの水道事業を安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化	水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新	災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備	環境に優しい水道事業を進めるための、再生可能エネルギーの積極的な活用や、エネルギーの効率的な利用	安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること	特になし	無回答	計
全体	1,613	10.4	31.5	34.3	58.5	71.7	52.1	26.7	48.4	5.9	2.0	341.5	
性別	男性	678	11.1	36.6	34.8	55.2	70.6	47.1	22.4	47.3	7.5	0.9	333.5
	女性	920	10.0	28.0	34.3	61.7	73.2	56.5	30.0	49.7	4.7	1.7	349.9
	その他	1	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	600.0
	無回答	14	-	14.3	7.1	7.1	21.4	7.1	14.3	14.3	7.1	71.4	164.3
年代別	18～19歳	30	13.3	36.7	30.0	60.0	46.7	60.0	43.3	33.3	16.7	3.3	343.3
	20～29歳	107	4.7	29.0	21.5	58.9	49.5	52.3	22.4	37.4	6.5	-	282.2
	30～39歳	190	8.4	28.4	33.7	56.3	68.4	52.1	30.5	39.5	7.4	0.5	325.3
	40～49歳	273	10.3	31.1	36.3	55.3	73.3	51.3	28.6	43.6	5.5	1.8	337.0
	50～59歳	278	10.1	30.2	33.8	55.8	73.7	57.2	24.5	47.5	6.5	-	339.2
	60～64歳	162	11.1	29.0	32.1	61.1	77.2	55.6	24.7	49.4	6.2	0.6	346.9
	65～69歳	168	10.7	28.0	35.1	58.3	73.8	51.8	28.6	56.0	3.6	1.8	347.6
	70歳以上	393	12.7	37.9	38.9	63.9	77.1	48.6	26.0	58.5	5.1	2.8	371.5
	無回答	12	-	-	8.3	16.7	16.7	8.3	-	8.3	-	83.3	141.7
居住区別	中央区	205	12.2	34.6	36.1	59.0	72.2	53.2	29.8	47.3	4.4	2.4	351.2
	北区	225	12.9	24.9	35.1	57.3	72.9	52.0	26.2	49.3	6.7	0.9	338.2
	東区	180	8.3	32.2	37.8	61.7	73.9	54.4	24.4	46.1	3.9	2.8	345.6
	白石区	179	7.8	32.4	34.6	58.1	73.7	52.0	27.4	46.4	7.8	1.1	341.3
	厚別区	113	9.7	25.7	33.6	58.4	68.1	49.6	22.1	46.0	5.3	0.9	319.5
	豊平区	192	12.0	33.9	31.3	59.9	67.2	48.4	27.1	47.9	7.3	-	334.9
	清田区	97	9.3	36.1	37.1	55.7	79.4	63.9	32.0	57.7	5.2	-	376.3
	南区	113	15.9	42.5	36.3	65.5	73.5	58.4	33.6	51.3	3.5	2.7	383.2
	西区	189	6.9	32.3	31.7	59.3	71.4	47.1	23.8	48.1	6.3	1.6	328.6
	手稲区	107	9.3	25.2	32.7	53.3	71.0	53.3	24.3	53.3	8.4	-	330.8
	無回答	13	-	-	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	-	84.6	138.5

対象者全体の値と比較し10%以上高い

対象者全体の値と比較し10%以上低い

### 3. 調査票

令和3年度 札幌市  
事業の効果に関する市民意識調査  
～アンケート調査へのご協力のお願い～

日ごろから、札幌市政にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

札幌市では、様々な事業を実施しておりますが、より良い事業推進のためには、その取組の効果を的確に把握し、今後の改善や見直しにつなげていく必要があります。

効果の把握としては、例えばイベントにおける入場者数など、札幌市が直接把握できるもののほか、事業を通じて提供されるサービスの利用者満足度など、市民の皆様にお聞きしなければ把握できないものもあることから、このたび、アンケートにより市民の皆様にお伺いさせていただくものです。

突然のお願いで恐縮ではありますが、趣旨をご理解いただき、可能な限りご回答くださいますようお願いいたします（なお、ご事情により回答できない場合には、ご回答いただかなくて構いません）。

●市民の皆様にご協力いただきたいこと

本調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返信してください。

●今回のアンケートの対象者の選び方

市民の皆様の中から4,000人を、くじびきのような方法（無作為抽出）で選ばせていただきました。

●今回お送りしたもの

事業の効果に関する市民意識調査（この冊子）、返信用封筒

●プライバシーの保護には十分配慮します

この調査は、皆様から無記名でご回答いただくものであり、その結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値や表としてまとめますので、個人のお名前を公表することはございません。また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用しません。

◆◆◆ご回答にあたって◆◆◆

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでもかまいません。

ご回答は、あてはまるところ（番号）に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。記入が終わった調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに令和4年3月1日（火）までに、郵便ポストへ投函してください。

本調査についてのご不明な点などがございましたら

札幌市総務局 改革推進室推進課 担当：須藤・岩淵 まで

TEL：011-211-2061

FAX：011-218-5194



令和3年度 札幌市  
事業の効果に関する市民意識調査 調査票

問1 あなたは、自分自身が健康であると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |                 |                 |          |
|-----------------|-----------------|----------|
| 1. 健康である        | 2. どちらかという健康である |          |
| 3. どちらかという健康でない | 4. 健康でない        | 5. わからない |

問2 あなたは、生活や健康福祉に関して困っていることや相談したいことについてどこに相談していますか。または、どこに相談しようと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 市の窓口（区役所や保健センターなど） | 2. 地域包括支援センター   |
| 3. 介護予防センター           | 4. 健康づくりセンター    |
| 5. 病院などの医療機関          | 6. ケアマネジャー      |
| 7. ホームヘルパー            | 8. 入居中の住宅の相談員など |
| 9. 民生委員               | 10. 福祉のまち推進センター |
| 11. 町内会               | 12. 家族          |
| 13. 親戚                | 14. 知人          |
| 15. 人権擁護委員            | 16. 老人福祉センター    |
| 17. その他（具体的に )        |                 |
| 18. わからない             | 19. 特にない        |

問3 あなたは、毎日食べている食品の安全性に関心を持ち、注意を払っていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 特に関心があり、よく注意を払っている |
| 2. 関心があり、ある程度注意を払っている |
| 3. 関心はあるが、注意を払っていない   |
| 4. 関心がない              |

問4 あなたは、孤立死<sup>※</sup>について心配がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※ 孤立死とは、周囲との交流が無く、自宅等で誰にも看取られずに一人で亡くなり、亡くなった後何日間が経過した状態で発見されることです。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 心配である     | 2. 少し心配である    |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり心配していない |
| 5. 心配していない   | 6. わからない      |

問5 あなたは、まちのバリアフリー化が進んでいると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |                   |                  |          |
|-------------------|------------------|----------|
| 1. 進んでいる          | 2. どちらかというに進んでいる |          |
| 3. どちらかというに進んでいない | 4. 進んでいない        | 5. わからない |

問6 障がいのある方にとっての地域での暮らしやすさについてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなた、またはあなたの同居のご家族で障がいのある方はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください（ここで言う「障がいのある方」とは、障害者手帳の有無に関わりません。）。

1. 本人    2. 配偶者    3. 子または子の配偶者    4. 子のうち18歳以下の子  
5. 親または配偶者の親    6. その他（祖父母・孫など）    7. いない

(2) あなたは、札幌市が、障がいのある方にとって地域で暮らしやすいまちであると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う    2. まあそう思う    3. あまりそう思わない    4. 全くそう思わない    5. わからない

問7 あなたは、現在の消防・救急体制についてどのように感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 安心できる    2. どちらかというと安心できる  
3. どちらかというと安心できない    4. 安心できない    5. わからない

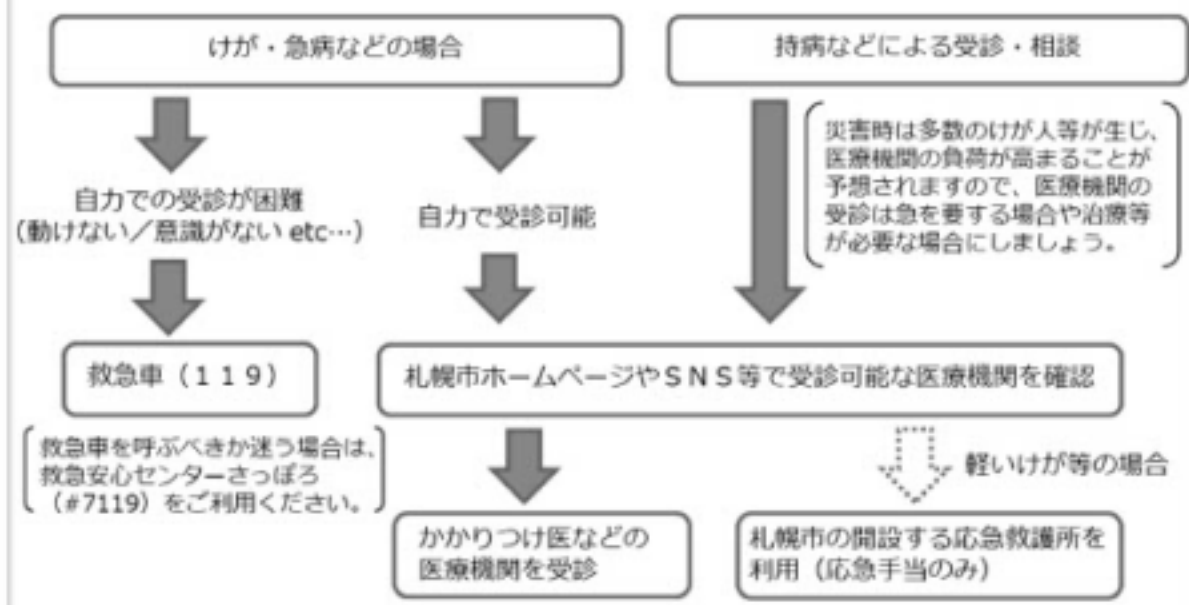
問8 災害の際の医療機関受診についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、災害発生時にけが等をした場合、どのように医療機関等にかかればよいか知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 知っていた    2. 少し知っていた    3. 知らなかった

※札幌市内で大規模な災害等が発生した場合、医療機関においてもインフラ被害や従事者の被災等により診療を続けることが困難となる恐れがあります。このため、札幌市では、災害の発生時に、その時点で受診可能な医療機関を随時、ホームページ等で発信することとしています。また、災害の規模によって各区保健センター等に応急救護所を設置し、負傷者への応急手当等を行う場合があります。

◆大規模災害の発生時における医療機関の受診の流れ



(2) あなたは、「札幌市災害時基幹病院<sup>※</sup>」の役割について知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※「札幌市災害時基幹病院」とは、札幌市内で災害が発生したとき、重症の傷病者に対し緊急手術等の必要な医療を提供する病院として札幌市長が指定した病院です。現在、市内に16箇所あります。

1. 知っていた    2. 少し知っていた    3. 知らなかった

問9 あなたは、住んでいる地域の住環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 満足している    2. やや満足している    3. どちらともいえない  
4. あまり満足していない    5. 満足していない

問10 あなたの住んでいる地域では、買い物・通院などの生活利便性の高い暮らしの場が形成されていると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う    2. まあそう思う    3. あまり思わない    4. 全く思わない    5. わからない

問11 札幌市は、多様なライフスタイルを実現できる<sup>※</sup>市街地が形成されていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※「多様なライフスタイルを実現できる」とは、利便性の高い暮らしや、自然と調和したゆとりある暮らしなど、様々なニーズに応えることができるまちであることを指しています。

1. そう思う    2. まあそう思う    3. あまり思わない    4. 全く思わない    5. わからない

問12 地域の拠点についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、普段利用している地域交流拠点<sup>※</sup>がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※地域交流拠点とは、交通結節点である主要な地下鉄・JR駅の周辺で、都市基盤の整備状況や機能集積の現況・動向などから、地域の生活を支える拠点としての役割を担う地域のほか、区役所を中心に生活利便機能が集積するなどして区の拠点としての役割を担う地域のことで、具体的には下記の17ヶ所を指します。

1. 麻生・新琴似    2. 北24条    3. 平岸  
4. 澄川    5. 真駒内    6. 宮の沢  
7. 琴似    8. 白石    9. 大谷地  
10. 新さっぽろ    11. 栄町    12. 光星  
13. 月寒    14. 福住    15. 清田  
16. 手稲    17. 篠路  
18. 利用していない    19. わからない



(2) (1)で「1」から「17」までのいずれかに○をつけた方のみにお聞きします。あなたは、普段利用している地域交流拠点が便利だと思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

(3) あなたは、下記の高次機能交流拠点<sup>※</sup>が、北海道・札幌の魅力と活力の向上に役立っていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※高次機能交流拠点とは、産業や観光、文化芸術、スポーツなど、国際的・広域的な広がりをもって利用され、北海道・札幌の魅力と活力の向上に資する高次な都市機能が集積する下記のエリアのことです。

① 観光・集客交流に資する拠点

円山動物園周辺、藻岩山麓周辺、  
モエレ沼公園・サッポロさとらんど周辺、  
札幌ドーム周辺、定山溪

1. そう思う 2. まあそう思う  
3. あまり思わない 4. 全く思わない  
5. わからない

② 上記以外の拠点

北海道大学周辺、大谷地流通業務団地、  
札幌テクノパーク、芸術の森周辺、苗穂、  
東雁来、東札幌

1. そう思う 2. まあそう思う  
3. あまり思わない 4. 全く思わない  
5. わからない

問13 あなたは、公共交通による日常の移動に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらともいえない  
4. あまり満足していない 5. 満足していない 6. 利用しない

問14 まちの景観<sup>※</sup>に関してお聞きします。各項目でそれぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。

※「景観」とは、生活の中で目に映る景色のことです。ここでは、「札幌の景観」と聞いてあなたがイメージする景色（都会の街並みや賑わいのある景色、閑静な住宅街の景色、山並みや自然に囲まれた場所の景色など）についてお答えください。

(1) あなたは、札幌の景観をどう思いますか。

1. 魅力的だ 2. やや魅力的だ 3. やや魅力に欠ける 4. 魅力に欠ける 5. わからない

(2) あなたは、まちの景観をよりよくしたいと思いますか。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまり思わない 4. 全く思わない 5. わからない

(3) あなたは、札幌市内に好きな景観がありますか。

1. はい 2. いいえ 3. わからない









(2) 次のエコライフの取組のうち、あなたが常々実践しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、車を所有していないなど、車を運転する機会がない方は、「22」に○をつけてください。

1. 使用していない部屋の灯りをこまめに消す
2. テレビの明るさ設定を変えたり（明るくしすぎない）、見る時間を短くしたりする
3. 冷蔵庫の温度設定を変えたり（冷たくしすぎない）、ドアの開け閉めを短くしたりする
4. 家電製品（照明を含む）の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ（または既に選んだ）
5. 衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない
6. 夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする
7. 温水洗浄便座の保温を切るか、保温機能を使う場合は温度を低めに設定する（または温水洗浄便座は使っていない）
8. 電気ポットや炊飯ジャーの保温時間を短くする
9. 積極的に公共交通機関を利用したり、短い距離は自転車や徒歩で移動したりする
10. 駐停車中はなるべくアイドリングストップをする（またはアイドリングストップ機能がある）
11. 車の発進時はおだやかなアクセル操作でゆっくりと加速する
12. 車の走行時は速度変化の少ない運転をする（無駄にアクセルやブレーキを踏まない）
13. 車の減速時はエンジンプレーキを使用する
14. カーエアコンの使用を控えめにする
15. 食器は余分な汚れをふき取ってから洗う
16. 洗濯は、まとめ洗いをする
17. 風呂の残り湯を洗濯などに利用する
18. 入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める
19. 買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない
20. 食材は無駄なく買って使い切る
21. 実践しているエコライフの取組はない
22. 車を運転する機会がない

問 19 生ごみ減量・リサイクルの取組として、次の中にあなたのご家庭で行っているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 水を切ってから生ごみを捨てている
2. 使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている
3. 食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている
4. 食べ残しをしないよう気をつけている
5. ダンボール箱やコンポスター容器などによる堆肥化を行っている
6. 電動生ごみ処理機を使用している
7. その他の生ごみ減量・リサイクルの取組を行っている  
(具体的に： )
8. 特に何もしていない

問 20 あなたは、日常の中で同居家族以外に、下記の人と交流する機会がありますか。①②それぞれ、あてはまるもの一つずつに○をつけてください。

※学校、職場等における交流を含みます。また、あいさつ程度も交流を含みます。

(1) 自分の世代とは異なる、 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. 全くない  
他世代の人

(2) 外国の人 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. 全くない

問 21 あなたは、「心のバリアフリー<sup>※</sup>」という言葉を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。

1. 意味も含めて知っている
2. 詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった
3. 知らなかった

問 22 札幌市においても国際社会との関係が深まる中、あなたは、姉妹・友好都市<sup>※1</sup>をはじめとした海外諸都市との往来や外国人との交流<sup>※2</sup>等を通して、異文化を理解し、世界の都市と友好を深めていくことに関心がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※1 札幌市の「姉妹・友好都市」は、ポートランド（アメリカ）、ミュンヘン（ドイツ）、瀋陽（中国）、ノボシビルスク（ロシア）、大田（韓国）の5都市です。

※2 「海外諸都市との往来や外国人との交流」とは、スポーツ、文化芸術、教育、観光、経済など様々な分野における交流を指します。

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心がない

問 23 あなたは、現在の札幌市が、子どもにとって、自然・社会・文化などの体験をしやすい環境であると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

問 24 「子どもの権利<sup>※</sup>」についてお聞きします。各項目についてお答えください。

※「子どもの権利」とは、子どもがのびのびと過ごし、健やかに成長・発達していくために大切にされなければならない子どもにとっての基本的な権利であり、札幌市では「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「参加する権利」の4つとしています。

(1) あなたは、「子どもの権利」について知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 「子どもの権利」という言葉を聞いたことがあり、内容も知っている
2. 「子どもの権利」という言葉を聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている
3. 「子どもの権利」という言葉を聞いたことはあるが、内容までは知らなかった
4. 「子どもの権利」という言葉を知らなかった

(2) あなたは、今の札幌市では、「子どもの権利」が大切にされていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問 25 あなたは、札幌市の子ども・子育て支援施策について、どの程度充実していると思いますか。各項目についてあてはまるもの一つに○をつけてください。

子ども・子育て支援施策	← 充実している ← どちらでもない → 充実していない →				
	5	4	3	2	1
子育てしやすい環境について					
①子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保	5	4	3	2	1
②放課後の子どもの生活の場など居場所づくり	5	4	3	2	1
③子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけ	5	4	3	2	1
子ども支援・子育て支援サービスについて					
④待機児童対策や子育て支援サービスの提供	5	4	3	2	1
⑤いじめや虐待から子どもを守る取組	5	4	3	2	1
経済的支援について					
⑥幼児教育・保育、医療費など子育て支援にかかる費用の軽減	5	4	3	2	1

問 26 あなたは、札幌市が、子どもを生き育てやすい環境にあると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

問 27 以下のうち、まちなかで子ども連れを見かけたときに、あなたが実践しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもが泣いていても嫌な顔をしない
2. エレベータの扉を開けてあげる
3. 地下鉄やバスなどでは親子や妊婦に席をゆずる
4. 公園や道路にゴミを捨てない
5. 自転車の乗り方のマナーを守る
6. マンションや駅の階段などでベビーカーや荷物を運んであげる
7. 危険な行動をしている子どもを見かけた時は声をかける
8. 親子にあいさつをする
9. 困っている様子の親子や妊婦には「どうしましたか?」「手伝いましょうか?」と声をかける
10. 子どもや妊婦の近くでたばこを吸わない(※未成年の方は、将来実践できそうか)
11. その他(具体的に: )
12. 実践しているものはない



<この設問は18歳以下のお子さんがある方にのみお聞きします。>

問28 各項目についてお答えください。

(1) 妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、あなたには、家族や友人・知人、各種子育て相談窓口などの相談相手や情報収集手段がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. いる（ある）  2. いない（ない） 3. 悩んだことはない

(2) (1)で「1. いる（ある）」と回答した方のみにお聞きします。

あなたは、妊娠・出産や子育てについて悩んだとき、相談や情報収集したことにより不安や負担を軽くすることができていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. いつもできている 2. だいたいできている 3. あまりできていない 4. 全くできていない

<この設問は20歳未満のお子さんがあるひとり親家庭の方にのみお聞きします。>

問29 各項目についてお答えください。

(1) あなたは、今後の生活に対して不安を感じていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 感じている  2. どちらかといえば感じている   
3. どちらともいえない 4. どちらかといえば感じていない  
5. 感じていない

(2) (1)で「1. 感じている」または「2. どちらかといえば感じている」と回答した方のみにお聞きします。

あなたは、具体的にどのようなことに不安を感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 家計 2. 仕事 3. 子育て 4. 自分の健康 5. 家事  
6. その他（具体的に： ）

<この設問からは皆様にお聞きします。>

問30 仕事と生活の調和についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、「仕事」と「育児、家事、介護、趣味などの生活」の調和がとれていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない 5. わからない

(2) あなたはどうしたら、「仕事」と「育児、家事、介護、趣味などの生活」の調和がよりとれるようになると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 長時間労働の改善や休暇が取りやすくなるなど働きやすくなる  
2. 十分な収入が得られ、仕事のやりがいが増える  
3. 家族、知人等の協力により育児、家事等の負担が減る  
4. 保育・子育て育児、家事等のサービスの充実など行政の支援が得られる  
5. その他（ ）

問31 あなたは、今の仕事にやりがいと充実感を感じていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 感じている          | 2. どちらかというと感じている |
| 3. どちらかというと感じていない | 4. 感じていない        |
| 5. わからない          | 6. 今は仕事をしていない    |

問32 スポーツに関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、この1年間に運動・スポーツを行いましたか。行った場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

※運動・スポーツには、健康づくりを意識して日常生活で行う軽い運動（徒歩通勤、自転車通勤、階段の積極的な利用など）も含まれます。運動・スポーツを行わなかった場合は、「39」または「40」のいずれかに○をつけてください。

※障がいに応じた用具やルールの修正などがある競技は、もとの競技に含まれます。

例：車いすマラソン → 2. ランニング（ジョギング、マラソン）

ブラインドサッカー → 25. サッカー、フットサル

- |  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| 1. ウォーキング、散歩<br>(健康づくりを意識した階段の上り下りなどを含む) | 2. ランニング（ジョギング、マラソン）                 |
| 3. 自転車、サイクリング                            | 4. トレーニング（自宅で行う筋トレ、ストレッチなどの運動を含む）    |
| 5. 体操（ラジオ体操、エアロビクス、ヨガ、器械体操などを含む）         | 6. なわとび                              |
| 7. ダンス（ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊りなどを含む）           | 8. 登山、ハイキング（オリエンテーリングなどを含む）          |
| 9. フリークライミング、ボルダリング                      | 10. 陸上競技                             |
| 11. スキー                                  | 12. スノーボード                           |
| 13. スケート                                 | 14. カーリング                            |
| 15. アイスホッケー                              | 16. その他のウィンタースポーツ<br>(具体的に： )        |
| 17. キャンプ、海水浴                             | 18. 釣り                               |
| 19. マリンスポーツ（ボート、スキューバダイビングなどを含む）         | 20. 水泳（水中ウォーキング、アクアエクササイズを含む）        |
| 21. 卓球                                   | 22. バドミントン                           |
| 23. テニス、ソフトテニス                           | 24. 野球（キャッチボールなどを含む）                 |
| 25. サッカー、フットサル                           | 26. バレーボール（ソフトバレーボールなどを含む）           |
| 27. バスケットボール                             | 28. ソフトボール                           |
| 29. ドッジボール                               | 30. ラグビー、タグラグビー                      |
| 31. ボウリング                                | 32. パークゴルフ（グラウンドゴルフなどを含む）            |
| 33. 弓道、アーチェリー、射撃                         | 34. ゲートボール                           |
| 35. ゴルフ（練習場、シミュレーションゴルフなどを含む）            | 36. ローラースポーツ（スケートボード、インラインスケートなどを含む） |
| 37. 武道・格闘技（柔道、剣道、空手など）                   | 38. その他<br>(具体的に： )                  |
| 39. スポーツを行えなかった                          | 40. スポーツをする気がなかった                    |

- (2) (1)で「1」から「38」までのいずれかに○をつけた方にのみお聞きします。あなたが、(1)で答えた運動・スポーツを行った日数を全部合わせると、1年間で何日くらいになりますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。
- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 週に5日以上 (年251日以上)    | 2. 週に3日以上 (年151～250日) |
| 3. 週に2日以上 (年101日～150日) | 4. 週に1日以上 (年51日～100日) |
| 5. 月に1～3日 (年12日～50日)   | 6. 3ヶ月に1～2日 (年4日～11日) |
| 7. 年に1～3日              |                       |

問33 あなたは、この1年間に(テレビなどではなく)直接スポーツを観戦しましたか。観戦した場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、直接には何も観戦しなかった方は「16」だけに○をつけてください。

- |                                  |                              |               |
|----------------------------------|------------------------------|---------------|
| 1. プロ野球                          | 2. プロサッカー                    | 3. プロバスケットボール |
| 4. フットサル (Fリーグ)                  | 5. マラソン                      | 6. ゴルフ        |
| 7. 相撲                            | 8. 格闘技                       | 9. ラグビー       |
| 10. ウィンタースポーツ                    | 11. その他のプロスポーツ (具体的に: _____) |               |
| 12. アマチュアの野球 (児童、生徒、学生を含む)       | 13. アマチュアのサッカー (児童、生徒、学生を含む) |               |
| 14. アマチュアのバスケットボール (児童、生徒、学生を含む) |                              |               |
| 15. その他のアマチュアスポーツ (具体的に: _____)  |                              |               |
| 16. 直接には何も観戦しなかった                |                              |               |

問34 文化芸術についてお聞きします。各項目にお答えください。

- (1) あなたは、札幌市が、誰もが文化芸術に親しむことができる環境であると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。
1. とてもそう思う 2. まあそう思う 3. あまり思わない 4. 全く思わない 5. わからない
- (2) あなたは、住んでいる地域での文化的な環境<sup>※</sup>に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。
- ※文化的な環境とは、文化芸術を鑑賞したり、習い事など文化芸術活動に参加したりする機会のほか、まちの文化財の保存・整備など、住んでいる地域の文化的な環境のことです。
1. 満足している 2. まあ満足している  
3. あまり満足していない 4. 満足していない 5. わからない

問 35 生涯学習についてお聞きします。各項目にお答えください。

(1) 次にあげるもののうち、あなたがいま生涯学習<sup>※</sup>として取り組んで（学んだり、活動したりして）いるものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※ 生涯学習とは、学校における教育や学習のみにとどまらず、自らの意思と選択によって、人生のあらゆる過程で、各人の興味・関心や生活領域に応じ行われる、様々な学習活動を総称するものです。

1. 芸術・工芸・芸能・音楽に関すること
2. 健康・スポーツに関すること（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
3. 家庭生活に関する実用的なこと（料理、洋裁、編み物など）
4. 外国語・歴史・文学などの教養を高めること
5. 職業上必要な知識・技能の習得や、資格を取得すること
6. 社会問題・市民生活に関すること（少子高齢化、情報化、国際理解、環境など）
7. 社会貢献活動（町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など）
8. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
9. していない

(2) (1)で1～8に○をつけた方のみにお聞きします。あなたは、現在の学習や活動の環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらかという満足していない
4. 満足していない
5. わからない

問 36 あなたは、ご自身が「社会や他人の役に立っている」、「社会や他人から必要とされている」など、社会の一員として役割を持っていると感じることがありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 日頃から感じている
2. たまに感じることもある
3. あまり感じることはない
4. 全く感じることはない
5. わからない

問 37 次にあげるまちづくり活動<sup>※</sup>のうち、あなたが継続的に行っていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※ まちづくり活動とは、町内会や老人クラブ、PTA、商店街、ボランティア団体、NPO等の市民まちづくり団体が行う活動に参加するなど、快適な生活空間の確保、地域社会における安全及び安心の推進など、暮らしやすいまちを実現するための活動全般を指します。

1. ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守
  2. 近隣のごみ拾い・清掃
  3. 地域交流行事（お祭りや運動会、盆踊り、地域サロン）への参加
  4. 雪捨てマナーの遵守や凍結道路への砂まき
  5. 自宅周辺道路の除雪や、福祉除雪などによる地域住民間の除雪支援
  6. 寄附や募金
  7. 通学路などでの安全確認・交通安全啓発運動への参加
  8. 街路樹梢への花植えなど地域の緑化活動への参加
- ※選択肢は次のページに続きます

9. 高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認
10. 健康づくり活動への参加、病気を抱える人・高齢者・障がい者・要介護者への支援など、保健、医療、福祉の増進に関する取組
11. リユースやリサイクル、食品ロスの削減など、環境の保全に関する取組
12. 子どもの見守り、声かけ、子育てサロンへの参加など、子どもの健全育成に関する取組
13. 音楽や演芸等による地域や福祉施設での公演・発表会、伝統文化の保存、継承
14. 防災訓練への参加
15. 上記以外で、町内会や老人クラブ、PTA、商店街、ボランティア団体、NPO等、市民まちづくり活動団体が行う活動への参加
16. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
17. 参加・活動していることはない

問38 あなたの市政への関心や参加について、もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 関心があり、ある程度の時間や労力をかけても積極的に参加したい
2. 関心があり、負担が少なく手軽に参加できるものであれば参加したい
3. 関心はあるが、参加したいとは思わない
4. 関心はないが、魅力的と思える条件や参加の依頼・誘い等、きっかけがあれば参加を考えても良い
5. 関心がなく、参加したいとも思わない
6. わからない

問39 市政への参加の機会についてお聞きします。各項目にお答えください。

(1)～(5) 札幌市が設けている市民参加の機会<sup>※</sup>について、それぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。※市民参加の機会については次のページで解説しています。

(1) あなたは、説明会・意見交換会に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある
2. 知っているが参加したことはない
3. 知らない

(2) あなたは、パブリックコメントに意見を提出したことがありますか。

1. 意見を提出したことがある
2. 知っているが意見を提出したことはない
3. 知らない

(3) あなたは、シンポジウム・フォーラムに参加したことがありますか。

1. 参加したことがある
2. 知っているが参加したことはない
3. 知らない

(4) あなたは、ワークショップに参加したことがありますか。

1. 参加したことがある
2. 知っているが参加したことはない
3. 知らない

(5) あなたは、審議会などにおける市民委員の公募に応募したことがありますか。

1. 応募したことがある
2. 知っているが応募したことはない
3. 知らない



※（参考）札幌市が設けている市民参加の機会

説明会・意見交換会	皆様に集まっていただき、市民と市が直接向き合って、説明や意見交換を行うもの
パブリックコメント	市が作成した施策に関する案をホームページや冊子などで公表し、皆様から意見をいただくもの
シンポジウム・フォーラム	大勢の出席者が参加して行う公開での討論を行うもの
ワークショップ	皆様に集まっていただき少人数のグループで話し合い、意見や提案をまとめるもの
審議会	学識経験者や地域住民、公募市民などから構成される委員が、議論や検討を行うもの

問40 あなたは、今後、より多くの市民が市政に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。もっともあてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 参加に不慣れな人や進んで発言することが苦手な人でも意見を出しやすい環境であること
2. 参加をより身近に感じられるよう、参加の仕組みや方法、事例などについて具体的な情報提供をすること
3. 参加の機会に関する情報（開催情報など）がより分かりやすく、入手しやすくなること
4. 意見が反映された事例や反映されなかった理由が示されるなど、市民の意見が大切に扱われていると実感できること
5. わからない
6. 特に必要なことはない

問41 札幌の水道についてお聞きします。各項目にお答えください。

(1)～(3)あなたは、札幌の水道に関する次の事柄についてどのくらい満足していますか。それぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。また、「3. やや不満」「4. 不満」に○をつけた方は、具体的な理由をお書きください。

(1) 止まることなく水道水を安定してお届けすること  
(事前にお知らせする水道管の工事などの場合を除く)

1. 満足      2. やや満足      3. やや不満      4. 不満      5. どちらともいえない

【具体的な理由： \_\_\_\_\_】

(2) 安全で良質な水道水をお届けすること

1. 満足      2. やや満足      3. やや不満      4. 不満      5. どちらともいえない

【具体的な理由： \_\_\_\_\_】

(3) お客さまサービス（問い合わせ対応・広報）

1. 満足      2. やや満足      3. やや不満      4. 不満      5. どちらともいえない

【具体的な理由： \_\_\_\_\_】

(4) あなたが、札幌の水道に関して、今後、一層力を入れるべきだと思う取組は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. お客さま対応の向上
2. 健全経営を続けるための、コスト削減や一層の効率化
3. 将来の水道事業を支えていくための、人材育成や若い世代への技術の継承
4. これからも安全な水をお届けするための、水質監視・検査体制の強化
5. 水道水の安定供給を維持するための、老朽化した施設や水道管の更新
6. 災害などによる被害を最小限にとどめるための、施設の耐震化や応急給水・復旧体制の整備
7. 環境に優しい水道事業を進めるための、再生可能エネルギーの積極的な活用や、エネルギーの効率的な利用
8. 安全でおいしい水をお届けするために、施設・水道管の更新、耐震化や水道水の水質などについて、市民にお知らせすること
9. 特になし

最後にあなたご自身のことについてお聞きします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

1. 男性
2. 女性
3. その他

F 2 あなたの年齢は（令和4年2月1日現在）

1. 18～19歳
2. 20～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～64歳
7. 65～69歳
8. 70歳以上

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか。

1. 中央区
2. 北区
3. 東区
4. 白石区
5. 厚別区
6. 豊平区
7. 清田区
8. 南区
9. 西区
10. 手稲区

F 4 同居のご家族に、18歳以下のお子さんはいいますか。

1. いる
2. いない

ご協力ありがとうございました。同封の封筒に入れて、3月1日（火）までに投函してください。